

鹿島町立滝尾小学校

体育館・食堂棟建設工事

(建築工事)



建築設計・監理

株式会社 **創新建築設計事務所**

金沢市増泉4丁目9番35号 電話42-2838番(代)

13 左官工事

1. 外装廻りに使用される珪藻土塗りは、珪藻土にセメントを混ぜて塗り上げる。
2. 外装、その他外部廻り吹付材(吹付珪藻土等)は、在来化学モルタル(自和化学、清水化学等)の各社製品又は同等品以上とする。
3. 外装、躯体下面の貫通、小穴等は、防水剤を以てシール、補修のセラー掛り等、防水、躯体面不貫通の多し、場合により、珪藻土を施す。(割合は係員の指示)
4. 金骨前火放覆は、基準法に準じ耐火構造の指定を要するとし、若し耐火板覆は、底柱、深さ20mm以上とする。
5. ALK板エポキシ塗は、吉野石膏(株)製品又は同等品以上とし、下地、目地処理の上塗りとする。

14 建具工事

1. アルミ建具 共通仕様書(16.1.1)～(16.1.3) B種程度、強度…240kg/m²、気密性…8、水密性…30、枠厚20mm(特記の場合)、内装用サッシ使用の事
2. 防火性能証明書提出の建具は、YKK、不二、新日鐵の製品とし、防火、煙告知器、電動(電動時防火)の除去、鋼板の表面処理は、ボタ付処理、鋼板塗料、直塗、合成樹脂顔料の外塗りとする。防火以外の鋼製建具は上記に準ずる
3. 木製建具 建具材の種類は共通仕様書(16.9.1表)B種とする。フラッシュアップ化粧、指輪は専木と使用する
4. 建具金物 マスターキーの製作とする。1カレバクマ3個、シガー錠は、1ヶ所につき3個の錠と製作する。戸は亜鉛メッキとし、その他建具金物は全ステンレス製とする。
5. 網戸の網は、ステンレス製とする。

15 ガラス工事

1. 硝子カーは、日本硝子、旭硝子、セキウ硝子の各社製品とする。
2. 硝子の硝子は、シリコンシリンドル止めとする。
3. 網入り硝子、切断口は、防錆処理を施すものとする。

16 塗装工事

1. 塗料は、JIS規格品採用の事。
2. 塗料カーは、日本ペイント、関西ペイント、大同ペイント、ロフペイントの各社製品、又は同等品以上とする。
3. 漆地、シロ漆は、共通仕様書(17.2.2表)B種以上とする。
4. 構造用遮断金物は、精製アルミ焼付塗りとする。
5. 木部、工口、床面、接合部は全アルミ塗りとする。
6. 塗料記号

記号	名称	種別(共通仕様書)
C.L	カラーラッカー	B種
O.S.L	オイルラッカー	
O.P	油性顔料ペイント	外部塗料は2種以上
	合成樹脂顔料ペイント	内部、木部は1種
V.P	塩化ビニル樹脂エポキシ	B種
E.P	塩化ビニル系合成樹脂エポキシペイント	B種
シラン	シラン樹脂アス	B種

17 内装工事

1. ビール長尺フローリングは、シコルHibon 25(マール)程度同等以上
2. 体育館用床材は、特殊防カビ抗菌剤の1等品(下地コンクリート)
3. 化粧用フローリングは、JIS A6901の規格品とし、貼付工法は、スタップ工法、釘工法、釘付工法とする。
4. 樹脂塗料は、アクリルエポキシ樹脂、ABC商会(ケイ)エポキシ樹脂工法又は同等品以上
5. ビールフローリングは、エポキシ系製品程度同等以上とし、防錆処理を要する

18 家具工事

家具は、家具製作所の製作とし、製作後の作成に承認を得る製作の事

19 雑工事

1. 黒板、指し板は、青黒板製作所KK、E型KK又は同等品以上
 - 平面黒板 石灰黒板、緑黒板
 - 行事黒板
 - 献立黒板
 上記黒板は全ステンレス付、指し板は、指し板、Tラス、下地ニニマシラ、指し板、指し板

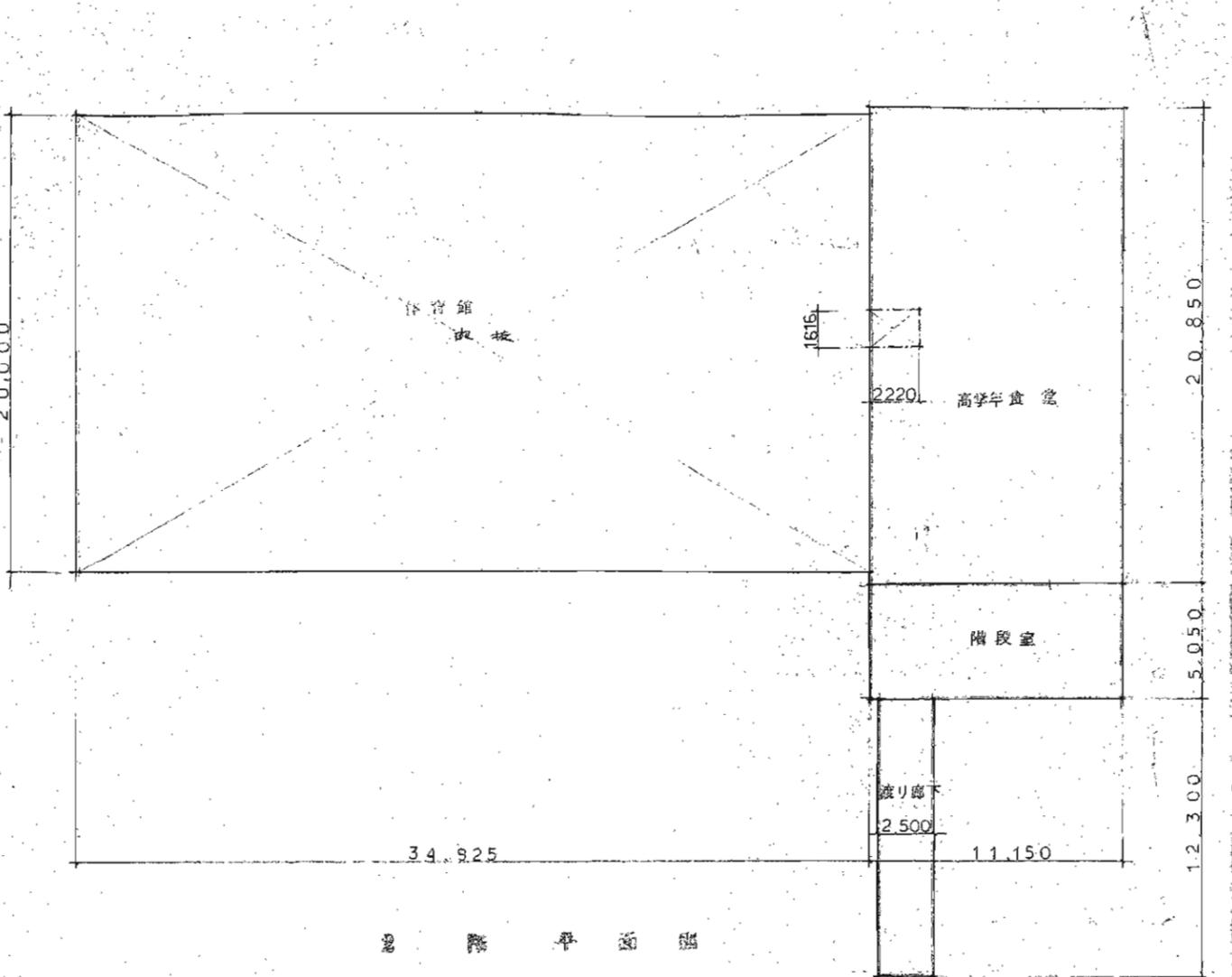
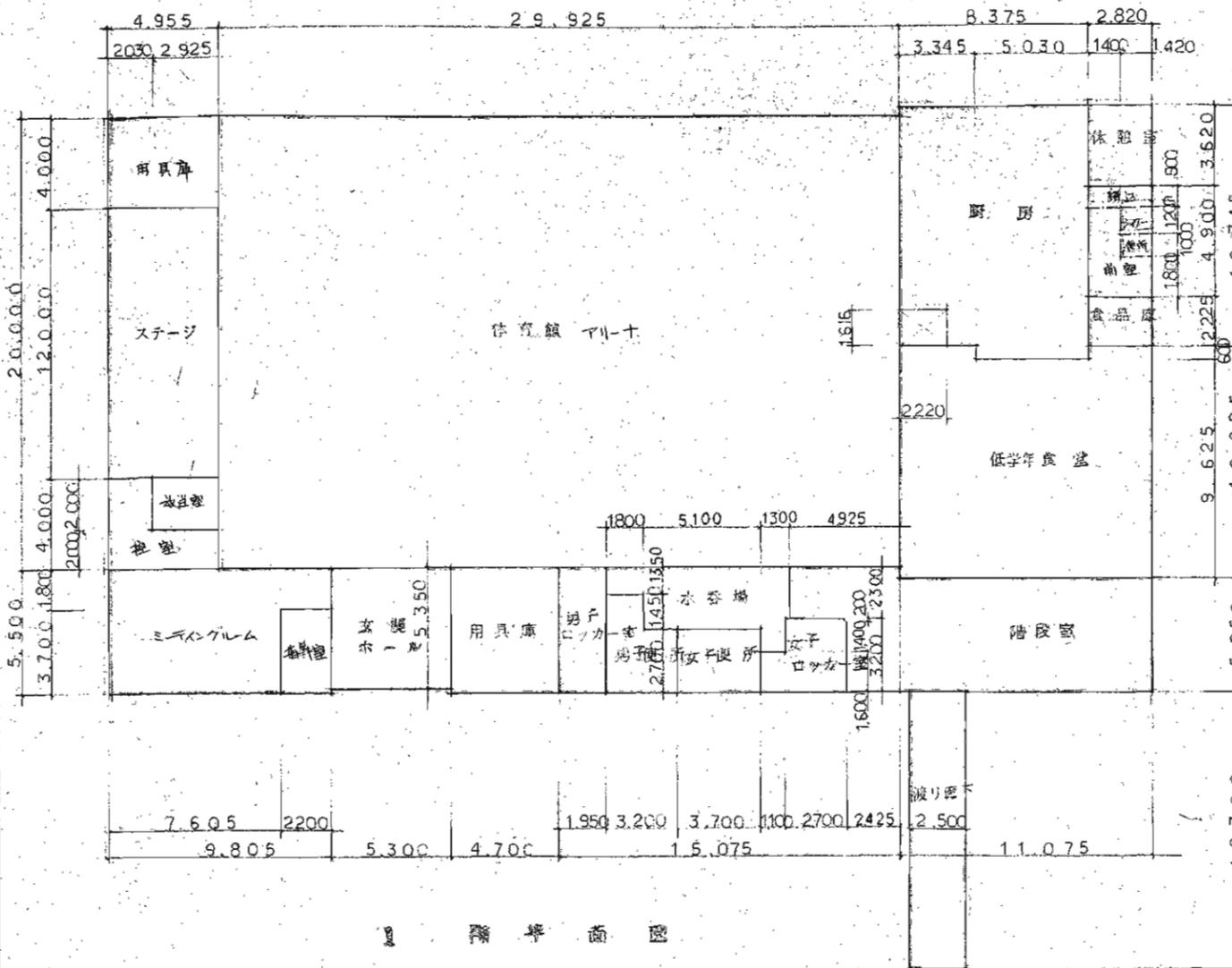
20 その他

1. 設備配管等の外壁天井の内部の補修は建築工事とする

21 既設建物改修工事

1. 防火シャッター改修工事 既設シャッターを、煙感連動型防煙シャッターに改修する。
2. ガラス入管工事 既設ガラスを、網入りガラスに取替える。
3. 電気室区画工事 既設構造物を、耐火構造の耐火区画とする。

上記工事は、現建築基準法の防火区画、及び煙感連動型防煙シャッターの取替は、既設の取替は、面会して工事とする。



体育館平面図

食堂平面図

階	用途	面積	計	
1階	体育館	697.60	0	697.60
1階	ロッカールーム	171.95	0	171.95
1階	食堂	2,335.232	48.48	466.01
1階	階段室	105.79	87.06	192.85
合計		1208.87	319.54	1528.41
建築面積				1226.41

階	用途	面積	計
1階	体育館	20.0 × 29.925	= 598.50
1階	ステージ	12.0 × 4.955	= 59.46
1階	浴室	4.955 × 2.0 + 2.03 × 2.0	= 13.97
1階	浴室	2.0 × 2.925	= 5.85
1階	用具庫	4.955 × 4.0	= 19.82
計			697.60

階	用途	面積	計
1階	ロッカールーム	3.7 × 7.605 + 1.8 × 9.805	= 45.79
1階	更衣室	3.7 × 2.2	= 8.14
1階	女更衣室	4.835 × 5.3	= 28.36
1階	用具庫	5.5 × 4.7	= 25.85
1階	男子便所	2.7 × 3.2 + 1.45 × 1.5	= 11.25
1階	ロッカールーム	5.5 × 1.95	= 10.73
1階	女子便所	2.7 × 3.7	= 9.99
1階	ロッカールーム	1.6 × 1.1 + 3.2 × 2.7 = 0.202 × 1/2	= 10.38
1階	水容器	1.8 × 1.35 + 2.8 × 5.1 + 1.1 × 1.6 + 1.3 × 2.5	= 21.46
計			171.95

階	用途	面積	計
1階	低学年食堂	9.625 × 11.075 + 0.6 × (3.345 × 2.7)	= 110.22
1階	休憩室	3.62 × 2.82	= 10.21
1階	高学年食堂	4.9 × 2.82	= 13.82
1階	食品庫	2.225 × 2.82	= 6.27
1階	厨房	10.745 × 8.375 + 0.6 × 5.03	= 93.01
1階	階段室		計 233.55
1階	高学年食堂	20.85 × 11.15	= 232.48
計			466.01

階	用途	面積	計
1階	物置室	5.05 × 11.075 + 2.425 × 3.2 + 2.8 × 2.925 + 0.202 × 1/2	= 75.04
1階	渡り廊下	12.3 × 2.5	= 30.75
計			計 105.79
1階	階段室	5.05 × 11.15	= 56.31
1階	渡り廊下	12.3 × 2.5	= 30.75
計			87.06
計			192.85

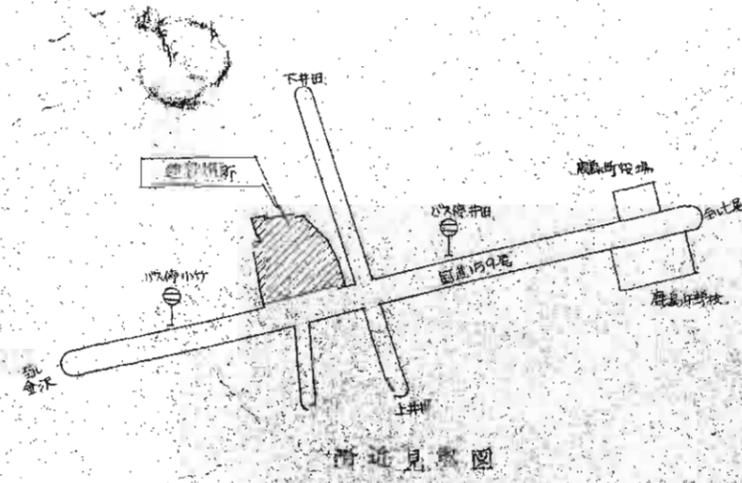
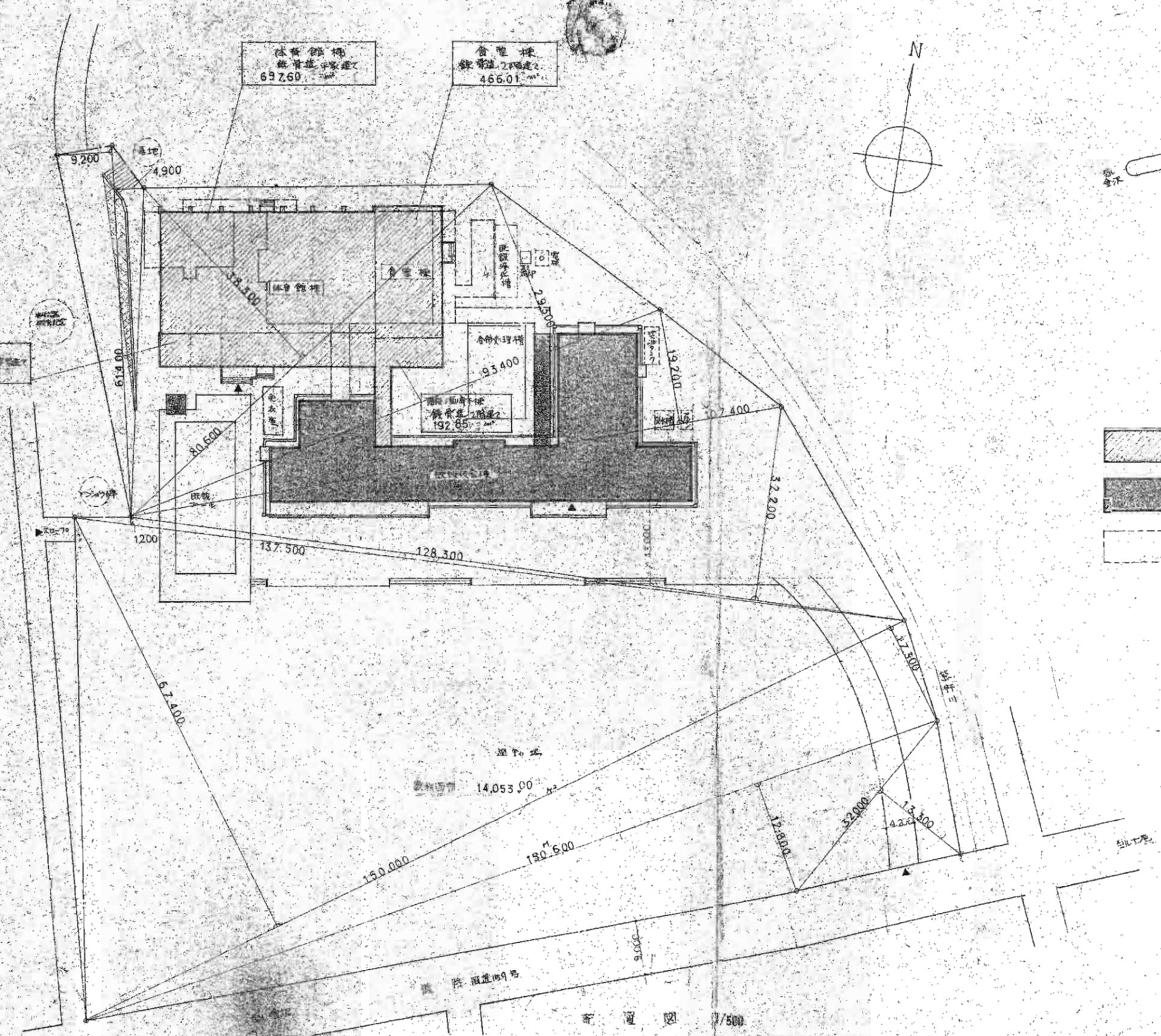
外部仕上表

床	中木	壁	屋根	備考
床	ALC断	ALC断	ALC断	
床	ALC断	ALC断	ALC断	

室内仕上表

室名	床	中木	壁	天井	天井高	電線	備考
1階 体育館内	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	
1階 玄関	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.750	○	
1階 図書室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	
1階 男子トイレ	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.650	○	
1階 女子トイレ	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	
1階 食堂	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	3.000	○	
1階 調理室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.800	○	
1階 倉庫	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	
1階 更衣室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.400	○	
1階 洗面室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.430	○	
1階 脱衣室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.450	○	
1階 浴室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.500	○	
1階 高学年食堂	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	3.140	○	
2階 洋室	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	
2階 廊下	ALC断	ALC断	ALC断	ALC断	2.600	○	

注記：内部合板仕上の柱型、出隅部分には木製角木φ30、OP:加OSLを計り付

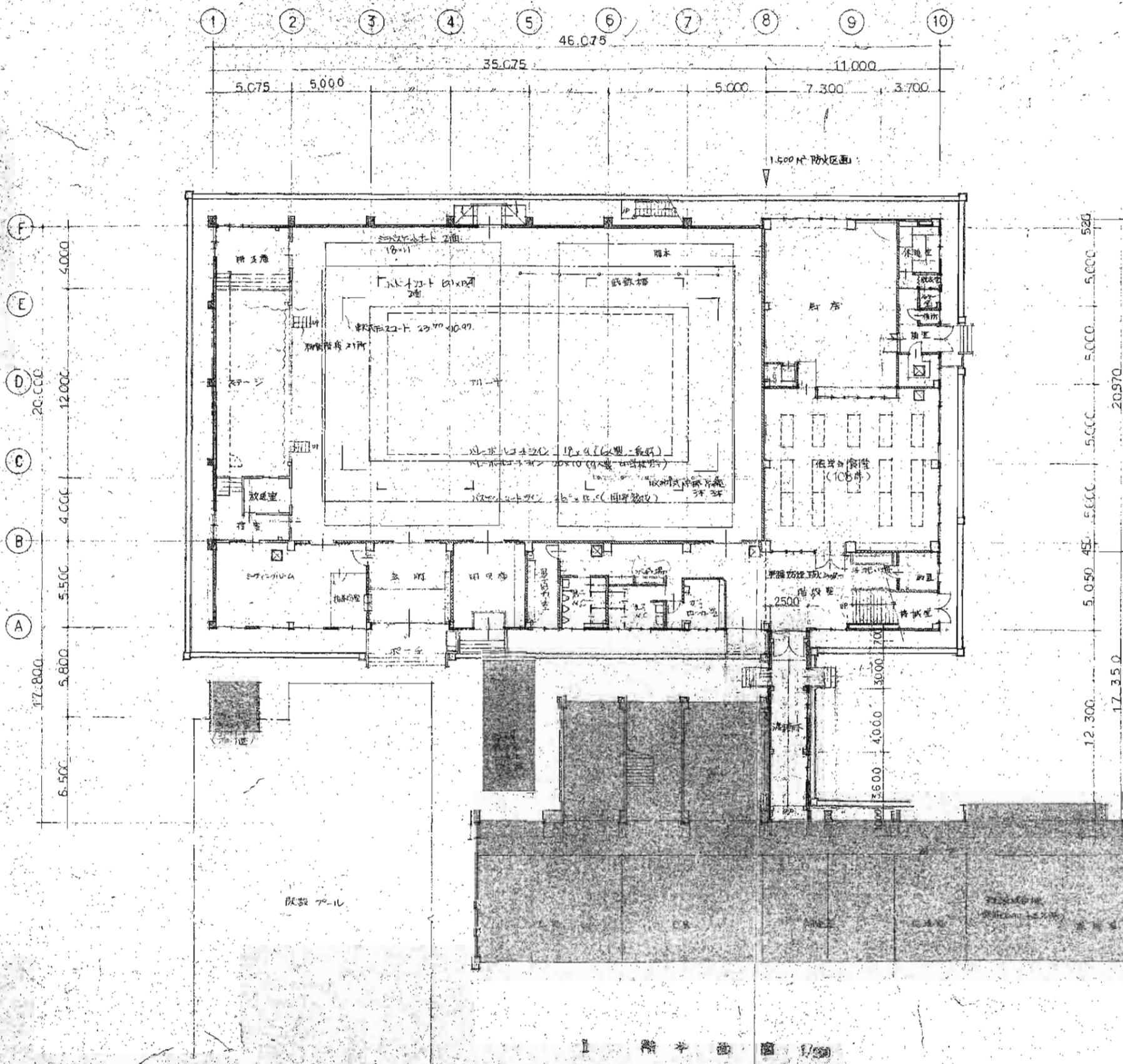


凡例

- 今回建設建物
- 既設校舎跡地
- 既設校舎跡地(取壊撤去)

敷地面積計算表

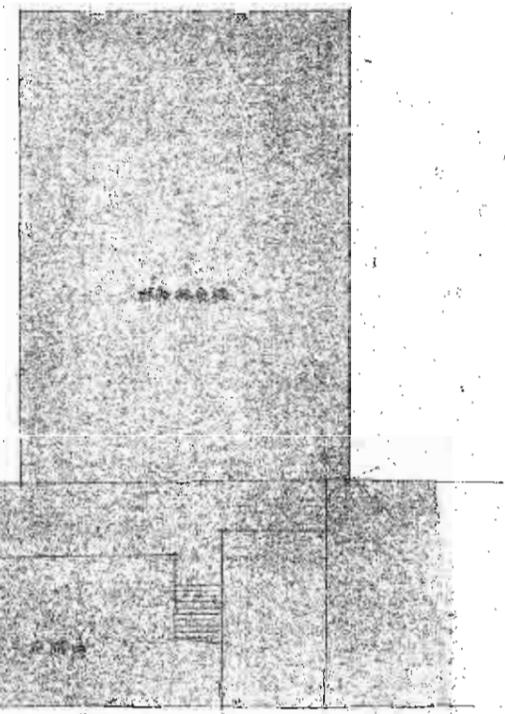
32.0	x	13.3	x	1/2	212.80
150.6	x	12.8	x	1/2	963.84
150.0	x	17.3	x	1/2	1297.50
150.0	x	67.4	x	1/2	5055.00
137.5	x	1.2	x	1/2	82.50
128.3	x	32.2	x	1/2	2065.63
107.4	x	19.2	x	1/2	1031.04
93.4	x	29.3	x	1/2	1368.51
80.6	x	38.3	x	1/2	1543.49
61.4	x	4.9	x	1/2	150.43
61.4	x	9.2	x	1/2	282.44
					14,052.98

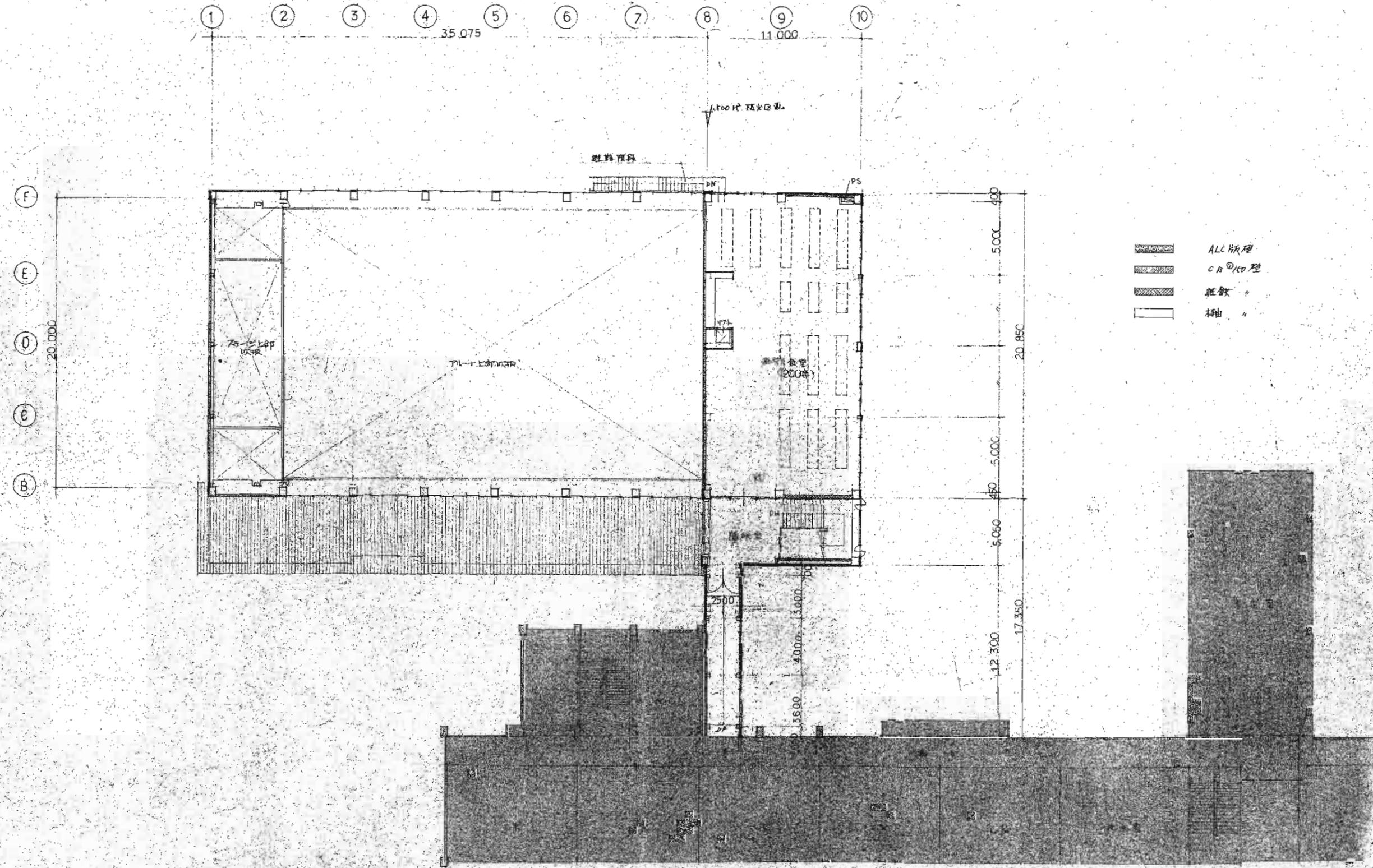


面積表

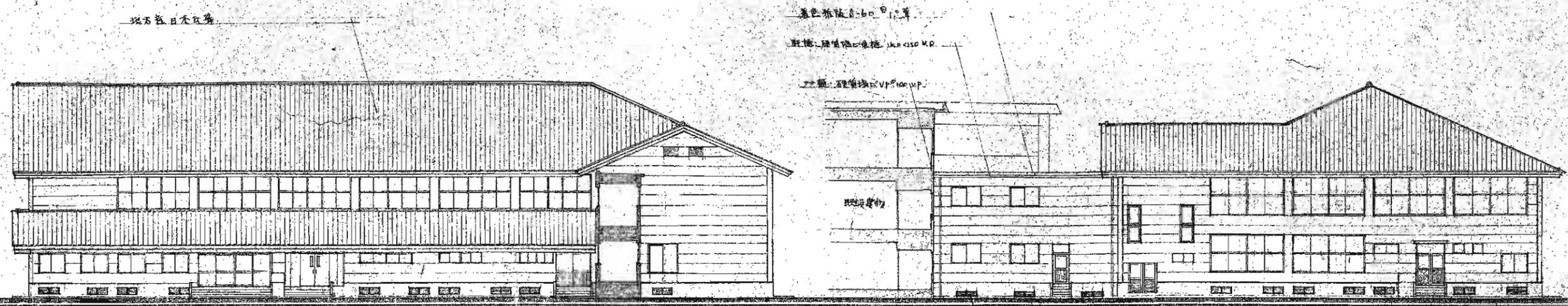
階	床面積	天井	廊下	計	
1階	697.60	171.95	233.53	105.79	1208.87
2階	0	0	232.48	67.06	319.54
計	697.60	171.95	466.01	192.85	1528.41

- 凡例
- ALC版壁
 - CS床
 - 既設
 - 木軸
 - 床下根拠口 715製 600角



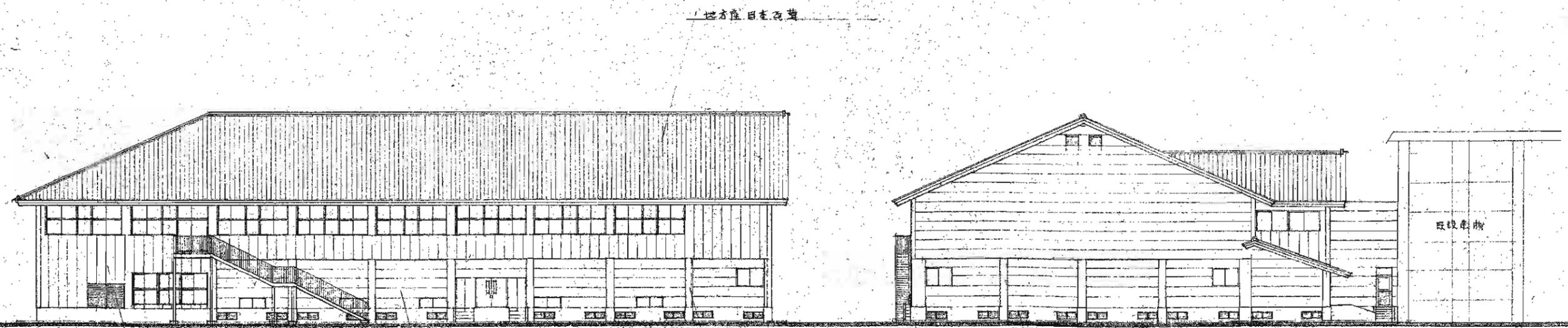


2階平面図 1/200



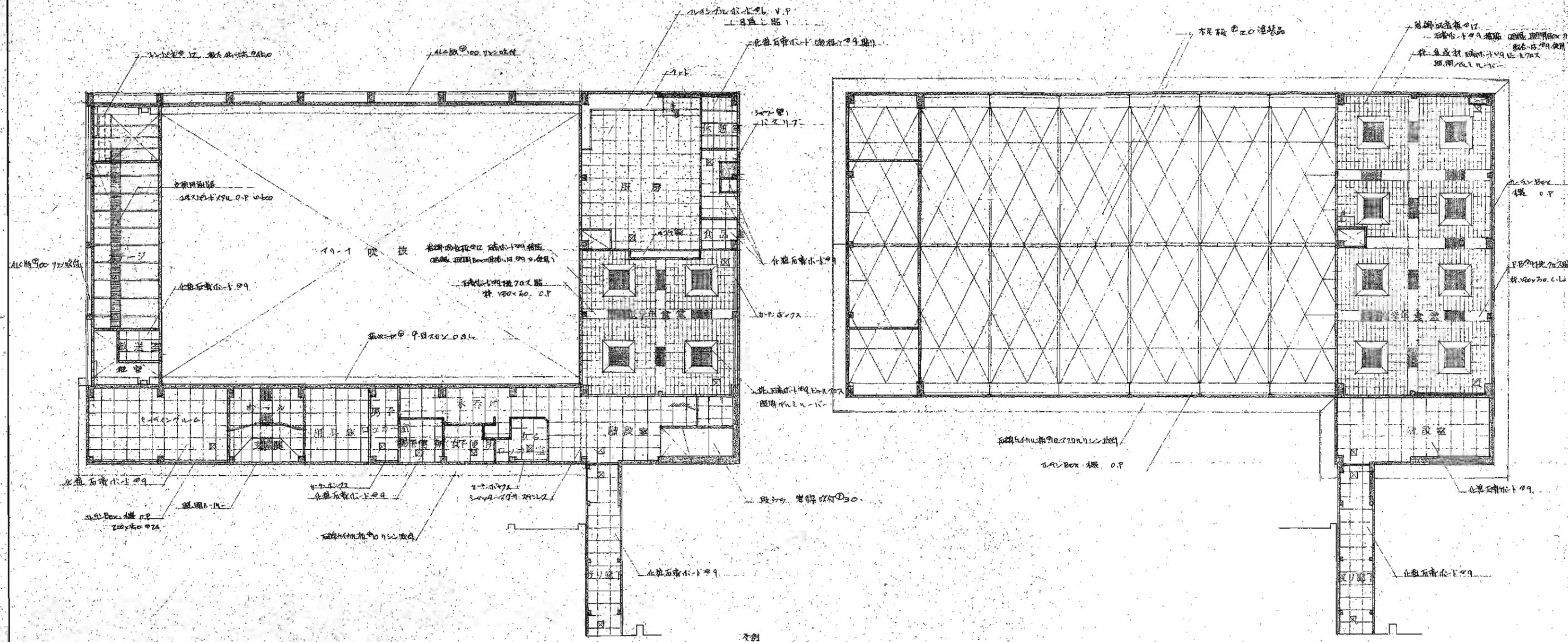
南側立面図 1/200

東側立面図 1/200

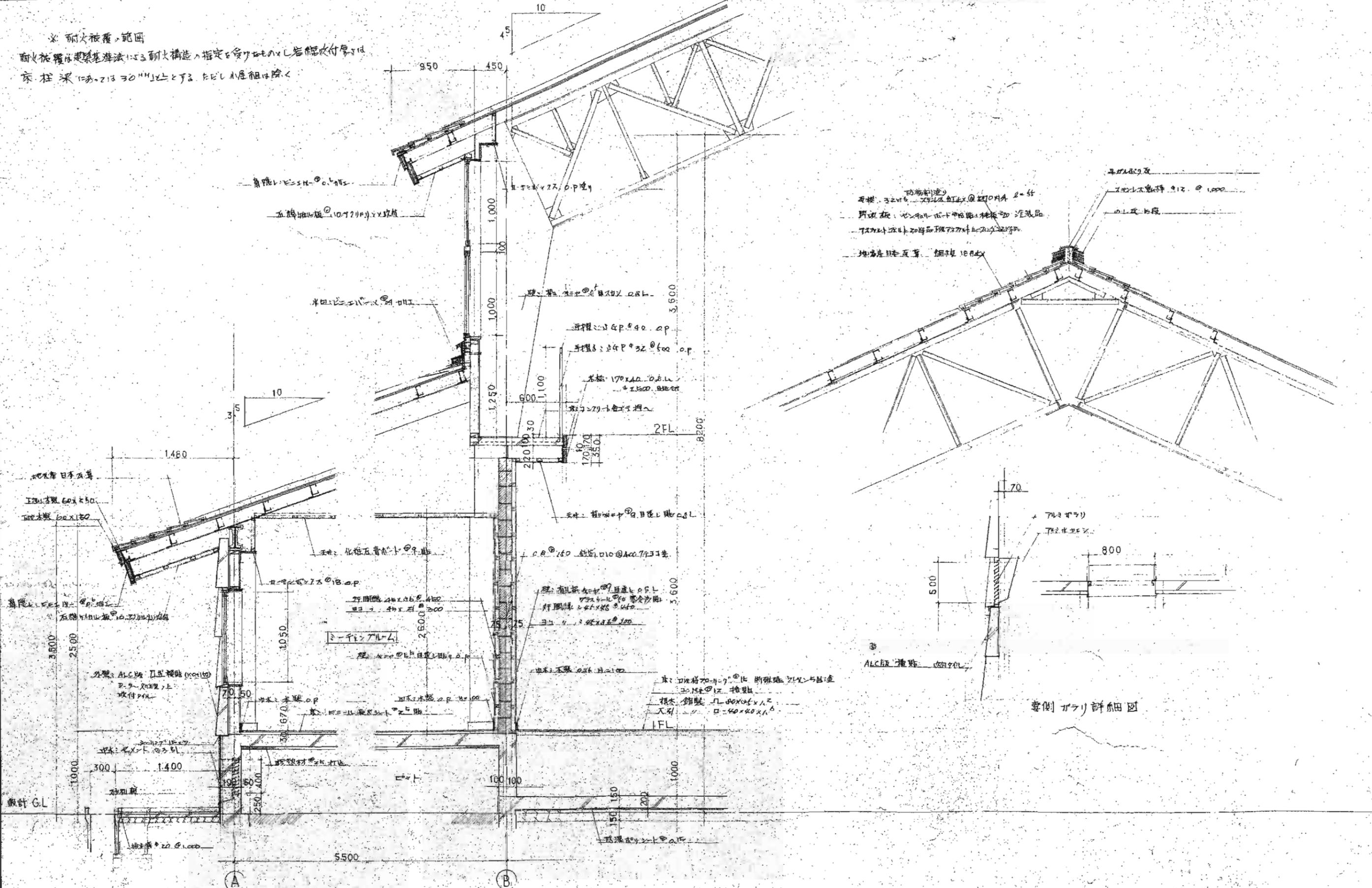


北側立面図 1/200

西側立面図 1/200

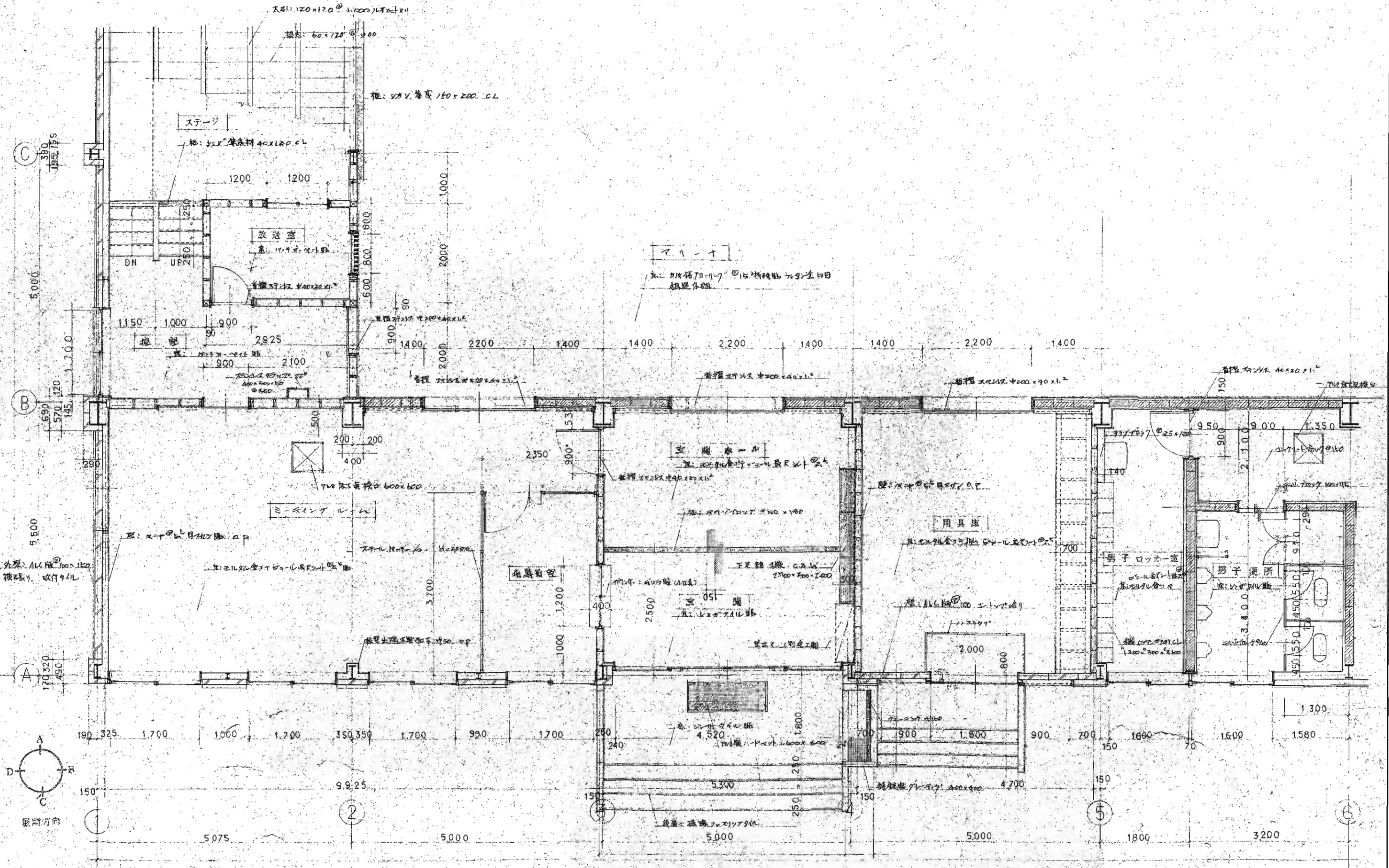


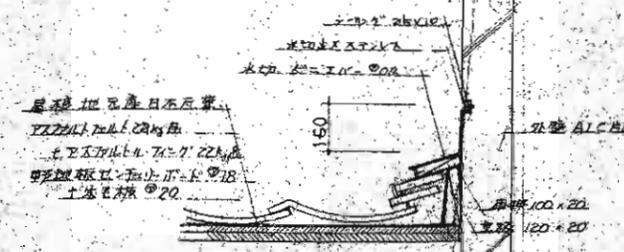
* 耐火被覆の範囲
 耐火被覆は建築基準法による耐火構造の指定を受けたALC壁に付帯する
 床柱梁に於ては30mm以上とし、F.L.小屋組は除く



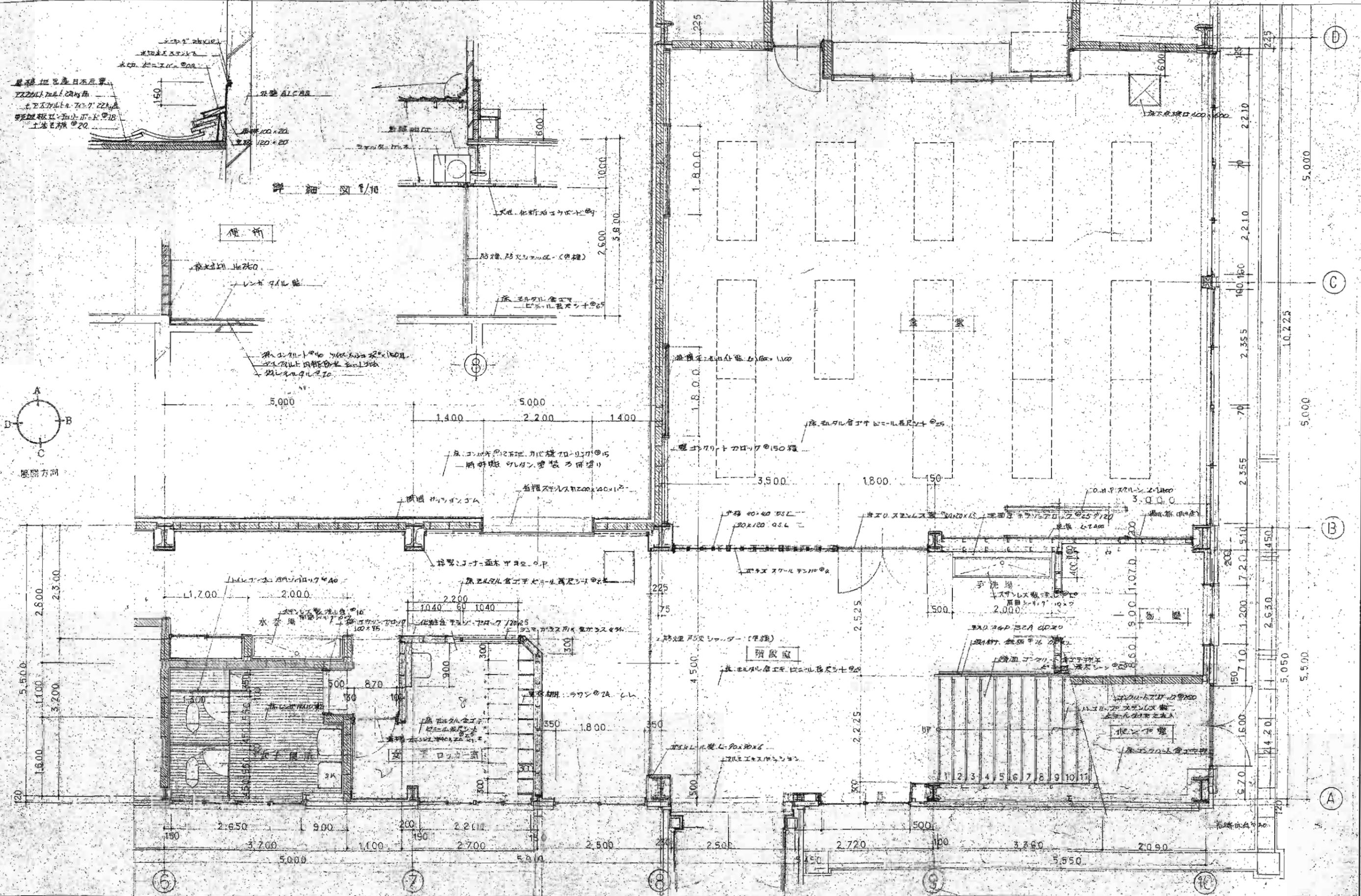
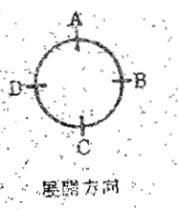
耐火被覆
 耐火被覆は建築基準法による耐火構造の指定を受けたALC壁に付帯する
 床柱梁に於ては30mm以上とし、F.L.小屋組は除く

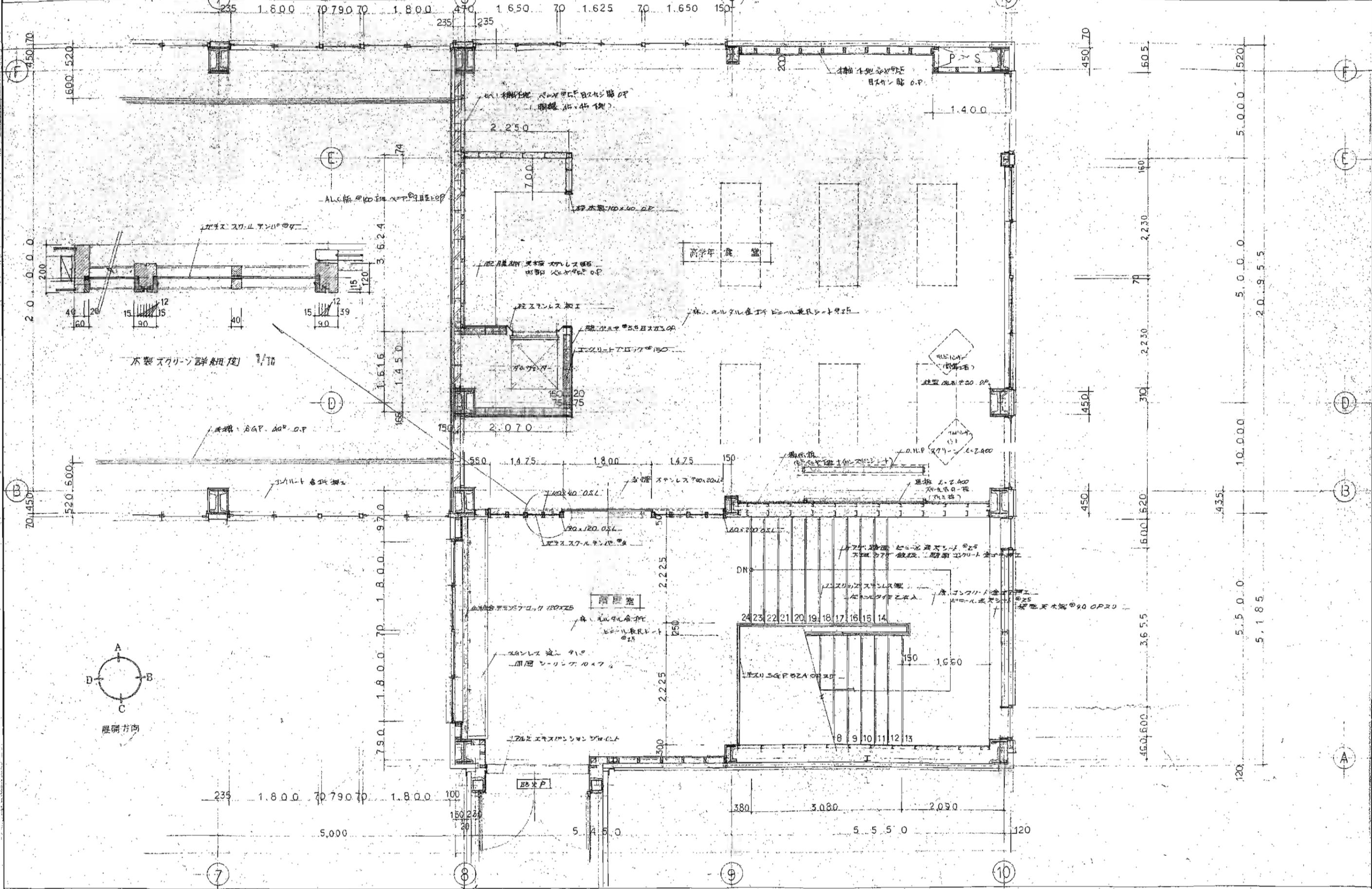
専側ガラリ詳細図

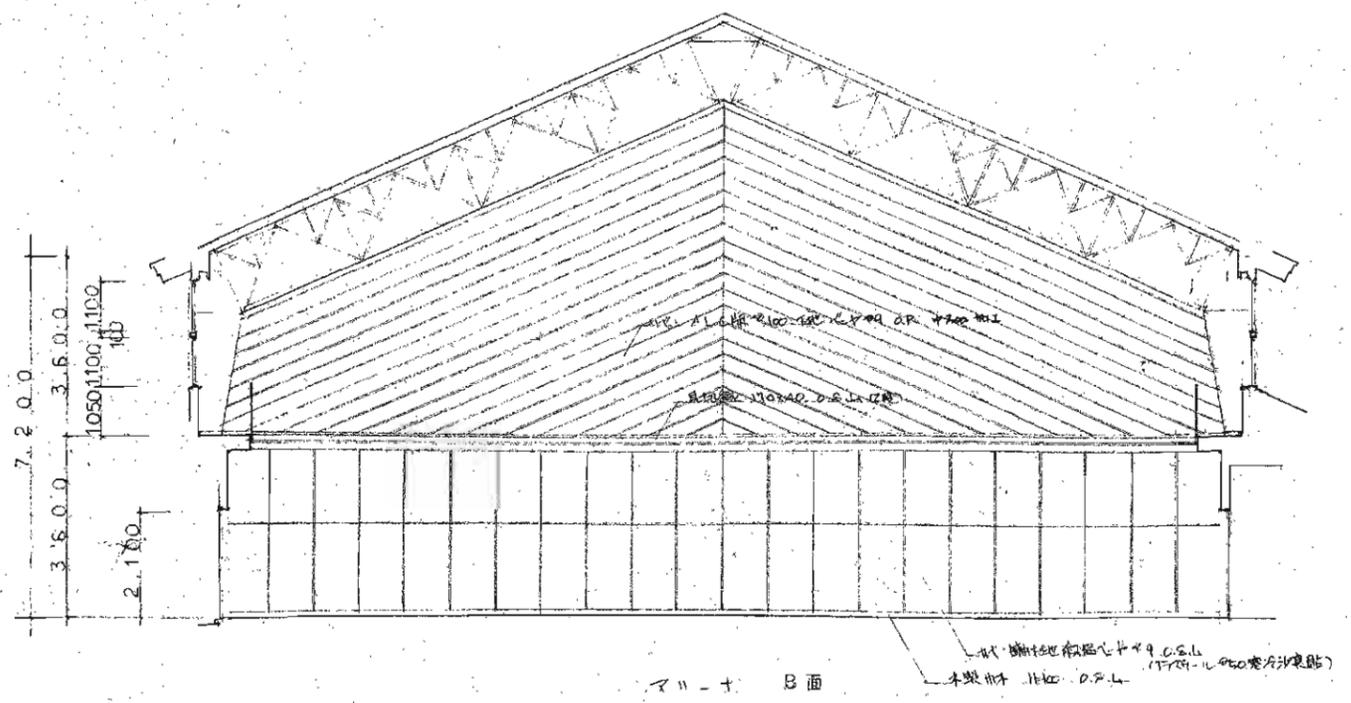
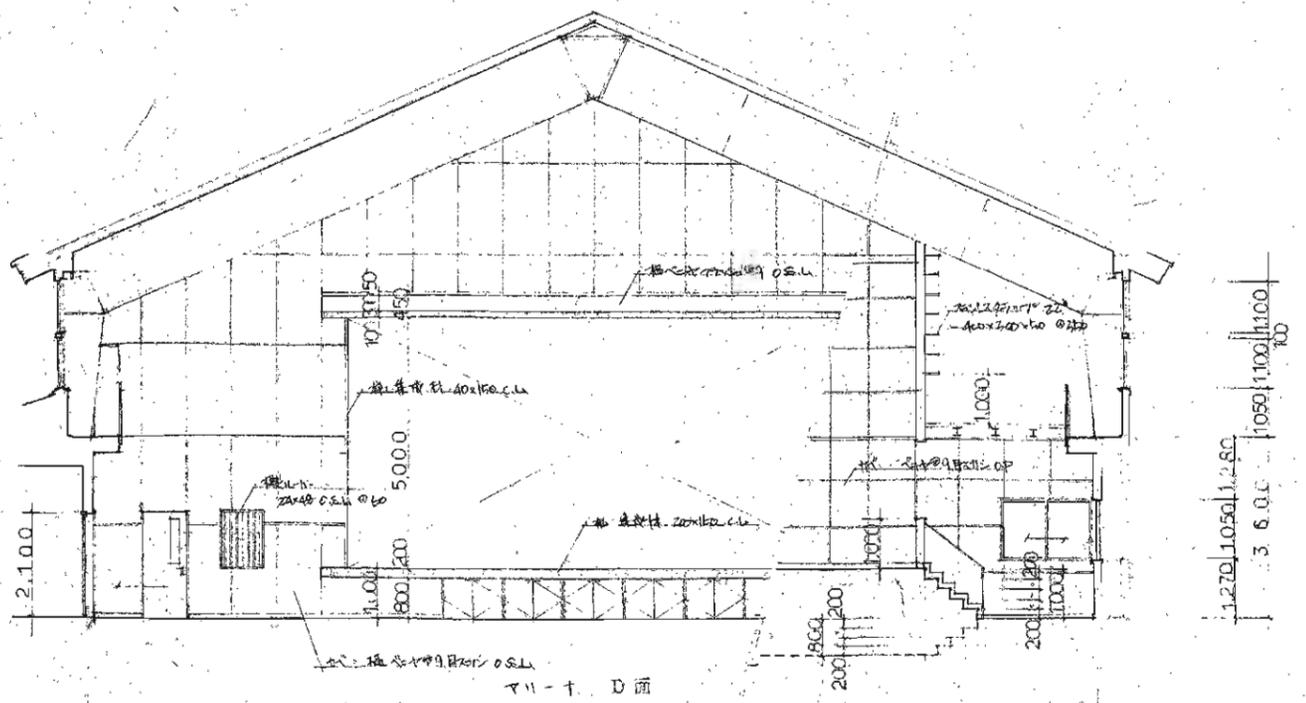
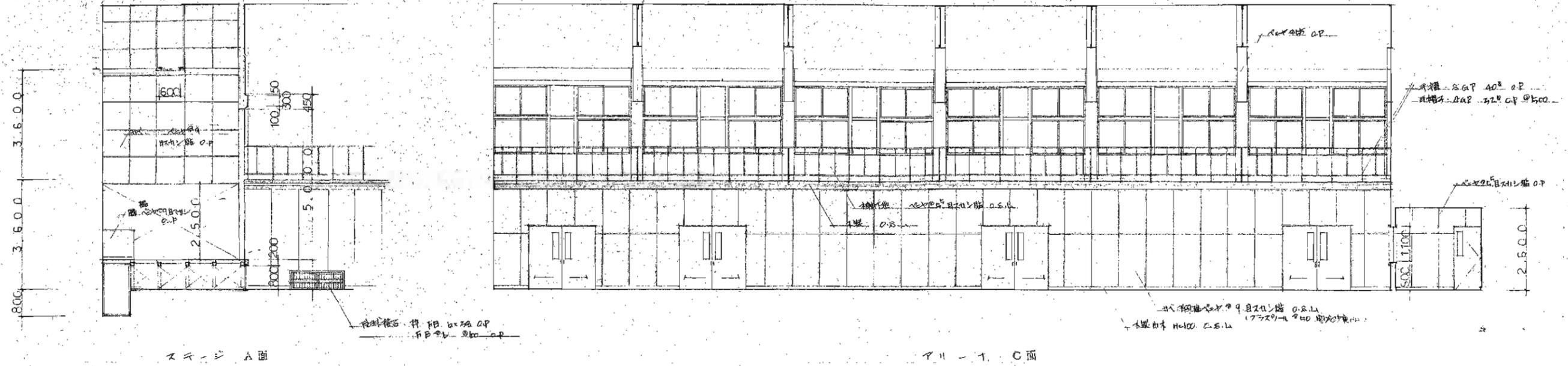


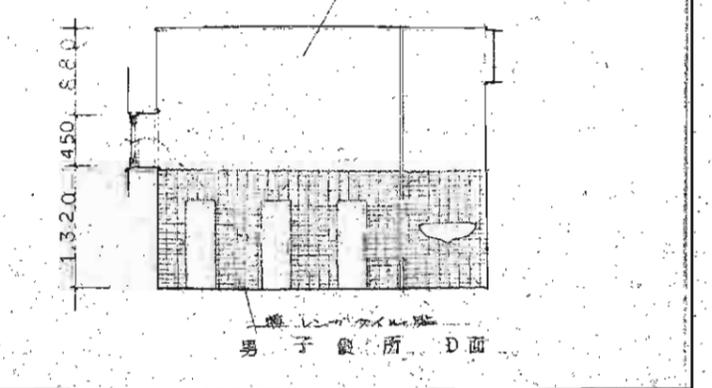
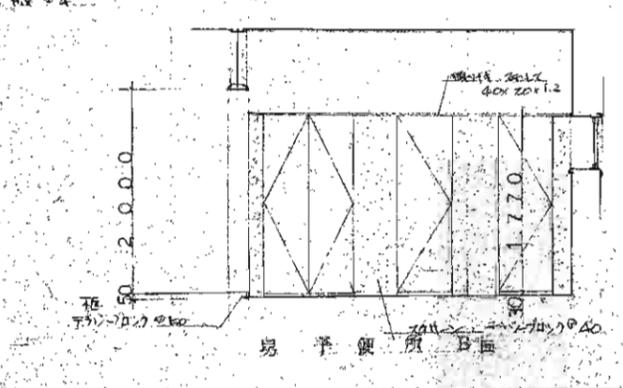
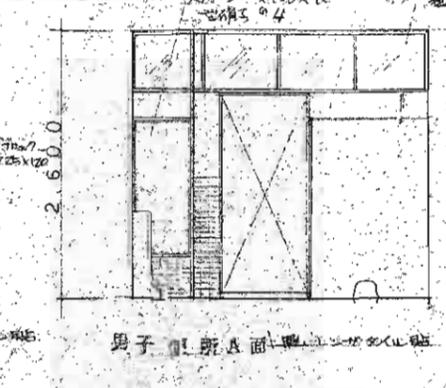
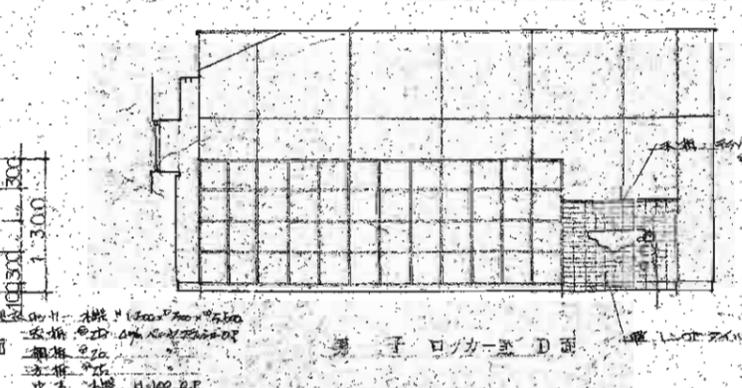
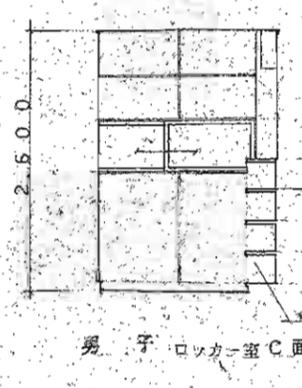
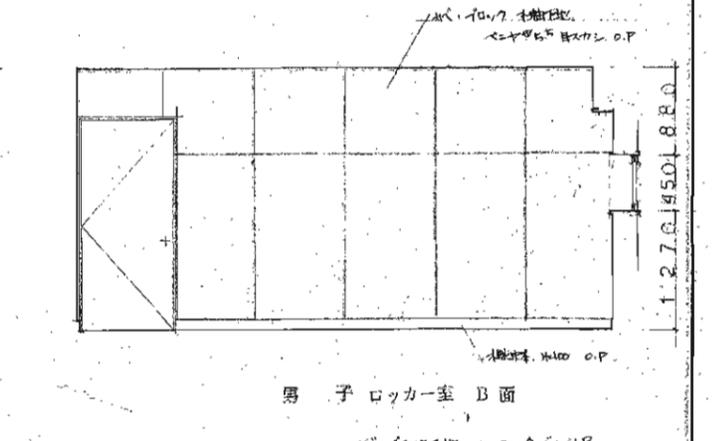
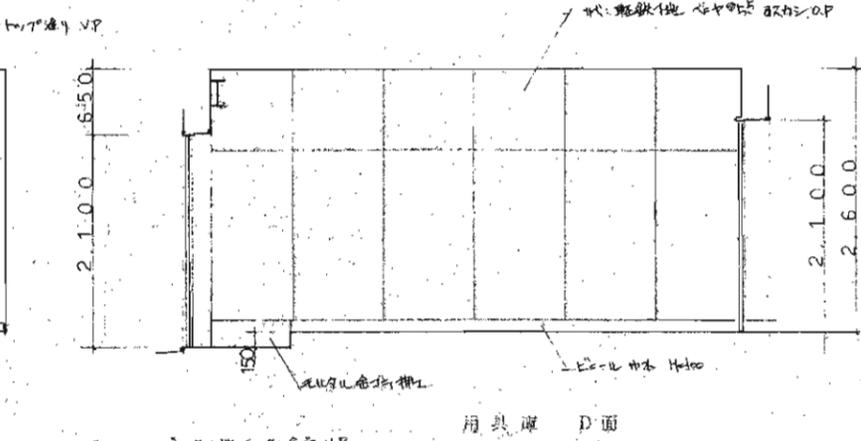
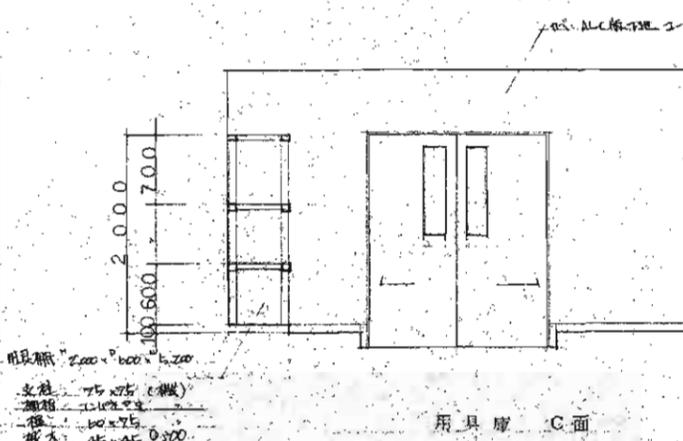
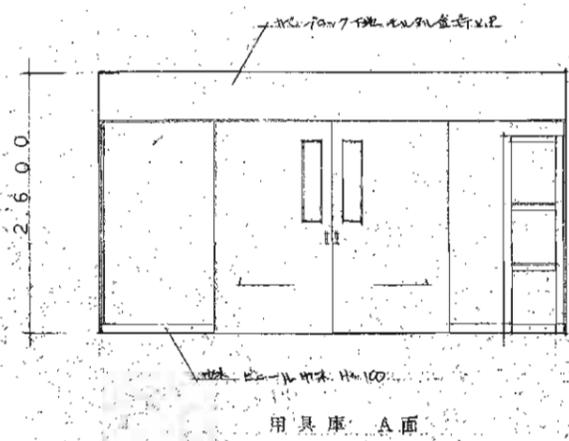
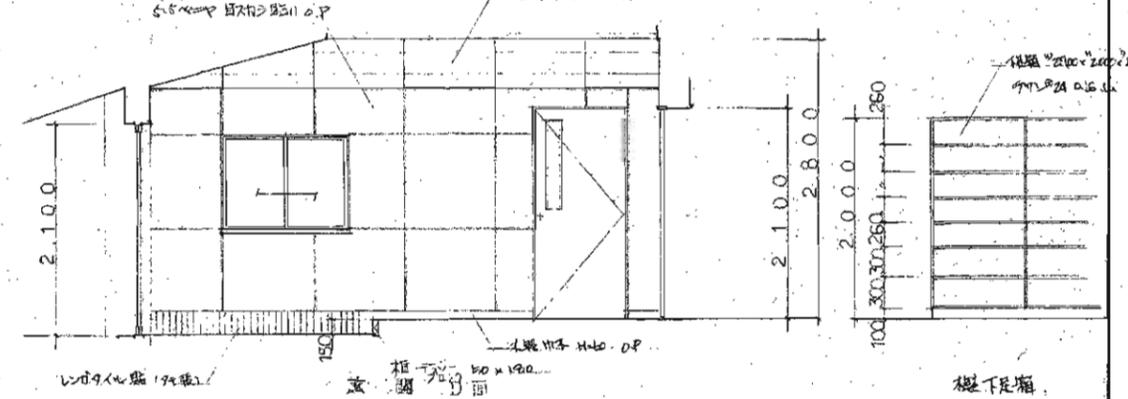
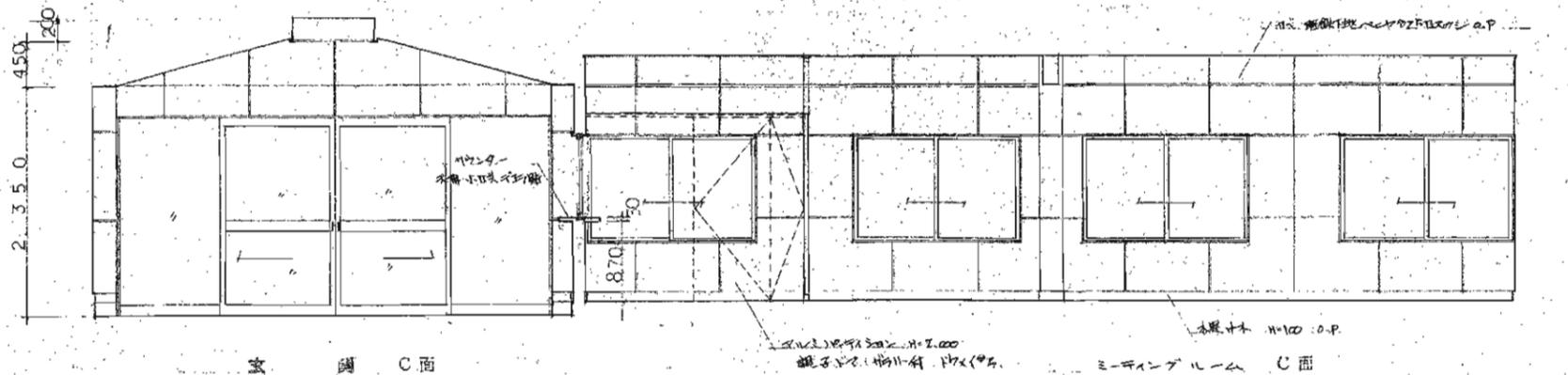
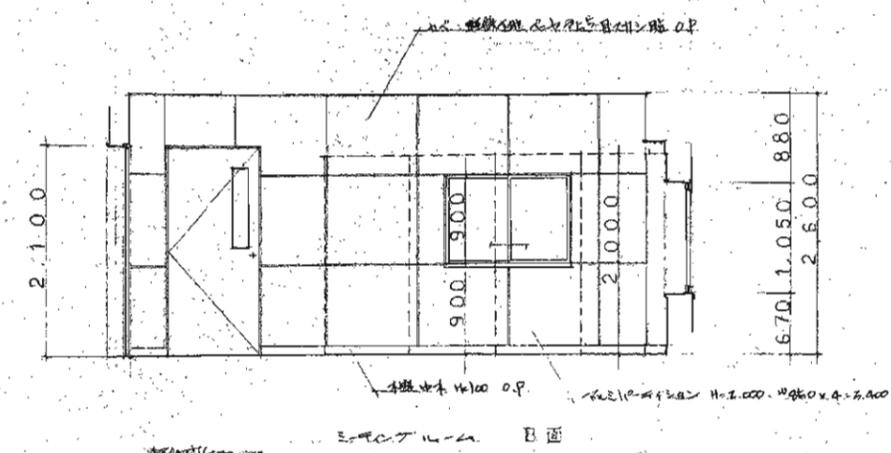
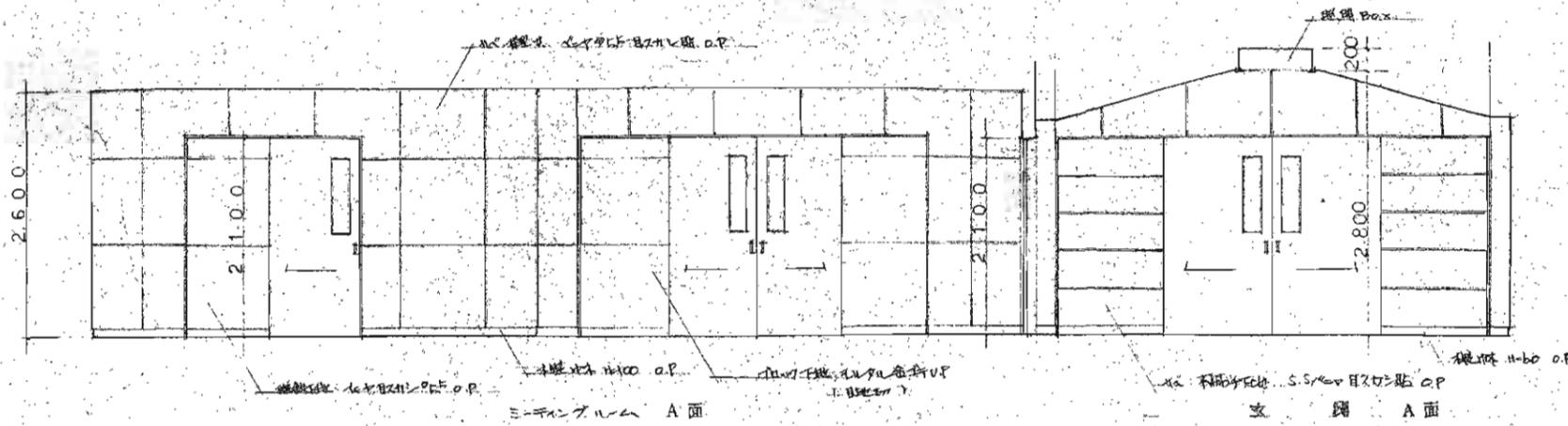


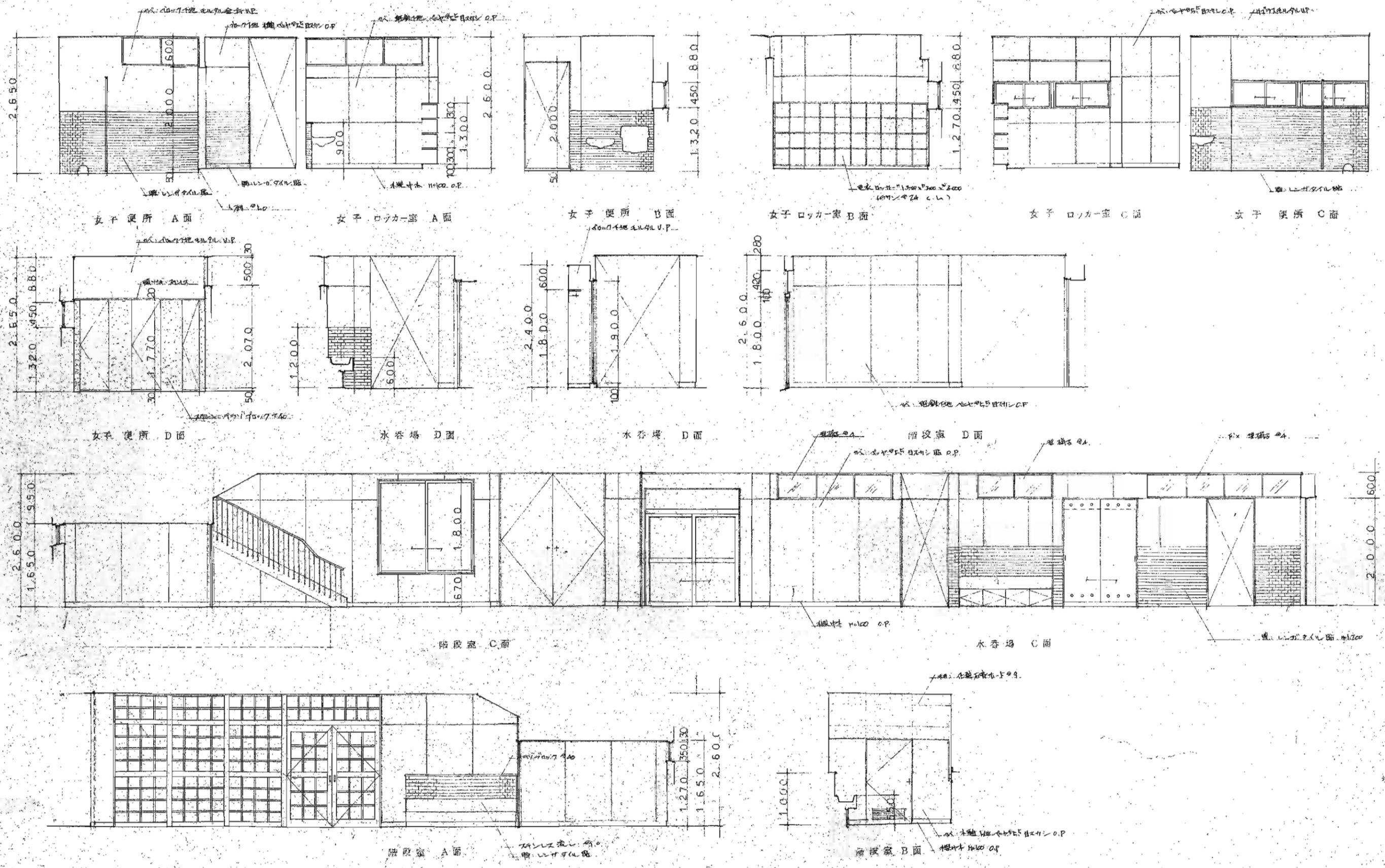
詳細図 1/10









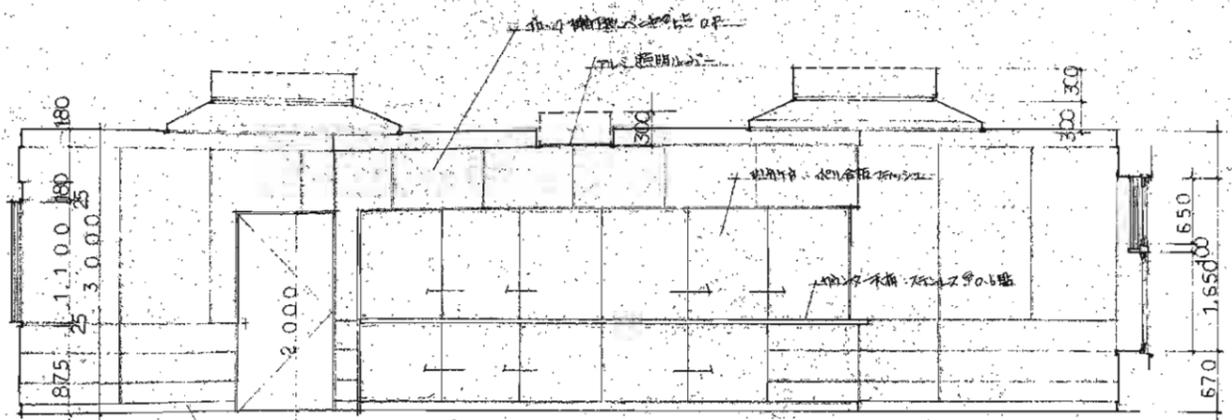


鹿島町立第一小学校校舎新築工事

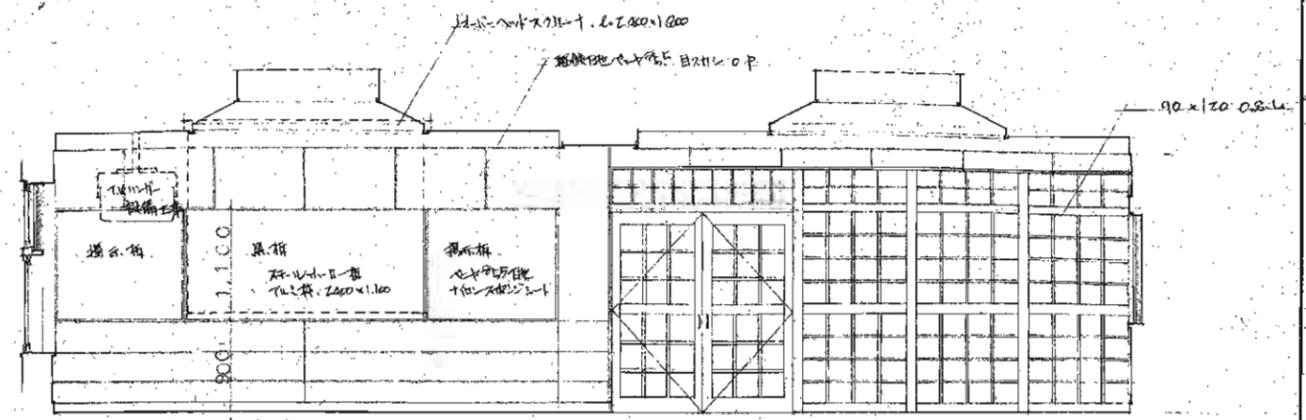
展開図

1/50

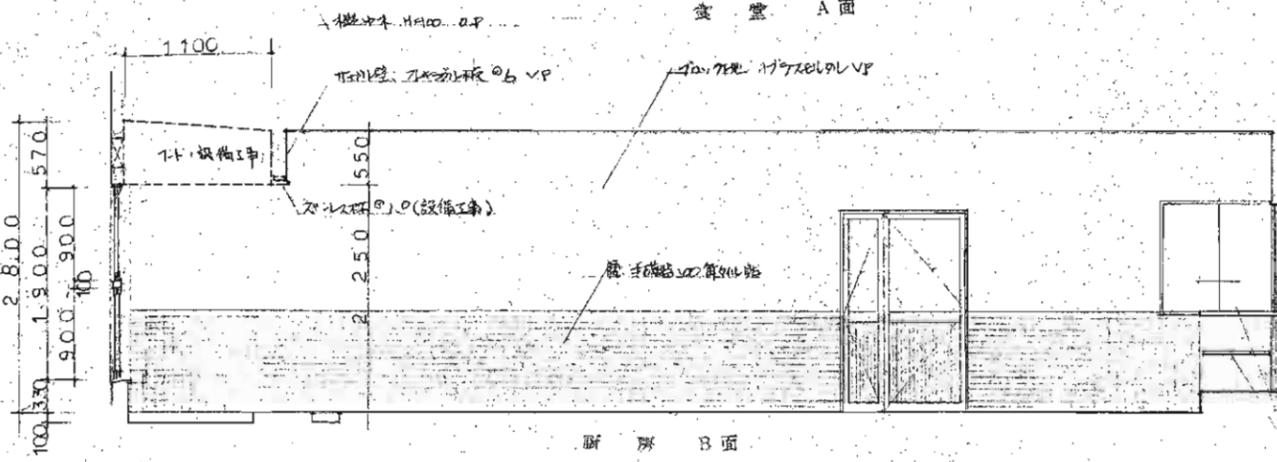
59.5.7



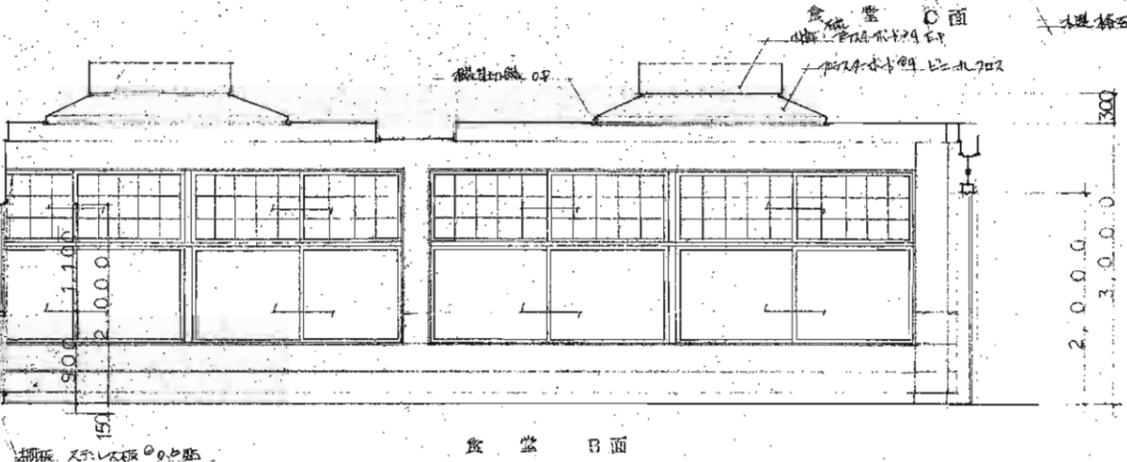
食堂 A面



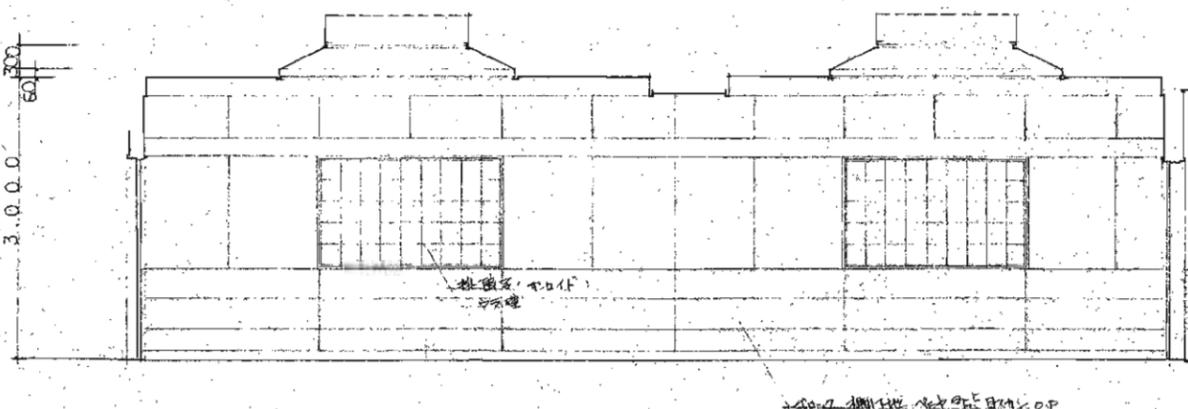
食堂 B面



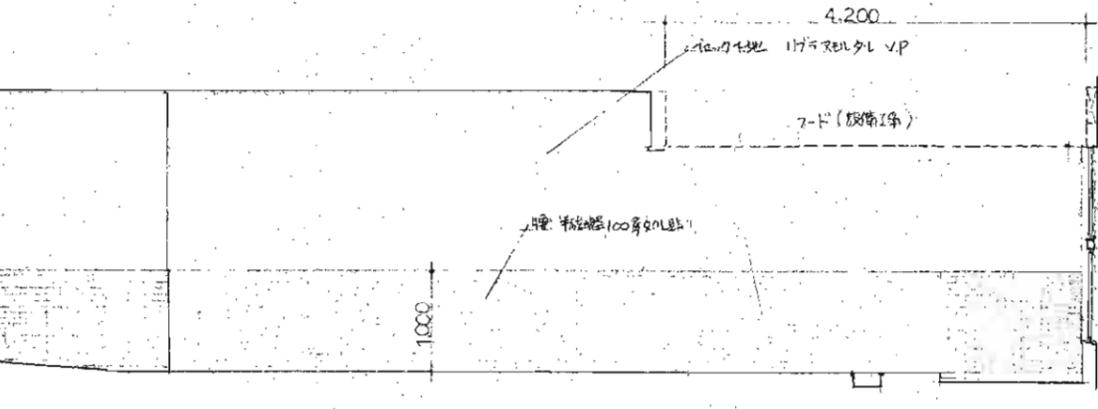
厨房 B面



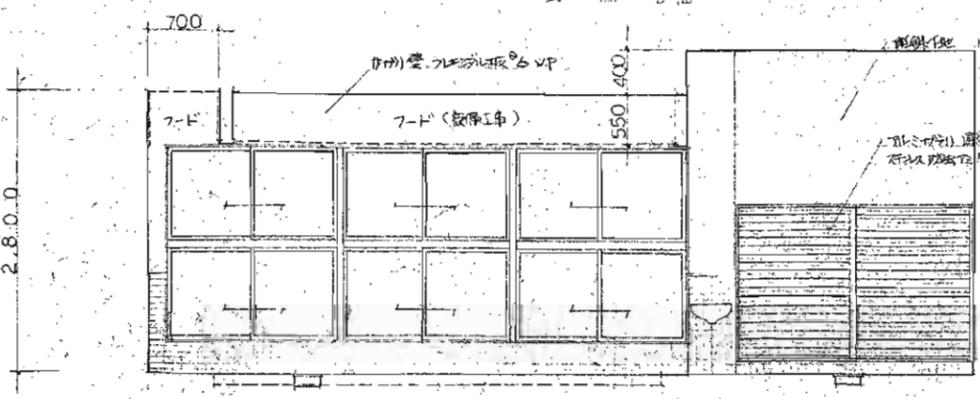
厨房 C面



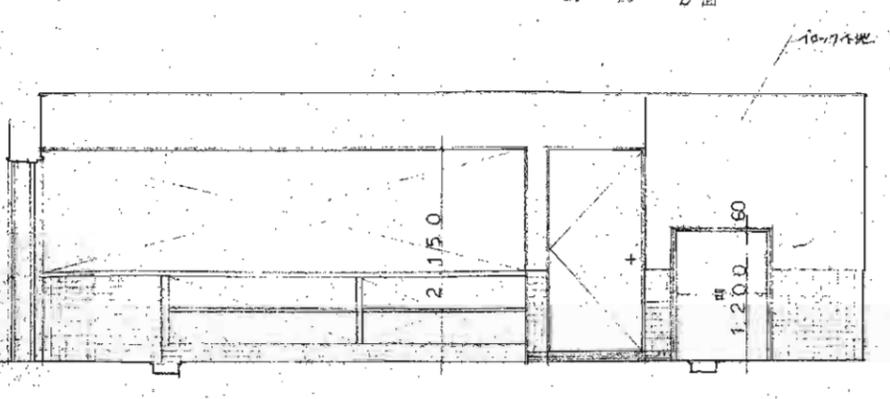
食堂 C面



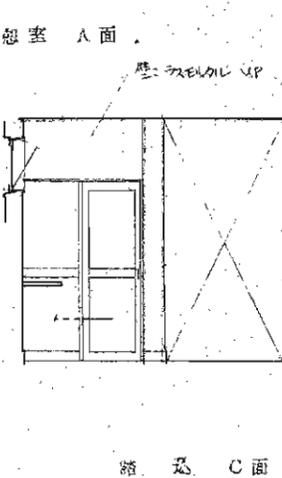
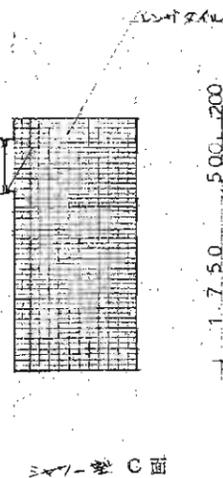
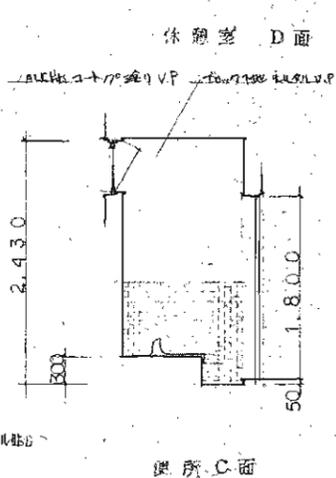
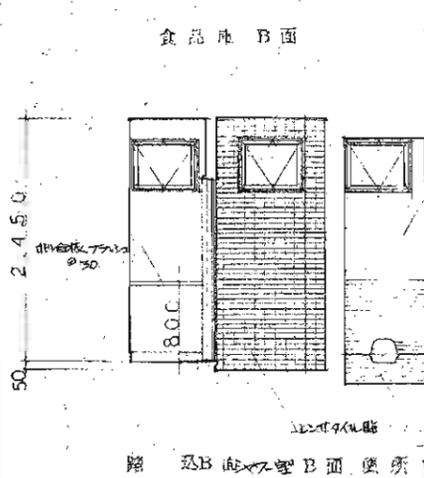
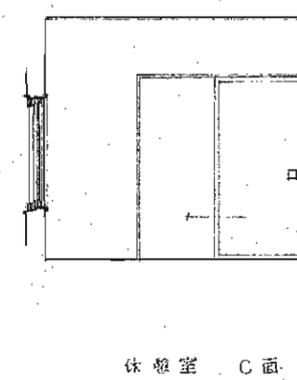
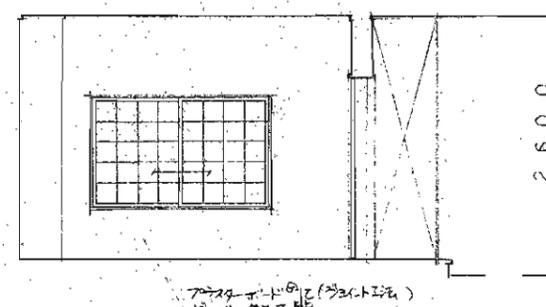
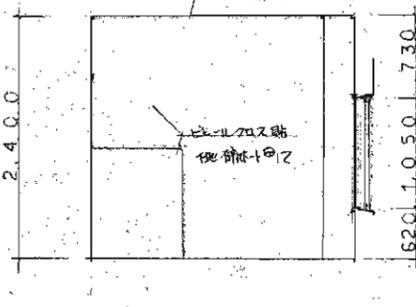
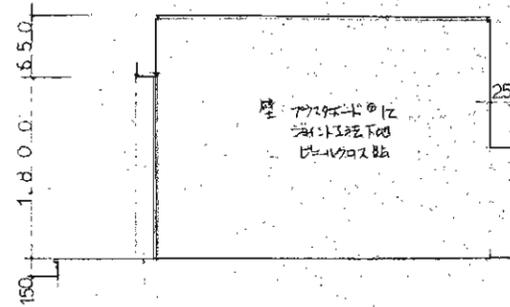
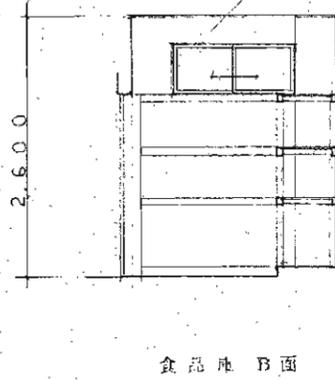
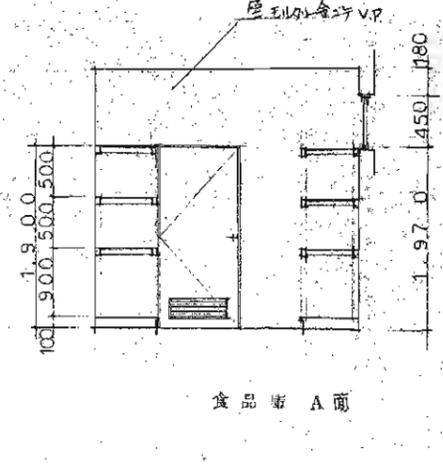
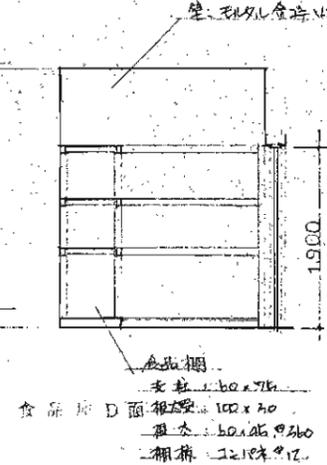
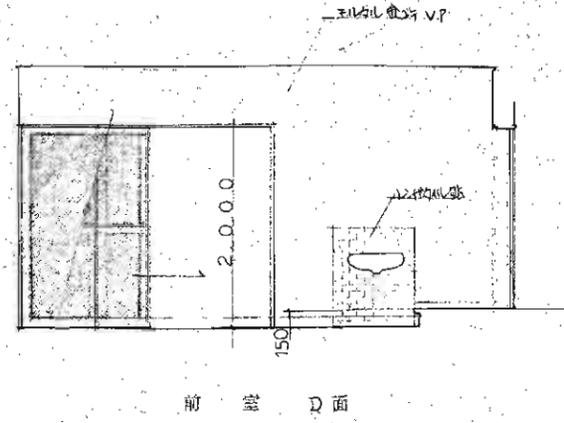
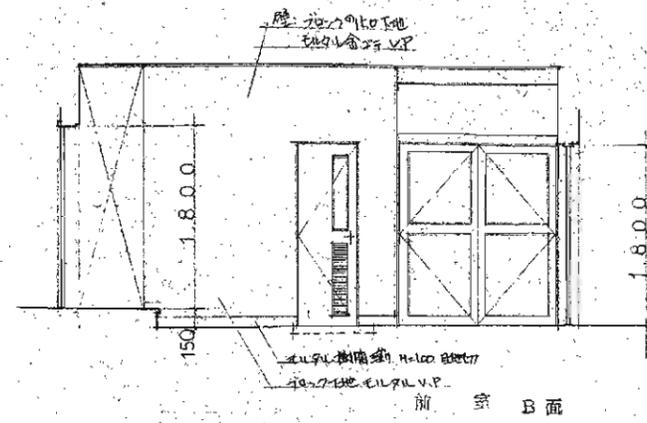
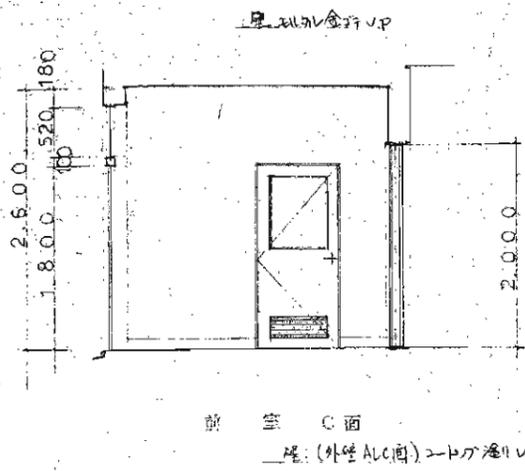
厨房 D面

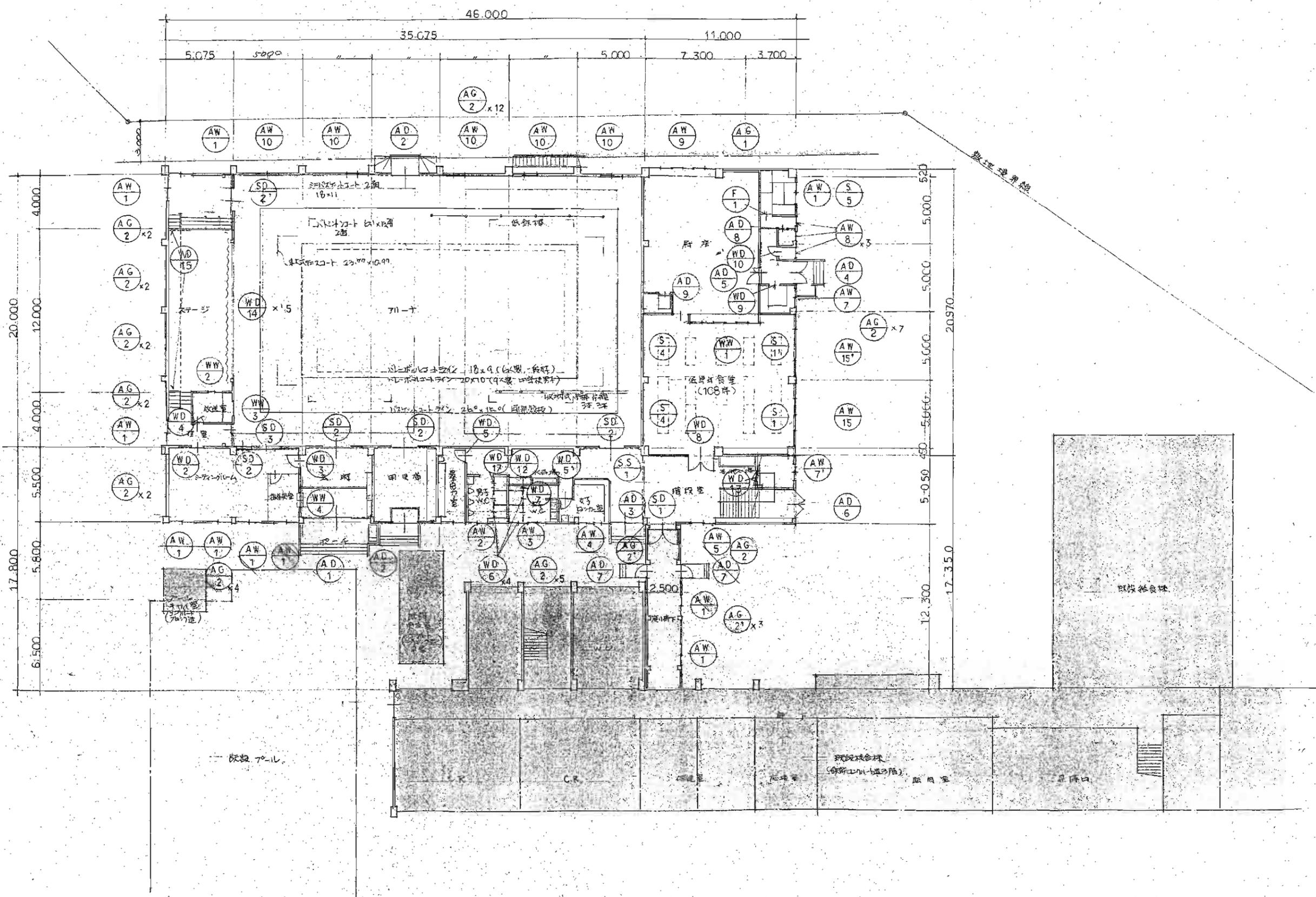


厨房 A面



厨房 C面





■ 図面番号
A-26

■ 工事名称
鹿島町立鹿島小学校体育館 改修工事

■ 図面名称
建具表

■ 縮尺

■ 製作年月日

59.5

■ 所長

■ 課長

■ 主任

■ 担当

■ 構造

■ 設備

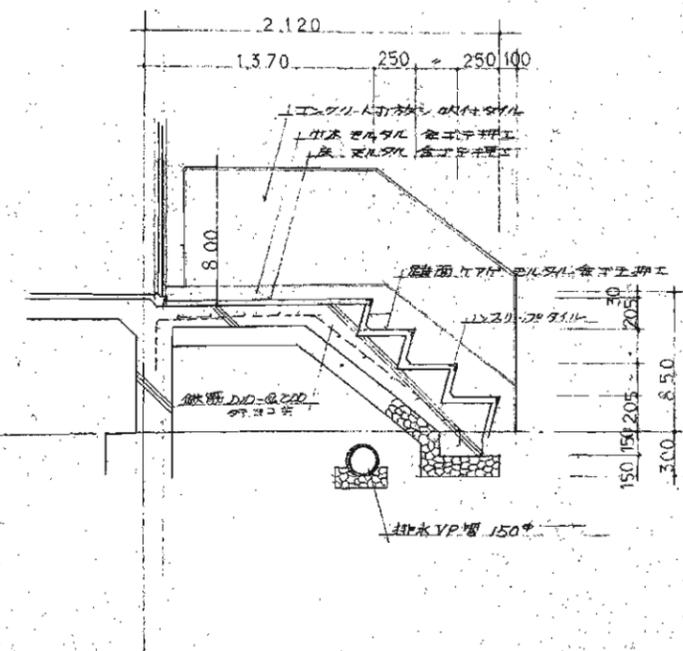
■ 製図

株式会社 創新建築設計事務所
木下長吉郎 大田登録 49339号

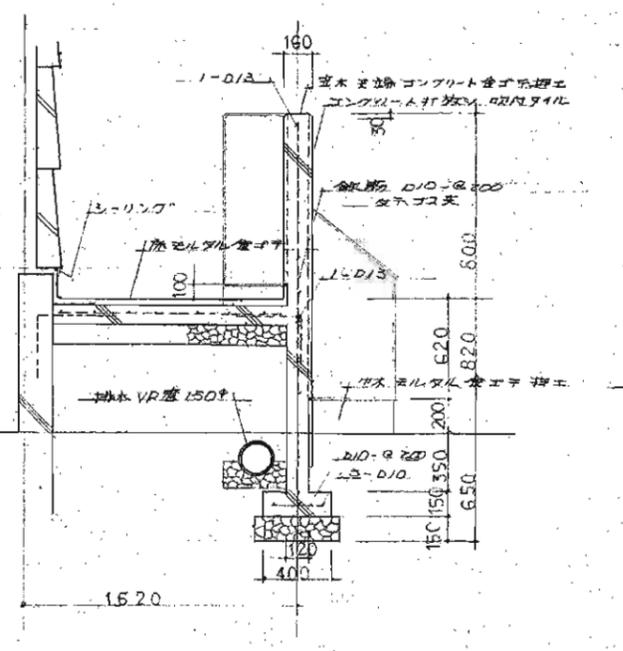
番号箇所	AW-15 15'	AW-15 15'	WD-2	1ヶ所	WD-3	1ヶ所	WD-4	1ヶ所	WD-5 5'	1ヶ所	WD-6	4ヶ所	WD-7	1ヶ所	WD-8	1ヶ所	WD-9	1ヶ所
形状																		
種別	引違いアルミサッシ	引違いアルミサッシ	木製片開きハルカサ		木製片開きハルカサ		←		←		←		←		衝開、カサス戸		木製片開きハルカサ	
場所	食堂(1F)	食堂(1F)	控室		控室		←		男女トイレ		便所		←		食堂(1F)		倉庫	
附属金物	木製、スチール、アルミ、樹脂	木製、スチール、アルミ、樹脂	サッシ、引違い、引手、引錠		サッシ、引違い、引手、引錠		←		サッシ、引違い、引手、引錠									
硝子	5mm厚透明ガラス	5mm厚透明ガラス	スチール製 4mm 150x150		スチール製 4mm 150x150		19mm厚		19mm厚		150x150		150x150		5mm厚透明ガラス		5mm厚透明ガラス	
仕上	アルミ	アルミ	ポリ合板		ポリ合板		木製合板		木製合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板	
備考見込	40~70	40~70	40		40		36		36		40		40		40		40	
番号箇所	WD-10	1ヶ所	WD-11	2ヶ所	WD-12	1ヶ所	WD-13	1ヶ所	WD-14	5ヶ所	F-1	1ヶ所	WD-15	2ヶ所	WD-16	1ヶ所		
形状																		
種別	木製片開きハルカサ		←		引違いアルミサッシ		片開きハルカサ		引違いアルミサッシ		片開きハルカサ		引違いアルミサッシ		引違いアルミサッシ			
場所	控室		トイレ		控室		控室		控室		トイレ		控室		控室			
附属金物	丁番、取っ手、錠		丁番、引手、マグネシウム		引手、錠、スチール製		引手、錠、スチール製		引手、錠、スチール製		引手、錠、スチール製		引手、錠、スチール製		引手、錠、スチール製			
硝子	ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板			
仕上	ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板		ポリ合板			
備考見込	36		36		36		36		36		27		36		36			
番号箇所	S-1 1	S-1 1ヶ所	S-2	1ヶ所	S-3	3ヶ所	S-4	2ヶ所	S-5	1ヶ所	S-6 6'	3ヶ所	WD-17	1ヶ所				
形状																		
種別	引違いアルミサッシ		引違いアルミサッシ		FIXガラス		引違いアルミサッシ		引違いアルミサッシ		引違いアルミサッシ		木製片開きハルカサ					
場所	食堂(1F)		食堂(2F)		倉庫		倉庫		倉庫		倉庫		便所					
附属金物	引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠					
硝子	スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス					
仕上	スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス					
備考見込	36		36		36		36		36		36		40					
番号箇所	WW-1	1ヶ所	WW-2	1ヶ所	WW-3	1ヶ所	WW-4	1ヶ所	SD-2 2'	5ヶ所	SD-3	1ヶ所	SD-4	1ヶ所				
形状																		
種別	引違いアルミサッシ		引違いアルミサッシ		スチール製		引違いアルミサッシ		スチール製		スチール製		スチール製					
場所	控室		控室		控室		控室		控室		控室		控室					
附属金物	引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠		引手、錠					
硝子	スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス					
仕上	スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス		スチール、ガラス					
備考見込	36		36		36		36		36		36		36					

■ 特記事項

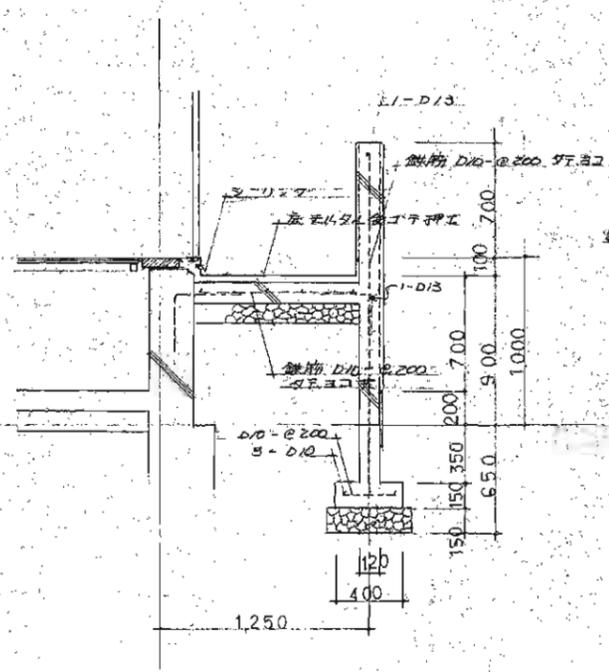
符号	箇所	AD-1	AD-2	AD-3	AD-4	AD-5	AD-6	AD-7	
形状									
用途		引込アルミトフ (Z.B3)	引込アルミトフ (Z.B3)	引込アルミトフ (Z.B3)	両開きアルミトフ	両開きアルミトフ	両開きアルミトフ (Z.B3)	両開きアルミトフ (Z.B3)	
設置場所		玄関	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	
附属金物		引込用シリコン、錠、アングル	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル	シリコン、錠、アングル、サッシ	錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	
寸法		1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	1.5x-800x6.8%	
寸法		アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	
備考		100	100	60-70	60-70	70	60-70	60-70	
符号	箇所	AD-8	AD-9	AD-10	AG-1	AG-2	SD-1	SS-1	
形状									
用途		引込アルミガラストフ	両開きアルミトフ	両開きアルミトフ (Z.B3)	アルミ固定ガラス (Z.B3)	アルミ固定ガラス	両開きアルミトフ (Z.B3)	電動降上降下シャッター	
設置場所		シャワー室	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	
附属金物		アングル、錠、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	水切、アングル、サッシ	水切、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	電動降上降下シャッター	
寸法		アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	
備考		60-70	60-70	60-70	7.1-11	60-70	60	100	
符号	箇所	AW-1	AW-2	AW-3	AW-4	AW-5	AW-6	AW-7	AW-8
形状									
用途		引込アルミトフ (Z.B3)	両開きアルミトフ	両開きアルミトフ (Z.B3)					
設置場所		廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下
附属金物		水切、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ						
寸法		アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ
備考		60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	60-70
符号	箇所	AW-9	AW-10	AW-11	AW-12	AW-13	AW-14	AG-3	
形状									
用途		引込アルミトフ (Z.B3)	両開きアルミトフ	両開きアルミトフ (Z.B3)					
設置場所		廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	廊下	
附属金物		水切、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	シリコン、錠、アングル、サッシ	
寸法		アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	アルミ	
備考		60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	60-70	
特記事項		見込60-70トフはALC用トフとする。網戸の網はステンレス網とする。							



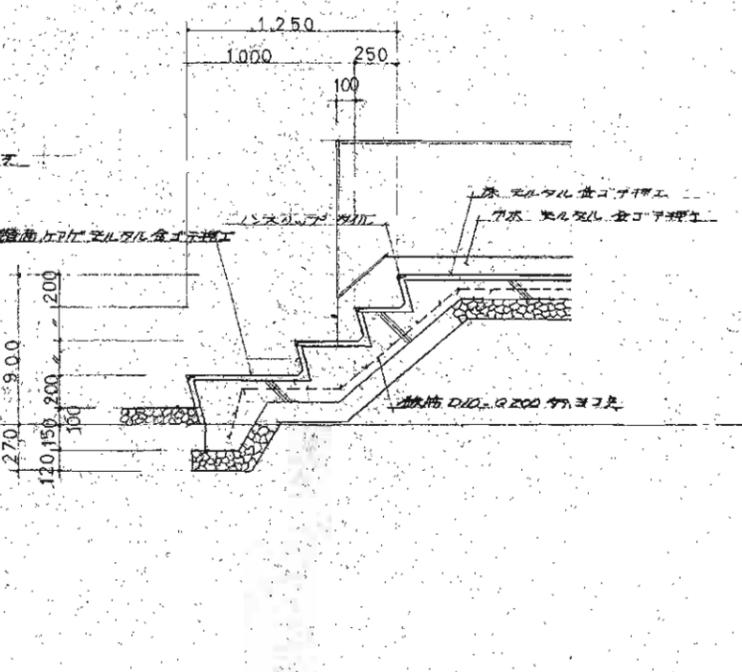
E~E 断面図 1/30



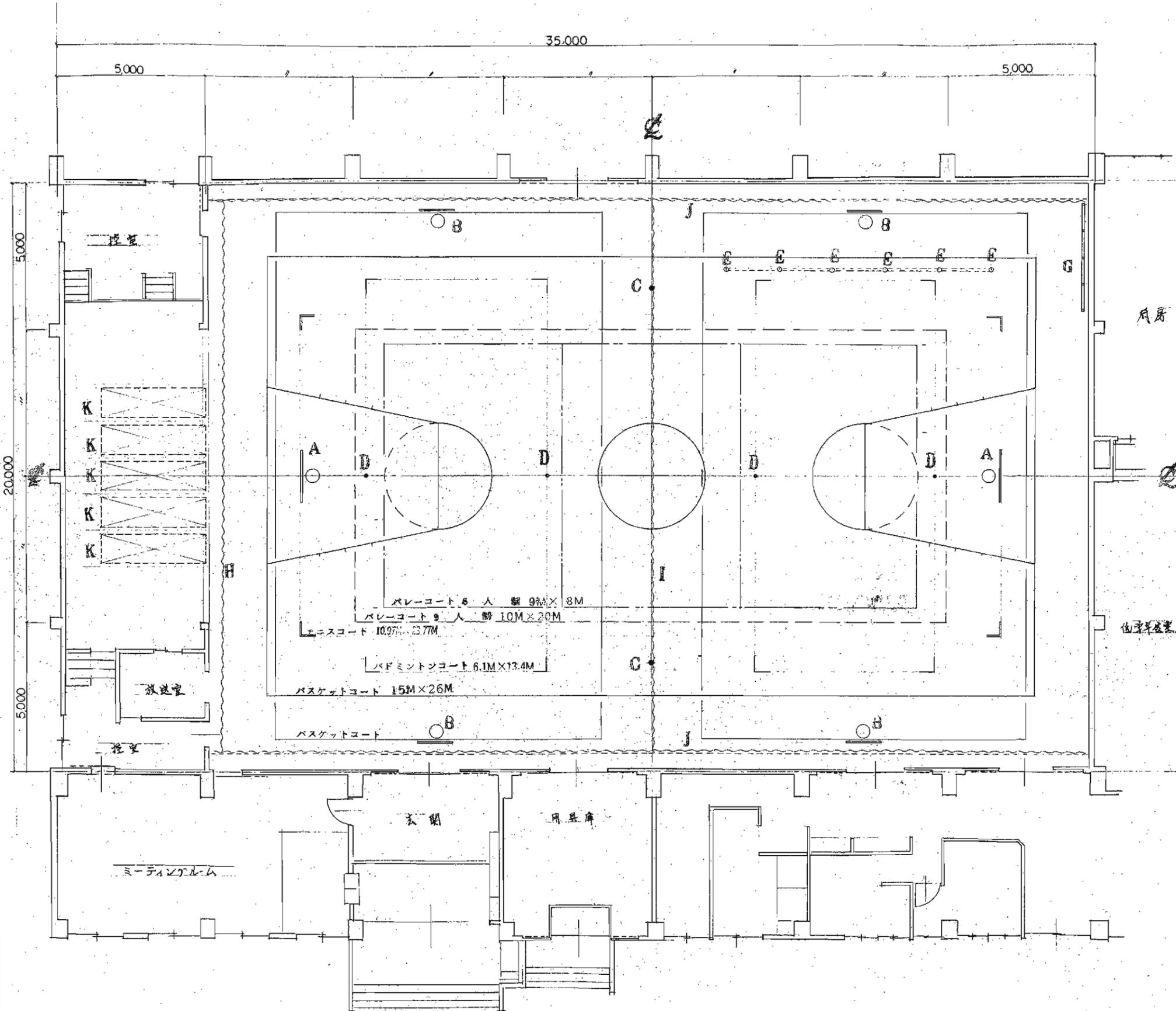
F~F 断面図 1/30



G~G 断面図 1/30



H~H 断面図 1/30

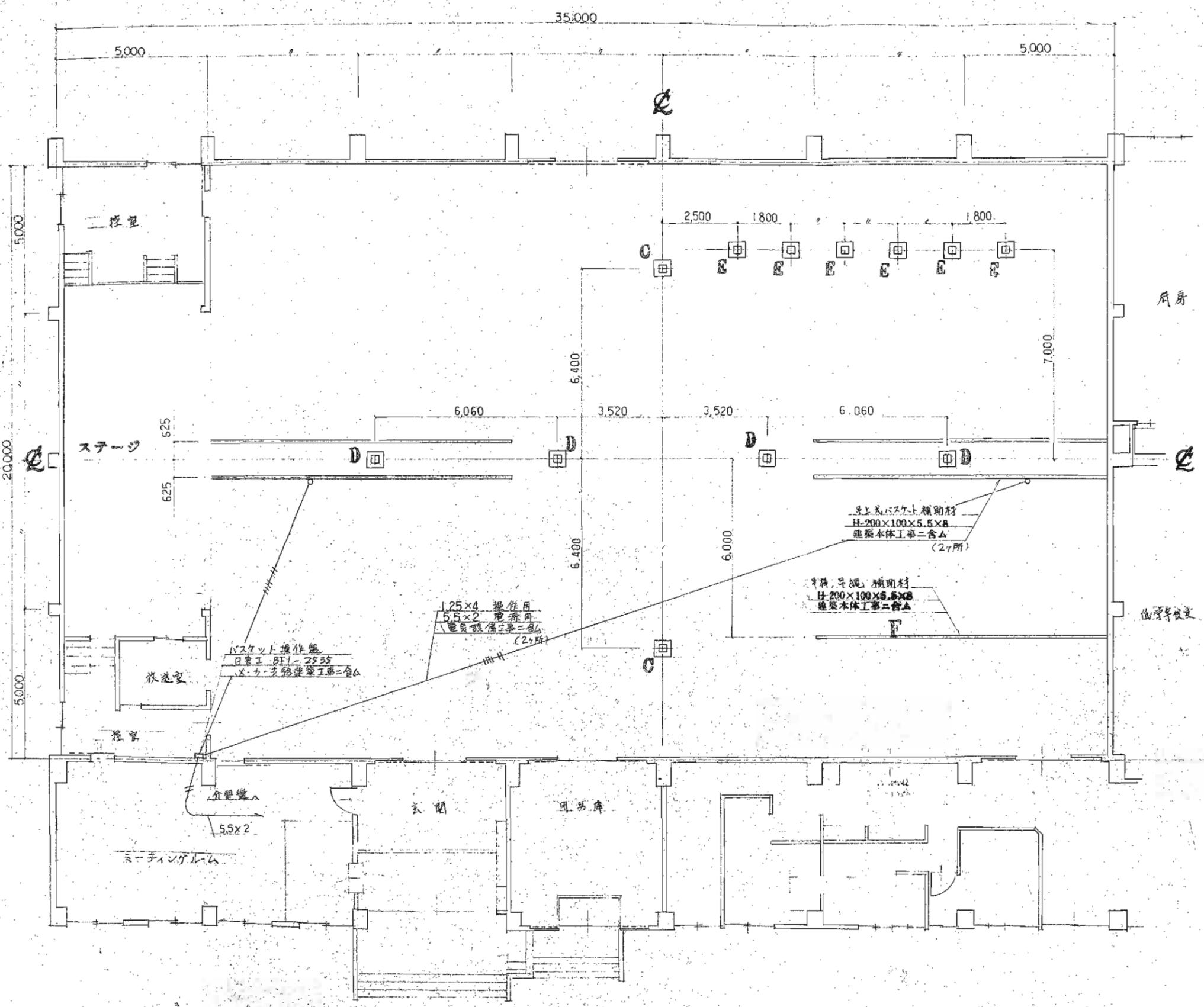


体育施設明細

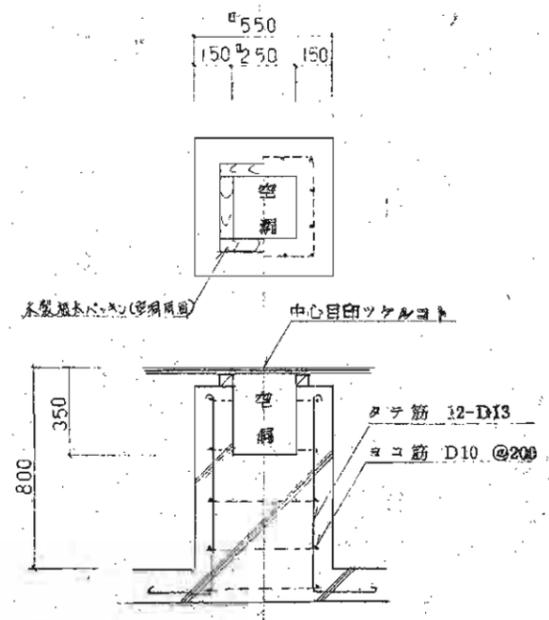
A	B	3	前方吊上式バスケット	電動式	1	対
B	189		ミニバスケット	ガラスフラッシュ板@30	2	対
	49		バレーポスト	φ3ベールキヤ	1	組
	54		テニスポスト	φ76.3	1	組
C	58		同上床金具	アルミ合金製	1	組
	57		バドミントンポスト	スライドフック式	2	組
D	60		同上床金具	アルミ合金製	2	組
E	39		低鉄棒床金具	アルミ合金製	6	組
F	G	73	収納式吊棒吊縄	吊棒3 吊縄3	1	組
G	78		肋木	木製固定式	1	組
H	71		防球ネット	スチール製	1	張
I	72		防球ネット	中製	1	張
J	76		防球ネット	サテライト	2	張
K	87		椅子運搬車	NS型	5	台

ライン引き

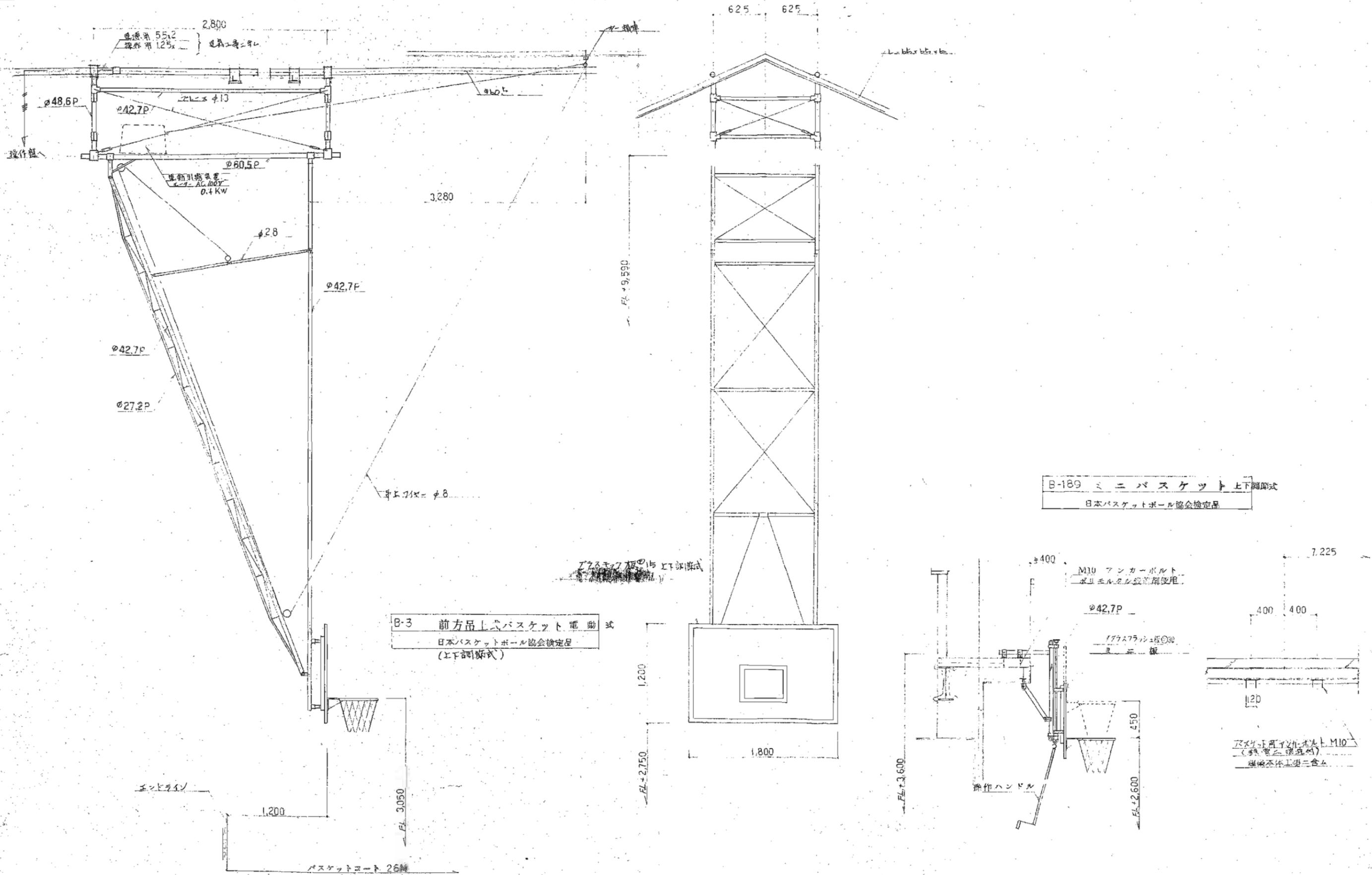
L	100	バスケットコート	15M x 26M	1	面
		バスケットコート	11M x 18M	2	面
L	104	バレーコート	9M x 18M	1	面
	107	バレーコート	10M x 20M	1	面
	116	テニスコート	10.97M x 23.77M	1	面
	110	バドミントンコート	6.1M x 13.4M	2	面



C	パレニスポスト	2ヶ所
D	バドミントンポスト	4ヶ所
E	低鉄棒	6ヶ所
合計		12ヶ所



床下基礎詳細 1/20
 建築本体工事ニ含ま



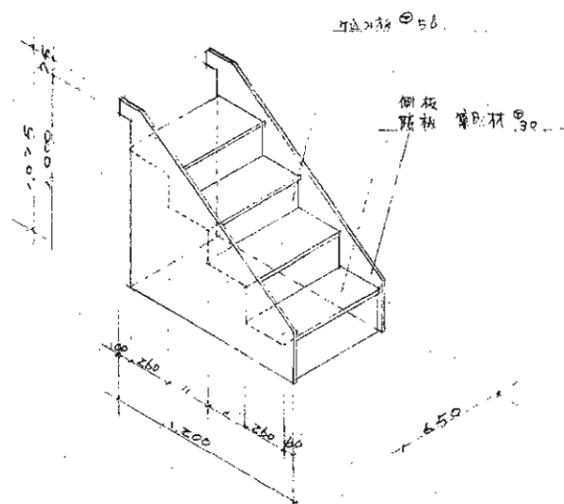
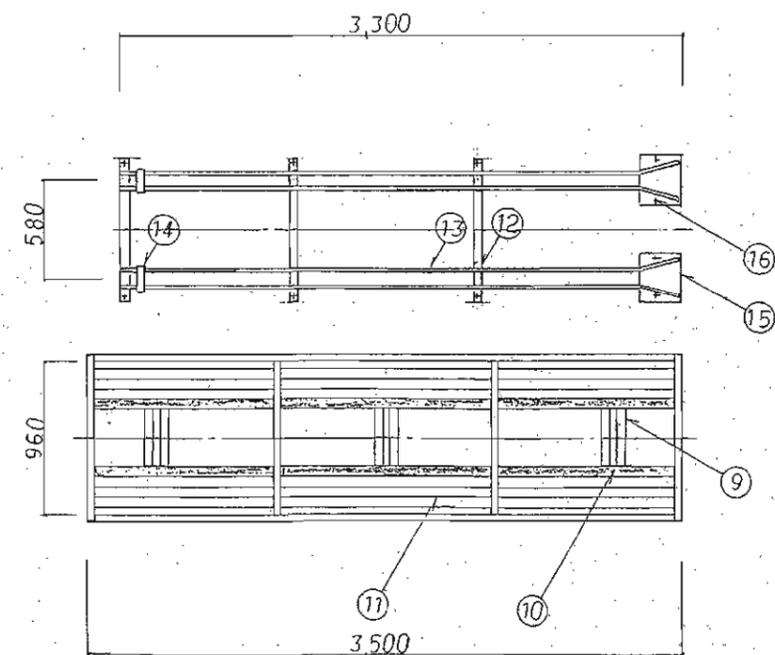
B-3 前方吊上式バスケット電動式
日本バスケットボール協会検定品
(上下調整式)

B-189 ミニバスケット上下調整式
日本バスケットボール協会検定品

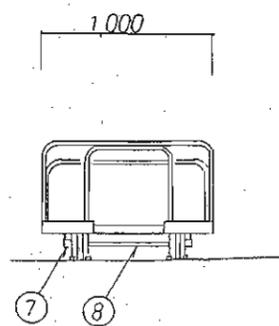
アスリート用インサート M10
(鉄骨に埋め込み)
建築本体内埋め込み



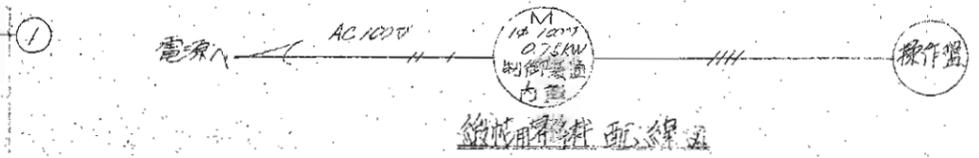
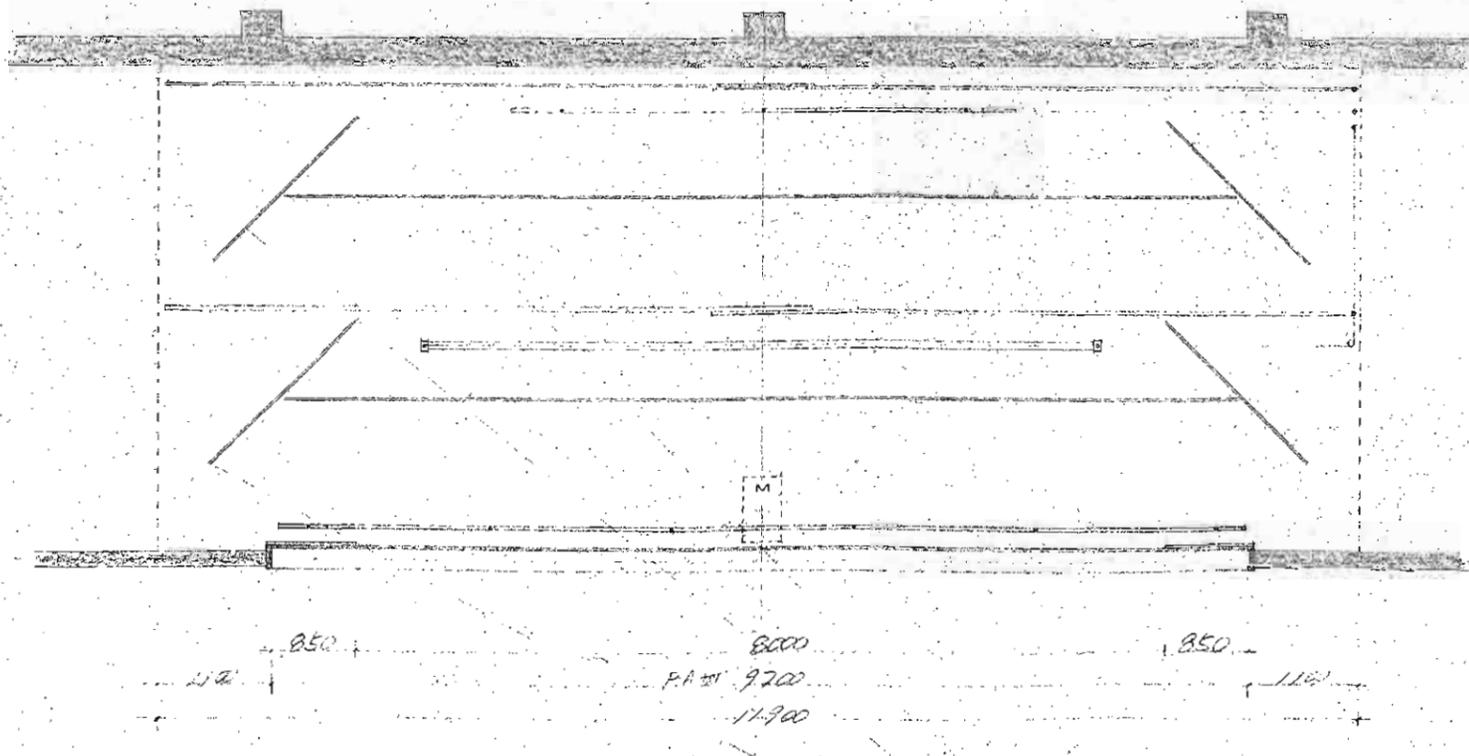
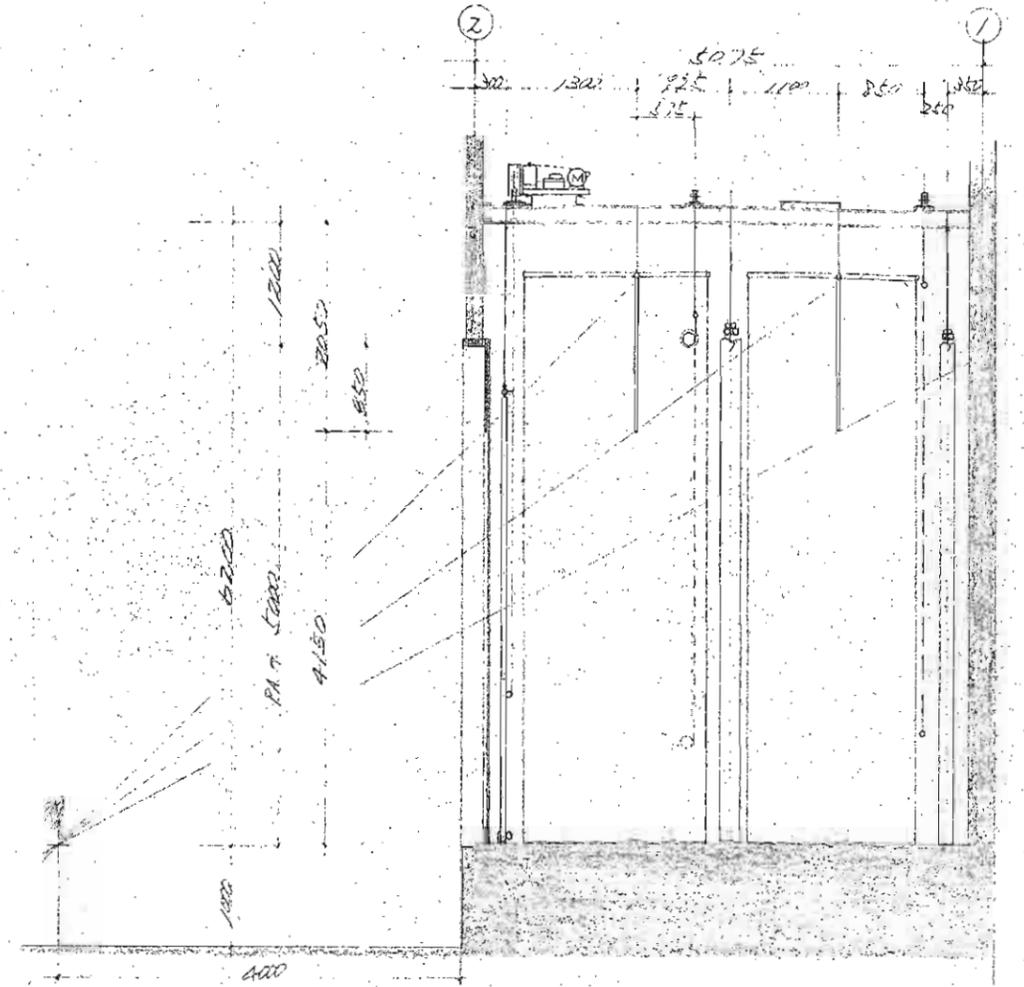
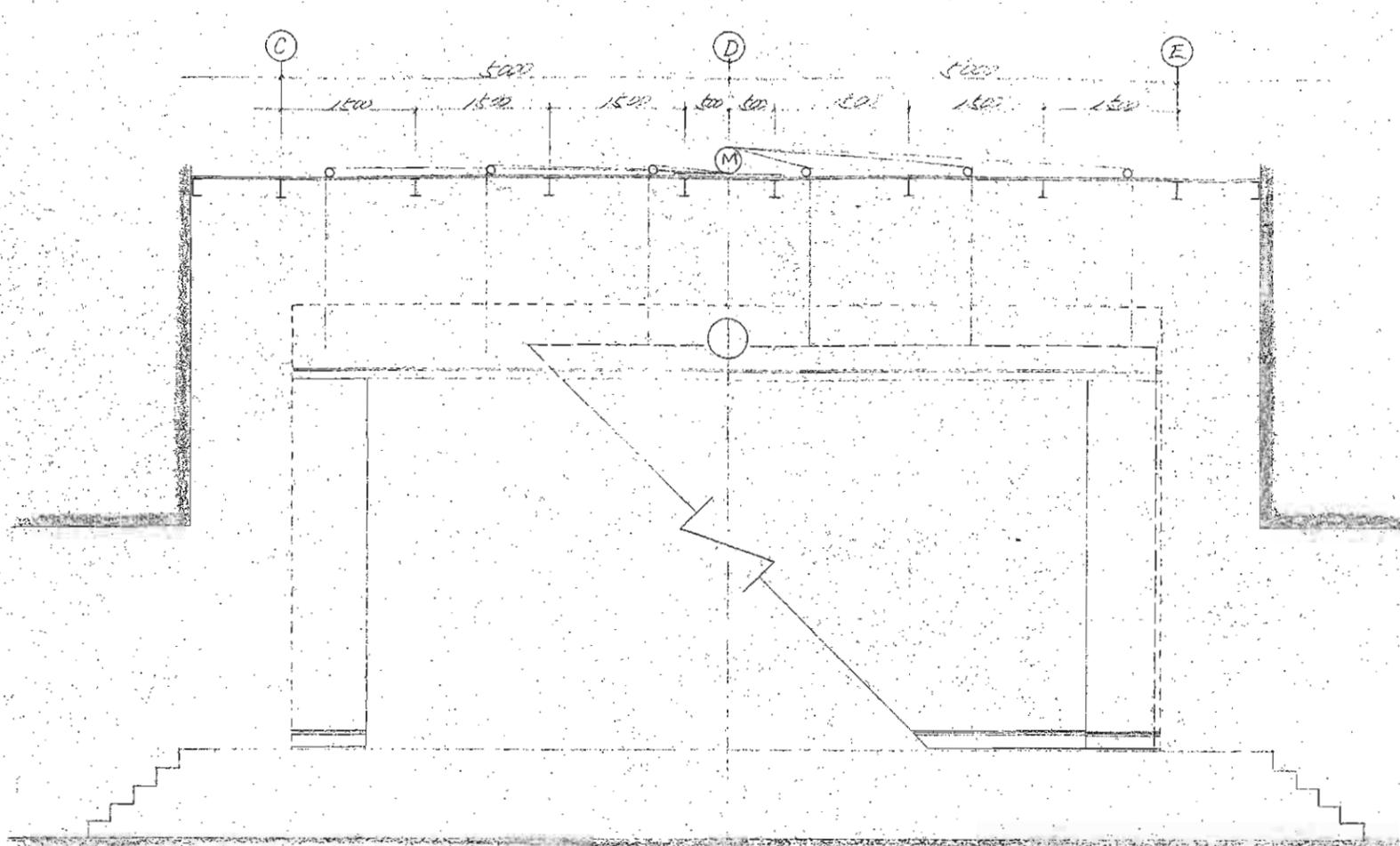
品名	仕様
1 押手	A10-30x20x2.0 2V2付処理
2 椅子脚止め	
3 サイド材	φ30x20x1.2 電鍮メッキ仕上
4 フォーガゼット	R1.6 曲げ加工品 黒色焼付仕上
5 レンクジョイント	R2.3
6 車輪	φ180 6個 バリリング入
7 軸受	鉄杯多 黒色焼付仕上
8 車軸	φ20
9 車軸サポート	R2.3 曲げ加工品
10 椅子滑り止め	ポリイステレンシート
11 床板	塩化鋼板 色調はグリーン系
12 レールサポート	R1.6 曲げ加工品 電鍮メッキ仕上
13 ガイドレール	
14 ストッパー	R3.2
15 車輪ガイドバス	R1.6
16 アンカーボルト	M8 10本 市販品



移動階段詳細図 1/30

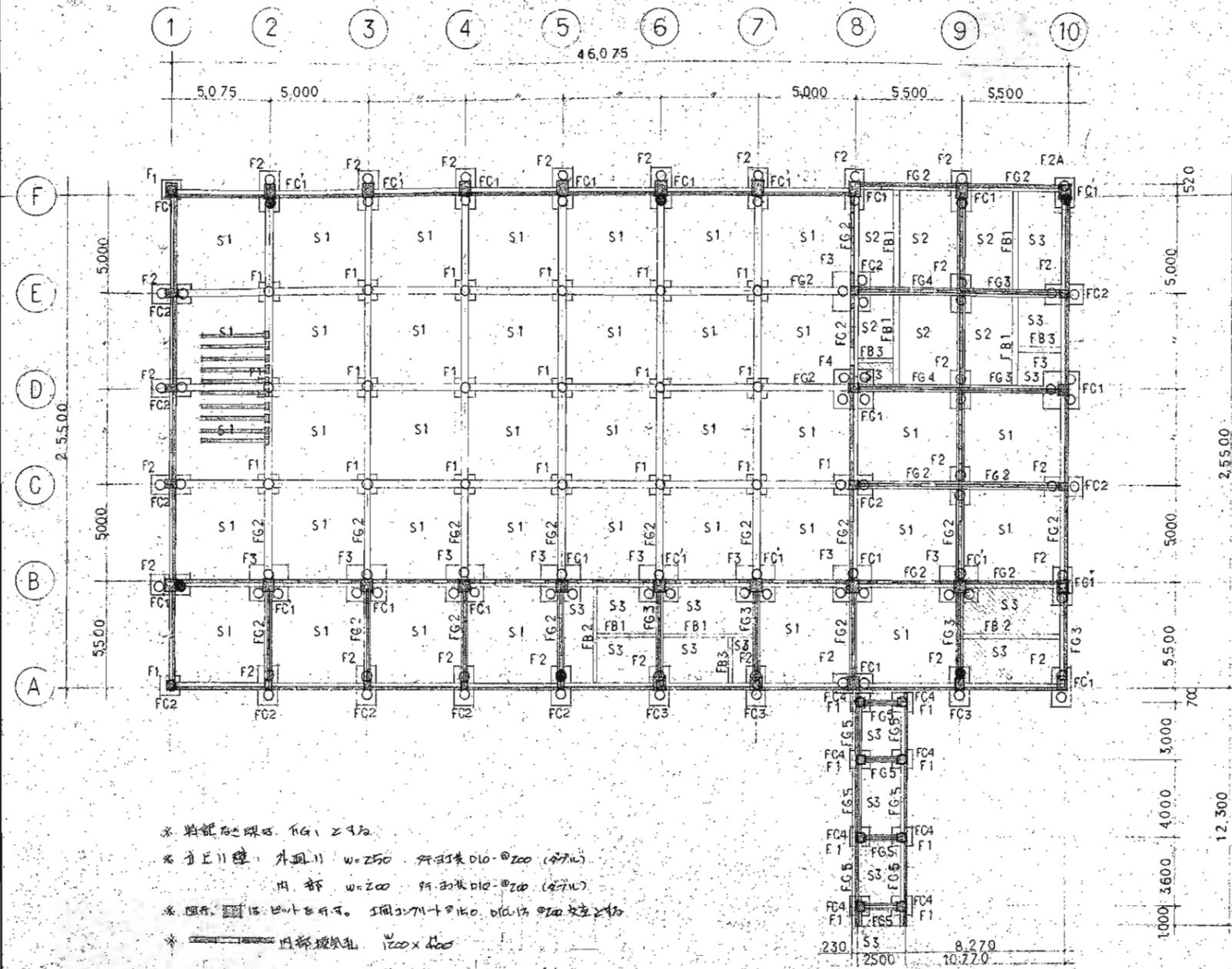


G-87 椅子運搬車 5台

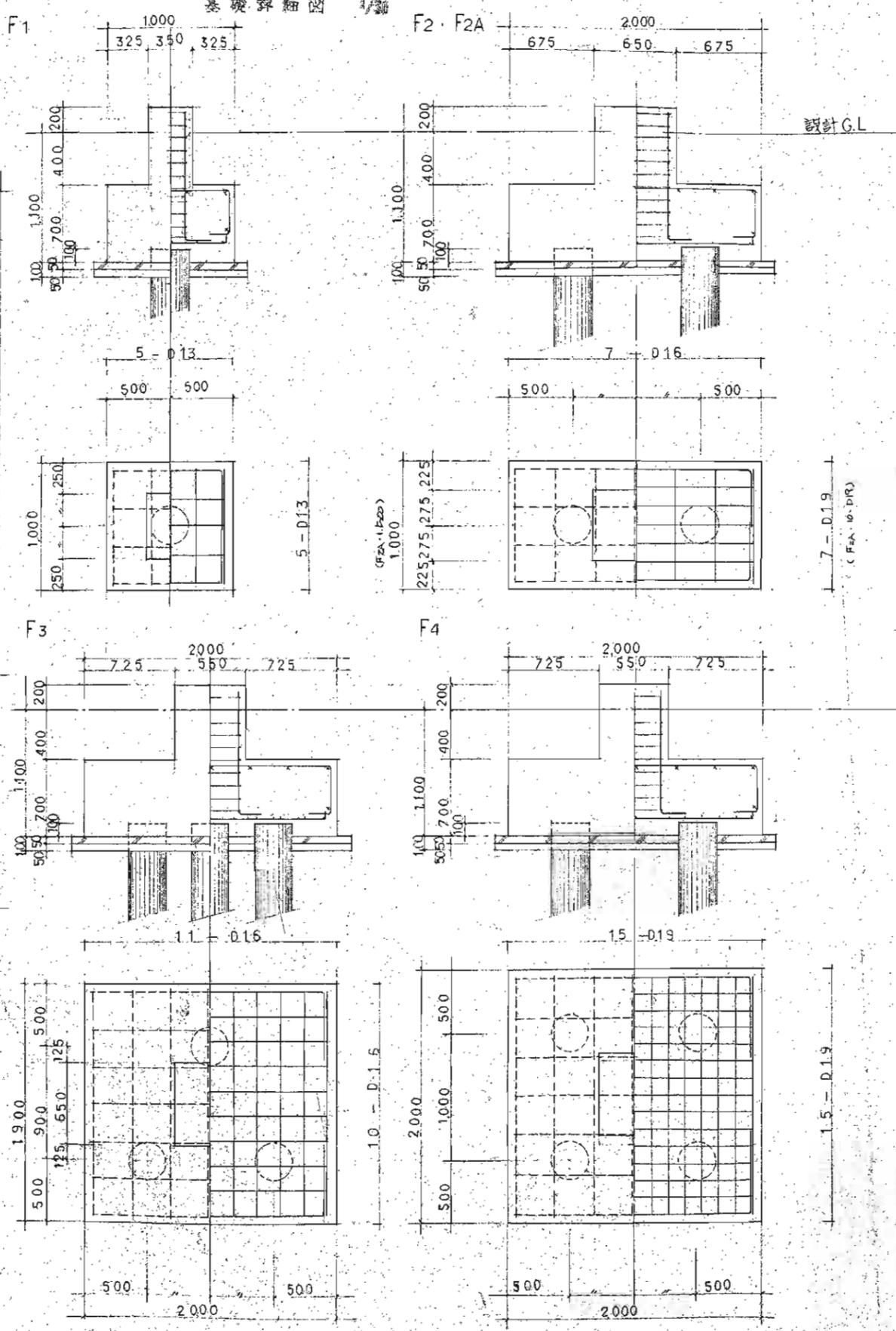


仕 材 表

名称	寸 法	数量	備 考	仕 材 名	仕 材 仕 様
一文字席	10200 × 700	1 枚	2700 (100%) 2700 30 2L 30T*1 枚 4500	2700 30	2700 30 2700 30
袖 席	700 × 5100	2	7200 150		
納 帖	9600 × 4500	15 張	尺 8000 (100%) 150 () 15付長 110付長		尺 8000 (100%) 150 () 15付長 110付長
巾 席	5000 × 5000	2 枚	本 地 17-N (100%) 2 枚 0.7		本 地 17-N (100%) 2 枚 0.7
後 席	5000 × 5000	2	()		()
福 席	2000 × 5700	4	()		180付長 250付長 270付長
覆 席	9500 × 1500	2	()		180付長 250付長 270付長
腰身(脚心)	6600 × 2400	1 張	特殊 2000 地 (4.4)		北陸 特殊 2000 地 (4.4) 手配 2000 地 (4.4)
ボトム	11 × 5000	1 式			2700 30 (100%) 2700 30



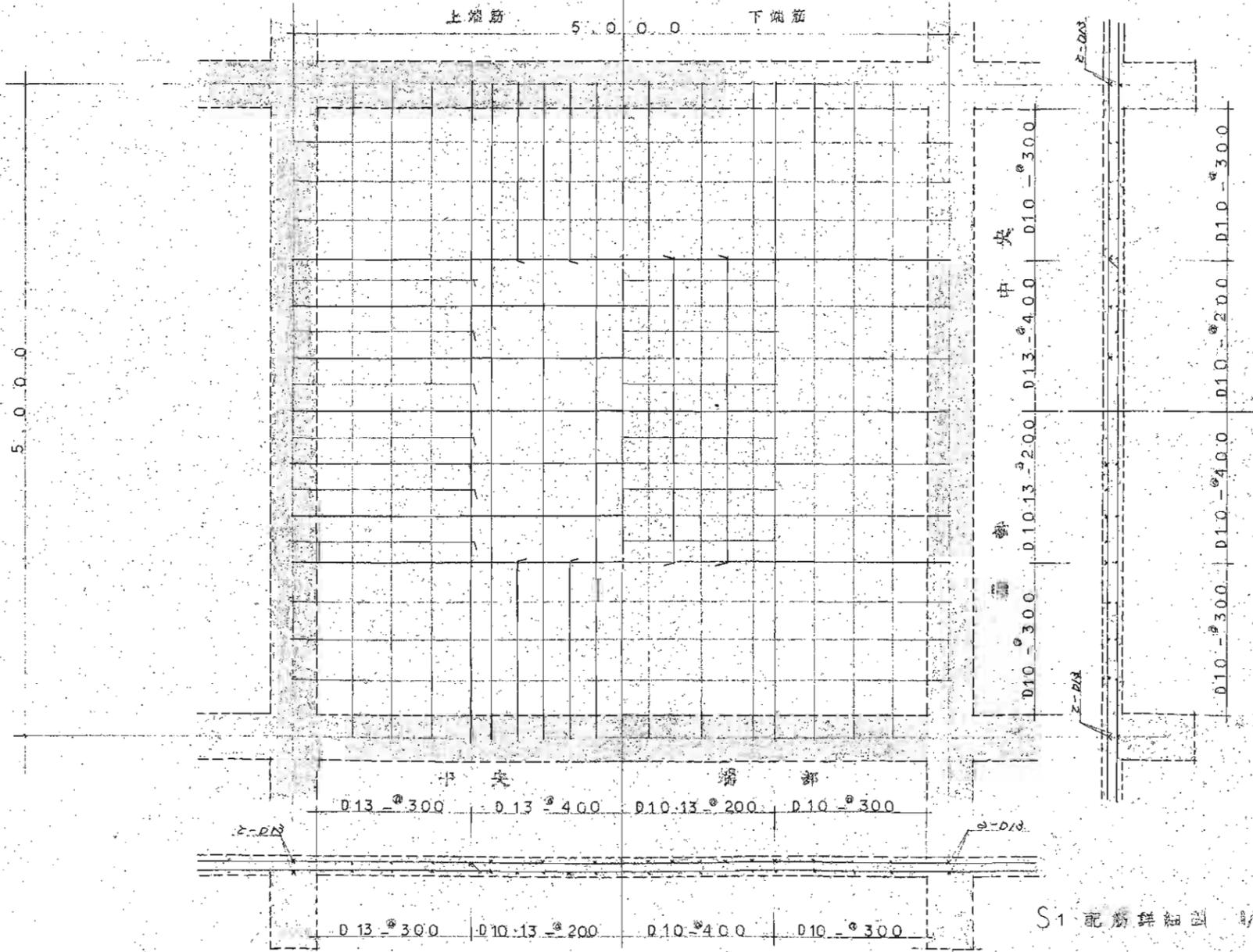
* 柱礎石は床石、厚さ 240
 * 寸法H11型、外周H1 W=250 筋材φ10-@100 (4710)
 内部 W=200 筋材φ10-@100 (4710)
 * 図示 15. 以下は行可。1間筋材φ10-@100、φ10-@100 筋材
 * 内部埋め込み 1000x400



番号	FC1	FC1	FC2	FC3	FC4
形状					
幅×高	650×550	650×550	500×350	500×550	400×400
主筋	6-D22	6-D22	8-D19	12-D22	8-D19
HDP	D10-@100	D10-@100	D10-@100	D10-@100	D10-@100
鉄筋	BH-440×300×9-22	BH-440×300×9-22	H-294×200×8-12	H-300×150×65-9	H-200×200-9

* 柱は高欄設け付根 A種 L-b.000 (700-840 程度) 筋材φ10-@100
 基礎石 φ15-@200×100 筋材φ10

	FG1	FG2		FG3			FG4		FG5	FB1			FB2		FB3	
	全断	端部	中央	端部	端部	中央	端部	中央	全断	端部	中央	端部	端部	中央	全断	
B X D	350 x 700	350 x 700	—	—	350 x 700	—	—	550 x 700	—	300 x 600	250 x 800	—	—	250 x 800	—	250 x 800
上端筋	3 - D22	5 - D22	3 - D22	3 - D22	5 - D22	3 - D22	3 - D22	5 - D22	3 - D22	2 - D22	4 - D19	2 - D19	2 - D19	2 - D19	2 - D19	2 - D19
下端筋	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	3 - D22	5 - D22	3 - D22	3 - D22	5 - D22	2 - D22	2 - D19	4 - D19	2 - D19	2 - D19	4 - D19	2 - D19
STP	D10 @ 200	D10 @ 200	—	—	D10 @ 200	—	—	D10 @ 200	—	D10 @ 200	D10 @ 250	—	—	D10 @ 250	—	D10 @ 250
腹筋	2 - D10	2 - D10	—	—	2 - D10	—	—	2 - D10	—	2 - D10	—	—	—	2 - D10	—	2 - D10
巾止×断	D10 @ 900	D10 @ 900	—	—	D10 @ 900	—	—	D10 @ 900	—	D10 @ 900	—	—	—	D10 @ 900	—	D10 @ 900

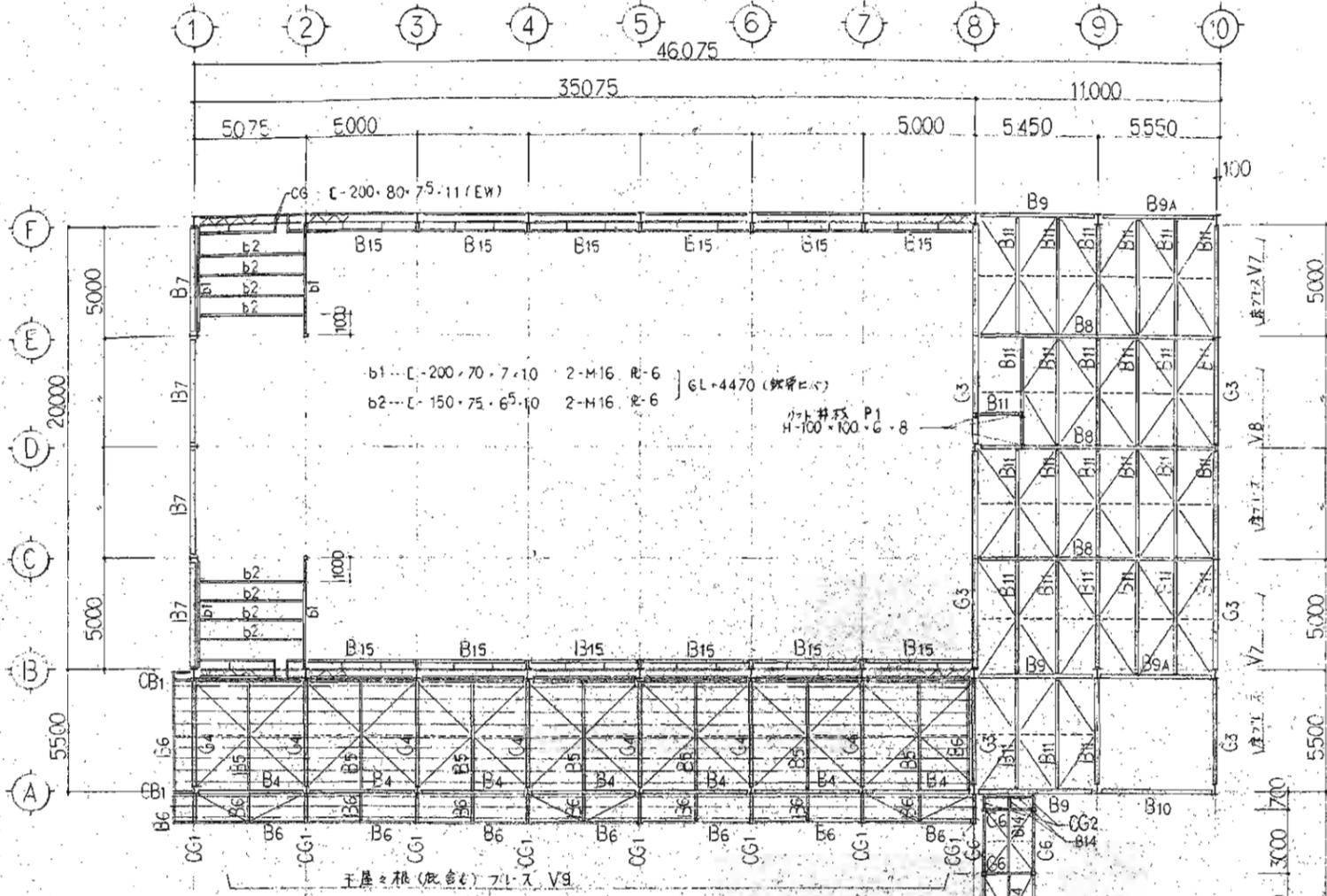


スラブ引込

符号	層	主筋			副筋		
		端部	中央	全域	端部	中央	全域
S1	上端筋	13 - D200	13 - D400	10 - D300	10 - D200	13 - D400	10 - D300
	下端筋	10 - D400	10 - D200	10 - D300	10 - D400	10 - D200	10 - D300
S2	上端筋	10 - D200	13 - D400	10 - D300	10 - D200	10 - D400	10 - D300
	下端筋	10 - D400	10 - D200	10 - D300	10 - D400	10 - D200	10 - D300
S3	上端筋	10 - D200	—	—	10 - D300	—	—
	下端筋	10 - D200	—	—	10 - D300	—	—

コンクリート工事 設計基準強度 普通コンクリート FC 22.1[°] 粗骨材等 河川産砕石 5.0mm以上部能体有粒
 鉄骨工事 鋼材種別 JIS規格品 SS-41 JIS 3101 厚肉板 F107 (特種鋼材付)
 鉄筋工事 鉄筋種別 異形鉄筋 SD-30 JIS 3110 鉄筋仕手 重鋼材 D19未満 4ヶ所 D19以上

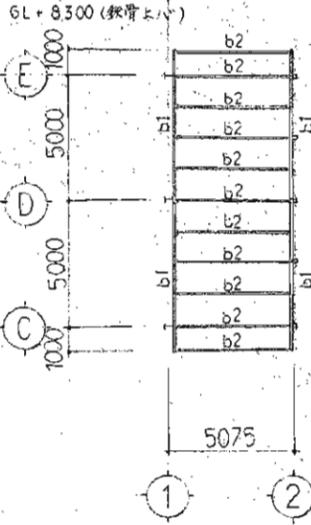
S1 配筋詳細図 1/50



2階梁伏図 下屋の根伏図 1:200

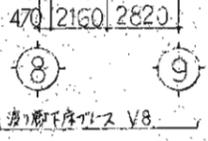
b (---) L-100・50・5・7⁵ R-6 2-M16
 CG1 H-200・100・5⁵・8 / EW
 CG2 H-300・150・6⁵・9 (EW)
 CB1 L-150・75・6⁵・10 (2-M16 P=150 R-6)
 下屋 C-120 60 20 2³ #600
 (下屋) 2C-100 50 20 2³ #1800

ブドウ棚伏図

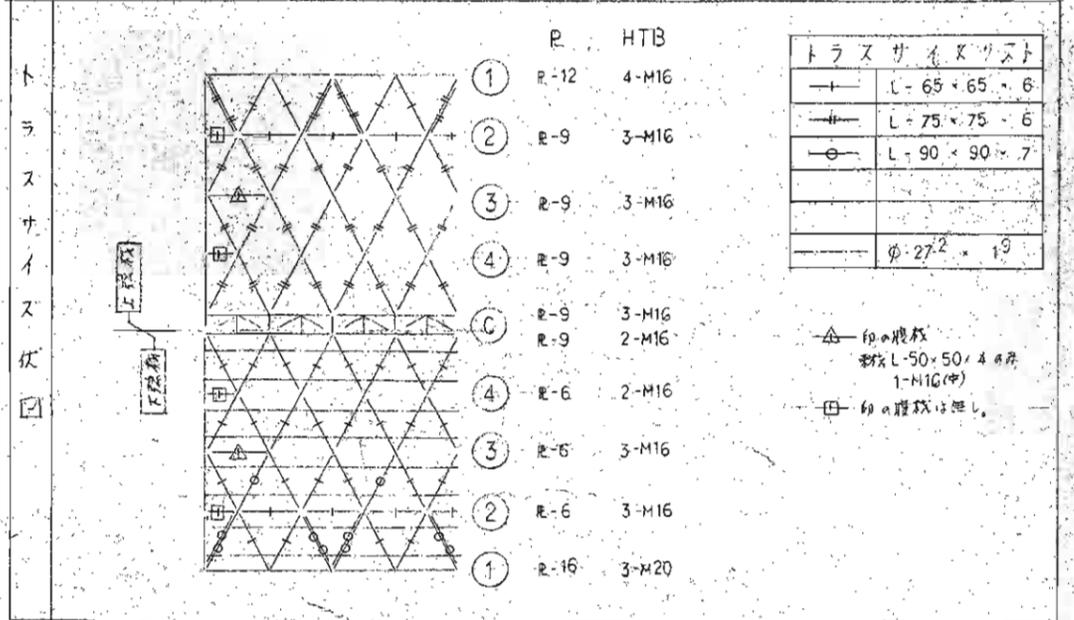


符号	サイズ	継手	
		GR	HTB
V1	FB-12・150	R-12	6-M20
V2	FB-19・150	R-19	8-M20
V3	FB-19・180	R-19	8-M20
V4	FB-9・100	R-9	3-M16
V5	FB-12・100	R-12	3-M20
V6	φ-165 ² ・50	R-16	4-M20
V7	L-75・75・6	R-6	3-M16
V8	L-65・65・6	R-6	2-M16
V9	L-50・50・6	R-6	2-M16
V10	RB-M16	R-6	1-M16

渡廊下2階梁伏図

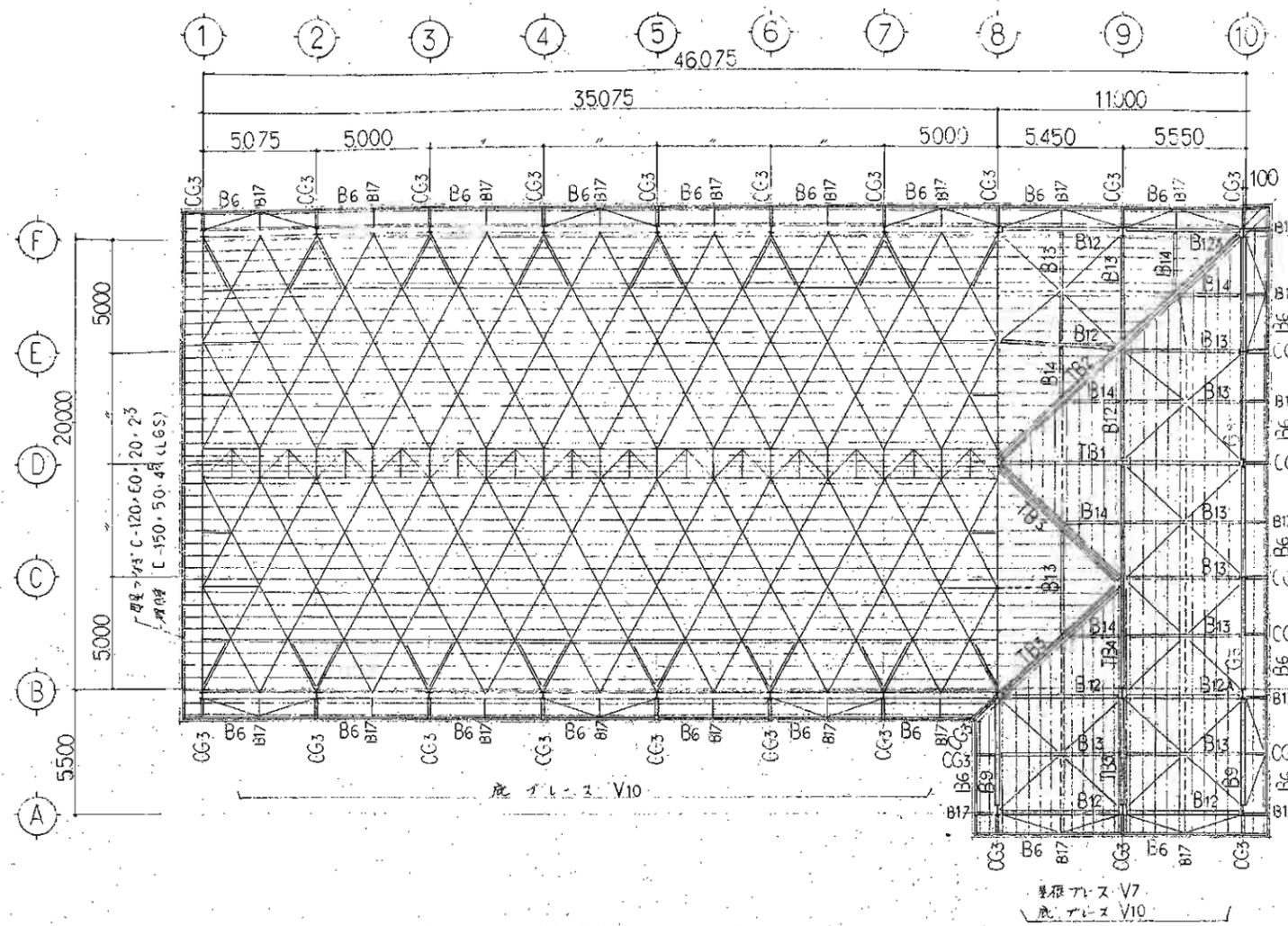


符号	サイズ	継手		符号	サイズ	継手	
		フランジ	ウェブ			R	HTB
C1, C1C				B1, B1A			
C1A	詳細図参照			B2, B2A	詳細図参照		
C1B				B3			
1C2	H-440・300・11・18			B3A			
1C2A	全上			B4	H-250・125・6・9	R-9	3-M16
2C2	H-390・300・10・16			B5	全上		
C3	H-294・200・8・12	4-M20 2R-9	3-M20 2R-9	B6	E-150・75・6 ⁵ ・10	R-6	2-M16
C3A	全上			B7	H-250・125・6・9	R-9	3-M16
C4	H-300・150・6 ⁵ ・9			B8	H-588・300・12・20	R-12	6-M20
1C5	H-440・300・11・18			B9, (B9A)	H-350・175・7・11	R-9 (R-19)	3-M20 (6-M20)
2C5	H-300・300・10・15	8-M20 4R-9, 4R-12	6-M20 2R-9	B10	H-294・200・8・12	R-12	3-M20
C6	H-250・125・6・9			B11	H-300・150・6 ⁵ ・9	R-9	3-M20
1C7	□-200・200・9			B12, (B12A)	H-300・150・6 ⁵ ・9	R-9 (R-12)	3-M20 (6-M20)
2C7	□-200・200・6			B13	H-250・125・6・9	R-9	3-M16
				B14	H-200・100・5 ⁵ ・8	R-6	2-M16
P1, P1A	H-100・100・6・8		2-M16 R-6	B15	□-200・75・4 ⁵ (LGS)		
P2	H-125・125・6 ⁵ ・9		2-M16 R-6	B16	□-200・75・4 ⁵ (LGS)		
P3	H-200・200・8・12		4-M20 TR-28	B17	□-100・50・5・7		
G1	詳細図参照			TB1	H-582・300・12・17	R-12	6-M20
G2				TB2	H-700・300・13・24	R-16	7-M20
G3	H-588・300・12・20	12-M20 2R-16	7-M20 2R-9	TB3	H-350・175・7・11	R-9	3-M20
*G4	H-250・125・6・9	6-M16 R-12	2-M16 2R-6	TB4	H-600・200・11・17	R-12	6-M20
G5	H-482・300・11・15	10-M20 2R-16	6-M20 2R-9				
G6	H-300・150・6 ⁵ ・9	6-M20 R-12	3-M20 2R-6				
G7	H-250・125・6・9	6-M16 R-12	2-M16 2R-6				
*G4	白蟻防止接合と下		3-M16 R-9				

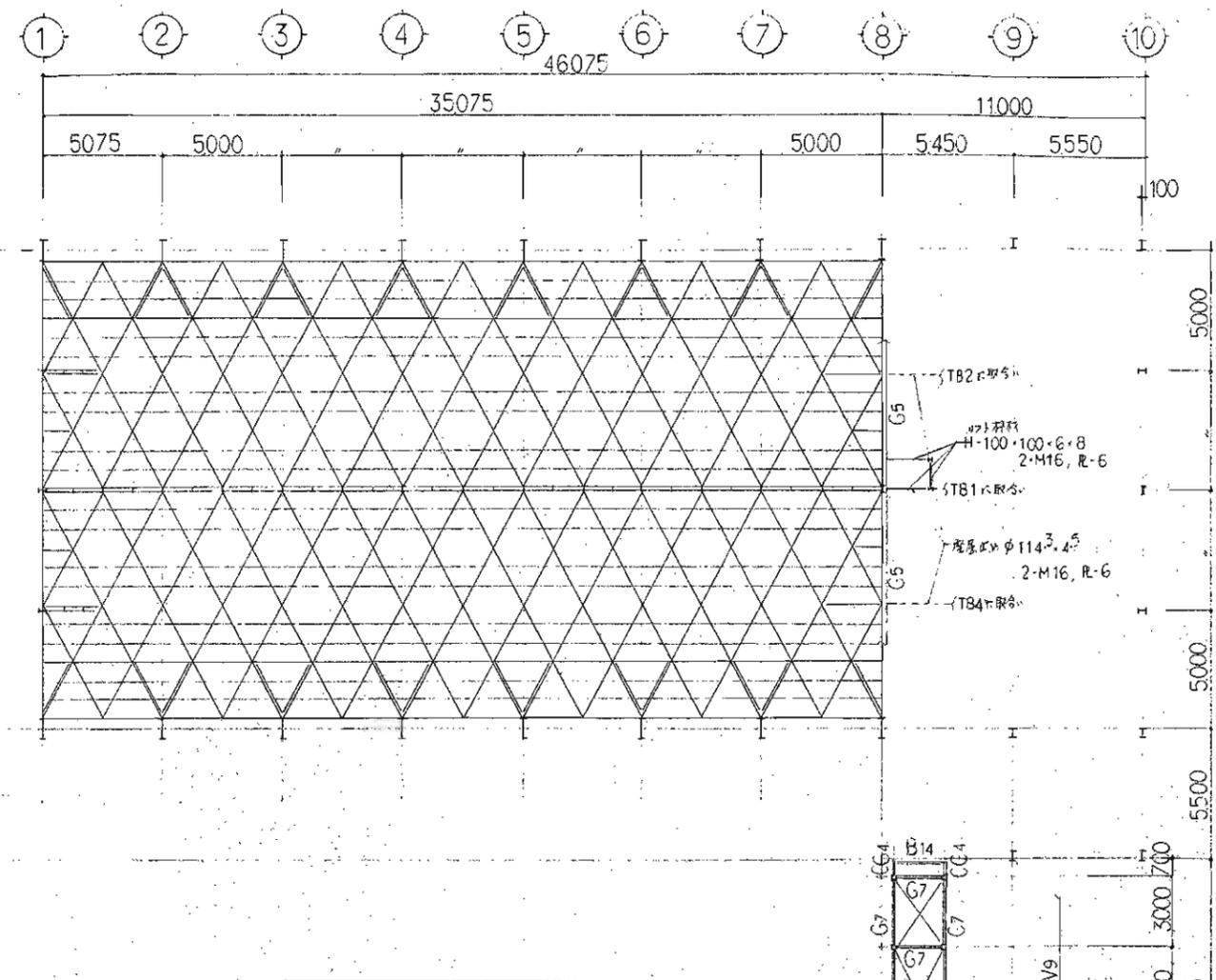


トラスサイズリスト	
—	L-65・65・6
—	L-75・75・6
—	L-90・90・7
—	φ-27.2・19

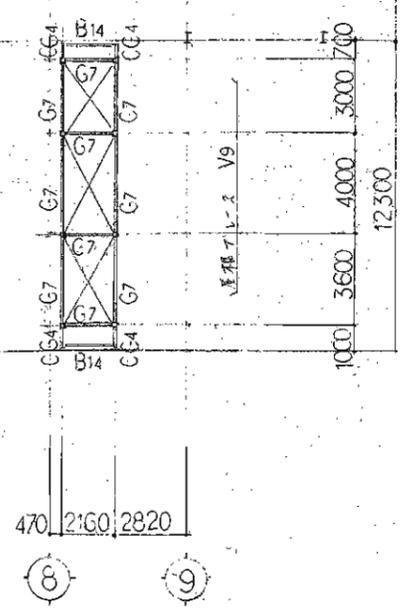
△印の股材
断面L-50・50・4
1-M16(中)
□印の股材は無し。



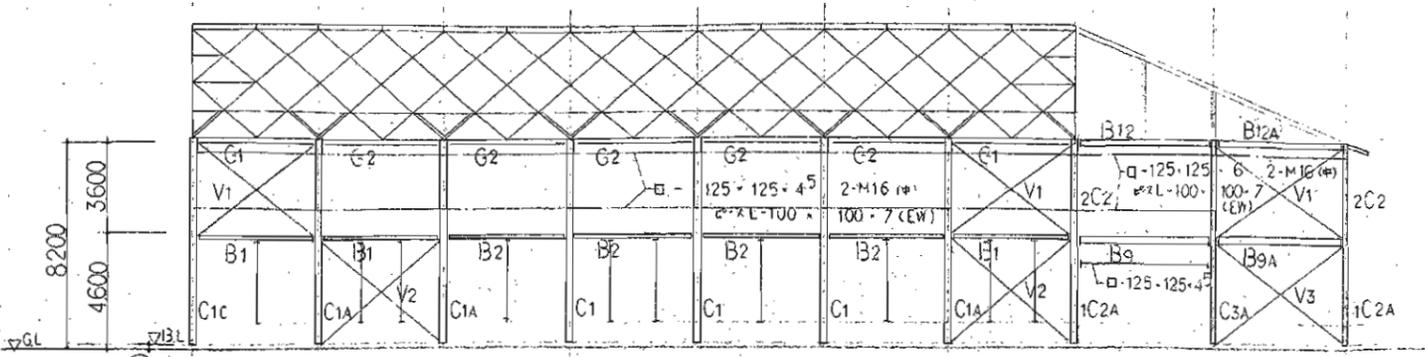
ダイアモンドトラス 上弦伏図 1:200
 (---) C-100・50・5・7.5, R-6, 2-M16
 田屋 (桁間材) C-120・60・20・32, φ600
 (桁間材, 金剛鋼) 2C-100・50・20・2.3, φ1800
 CG3 H-148・100・6・9 (EW)



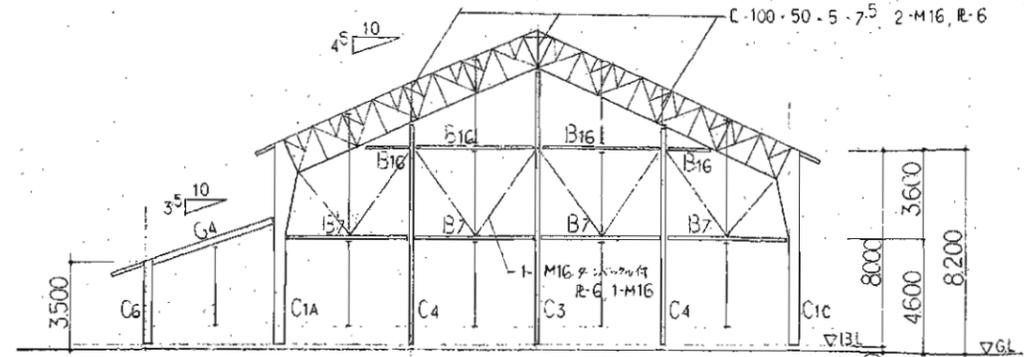
ダイアモンドトラス 下弦伏図 1:200
 (---) 下弦補助木平鉄 φ-27.2・19, 1-M16 (掛)



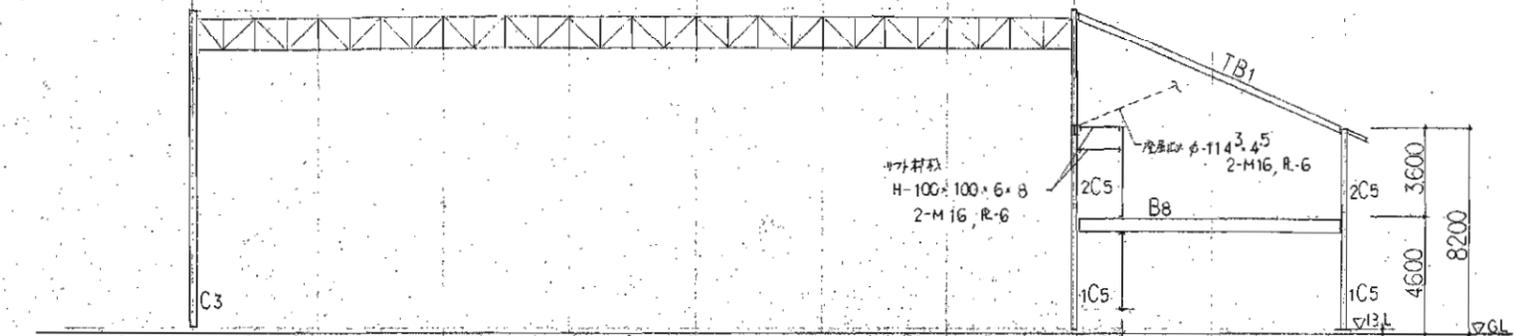
渡り廊下屋根伏図 1:200
 (CG4 H-250・125・6・9, (EW))



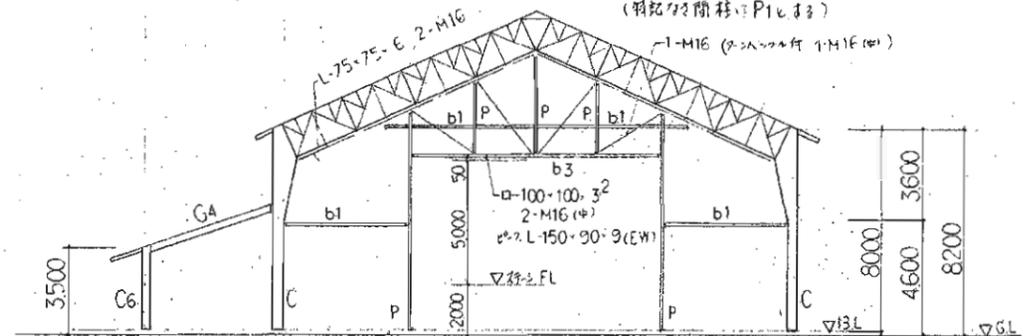
(F) 通り軸組図 (軒高は関係はP1参照)



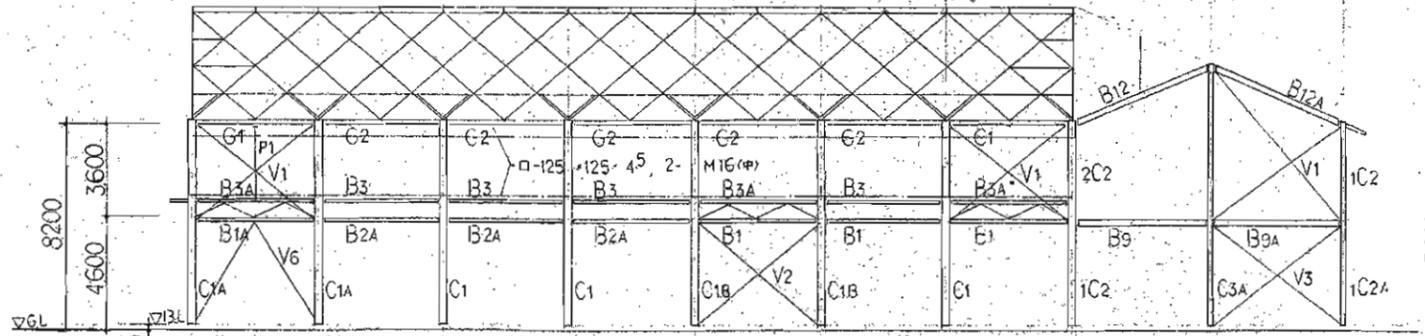
(1) 通り軸組図



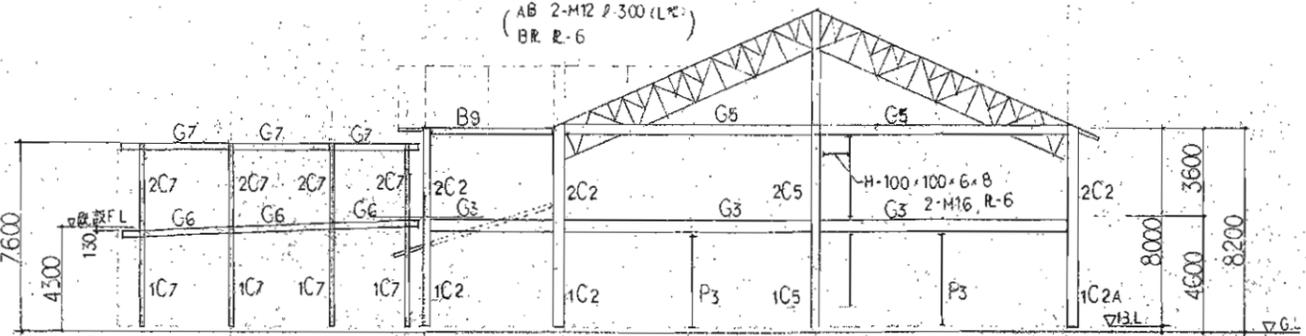
(D) 通り軸組図 (軒高は関係はP1参照)



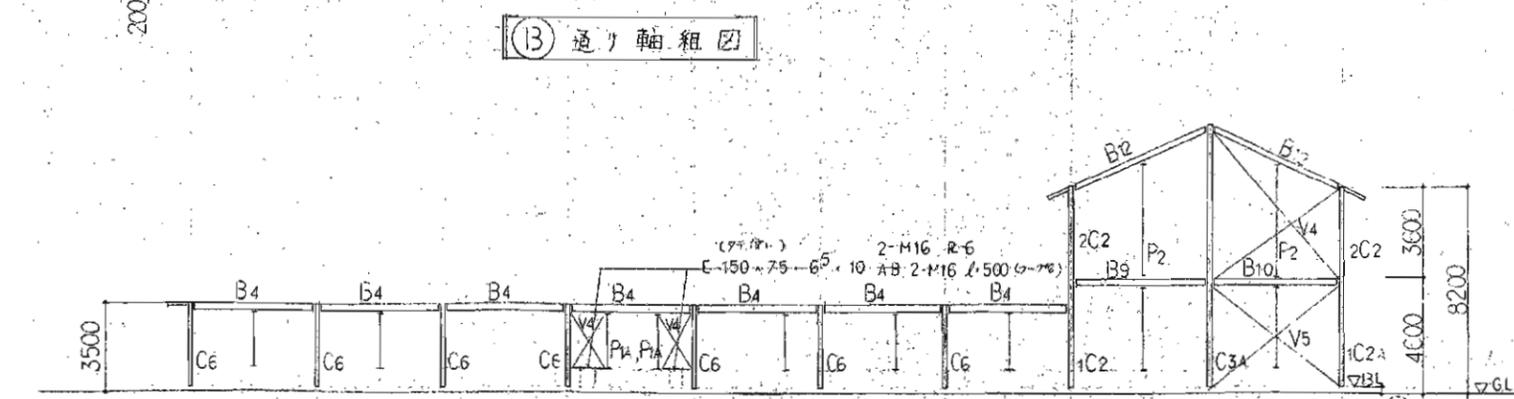
(2) 通り軸組図



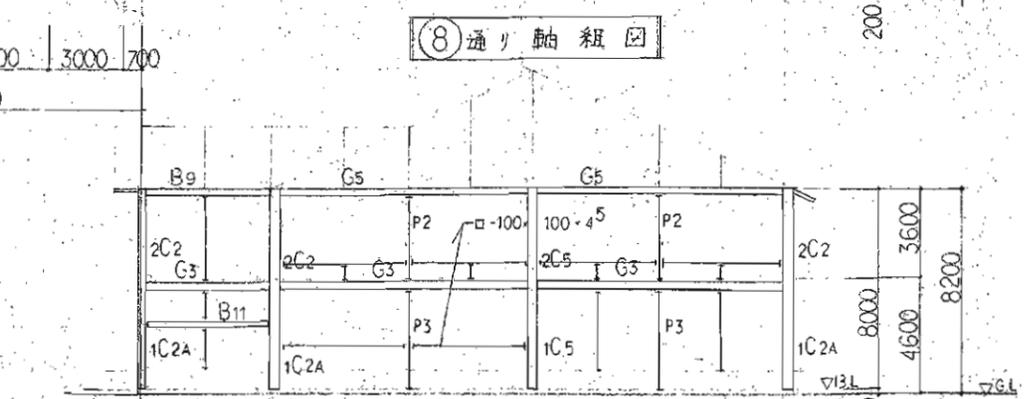
(B) 通り軸組図



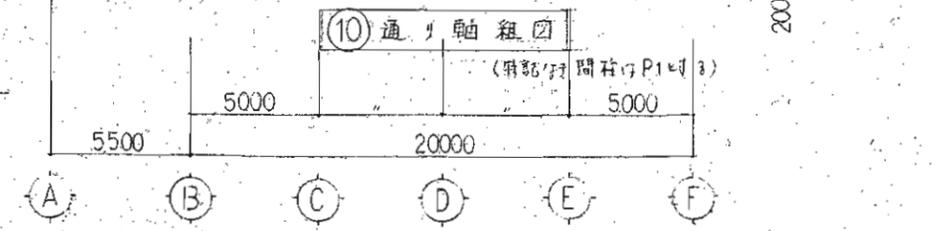
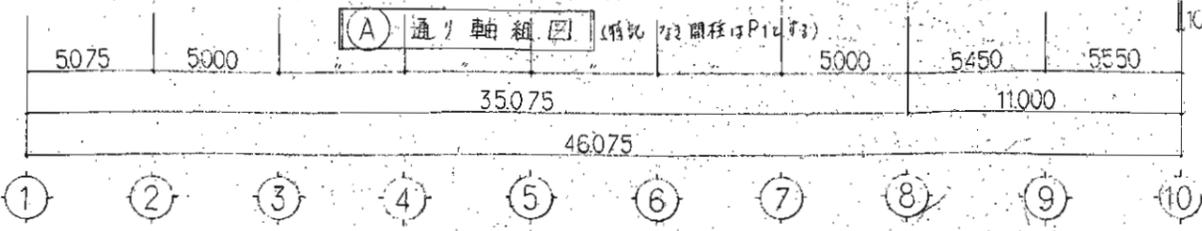
(8) 通り軸組図



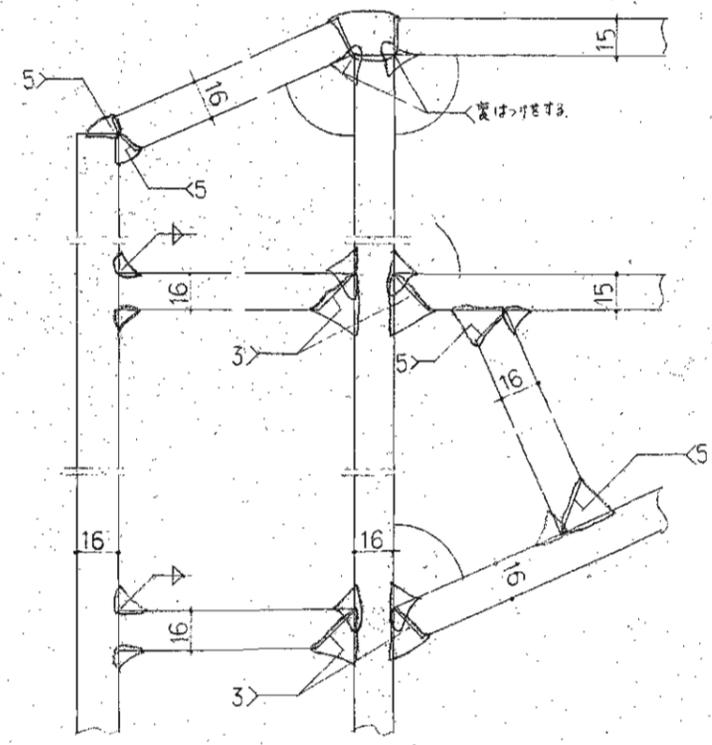
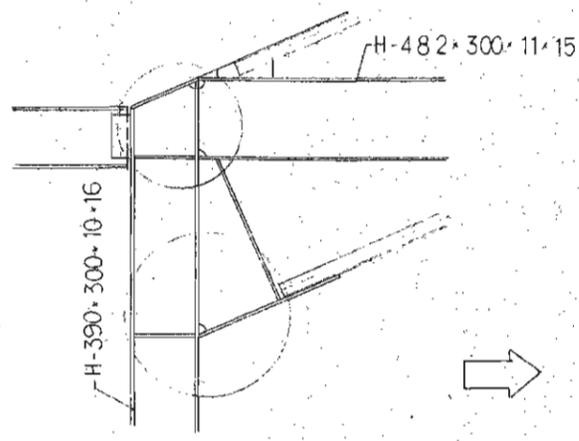
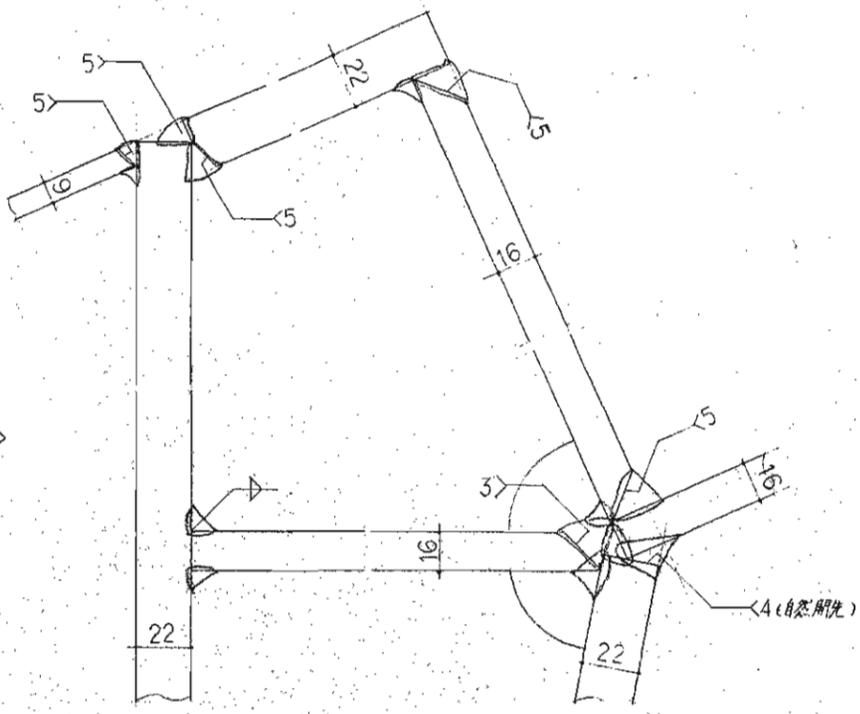
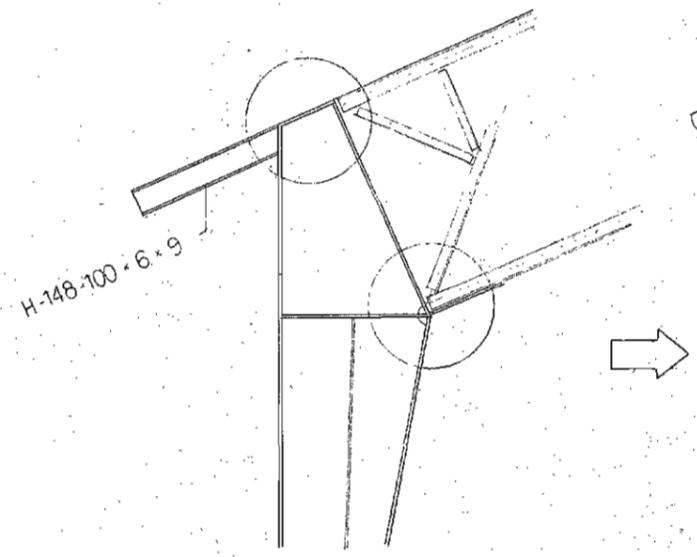
(A) 通り軸組図 (軒高は関係はP1参照)



(10) 通り軸組図



* 間柱のベースラインはGL+1,000mm
 (P3のみGL+200mm)



1 可み肉溶接 手, CO2

T ₁	S
45	4
6	5
9	6
12	8
14	10
16	12

T₂ ≥ T₁
 ・Sは詳細図に特記がない限り
 本基準に準ずる。

2 V形ガウルフ突合せ溶接 手, CO2

裏あて金使用

3 L形ガウルフ突合せ溶接 手, CO2

I ≤ 19 裏はリベット

4 K形ガウルフ突合せ溶接 手, CO2

I > 19 裏はリベット

5 V形ガウルフ部分溶込み溶接 手, CO2

I ≤ 16

6 異形すみ肉溶接 手, CO2

I ≥ 19

7 L形ガウルフ突合せ溶接 手, CO2

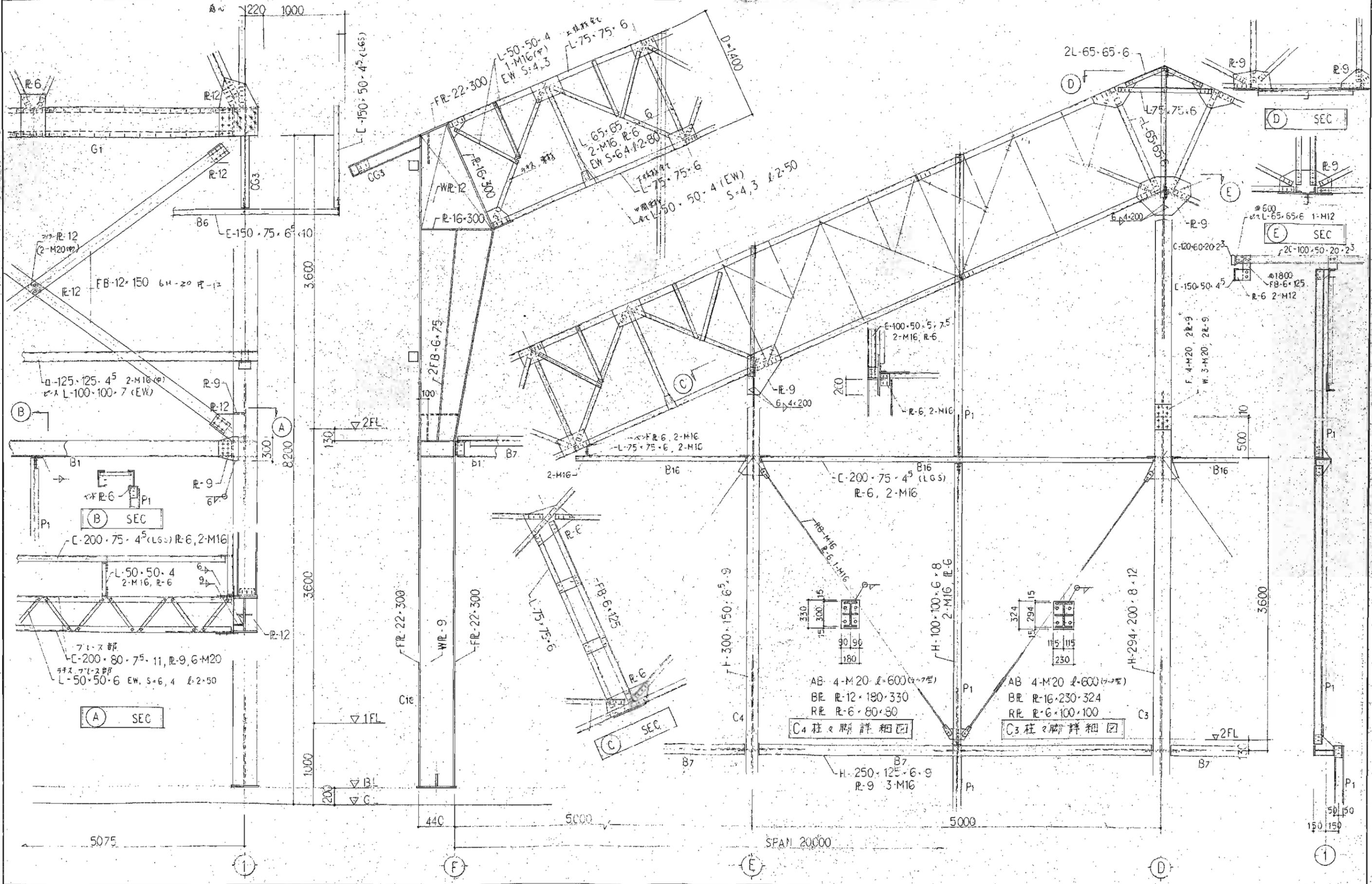
I ≥ 9

Tが6以下の場合は... 手溶接は裏はリベット... CO2の時
 裏はリベット

Tが6以上2.9以下の場合は CO2は裏はリベット

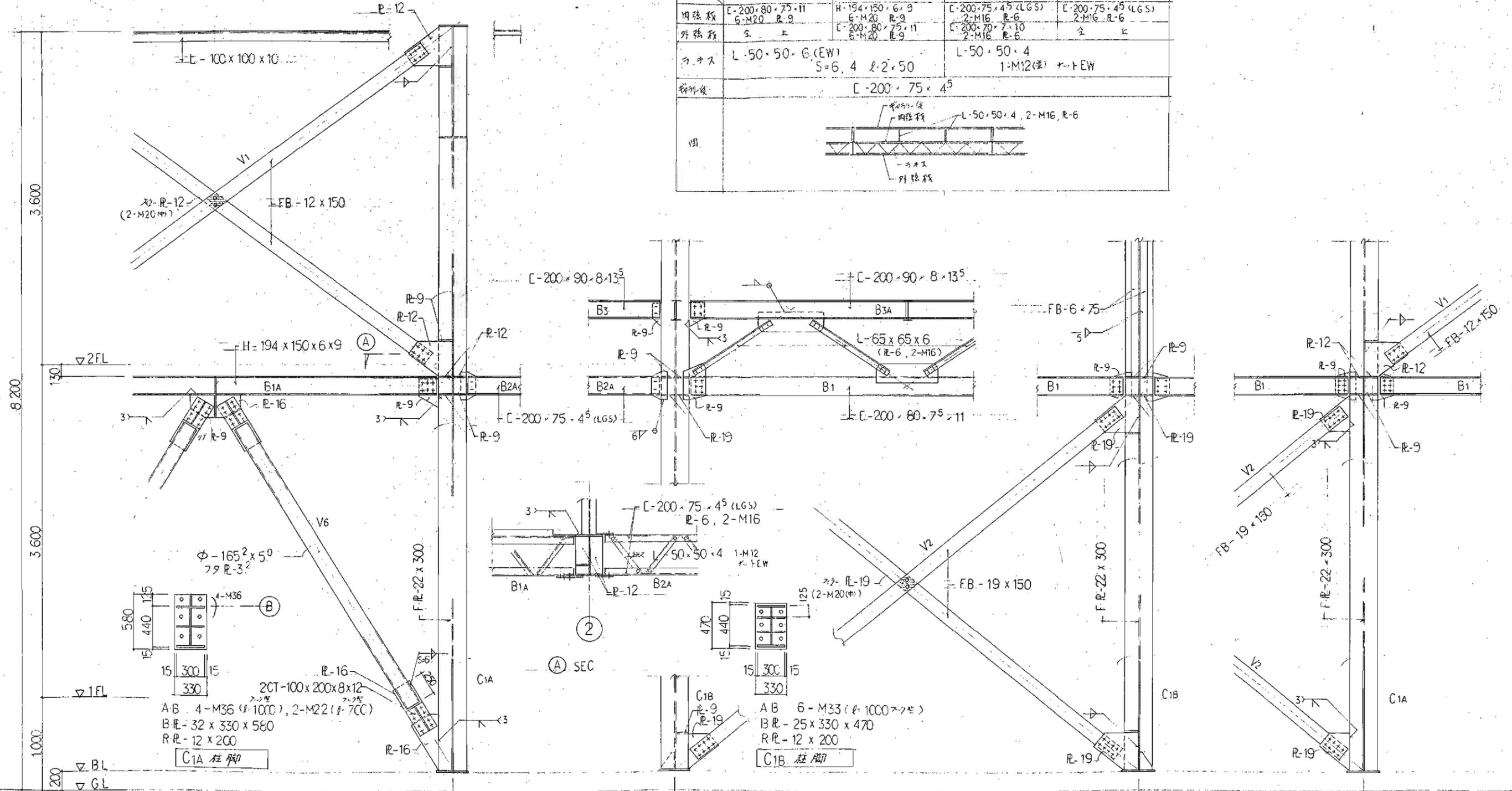
共通事項

- 溶接端部の処理
 a. 突合せ溶接は原則として両端にエントグアを取り付けて溶接する。ただし返し溶接または返し溶接
 において溶接端部の欠陥の発生が防止できる場合はエントグアは用いない。
- エントグア
 エントグア溶接は必ず炭酸ガス半自動溶接のエントグアは継手の同一形状で長さ35mm以上の板厚の2倍以上
 とする。溶接終了後エントグアは5~10mm残して切断除去する。
- スクラップ
 スクラップはr=35とする。
- 補強すみ肉溶接
 T継手かT継手の補強すみ肉溶接の寸法は右図の寸法とする。
- 余盛
 余盛の高さは右図に準ずる。

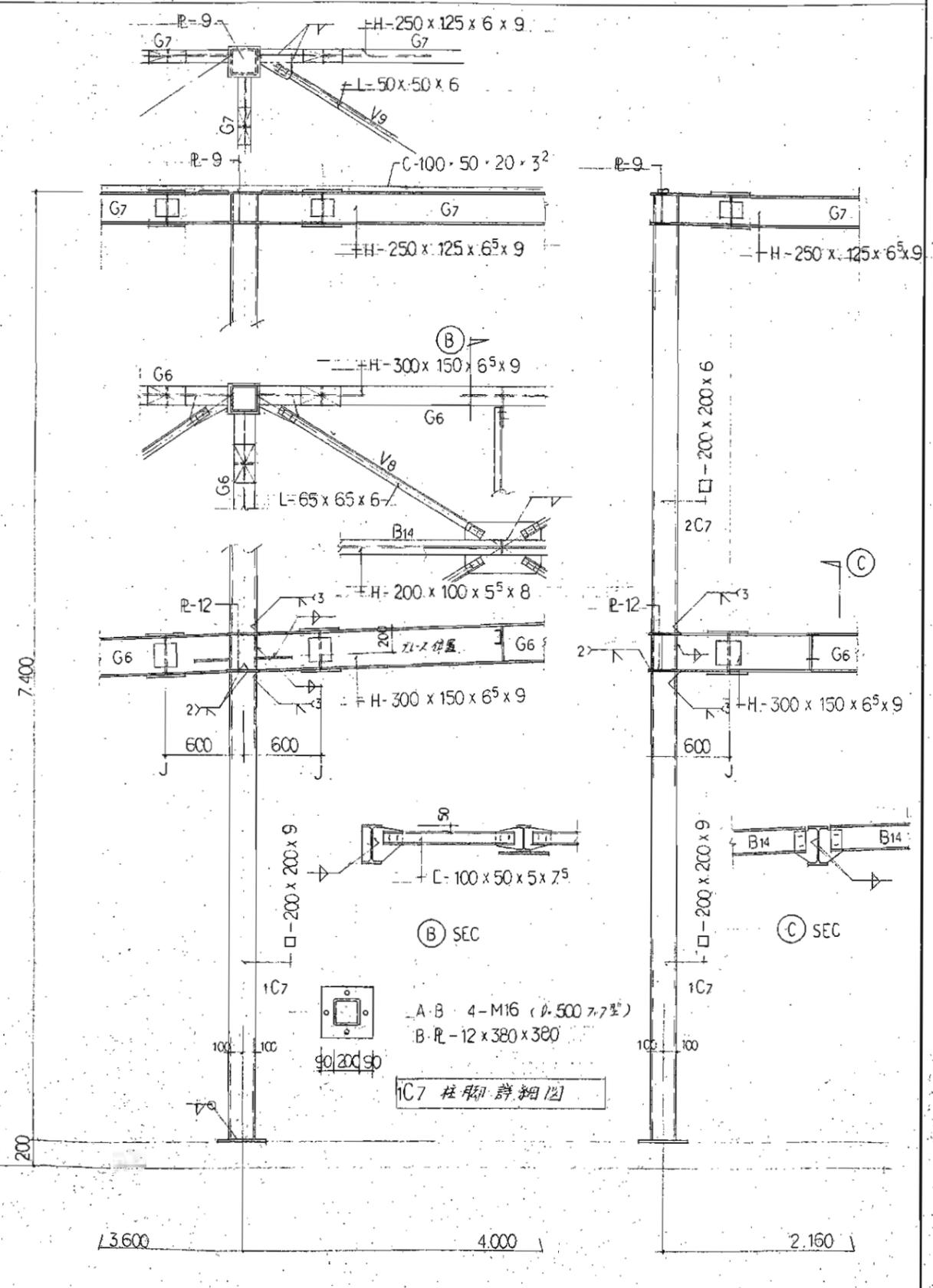
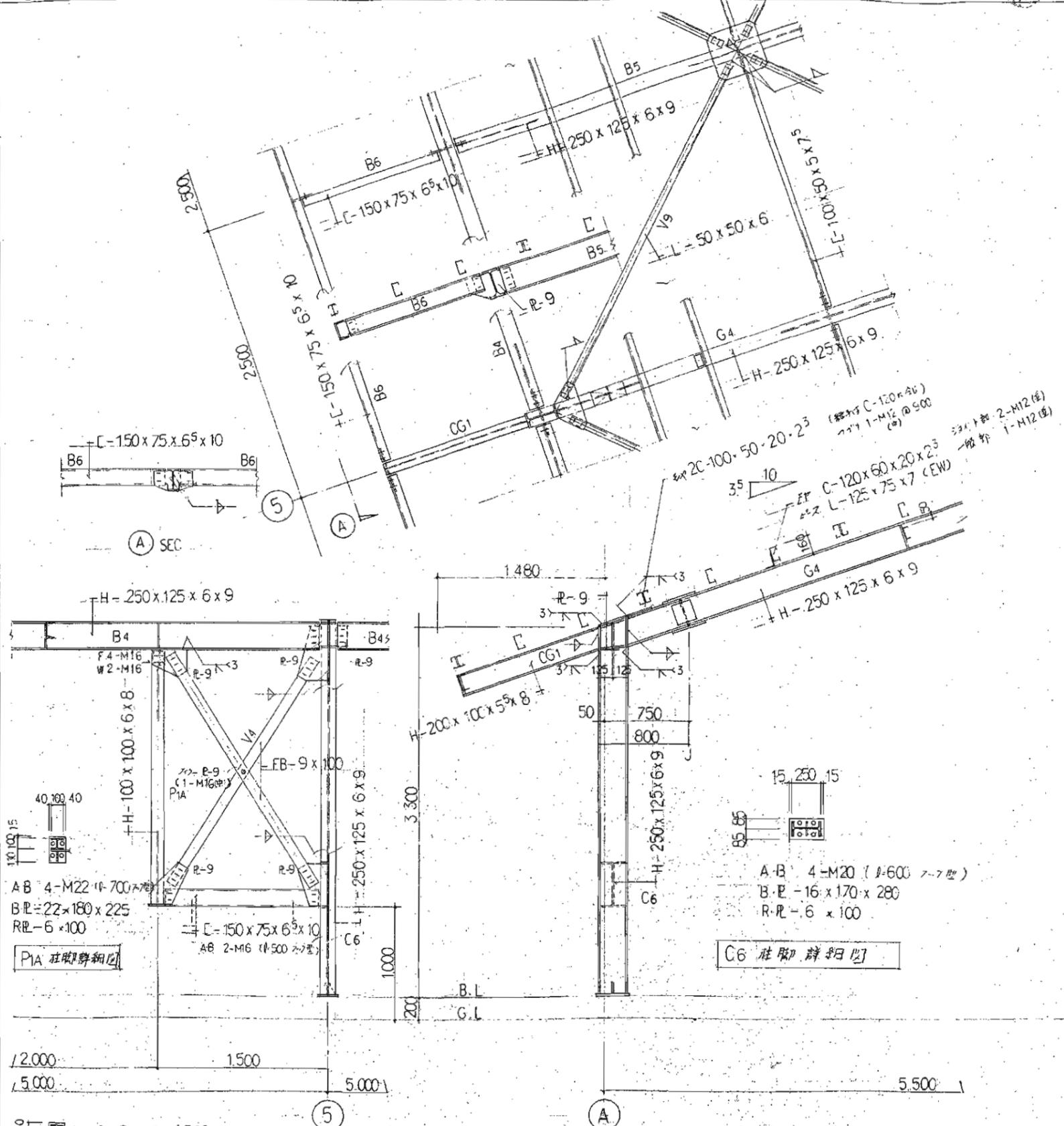


中段梁下伏り部

部	イレス部		一般部	
	B1	B1A	B2	B2A
内張板	C-200・80・75・11 6-M20 R-9	H-194・150・6・9 6-M20 R-9	C-200・75・45(LGS) 2-M16 R-6	C-200・75・45(LGS) 2-M16 R-6
外張板	全 上	C-200・80・75・11 6-M20 R-9	C-200・70・7・10 2-M16 R-6	全 上
ラチス	L-50・50・6(EW) S=6.4 2・50		L-50・50・4 1-M12(横) + 1-EW	
新張板	C-200・75・45			
図				



(B) 通り鉄骨詳細図 1/30
 (F) 通り鉄骨詳細図 1/30



130 □ AB 2-M16 (φ500 7-7型)
 130 BR-12・130・130

P1A 柱脚詳細図

特記事項

下層部有鉄骨詳細図 1/30

渡り廊下鉄骨詳細図 1/30

A-B 4-M20 (φ600 7-7型)
 B-R 16 x 170 x 280
 R-R 6 x 100

A-B 4-M16 (φ500 7-7型)
 B-R 12 x 380 x 380

C6 柱脚詳細図

C7 柱脚詳細図

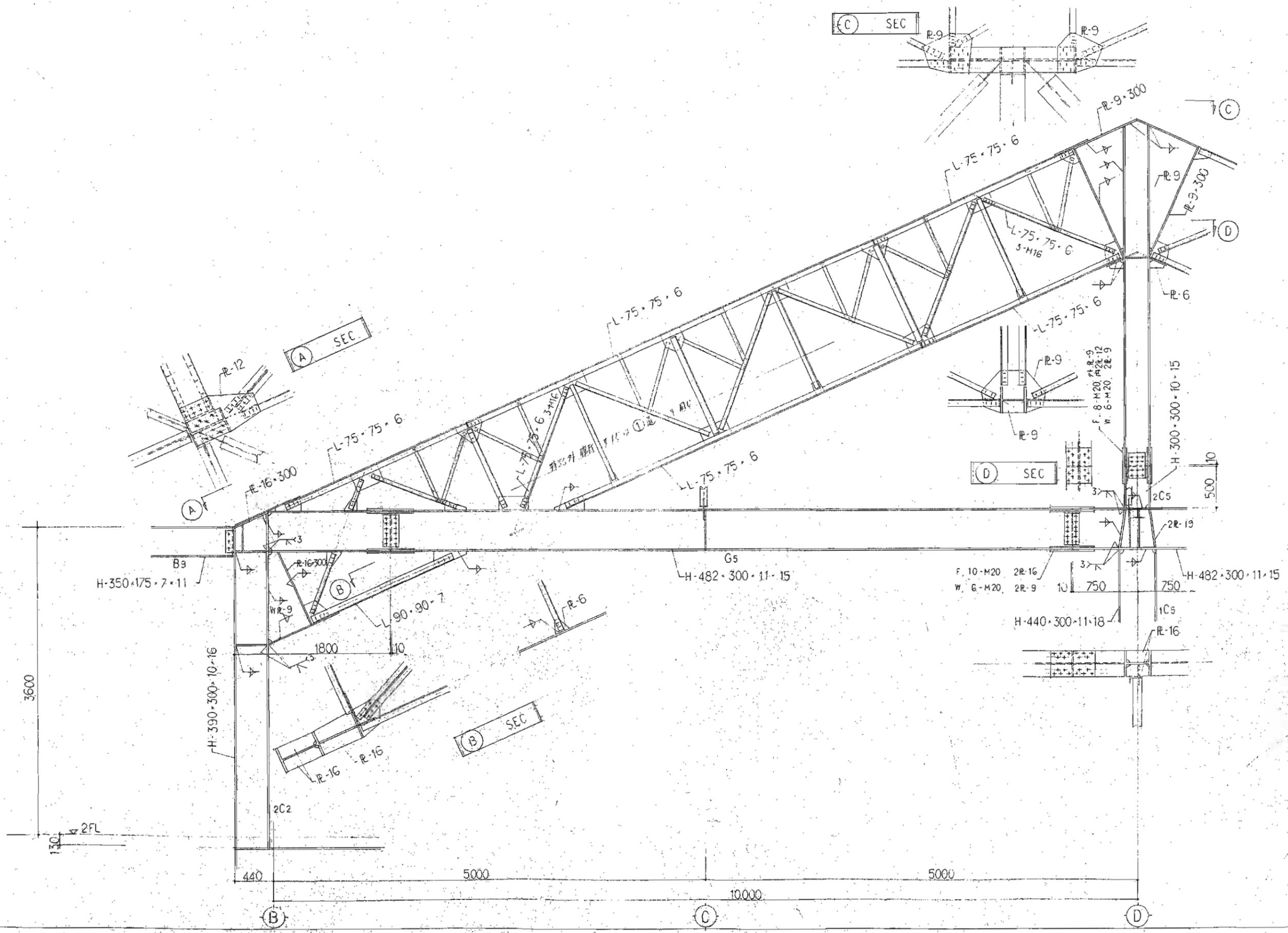
B-11

鹿島町立滝尾小学校体育館 屋根 建設工事

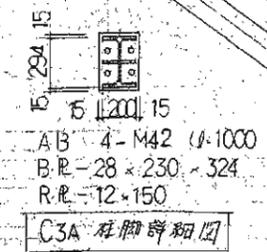
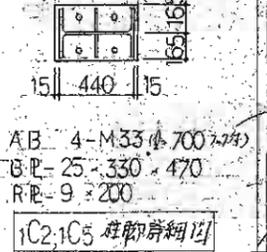
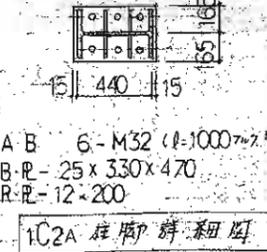
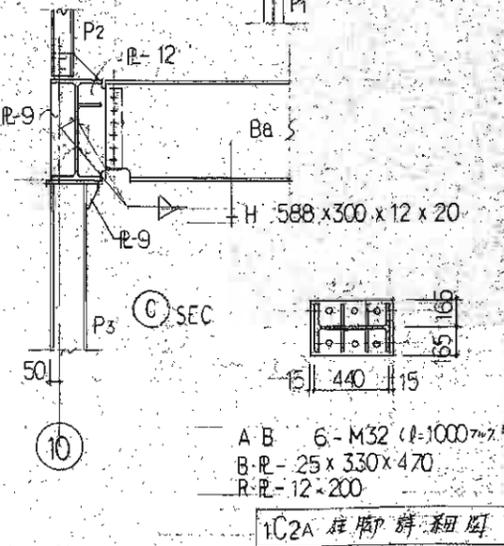
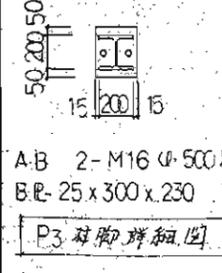
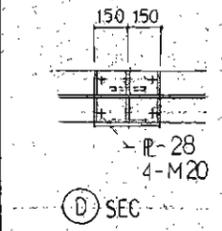
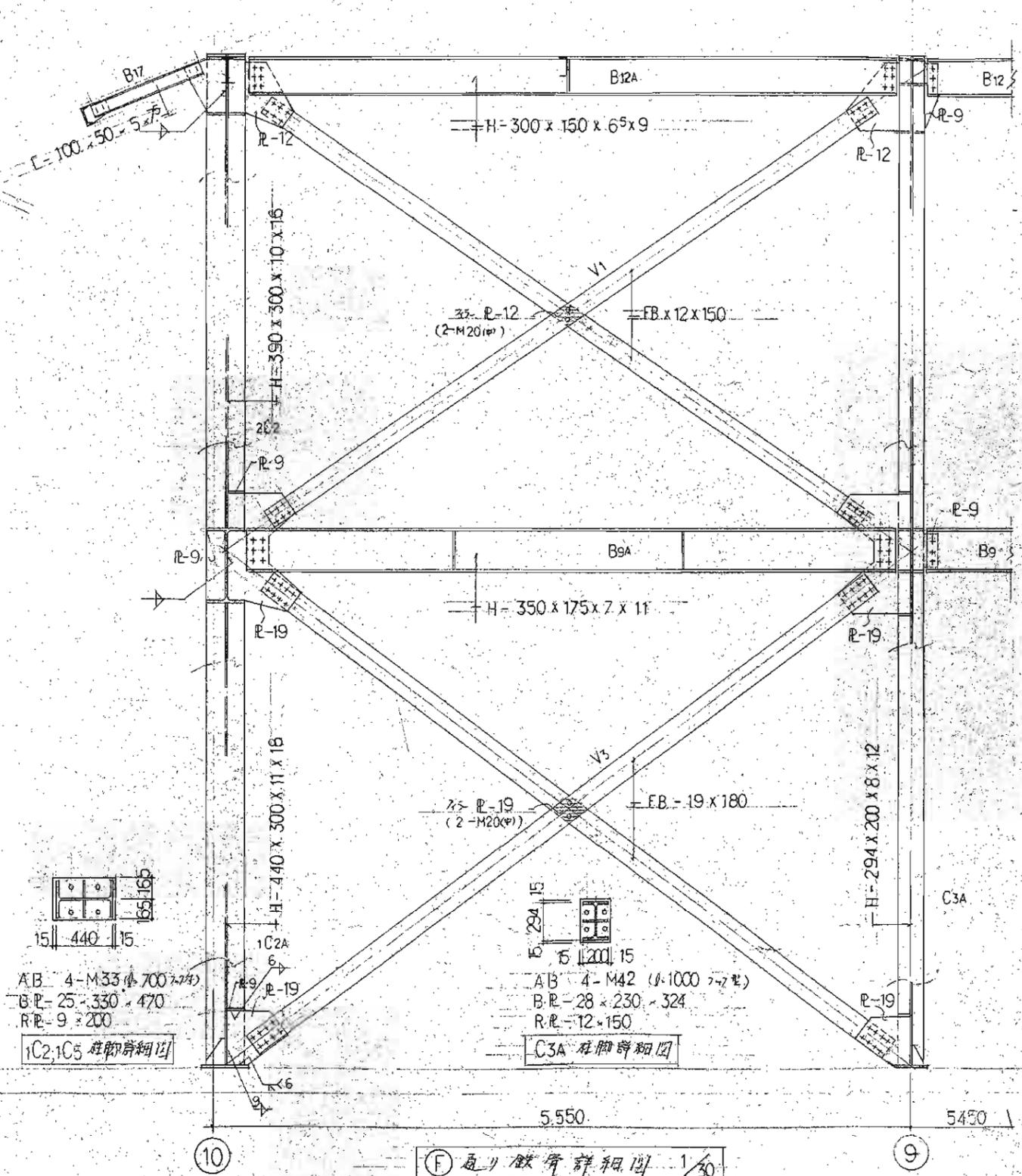
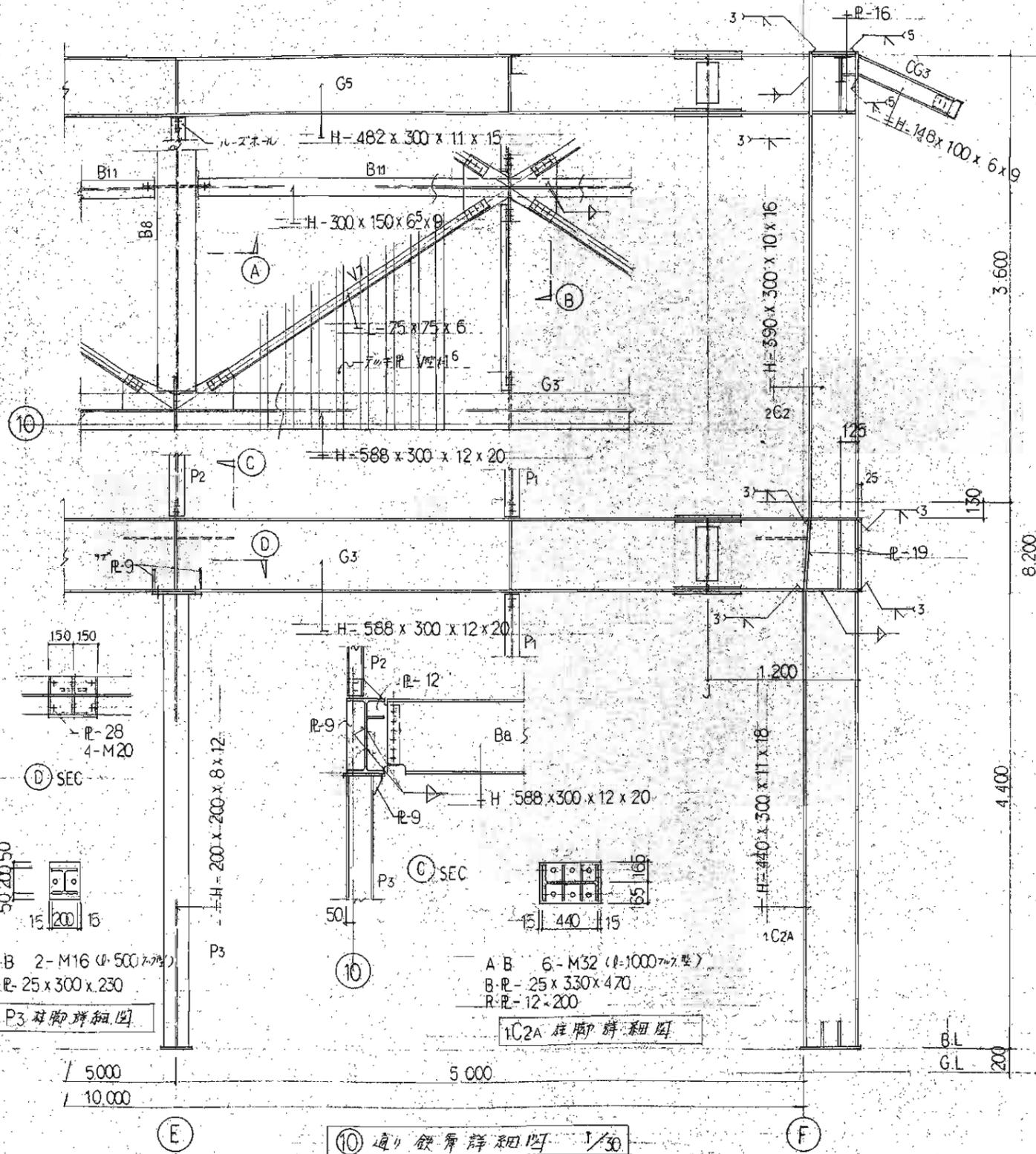
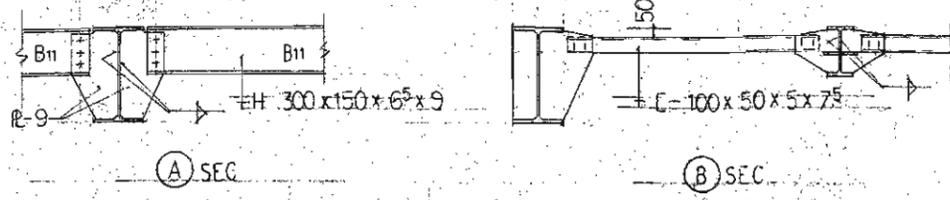
鉄骨詳細図

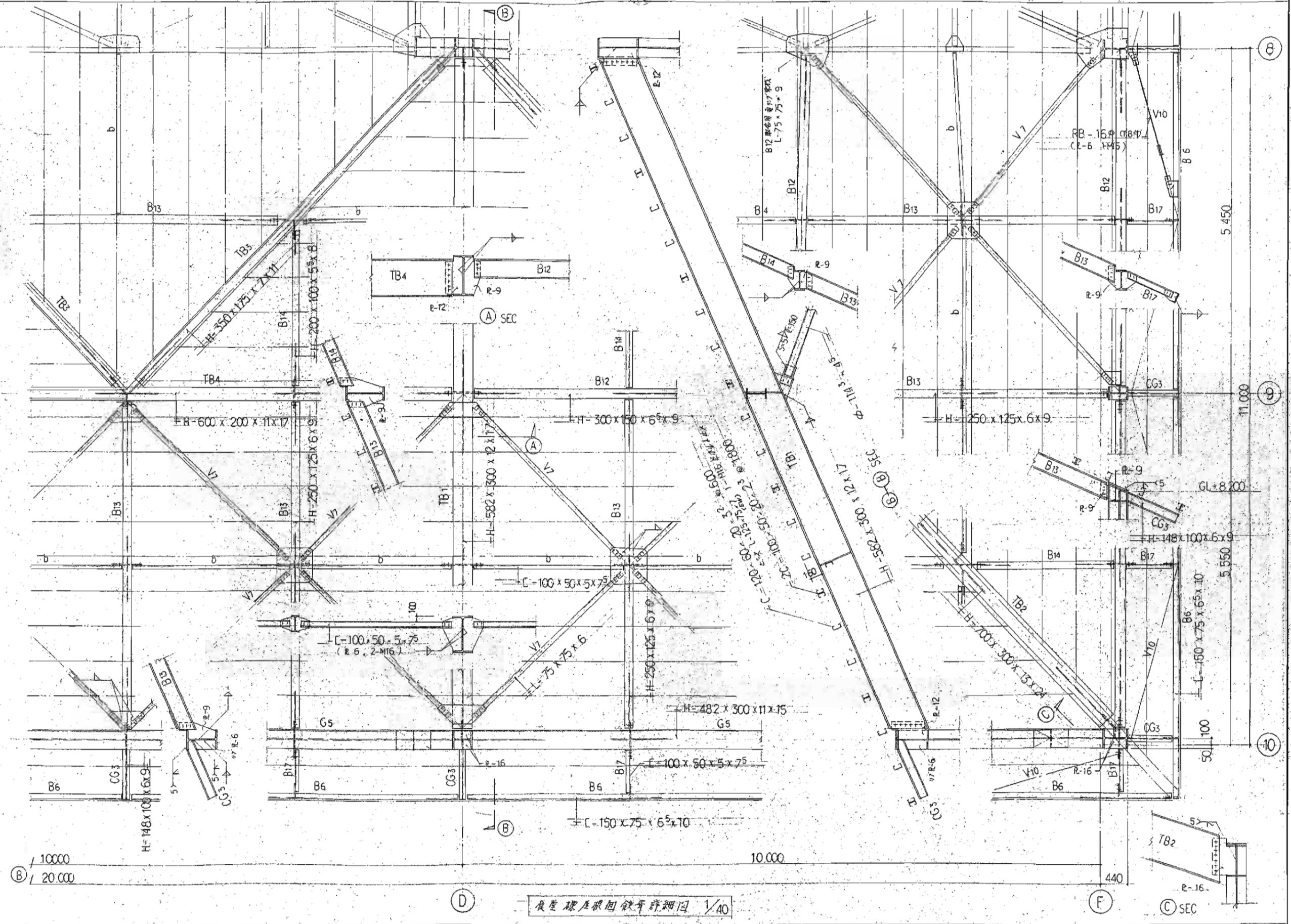
製作年月日 59.5.

株式会社 創新建築設計事務所
木下長吉郎 大匠登録 49339号



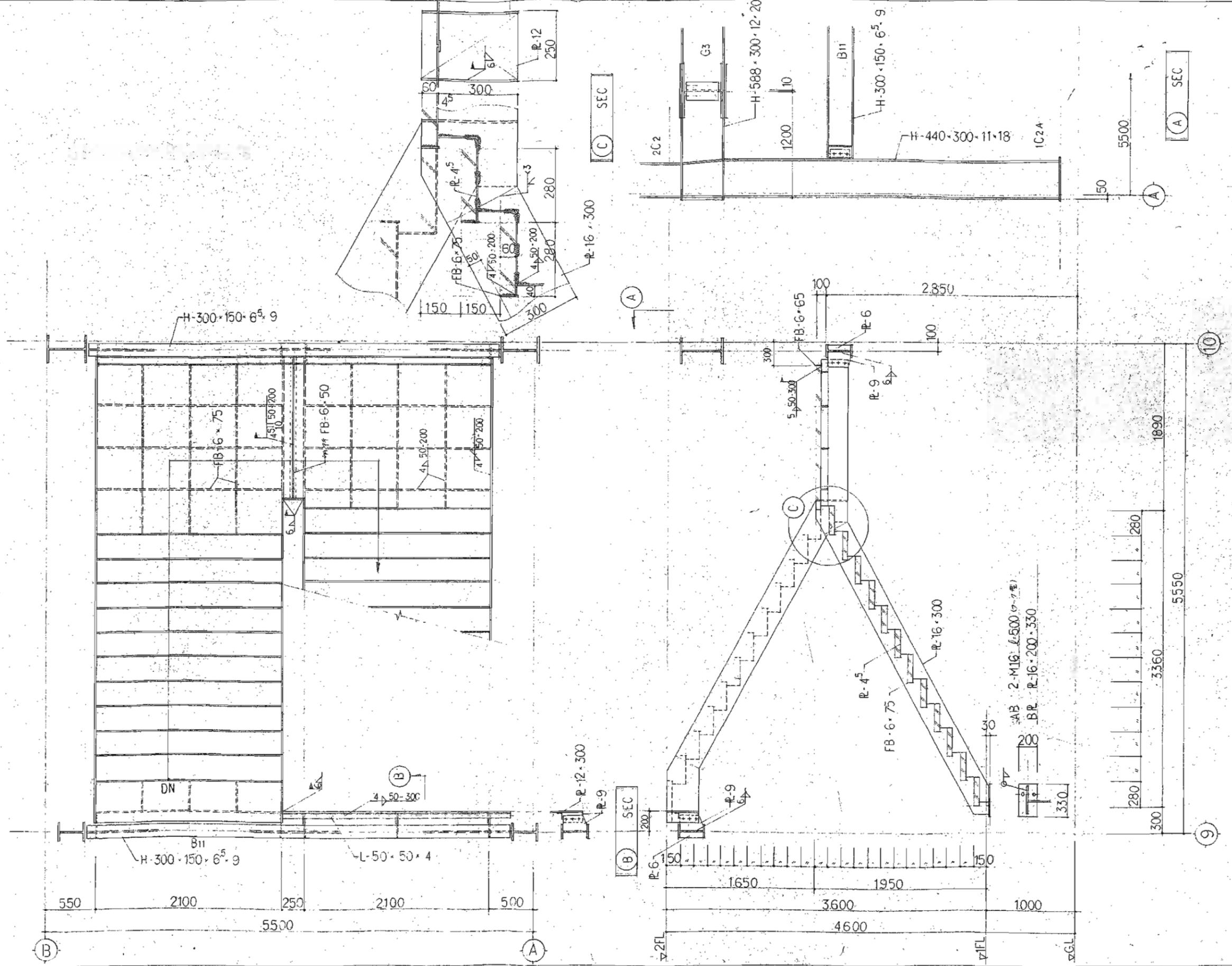
特記事項

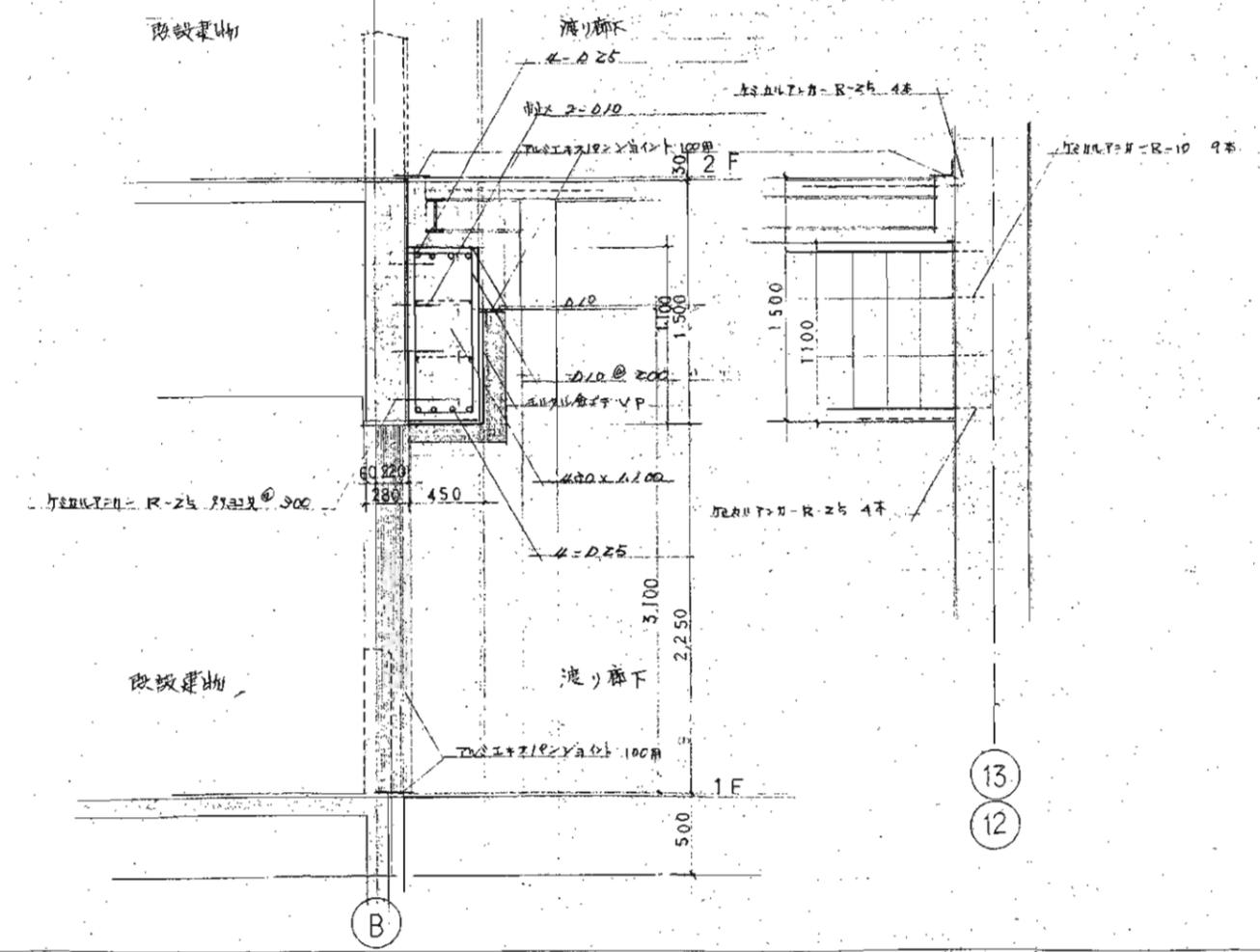
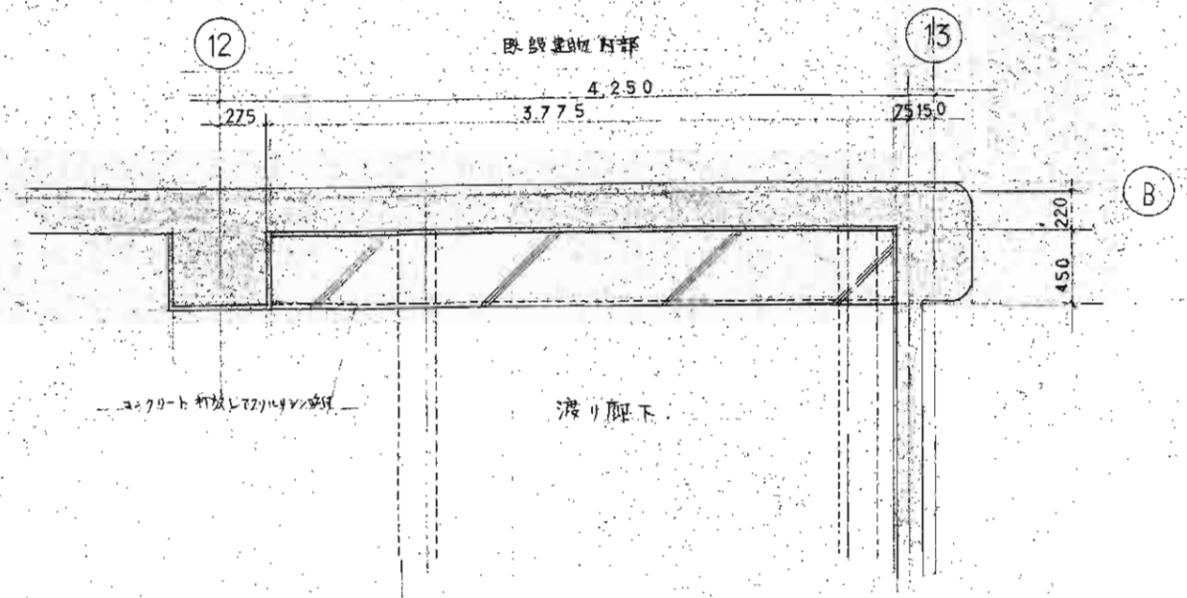


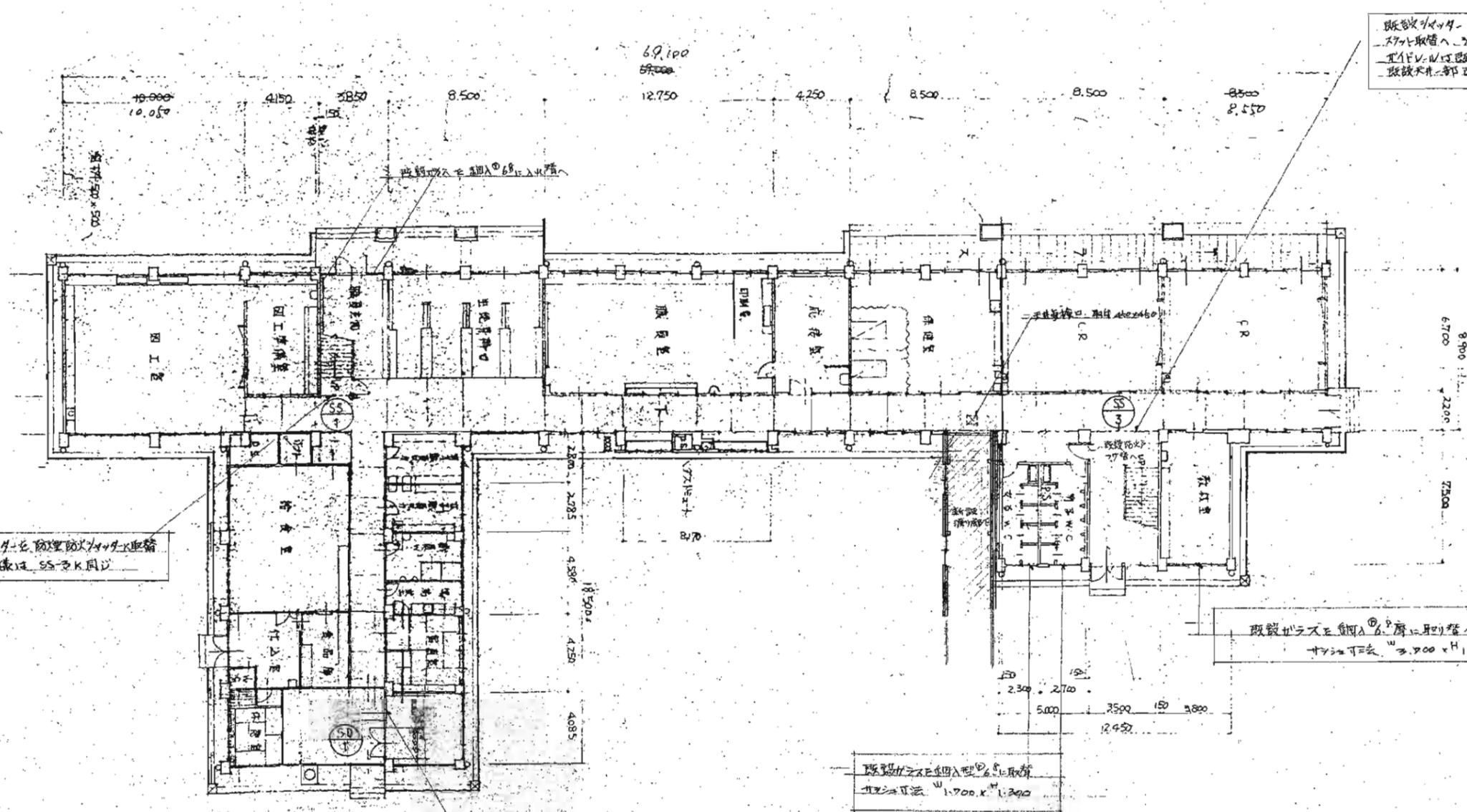


10000
 20000

倉庫棟屋根鋼骨詳細図 1/40







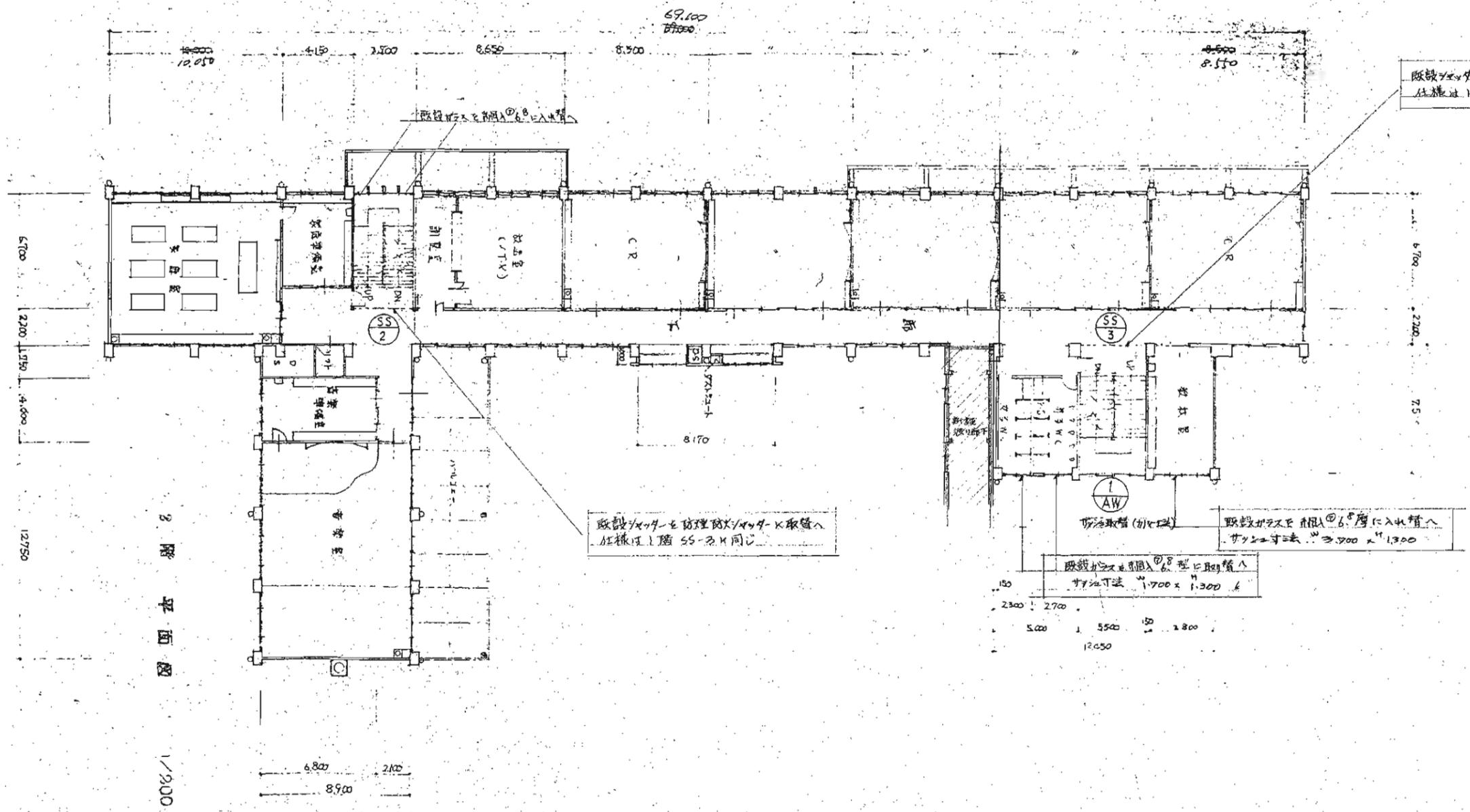
既設天井・壁 防煙防火用断熱材取付
 スチール取付入、スチール取付
 天井・壁 防煙防火用断熱材取付 リンダ取付
 既設天井一部改修

既設天井・壁 防煙防火用断熱材取付
 仕様は SS-3K 同以

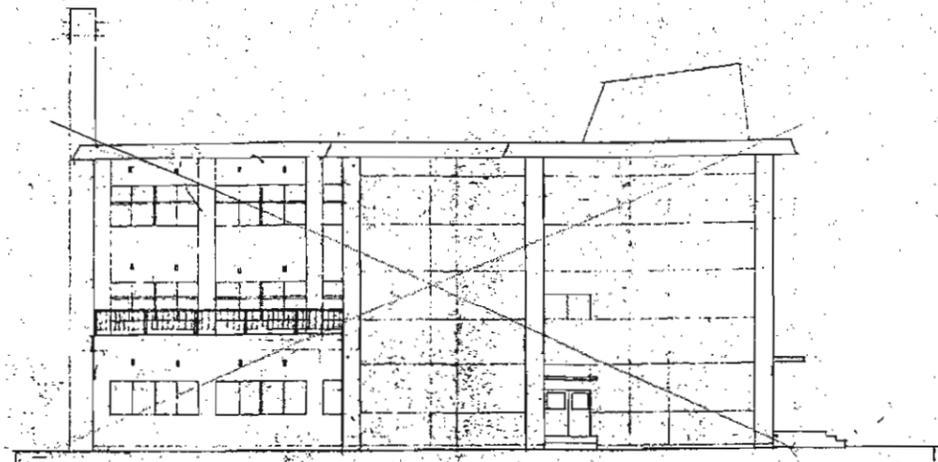
既設ガラス窓 防煙防火用断熱材取付
 仕様は SS-3K 同以

既設ガラス窓 防煙防火用断熱材取付
 仕様は SS-3K 同以

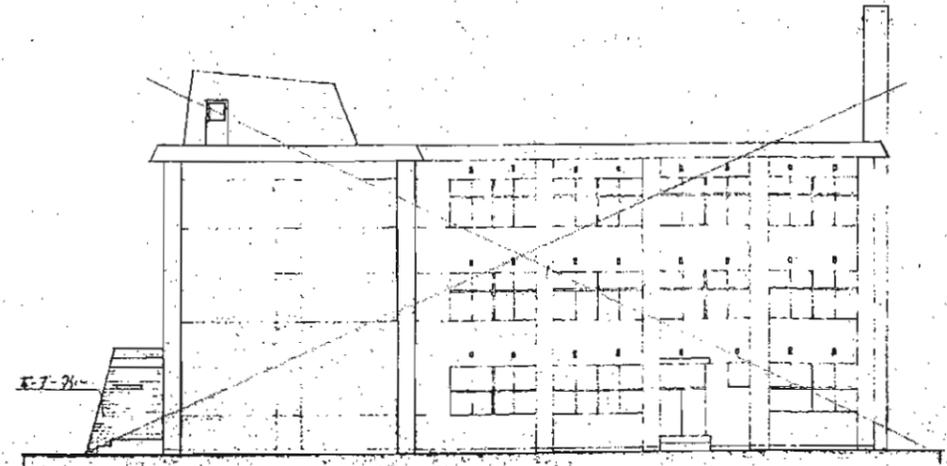
新設軽鉄雨仕切 (1時間耐火構造)
 両面防煙断熱材取付 仕様は SS-3K 同以
 重量鉄骨 EP H=3.200
 桁×中桁 H=100



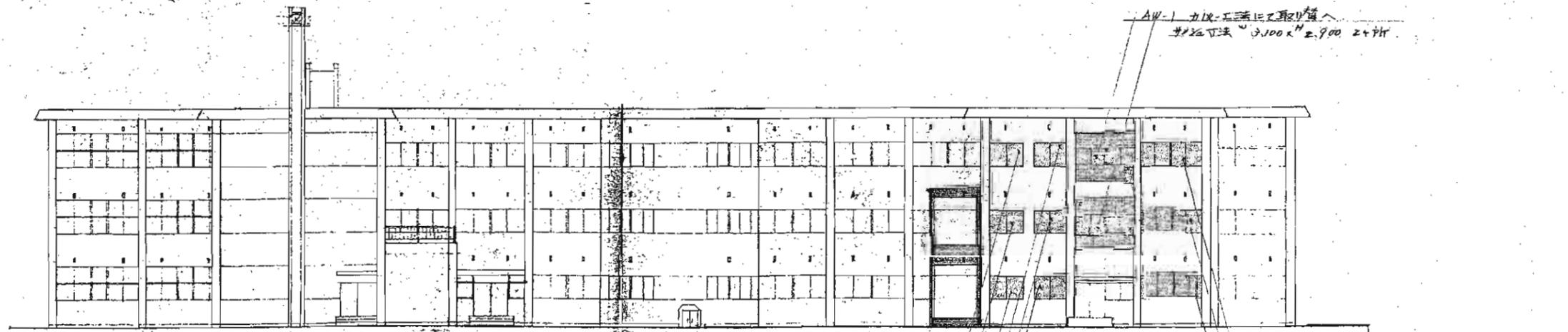
2階平面図 1/200



西側立面図



東側立面図



北側立面図

AW-1 カバ-工法にて取付
サッシ寸法 W 1,100 x H 2,900 2ヶ所

既設サッシの取付位置に
サッシ寸法 W 1,700 x H 1,300 5ヶ所

既設サッシの取付位置に
サッシ寸法 W 870 x H 1,300 5ヶ所

番号	箇所	SS-1	1ヶ所	SS-2	2ヶ所	SS-3	3ヶ所
形状							
種別		普通窓					
場所		階上					
附属金物		アルミ製窓サッシ取付					
硝子		単層透明ガラス					
仕上		OP塗装					
備考見込		サッシ取付 1.5"					
番号	箇所	SD-1	1ヶ所	AW-1	2ヶ所		
形状							
種別		両開キ窓		上FIX付引違い窓			
場所		階上		階上			
附属金物		アルミ製窓サッシ取付		1寸			
硝子		単層透明ガラス		6.8 網入障子			
仕上		OPスリ		TR-1111			
備考見込		56		取付工法取付	100		
番号	箇所						
形状							
種別							
場所							
附属金物							
硝子							
仕上							
備考見込							
番号	箇所						
形状							
種別							
場所							
附属金物							
硝子							
仕上							
備考見込							

鹿島町立滝尾小学校
体育館・食堂棟建設工事
(厨房機器設備工事)



建築設計・監理

株式会社 創新建築設計事務所

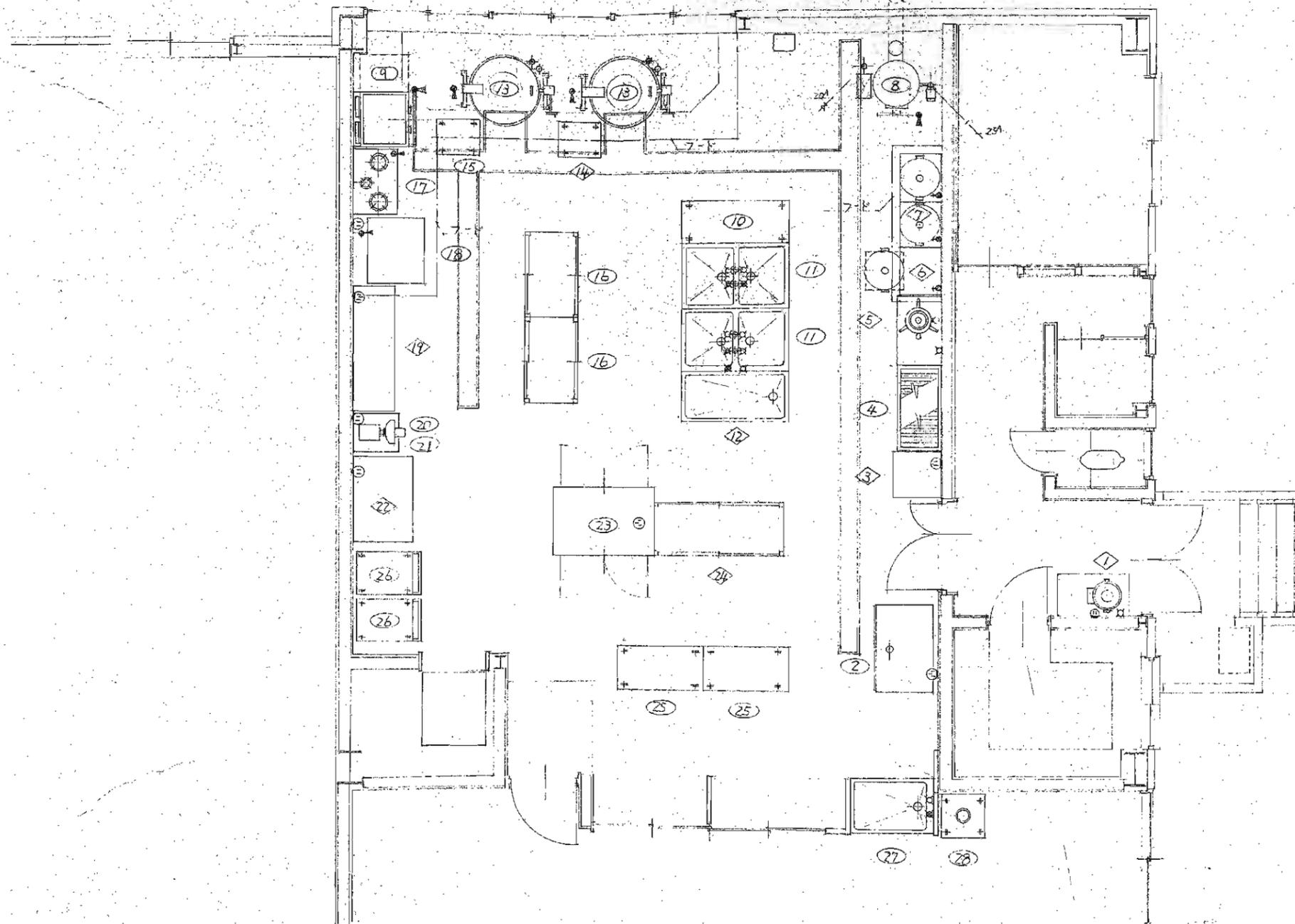
金沢市増泉4丁目9番35号 電話42-2838番(代)

工事概要: 本工事は改築厨房仕込図、新設厨房へ在来厨房機器、移設々新設厨房機器を設置する工事。
 既設厨房: 新設厨房へ在来厨房機器、移設する工事。新設厨房機器は移設する。配管等は既設厨房工事。

厨房設備機器リスト

NO	品名	寸法			台数	給水 φ	給湯 φ	排水 φ	ガス 消費 kg/h	フット □	電気		備考
		幅	奥行	高さ							1φ-100V	3φ-200V	
☆ 1	球根皮剥機	427	484	681	1	20A					0.2 ^{KW}		P-26
☆ 2	冷蔵庫	1200	810+40	1905	1		40A					0.435 ^{KW}	
☆ 3	冷凍庫	630	675	1700	1						0.6 ^{KW}		
☆ 4	パンラック	1200	600	1800	1								スノコ棚4段
☆ 5	水圧洗米器	510	605	680	1	20A							PR-15
☆ 6	炊飯器台	645	560	600	3								2段式(下部スライド式)
☆ 7	ガス炊飯器	560	520	417	6			ホースコック 10A×3	0.58 × 6 = 3.48	○			PR-10ICK-10 ⁶ RX 設備工事
☆ 8	温水ボイラー(ガス炊)												
☆ 9	ガスフライヤー	750	750	800	1			25A	1.20	○			
☆ 10	移動作業台	1500	600	800	1								下部スノコ棚1段 4"キヤスター付
☆ 11	2槽シンク	1500	900	800	2	(1) 15A×3 2 75A×2	(1) 15A×3 2 15A×2	40 ^{1/2}					" 槽深240%
☆ 12	移動シンク	1500	700	800	1			40 ^{1/2}					5"キヤスター付
☆ 13	ガス回転釜	1430	980	850	2	15A×1	15A×1		2.25 × 2 = 4.50	○			
☆ 14	置台	600	500	800	1								下部スノコ棚 5"キヤスター付
☆ 15	"	600	500	800	1								
☆ 16	移動作業台	1200	750	800	2								下部抽出し引違付 中棚1段 4"キヤスター付
☆ 17	ガスステープル	900	600	800	1			25A	2.16	○			バー718 ² W×2 98 ² S×1
☆ 18	コンプレッショナー	900	790	1580	1			20A	2.08	○	0.65 ^{KW}		前扉ガス配管
☆ 19	食器消毒保管庫	1750	555	1760	1						6.2 ^{KW}		15"キヤスター付
☆ 20	野菜裁断機	360	645	465	1								
☆ 21	全上置台	600	550	600	1								
☆ 22	牛乳保冷库	1200	800	1950	1						0.4 ^{KW}		
☆ 23	食器消毒保管庫	1420	750	1850	1						2.2		30"キヤスター付
☆ 24	戸棚	1800	750	1800	1								上下各引戸中棚1段(両面式)
☆ 25	移動置付台	1200	600	800	2								下部スノコ棚1段 4"キヤスター付
☆ 26	L型運搬車	900	600	900	2								"
☆ 27	食器洗浄シンク	1200	800	800	1	15A	15A	40 ^{1/2}					
☆ 28	移動式ガスレンジ	600	600	800	2								前扉付 4"キヤスター付

☆印 = 在来品使用



○ (数字) ----- 新設
◇ (数字) ----- 在来品使用

鹿島町立滝尾小学校

体育館・食堂棟建設工事

(電気設備工事)



建築設計・監理

株式会社 **創新建築設計事務所**

金沢市増泉4丁目9番35号 電話42-2838番(代)

- 注) 積算表記載の工費に於て
- 20 x 2 (19)
 - 20 x 2 E 2 (19)
 - 20 x 4 (25)
 - 20 x 4 E 2 (25)
 - 20 x 6 (31)
 - 20 x 8 (31)

①	リフト3相	1.5kW	20 x 3 E 2 (25)	3P15A
②	食器消毒保管庫	6.2kW	5.5 x 3 E 2 (25)	5P60A
③	冷蔵庫	0.425kW	20 x 3 E 2 (25)	3P15A
④	食器消毒保管庫	7.2kW	8 x 3 E 2 (31)	3P60A
⑤	排気ファン	2.2kW	20 x 3 E 2 (25)	
⑦	球根皮剥機 1相	0.2kW	20 x 2 E 2 (19)	
⑧	冷蔵庫	0.6kW	20 x 2 E 2 (19)	
⑩	冷凍機	0.65kW	20 x 2 E 2 (19)	
⑪	牛乳保冷庫	0.4kW	20 x 2 E 2 (19)	
⑫	リフト	単相	20 x 2 (19)	
⑬	温水ボイラー 3相	1.6kW	20 x 3 E 2 (25) 自備電源 20 x 2 (19) 自備電源	
⑭	温水循環ポンプ	0.75kW	20 x 3 E 2 (25)	

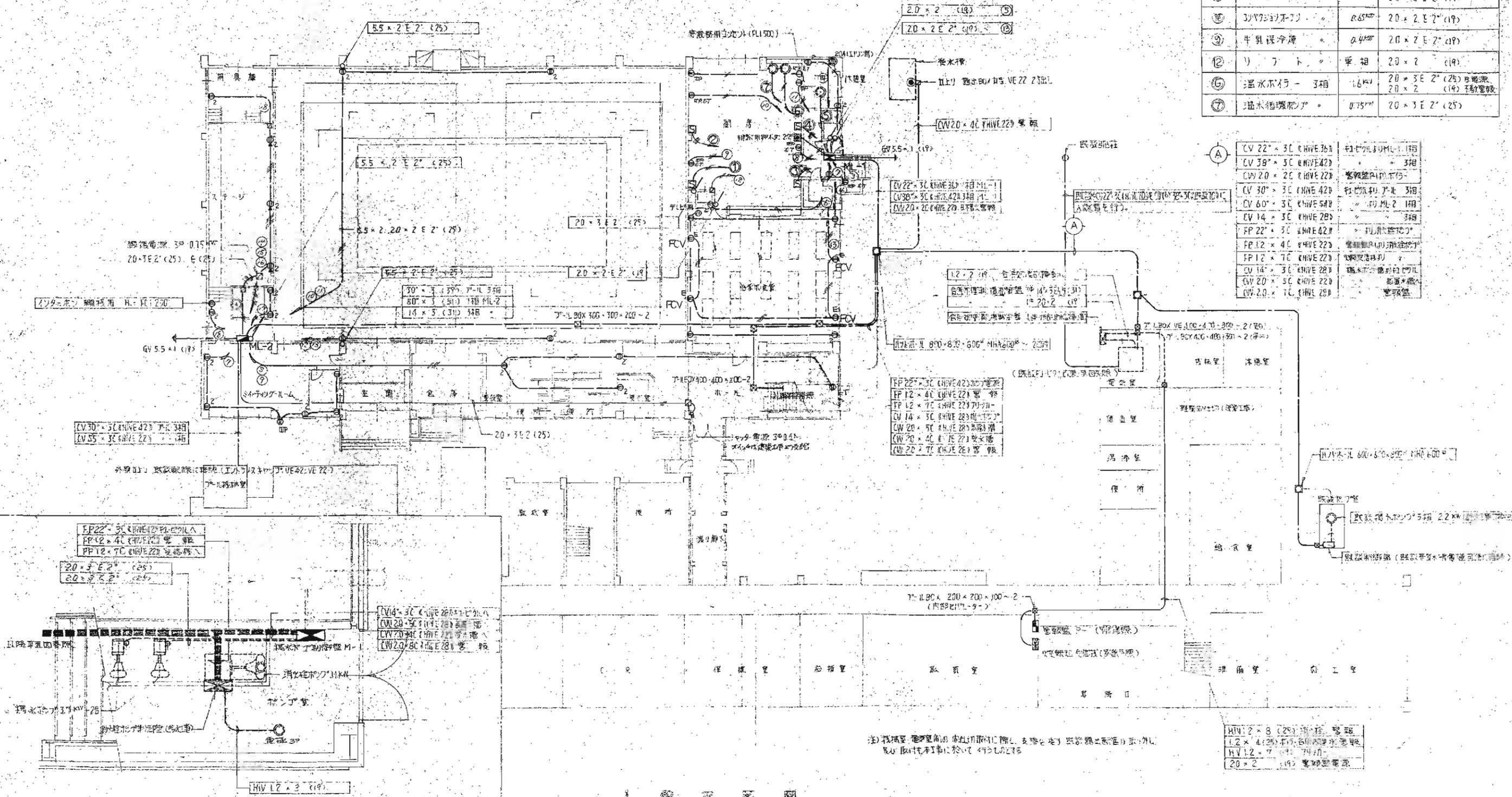


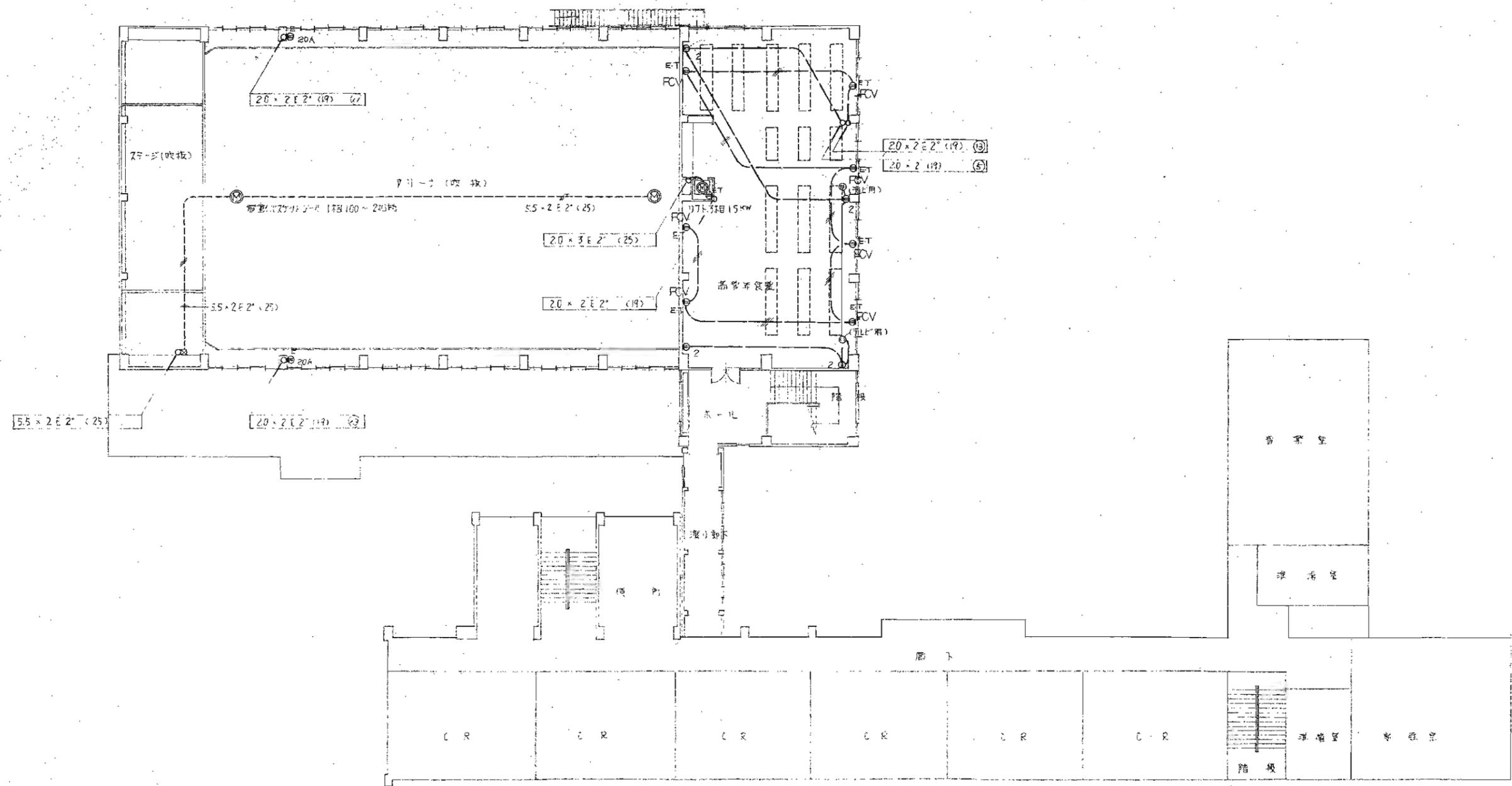
表 A

CV 22 x 3C (HIVE 36)	1相 110V 100W
CV 38 x 3C (HIVE 42)	3相
CV 20 x 2C (HIVE 22)	2相 100V
CV 30 x 3C (HIVE 42)	3相 100V
CV 60 x 3C (HIVE 54)	3相 100V
CV 14 x 3C (HIVE 28)	3相
FP 22 x 3C (HIVE 42)	3相 100V
FP 12 x 4C (HIVE 22)	2相 100V
FP 12 x 7C (HIVE 22)	2相 100V
CV 14 x 3C (HIVE 28)	3相
CV 20 x 3C (HIVE 22)	3相
CV 20 x 7C (HIVE 28)	3相

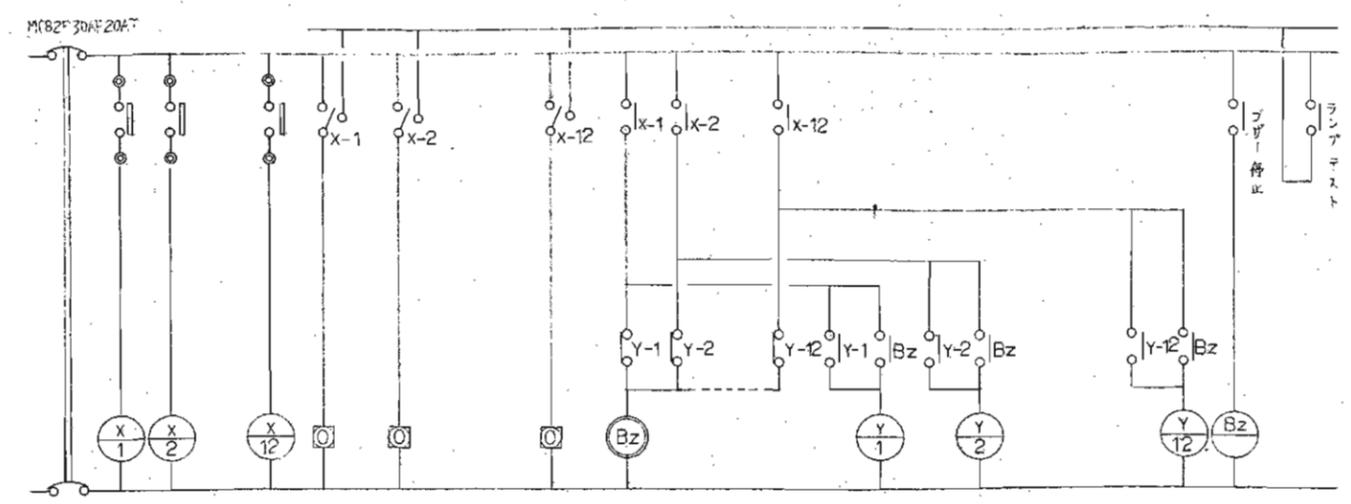
注) 冷蔵庫、冷凍庫の配線は、本図に於いては省略し、別途図面にて示す。

表 B

HV 2 x 8 (25)	2相 100V
1.2 x 4 (25)	1相 100V
HV 1.2 x 7 (19)	1相 100V
20 x 2 (19)	単相 100V

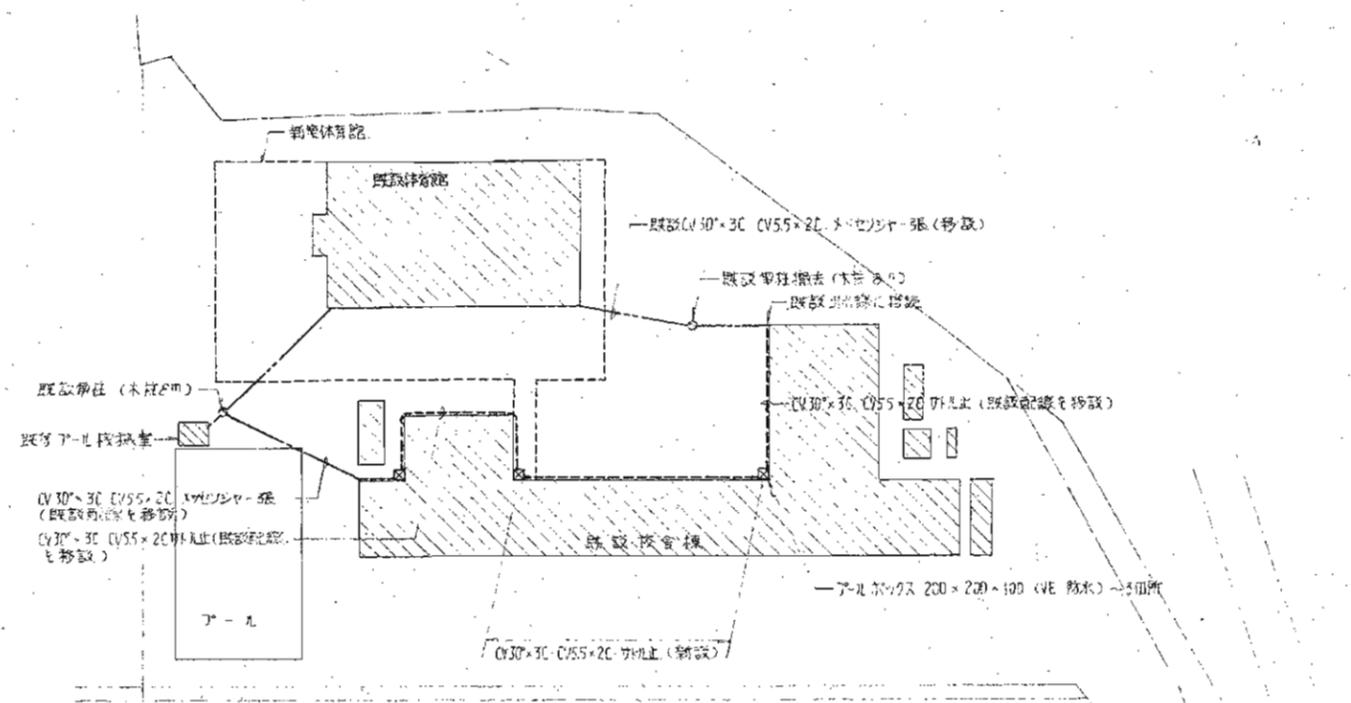


2階平面図

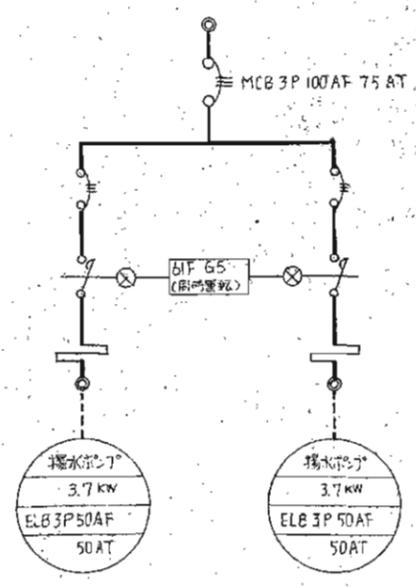


警報種別			
1 消火栓水圧減警報	7	高置水槽異常警報	
2 消火警報	8	減警報	
3 消火栓ポンプ過電流表示	9	受水槽満警報	
4 消火栓呼水圧減警報	10	減警報	
5 ボイラー不着火警報	11	合併処理浄化槽異常警報	
6 キュビクル低圧満電警報	12	予備	

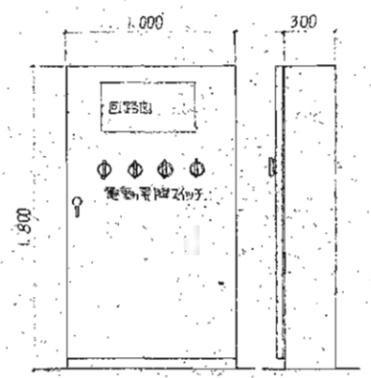
警報盤 P-1 結線図



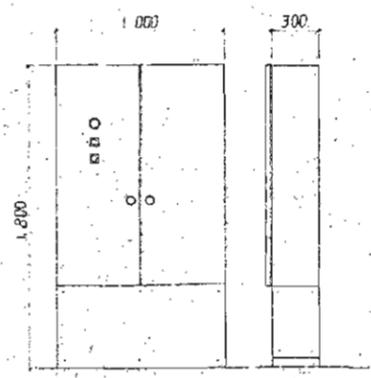
警報 P-1 用配線移設工事配置図 1/600



M-1 揚水ポンプ制御盤 (屋内型)

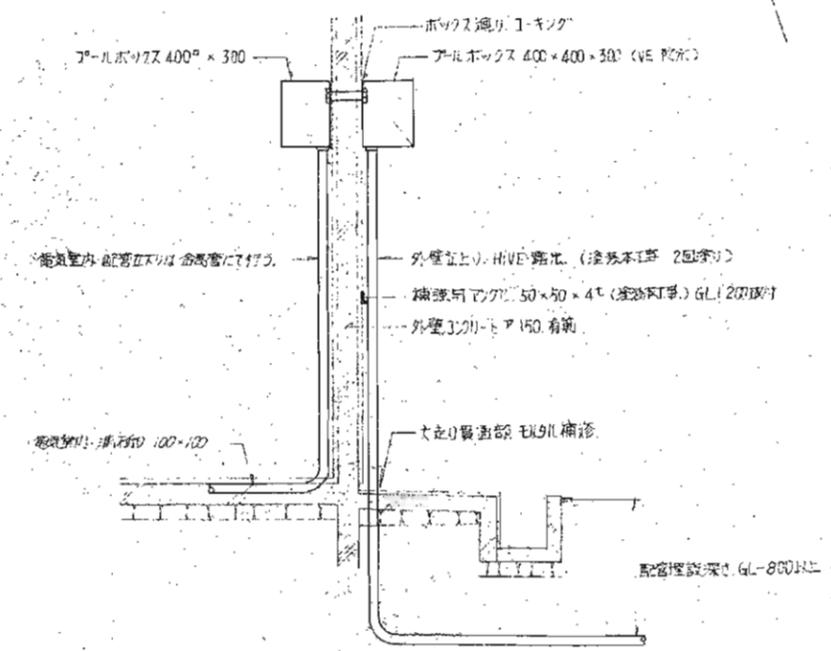


ML-2 立面図 1/30



ML-1 立面図 1/30

注) 上記寸法は参考寸法とする。

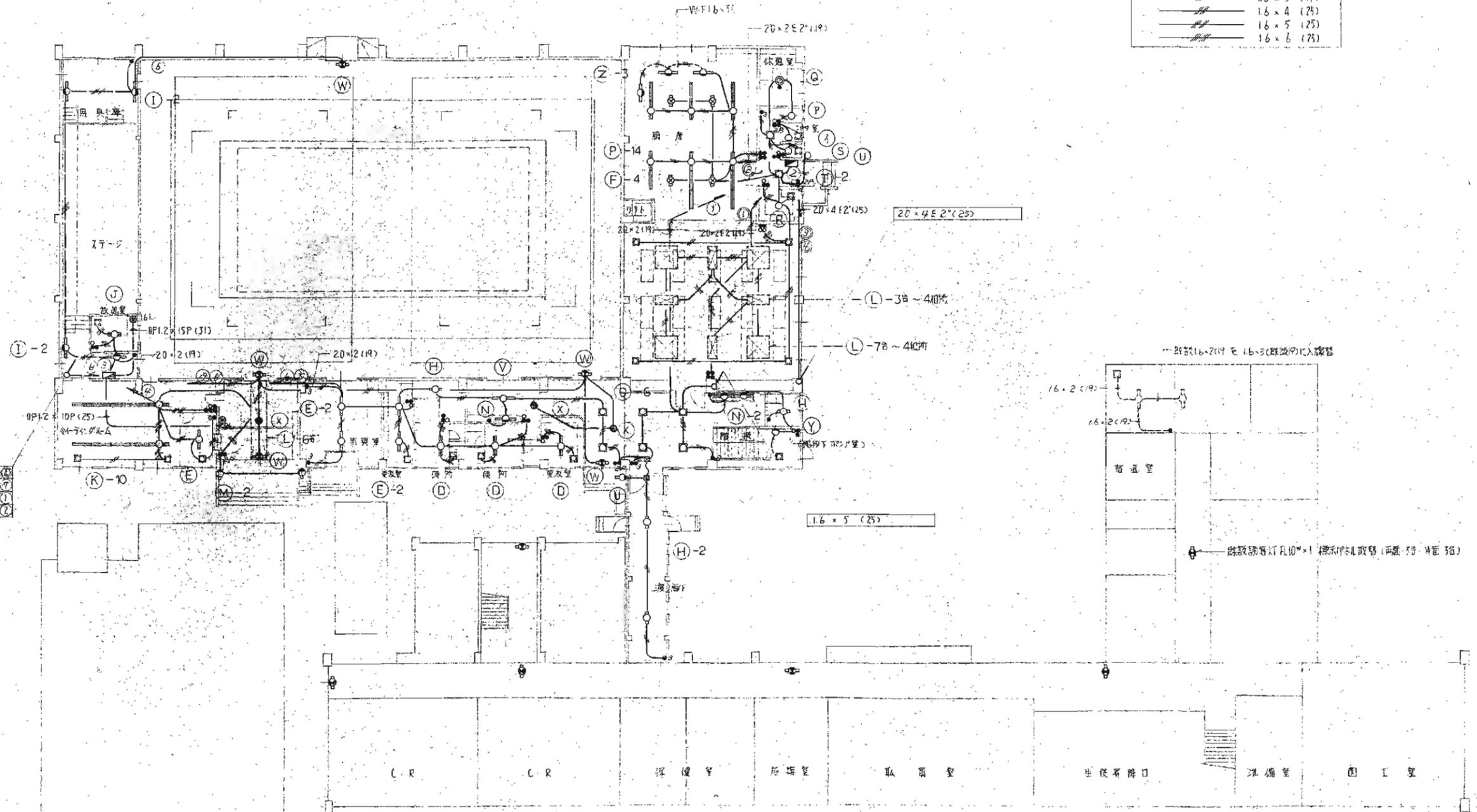


電気室新線取出詳細図 1/30

注) 特記の配線は下記のとおり

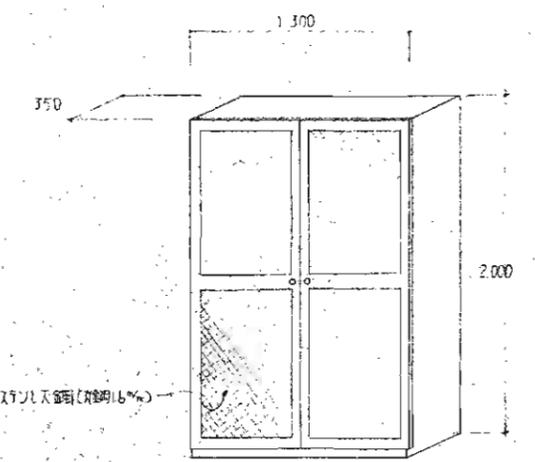
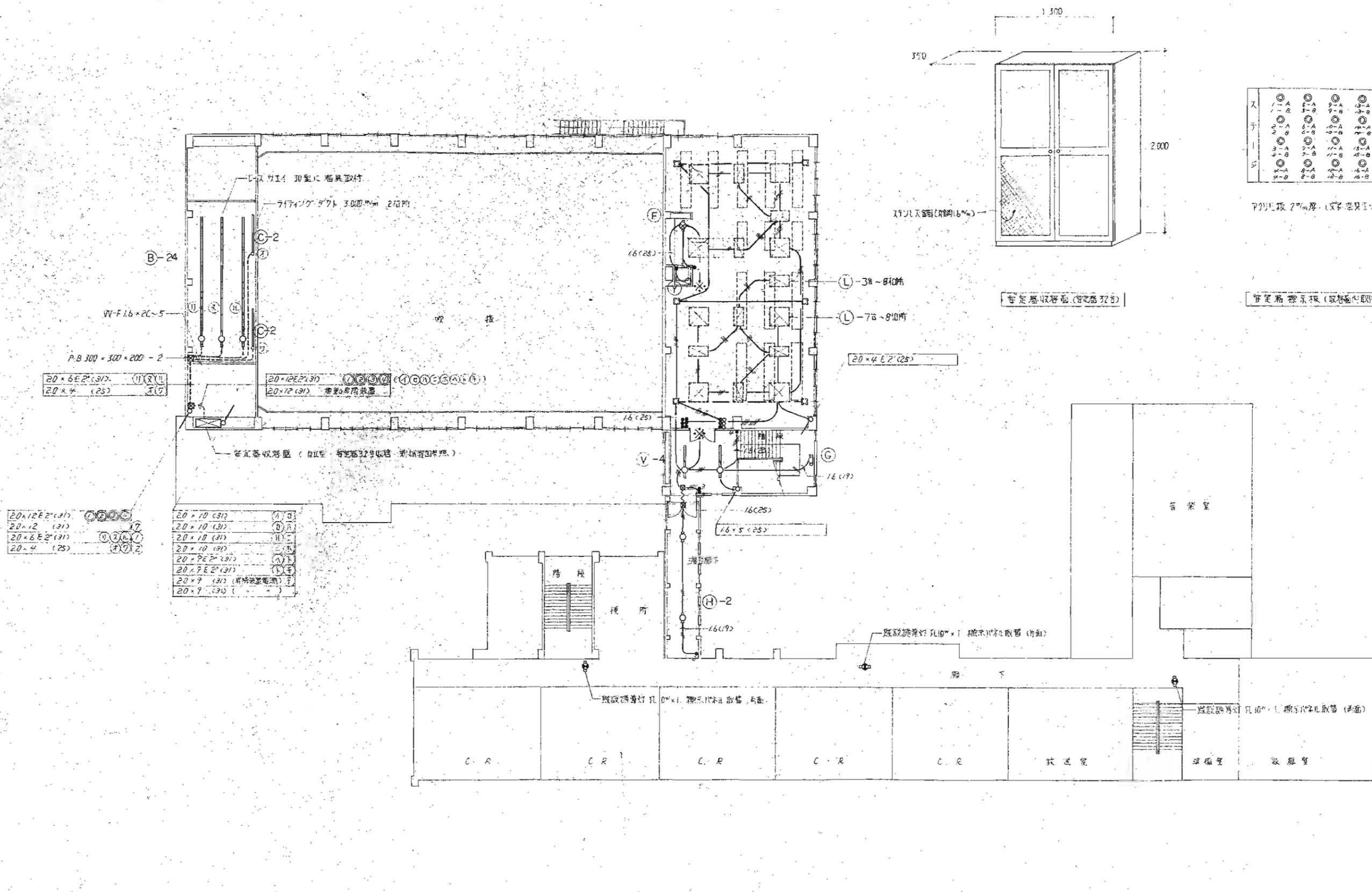
——	1.6 x 2 (19)
——	1.6 x 3 (19)
——	1.6 x 4 (25)
——	1.6 x 5 (25)
——	1.6 x 6 (25)

2.0 x 12 E 2' (31)	4 x 3 x 4
2.0 x 12 (31)	7
2.0 x 6 E 2' (31)	7
2.0 x 4 (25)	7



注) 誘導標示板(全一吊) 20枚所 緊急時指示の場面に取付け。

1 階 平 面 図



ス	1-A	2-A	3-A	4-A	5-A	6-A	7-A	8-A	9-A	10-A	11-A	12-A	13-A	14-A	15-A	16-A
テ	1-B	2-B	3-B	4-B	5-B	6-B	7-B	8-B	9-B	10-B	11-B	12-B	13-B	14-B	15-B	16-B
ー	2-A	6-A	10-A	14-A	18-A	22-A	26-A	30-A	34-A	38-A	42-A	46-A	50-A	54-A	58-A	62-A
シ	2-B	6-B	10-B	14-B	18-B	22-B	26-B	30-B	34-B	38-B	42-B	46-B	50-B	54-B	58-B	62-B

特別配板 2mm厚 (文字器具用)

指定用標示板 (取付室内取付)

指定用器具 (指定品)

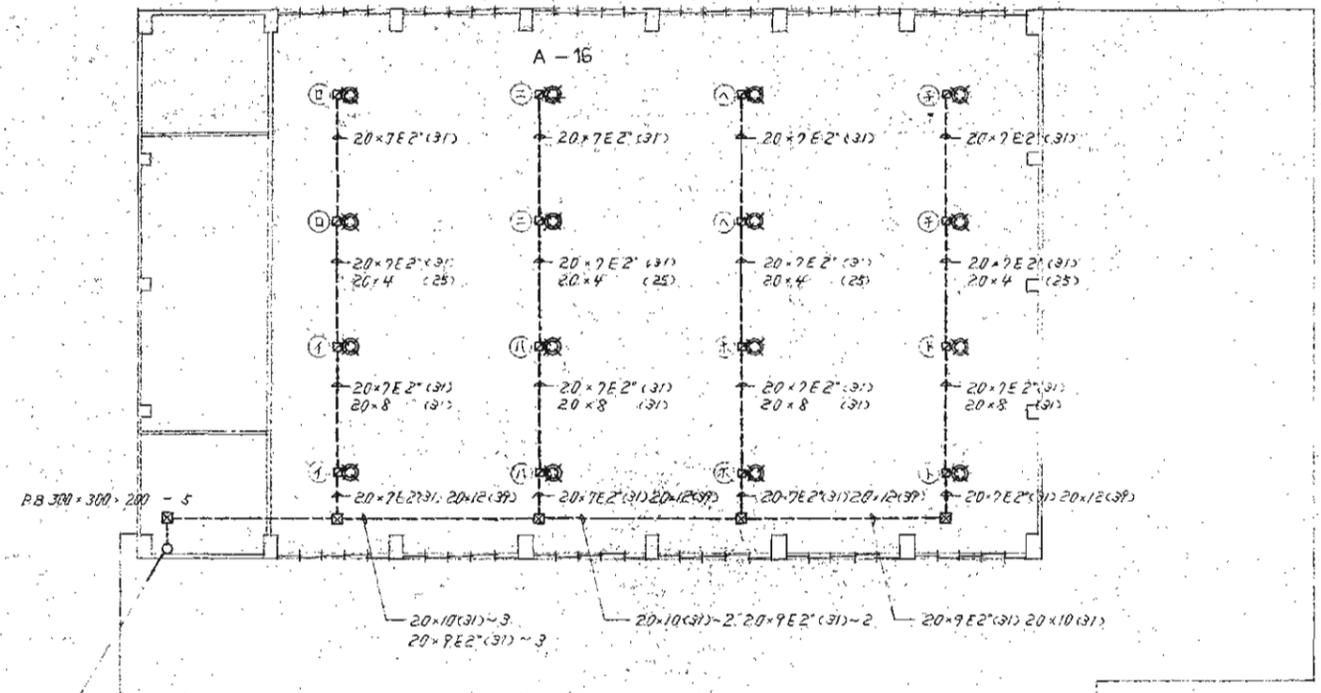
20 x 6 E 2 (31)	① ② ③ ④
20 x 4 (25)	⑤ ⑥

20 x 12 E 2 (31)	⑦ ⑧ ⑨ ⑩
20 x 12 (31)	⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲

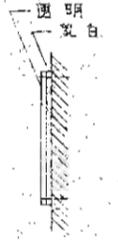
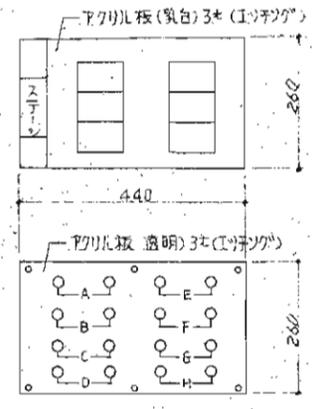
20 x 12 E 2 (31)	① ② ③ ④
20 x 12 (31)	⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲
20 x 6 E 2 (31)	⑩ ⑪ ⑫ ⑬
20 x 4 (25)	⑭ ⑮

20 x 10 (31)	① ②
20 x 10 (31)	③ ④
20 x 10 (31)	⑤ ⑥
20 x 10 (31)	⑦ ⑧
20 x 9 E 2 (31)	⑨ ⑩
20 x 9 (31) (特殊電線)	⑪ ⑫
20 x 9 (31)	⑬ ⑭

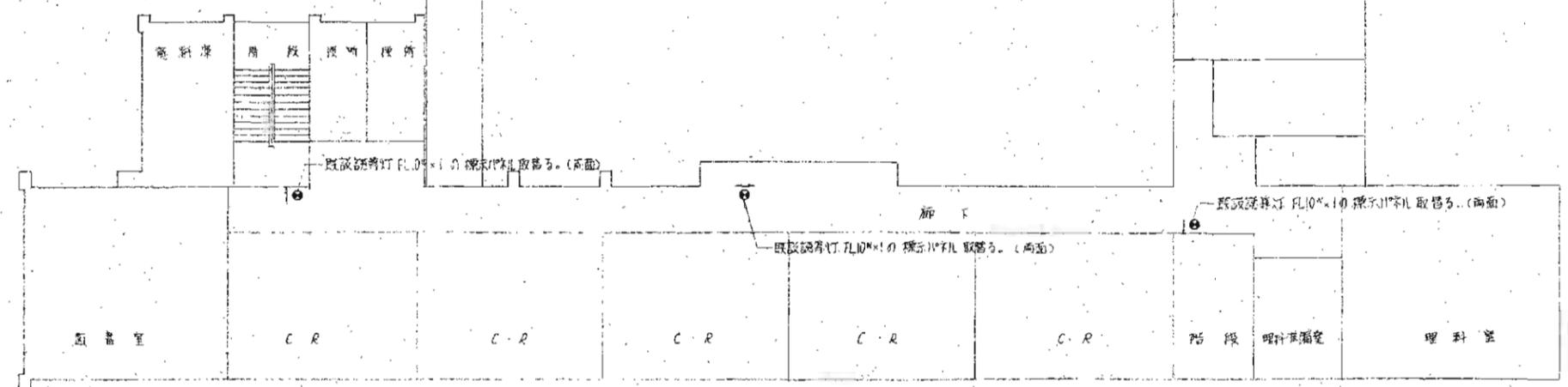
2階平面図



20x10 (31)	(A) 10
20x10 (31)	(B) 10
20x10 (31)	(C) 10
20x10 (31)	(D) 10
20x9E2 (31)	(E) 10
20x9E2 (31)	(F) 10
20x9 (31)	(G) 10
20x9 (31)	(H) 10

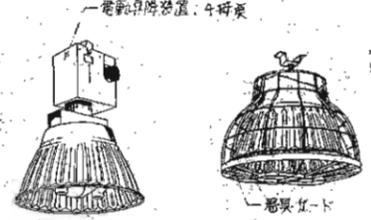
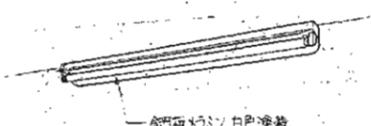
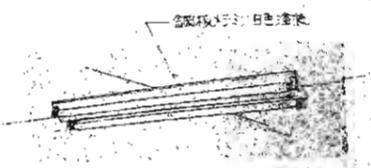
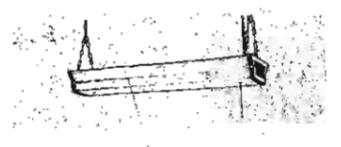
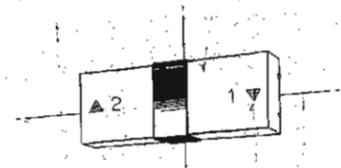
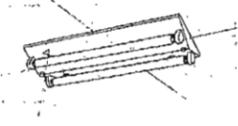
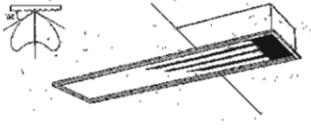
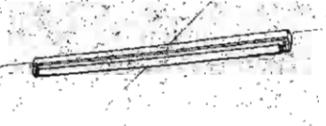
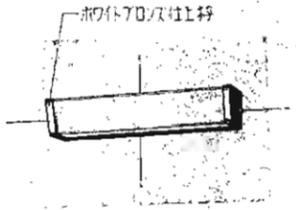
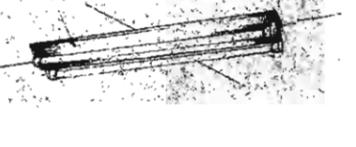
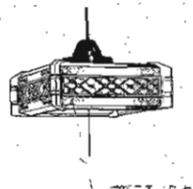
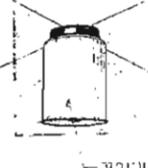
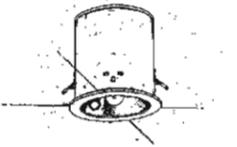
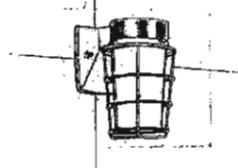
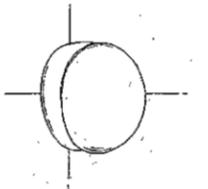


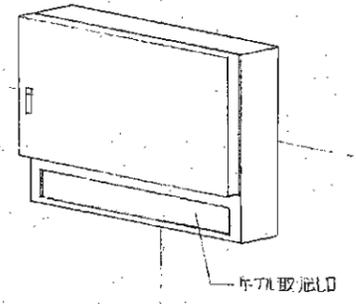
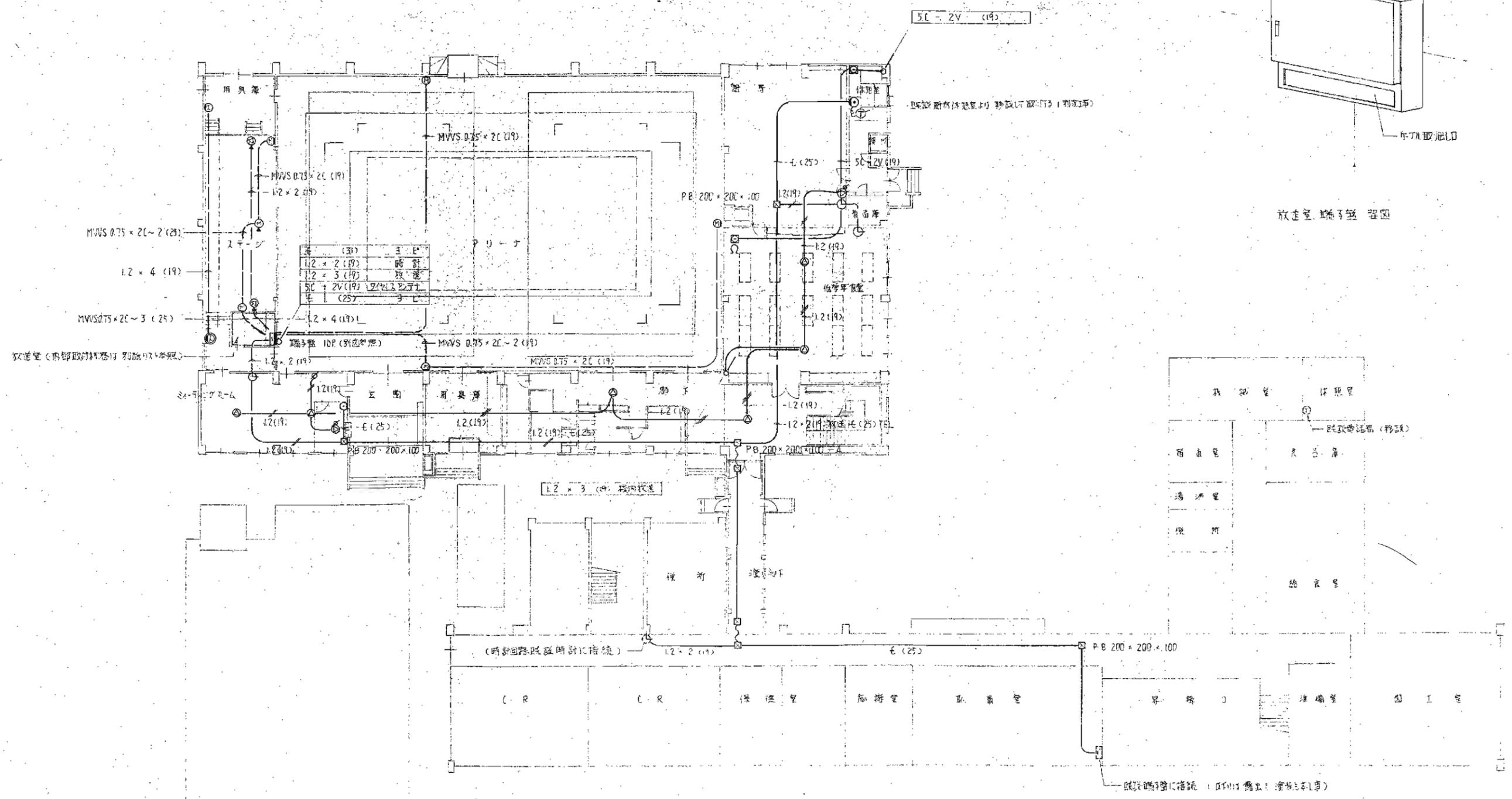
照明器具 減量内板 (240所)



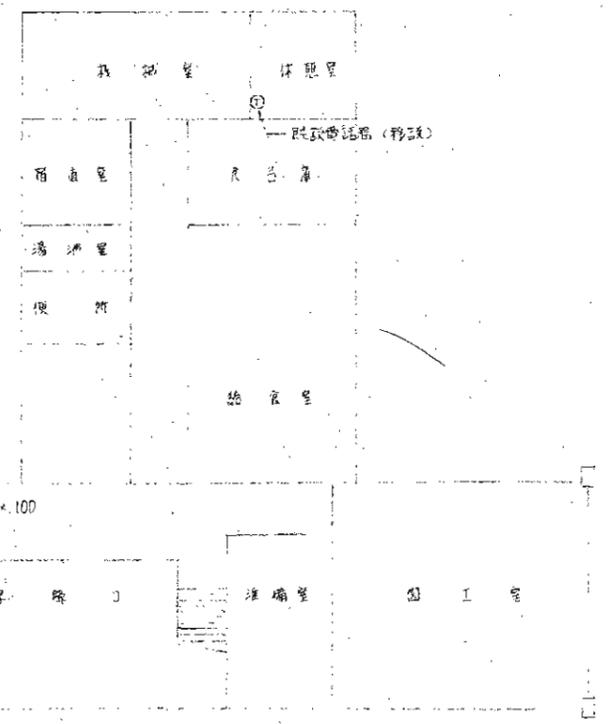
3 階 平 面 図

照明器具リスト図

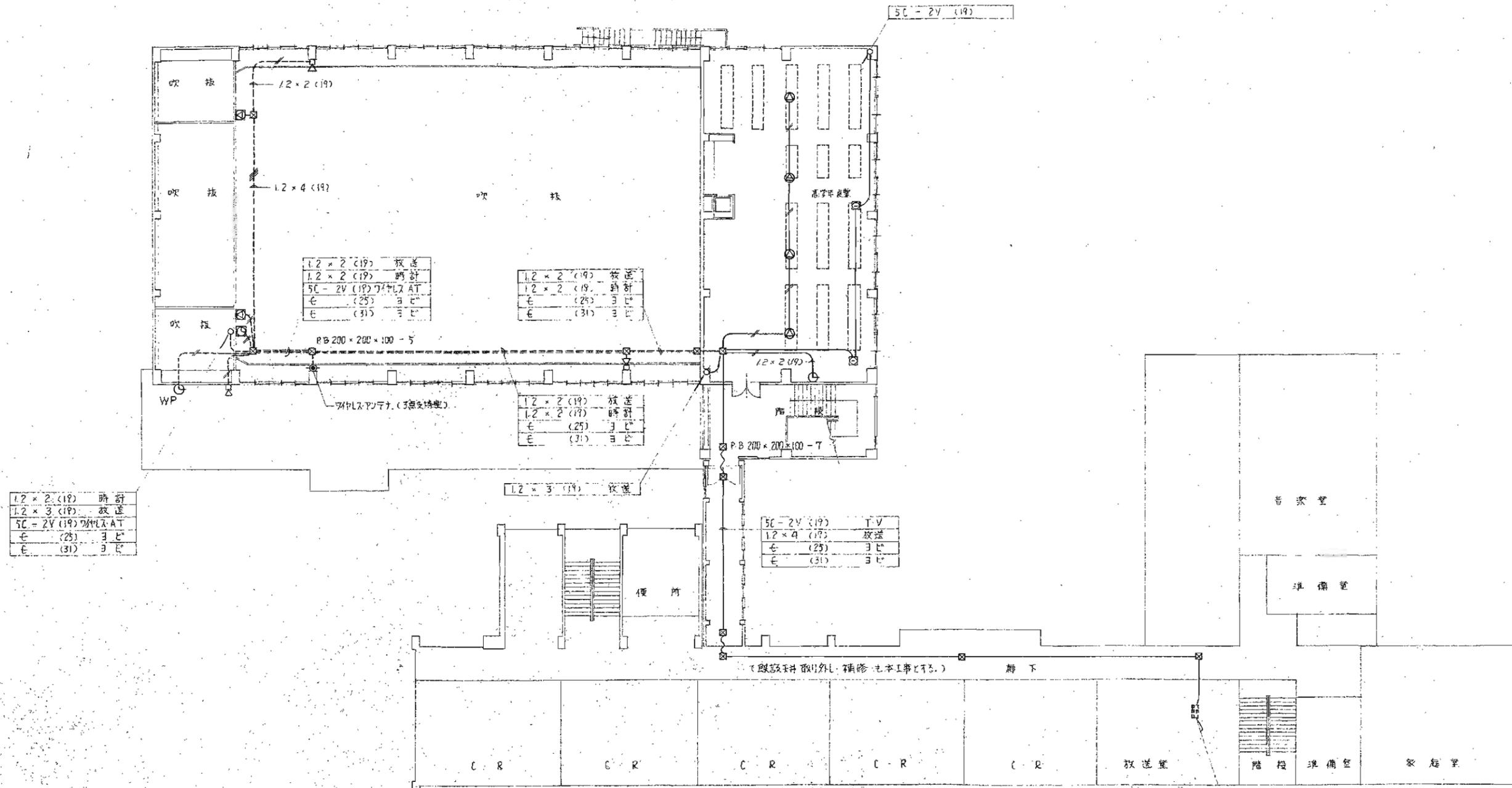
<p>(A) MH300^W・NL180^W 体 16台</p>  <p>電動昇降装置: 4種 器具名: 器具名</p>	<p>(B) FL40^W 体 24台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(C) TL75^W (レトロタイプ) 体 4台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(D) FL40^W × 2 体 3台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(E) FL40^W 体 5台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(F) GL15^W 給 5台</p>  <p>器具名: 器具名</p>
<p>(G) FL20^W × 2 体 2台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(H) FL20^W 体 5台 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(I) FL40^W 体 4台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(J) FL20^W × 2 体 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(K) FL40^W × 2 体 10台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(L) FL40^W 体 6台 給 116</p>  <p>注) 照明器具の取付</p>
<p>(M) FL20^W 体 2台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(N) FL40^W 体 3台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(O) HL100^W 体 6台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(P) FL40^W × 2 給 14台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(Q) FCL30^W × 2 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(R) IL40^W 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>
<p>(S) IL40^W 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(T) FCL30^W 給 2台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(U) FL20^W 体 1台 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(V) FL40^W 体 5台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(W) FL20^W 体 4台 D.C.内蔵</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(X) IL20^W 体 3台 D.C.内蔵</p>  <p>器具名: 器具名</p>
<p>(Y) IL40^W 体 1台 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(Z) FL40^W 給 3台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(1) FCL20^W 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>	<p>(2) IL40^W 給 1台</p>  <p>器具名: 器具名</p>		<p>誘導灯用標示FL40^W用 真説: 22枚</p> 



放送室端子盤器図

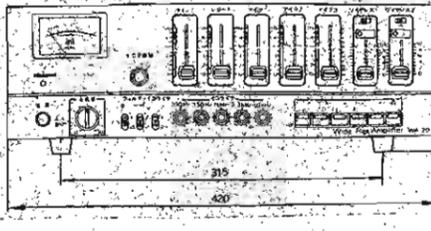
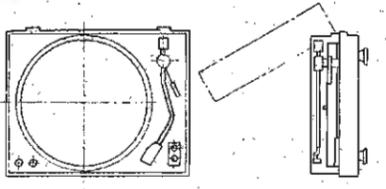
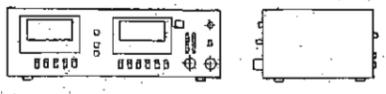
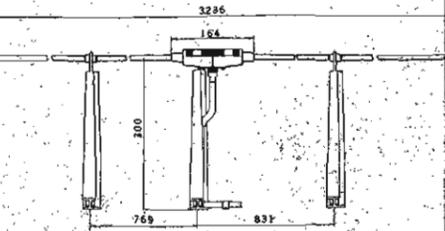
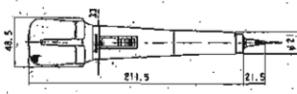
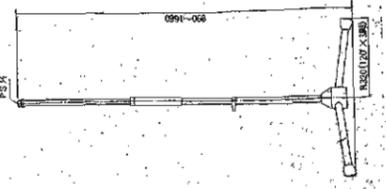
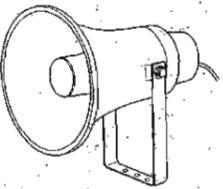
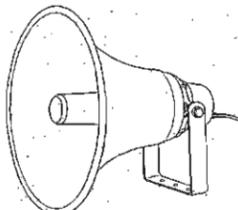
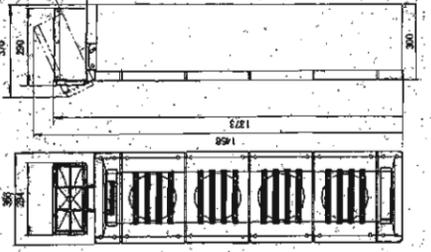
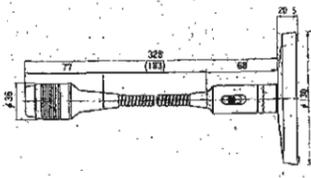
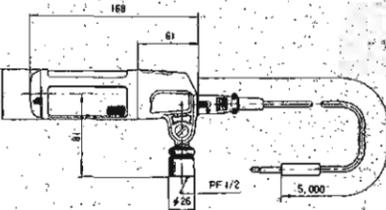
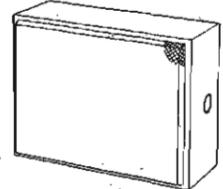
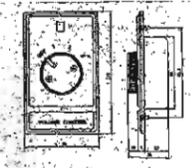
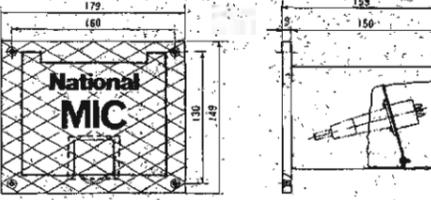
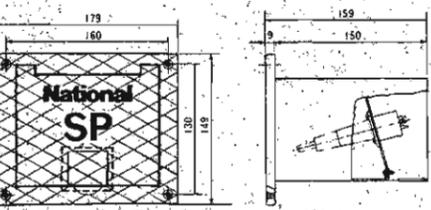
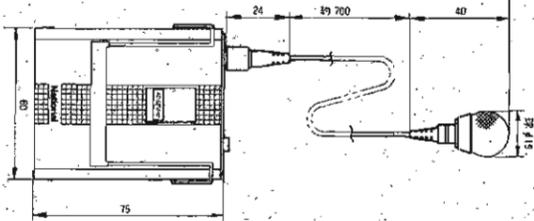
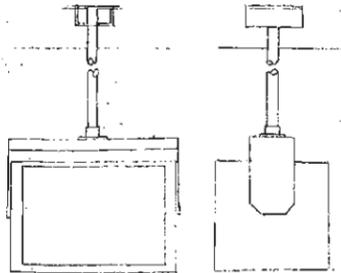


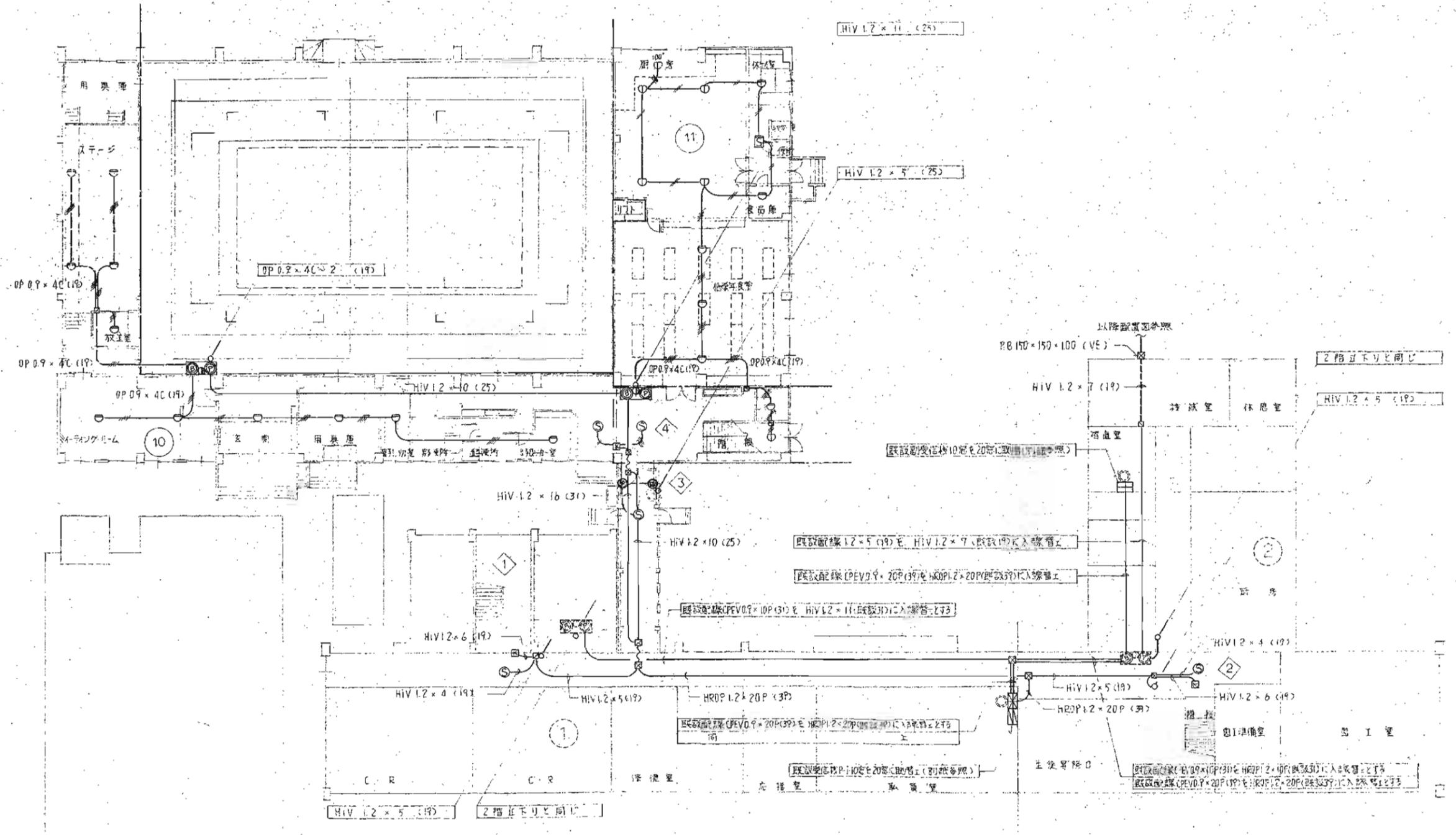
1 電 氣 設 備 内 配 線 平 面 図



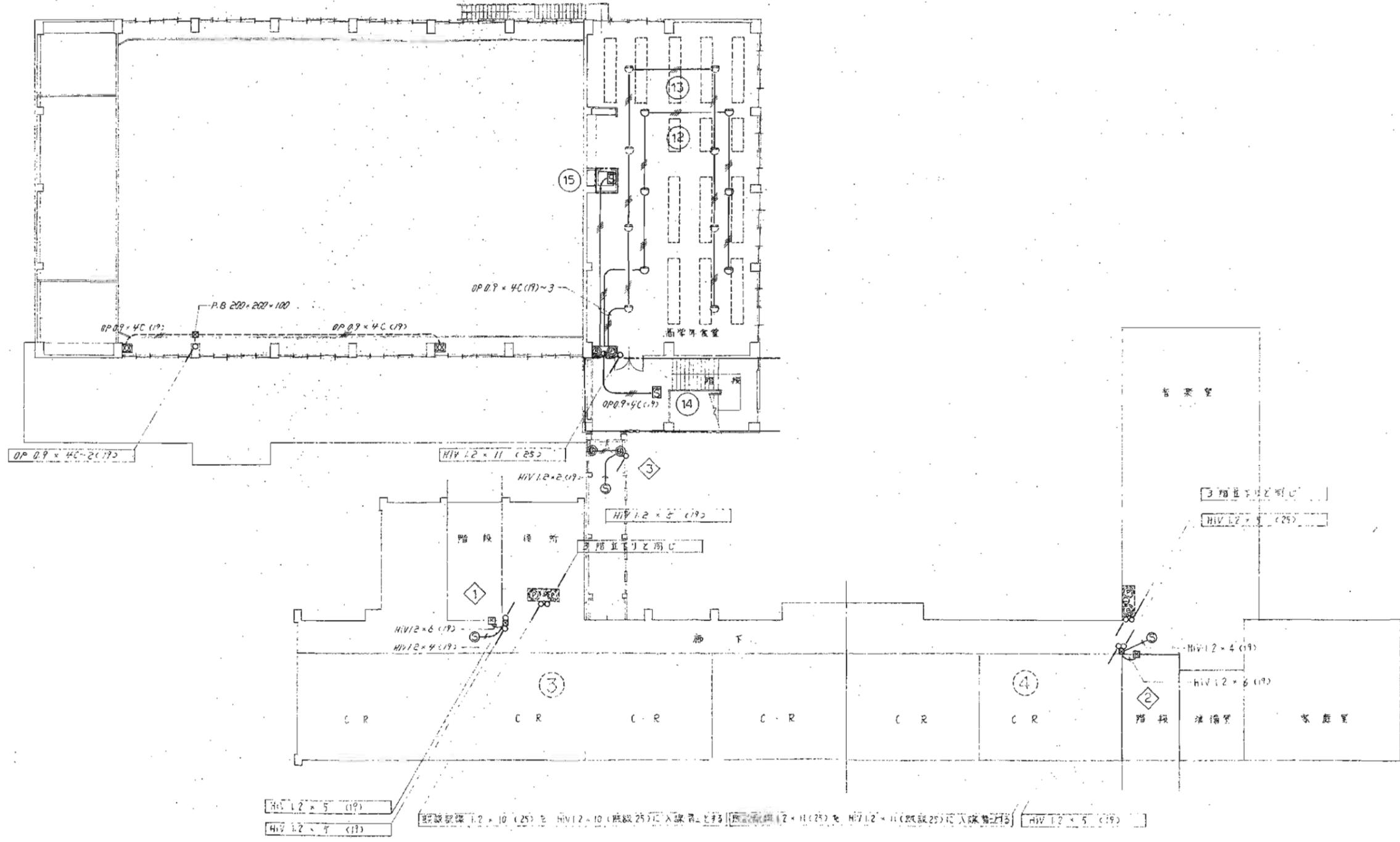
既設端子盤 調整中に、結線を行なう。
 端子盤内に 2分配盤を設け、分岐線を分岐箱
 既設端子盤に増設用P120Mを接続し、枝
 送回路を結線する。

2階平面図

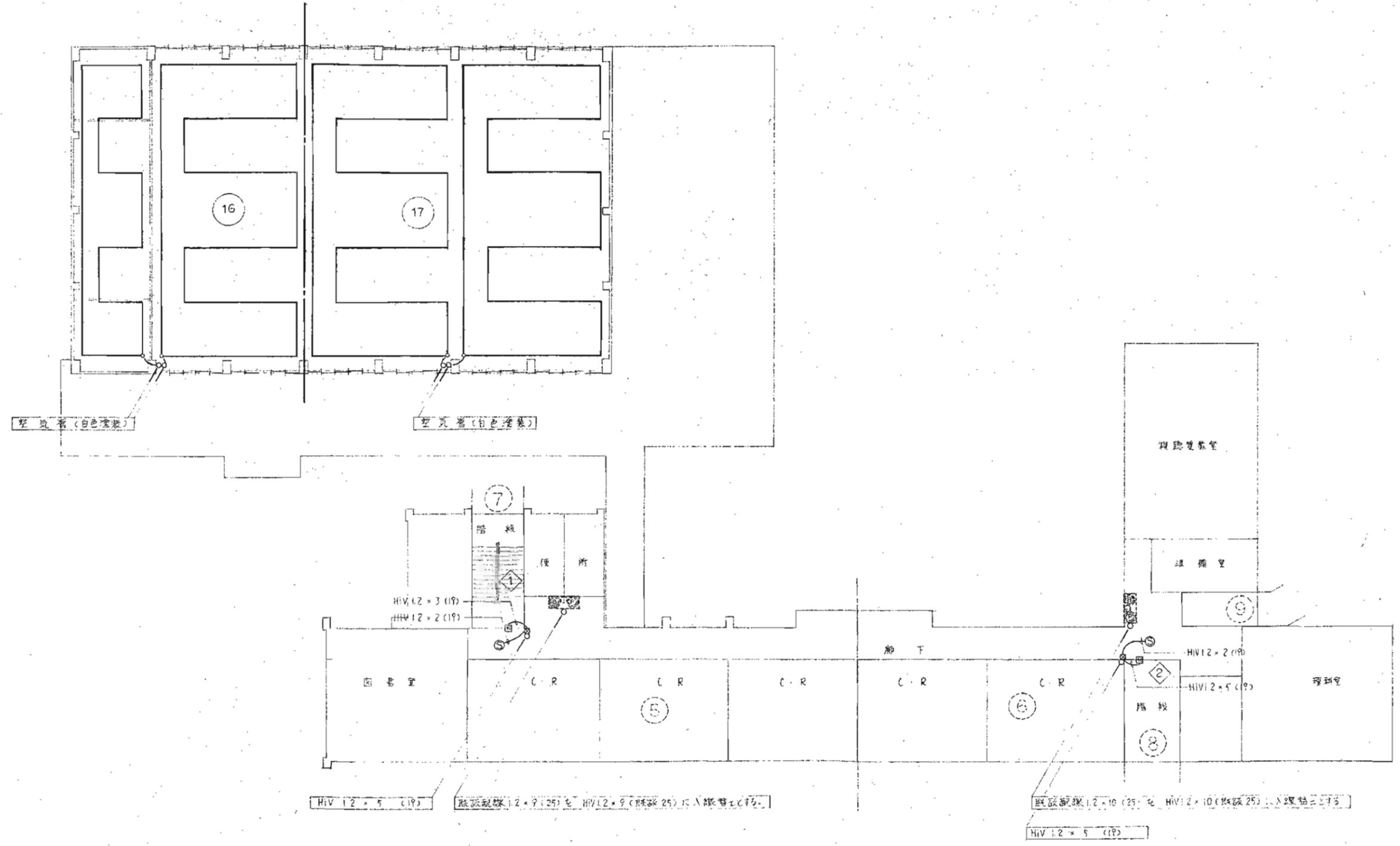
<p>AMP (放送室内機器) 最上型P70 (20W)</p> 	<p>(放送室内機器) レコードプレーヤー</p> 	<p>(放送室内機器) カセットデッキ</p> 	<p>ワイヤレスアンテナ 固定式</p> 	<p>(放送室内機器) ワイヤレスマイクロホン 2本</p> 	<p>(放送室内機器) 70P-マイクロホンスタンド 2本</p> 
<p>スピーカーエレクター5風 ワイヤレス受信機2チャンネル (37W) 4内蔵 マイクロ入力3回路 ライ入力1.レコード1 ワイヤレス2回路 周波数特性: 40dB/20Hz~20KHz ±2dB</p>			<p>受信周波数: 39~50MHz 出力レベル: 75Ω (平衡) 使用回転軸: 7-7L: 3C~2V 7C~2V 3点支持</p>	<p>水晶発振式 単一指向性ダイナミックマイクロホン 周波数特性: 100~7000Hz ±6dB</p>	<p>支柱: 70P-スタンド形</p>
<p>天井埋込スピーカー 3W</p> 	<p>ホーンスピーカー (屋外) 10W</p> 	<p>ホーンスピーカー (屋内) 15W</p> 	<p>壁掛リワイヤレススピーカー 30W</p> 	<p>(放送室内機器) 最上マイクロホン 1本</p> 	<p>(放送室内機器) マイクロホン 1本</p> 
<p>周波数特性: 150~12,000Hz 出力音圧レベル: 92dB スピーカー: 16cm (Hi-eff) ABS樹脂 70W付 パネル: 100mm厚板 オブホワイト</p>	<p>周波数特性: 300~7,000Hz 出力音圧レベル: 104dB ABS樹脂</p>	<p>周波数特性: 250~7,000Hz 出力音圧レベル: 106dB ABS樹脂</p>	<p>周波数特性: 80~15,000Hz 出力音圧レベル: 97dB 1P7-LS付 100~10,000Hz スピーカ20cmコンシスター 4個 ホーンスピーカー140 (ホーン: ABS樹脂 黒色塗装)</p>	<p>ダイナミック形 感度: -79dB ±3dB 単一指向性 周波数特性: 100~10,000Hz トーンスイッチ スタンド付</p>	<p>ダイナミック型マイクロホン 単一指向性 感度: -78dB ±3dB 周波数特性: 50~14,000Hz 出力レベル: 400Ω 音質調整付</p>
<p>壁掛型スピーカー 3W</p> 	<p>アンプネーター</p> 	<p>マイクコンソルトボックス</p> 	<p>スピーカーコンソルトボックス</p> 	<p>(放送室内機器) ワイヤレスマイクロホン (タイピン型) 1本</p> 	
<p>周波数特性: 150~12,000Hz 出力音圧レベル: 92dB 使用スピーカー: 16cm (Hi-eff) ネット: ジーンズ 音質調節: 4段階</p>	<p>インピーダンス: 10KΩ 音質調節: 4段階</p>	<p>適合プラグ: キャンコネクタ 表面特殊塗料: マルチコート塗料</p>	<p>適合プラグ: キャンコネクタ 表面特殊塗料: マルチコート塗料</p>	<p>水晶発振制御式 使用マイク: 単一指向性E型 タクトコンデンサマイクロホン 周波数特性: 100~7,000Hz ±6dB</p>	<p>マイクロホン用ネクターピン付</p>
<p>吊下げ下台 (給食棟: 38)</p> 	<p>壁掛型イヤホン 3本</p> 	<p>壁掛型イヤホン 2本</p> 	<p>壁掛型時計 φ 310 × 40</p> 	<p>壁掛型時計 685 × 685 × 80</p> 	<p>屋外防水型壁掛時計 φ 100 × 80</p> 
		<p>同時通話式 AC 100V</p>	<p>銅板: アイボリー塗装 指針: PLS黒色塗装</p>	<p>銅板: アイボリー塗装 指針: PLS黒色塗装 ガード: フローム加工 (製作品)</p>	<p>銅板: アイボリー塗装 指針: PLS黒色塗装</p>



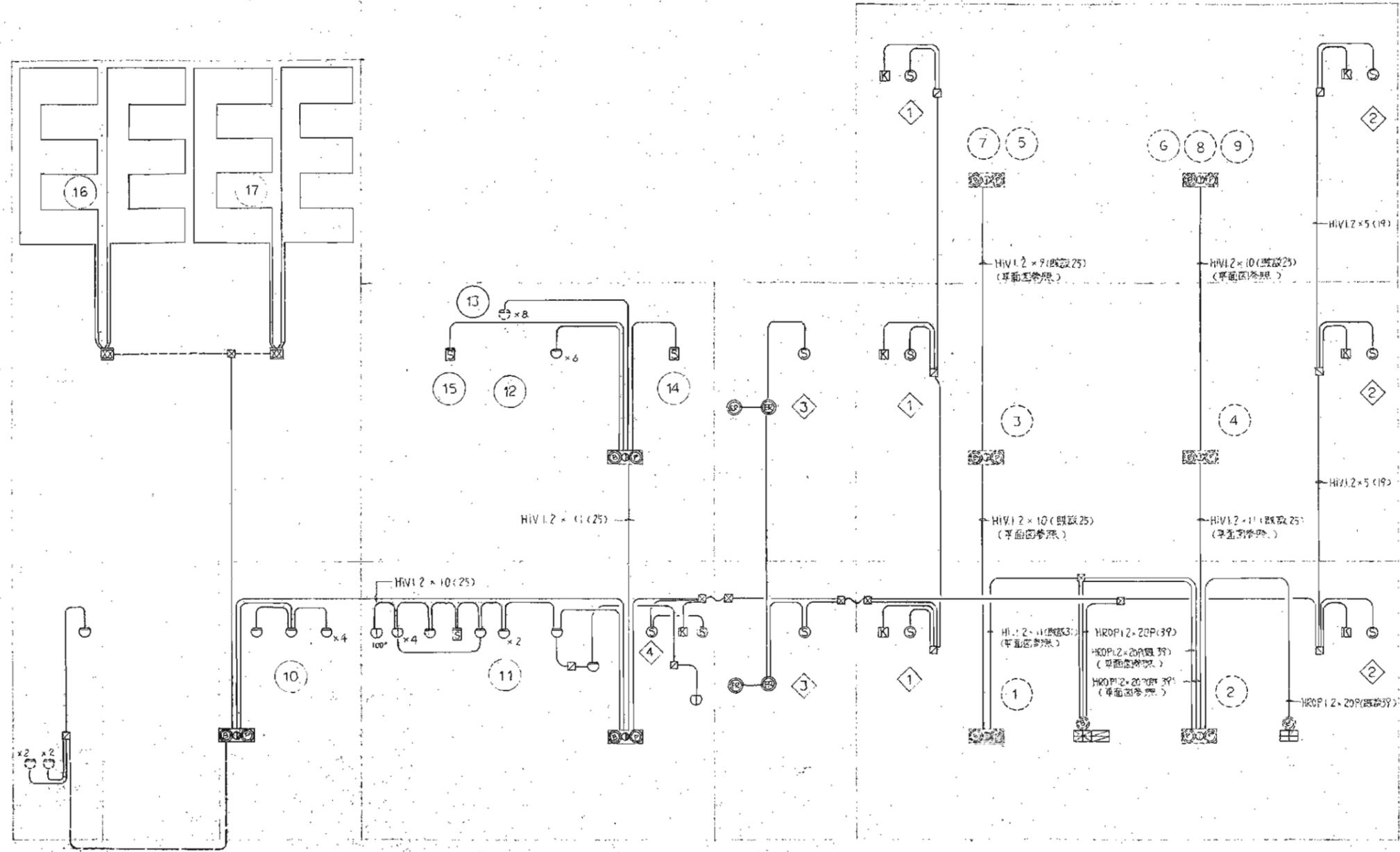
1 電気設備図



2 階 平 面 図



3 階 平 面 図



記号	名称	仕様
☒	受信機 (複色盤)	P型1部20巻、防火防湿型10巻
☐	副受信機	20巻
⊙	発信機	P型1部
⊗	電鈴	φ150
⊕	表示灯	
○	差動式取付型感知器	2種
○		水浸型
⊖	定温式取付型感知器	1種 防水型
⊗	体化式煙感知器	2種
☒	差動式分布型感知器	2用BOX
⊖	警戒区域番号	
⊖		既設建物警戒区域
---	警戒区域線	
⊙	マウントレール	
⊗	シャッター用切替器	
⊙	体化式煙感知器	3種
⊖	防火用警戒区域番号	
⊗	アールボックス	
⊗	上り	
⊗	下り	

火災報知設備系統図

鹿島町立滝尾小学校

体育館・食堂棟建設工事

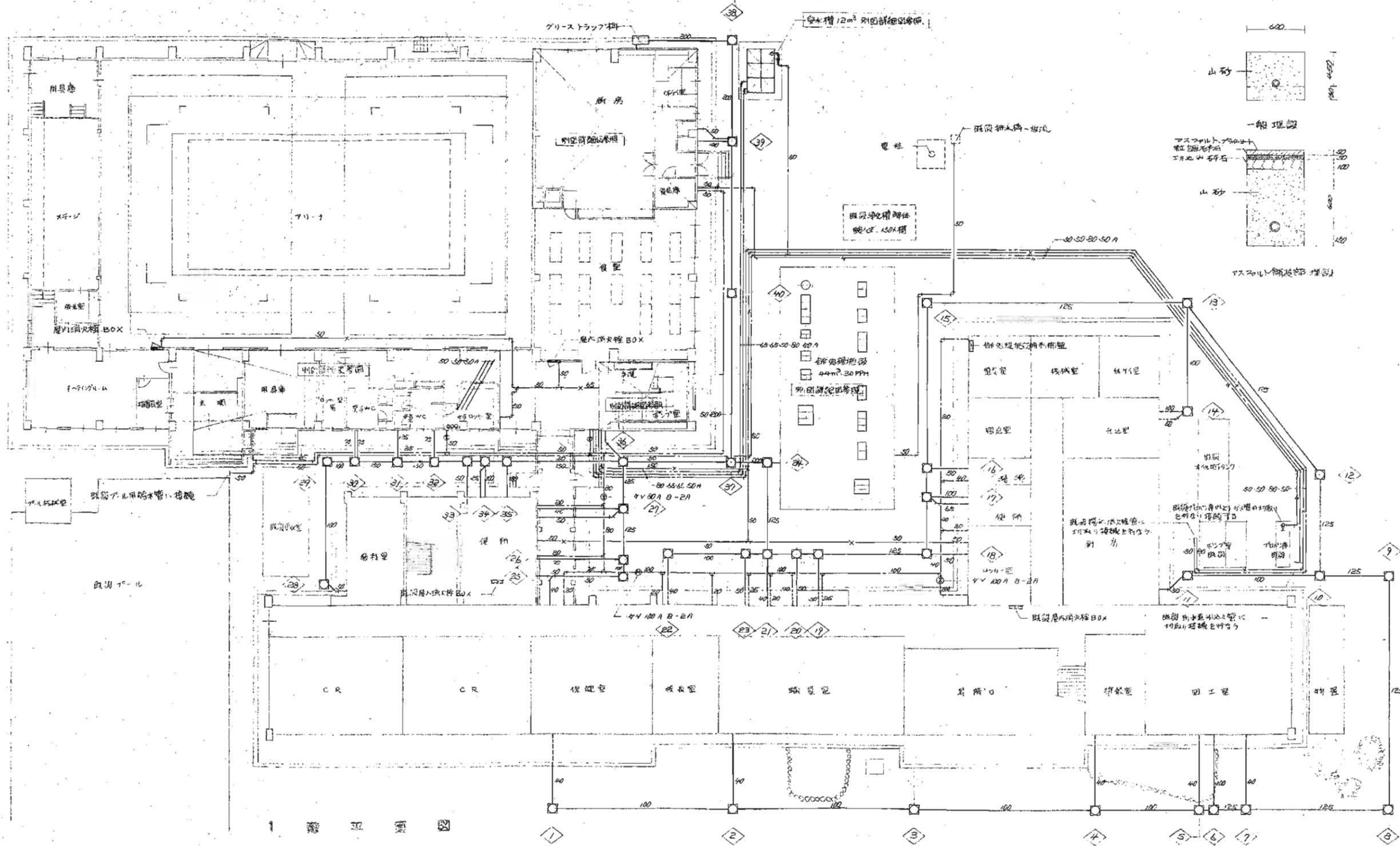
(給排水・衛生設備工事)

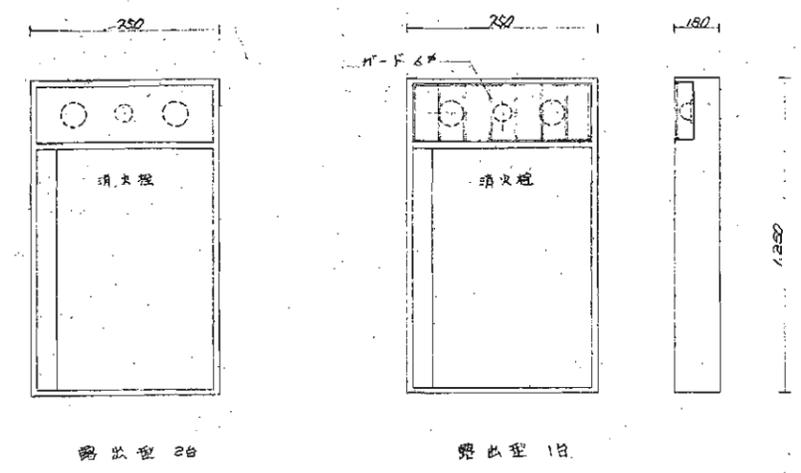
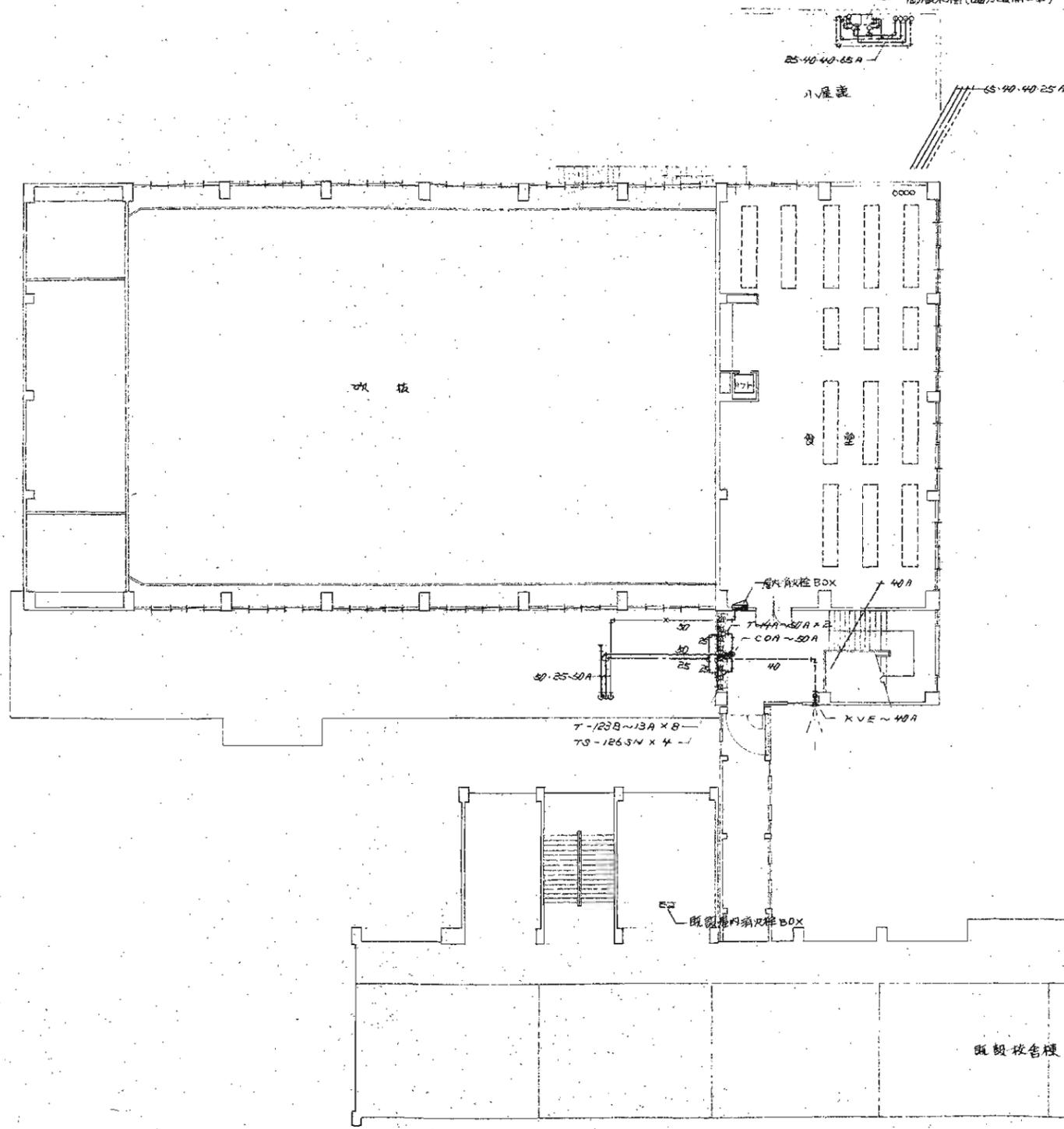


建築設計・監理

株式会社 **創新建築設計事務所**

金沢市増泉4丁目9番35号 電話42-2838番(代)



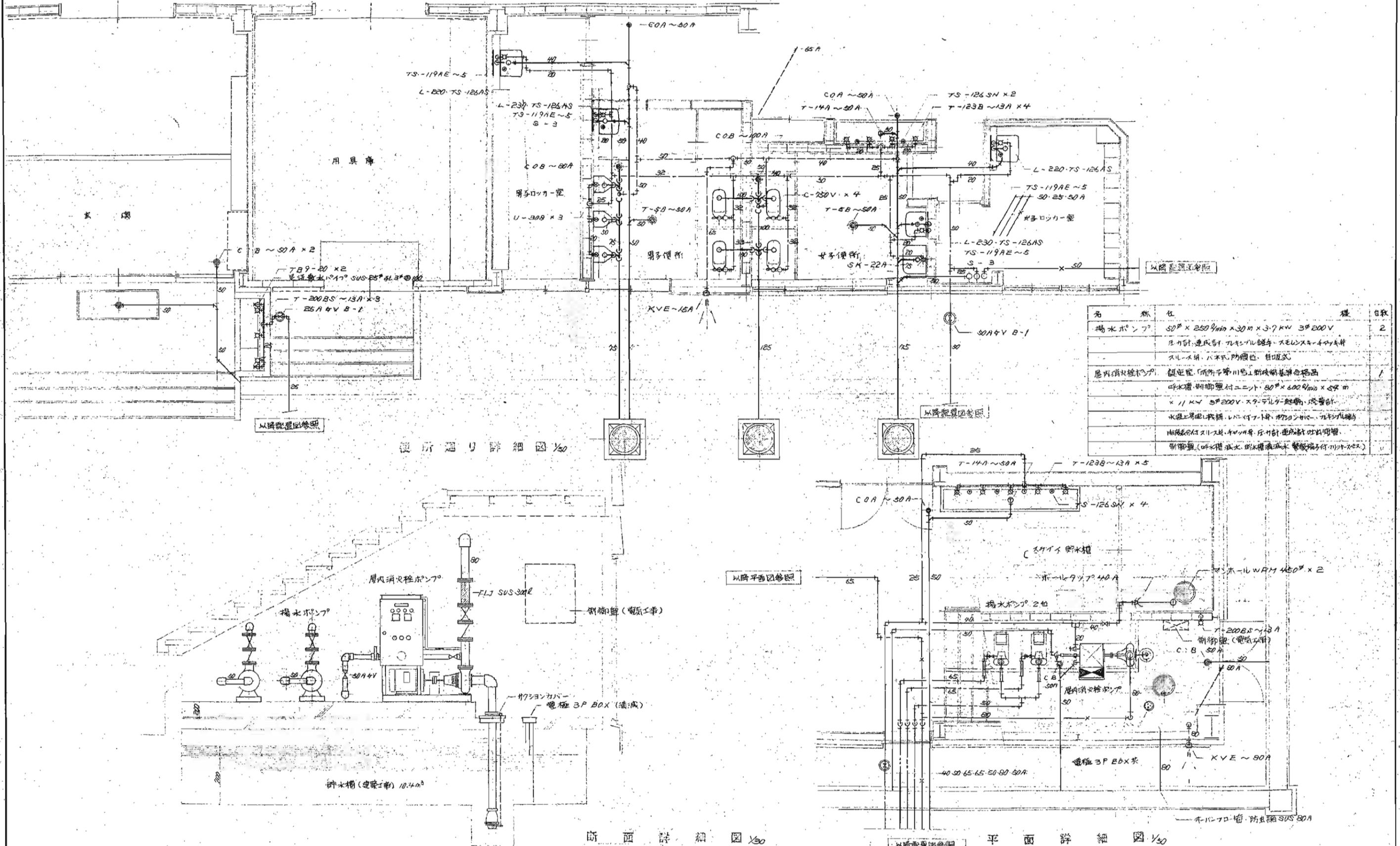


屋内消火栓BOX (格納品明細表)

品名仕	数量
消火栓 自動減圧式 3kg 40A x 180° 青銅製 70-A x 4寸以上	1
ノズル 40A x 13寸	1
ホース掛け 40A x 20寸 鉄製	1
ホース 40A x 15M 金付 国家検定合格品	2
文字 ステンレス文字 貼付ビス止	
材料 16t ホンテ鋼板・ホース掛補強板 20t	
塗装 マリン樹脂塗料 焼付仕上 指定色	

既設消火栓BOX内の消火栓并 自動減圧式に取替 4台 (1-2F)

2 階 平 面 図



名称	仕様	数量
揚水ポンプ	50φ x 250φ mm x 30M x 3.7KW 3P 200V	2
圧力計	連体式 丸型 1/2寸 ステンレス製 4寸口径	
	スルースリット、バネ式防振台、目視式	
屋内消火栓ポンプ	設置箇所 所内第11号工新設鋼管基礎台設置	1
	消火栓制御盤付ユニット 80φ x 600φ mm x 500mm	
	x 11KW 3P 200V、スタートレック、流量計	
	水路上昇止機構、バックアップ、700mm x 700mm	
	消火栓付スルースリット、4寸口径、圧力計、連体式消火栓	
	制御盤(消火栓用水、排水用機械水、警報用付別添付)	

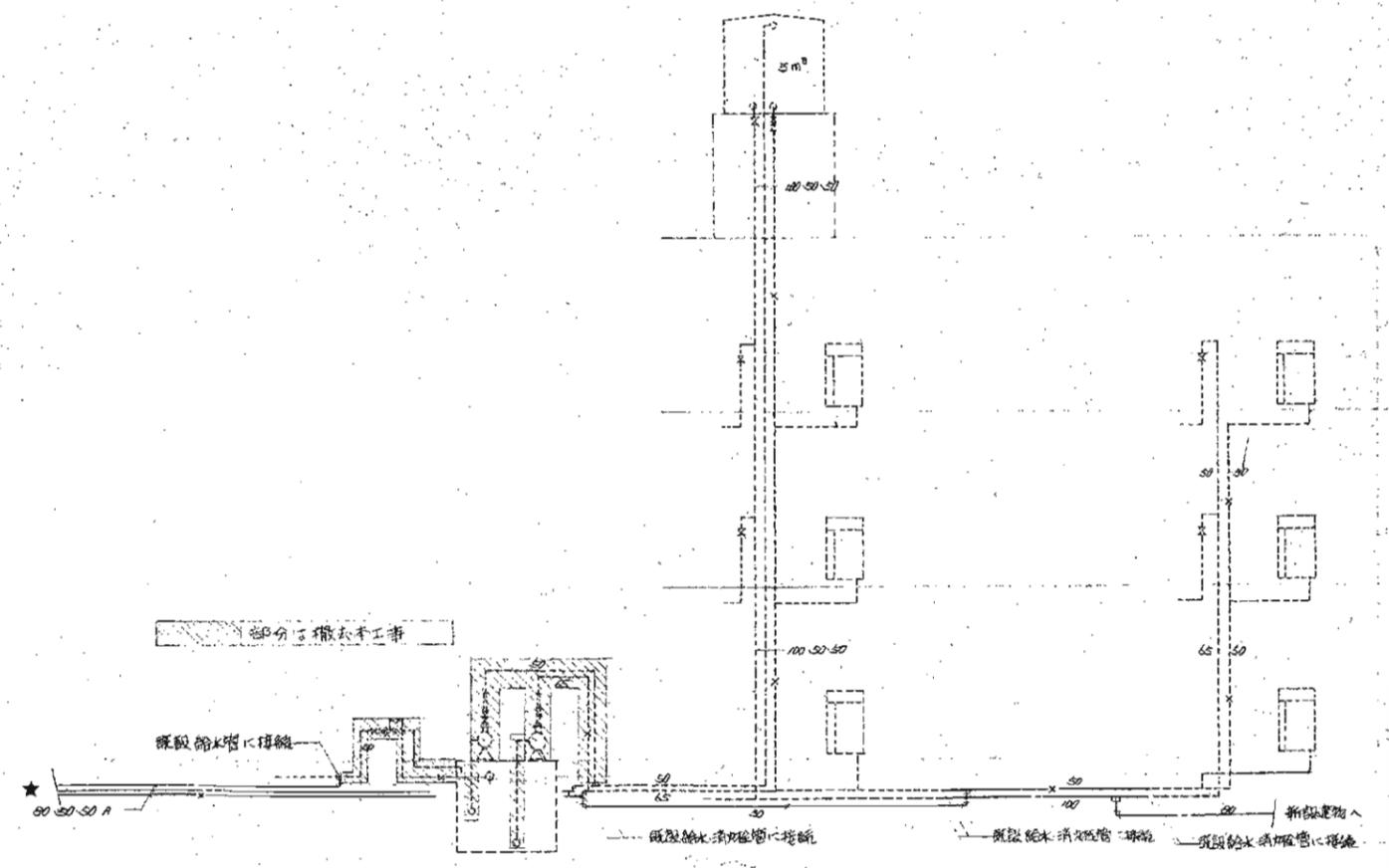
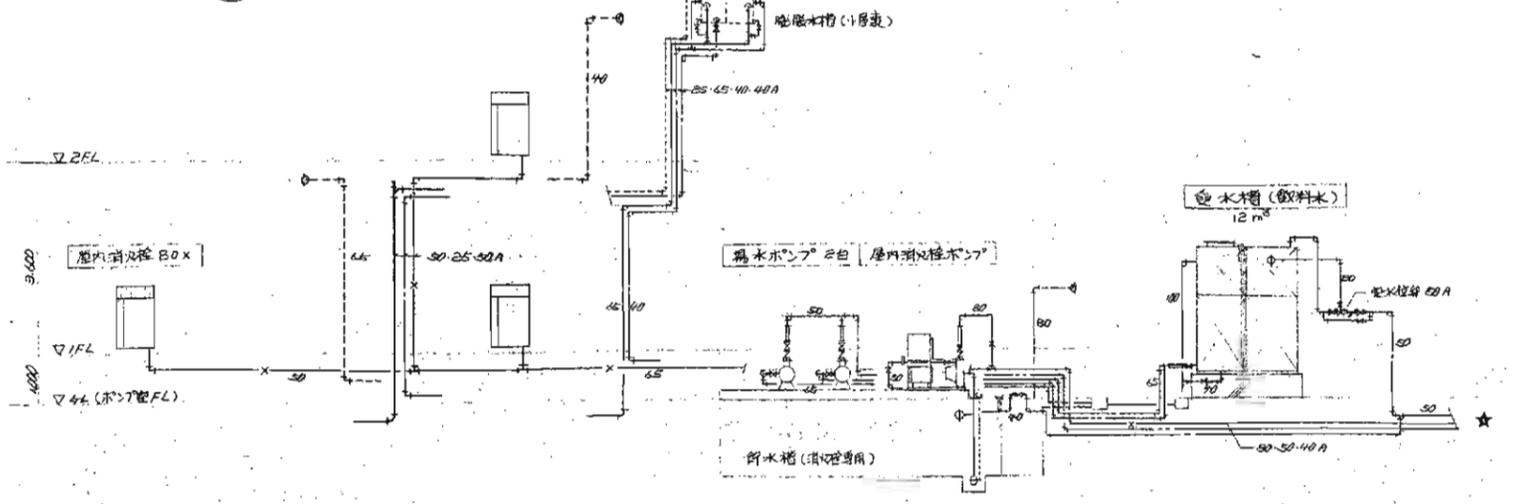
便所水回り詳細図 1/50

断面詳細図 1/50

平面詳細図 1/50

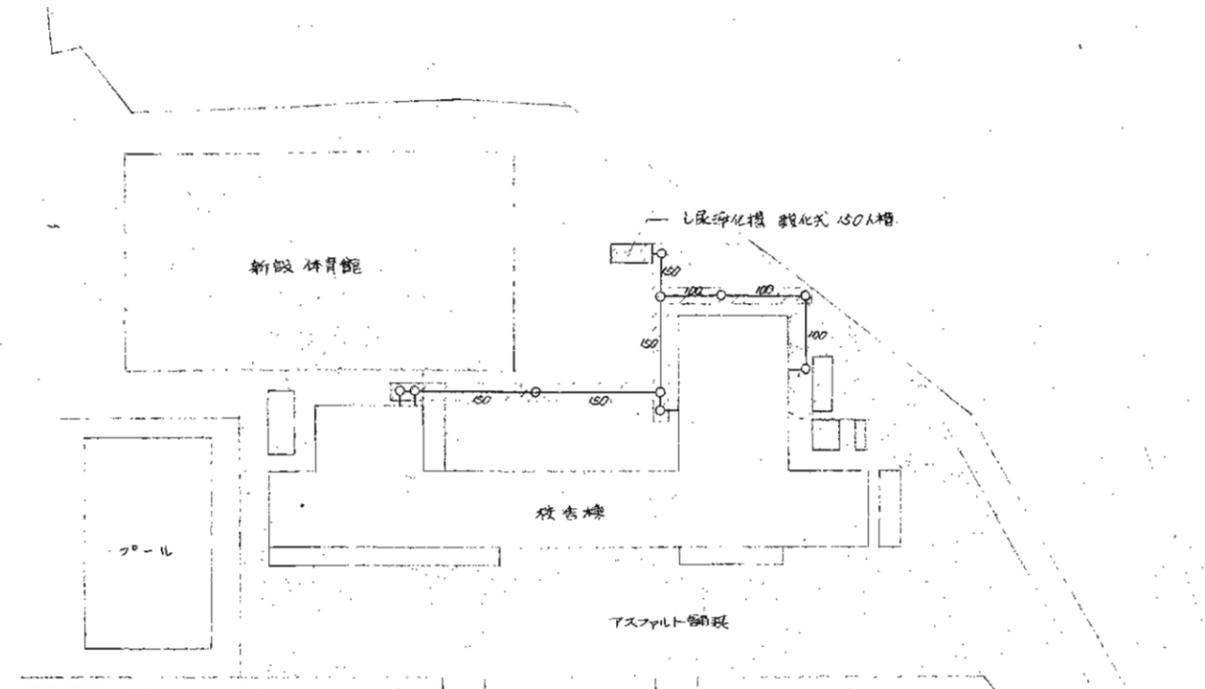
衛生器具異表

名称	規格	数量				合計	備考
		1F	2F	3F	4F		
和式大便器	C-750VF-TV-150NC-T-82C32-T-53FWR75-TS-116RAY	1	4			5	
小便便器	U-30B-T-60P-T-62-16-T-44FWN			3		3	
掃除用流し	SK-22A-T-23AE20-T-37SN-TK-22-T-9RAY			2		2	
洗面器	L-220-T-205-TS-126AS-T-4A-T-6P-TL-220DAY			2		2	
洗面器	L-230-T-205-TS-126AS-T-4A-T-6P-T-9RAY-T-8CAY			2		2	
洗面器	L-230-T-407-TS-126AS	2				2	足踏式
化粧鏡	TS-119AE~E 455 X 608	2	4			6	耐食薬防止
化粧棚	S-3	2	2			4	
水石ケンソレ	TS-126SN 350cc	4	4	2		10	
標記板	A-21L	1	6			7	水27.55*
胴長横水栓	T-123B 13 A	5	8	4		17	
万能ホム水栓	T-200B3 13 A	4	3	1		8	
R型自在水栓	T-30AR 20 A	10				10	C.H
自在水栓	T-32AR 20 A	4				4	C.H
横型自在水栓	T-131 20 A	2				2	C.H
シャワーヘッド	TM-145C9M	1				1	水27.55*
止水栓	TB-9 20 A			2		2	
床上掃除口	CDA 50 A	2	1	2		5	
掃除口	CDB 80 A			1		1	
掃除口	CDB 100 A	1		1		2	
流し排水トラップ	T-14A 50 A	1	1	1		3	
床排水トラップ	T-5B 50 A	4		2		6	
流し専用トラップ	KT-5CA 50 A	1				1	
排水目皿	C、B 50 A	1	2	2		5	
バンドキョウツツ	KVE 40 A		1			1	
バンドキョウツツ	KVE 50 A		1			1	
バンドキョウツツ	KVE 65 A			1		1	
バンドキョウツツ	KVE 80 A			1		1	
ガス算口コック	13 x 9A 13 x 9A	3				3	



橋脚寸法表

NO	種類	寸法	管径	マンホール	備考
1	R.C	2	450 x 450	450	MHA 450
2	"	2	450 x 450	513	"
3	"	4	" x "	576	"
4	"	3	600 x 600	639	" 600
5	"	4	" x "	677	"
6	"	4	" x "	882	"
7	"	4	" x "	892	"
8	"	4	" x "	942	"
9	"	4	" x "	1025	"
10	"	4	" x "	1050	"
11	"	2	450 x 450	450	MHB 450
12	"	3	600 x 600	1085	MHA 600
13	S.C	4	900 ^φ	1250	" 44 x 90
14	"	2	450 x 450	420	既設インバート橋
15	"	4	900 ^φ	1430	"
16	"	4	"	1545	MHB
17	"	4	"	1565	"
18	"	4	"	1605	"
19	"	4	"	1680	"
20	"	4	"	1695	ドック橋
21	"	4	"	1700	"
22	R.C	2	450 x 450	450	" 450
23	"	4	" x "	475	"
24	S.C	4	900 ^φ	1765	ドック橋
25	R.C	2	450 x 450	450	" 450
26	"	4	" x "	455	"
27	"	4	" x "	473	"
28	"	4	" x "	450	"
29	"	4	" x "	493	"
30	S.C	2	450 x 450	600	"
31	"	3	600 x 600	620	" 600
32	"	4	" x "	640	"
33	"	4	" x "	680	"
34	"	4	" x "	690	"
35	"	4	" x "	1050	"
36	"	4	" x "	1130	"
37	"	4	900	1215	ドック橋
38	R.C	2	450 x 450	600	" 450
39	S.C	3	600 x 600	670	MHA 600
40	"	4	" x "	780	"



配置図 1/600

撤去工事

名	種	仕	機
し尿浄化槽	縦化式 150人槽	汚泥汲取り・清掃・消毒・底盤木板孔明け・排気筒の撤去	
		上部スラブ解体・側壁 4L-600マテ解体・残材端処理・山の埋戻し水溝x	
		敷地内し尿池(浄化槽通)1mマテ	
インバート橋		撤去・山の埋戻し(銅線部分)	
排水管	"	" (")	

橋脚は現場折返しマンホールは文字通り H=1200以上にはクランプを設けず

特記仕様書

工事名称 鹿島町立滝尾小学校 体育館・食堂棟建設工事
 工事場所 石川県鹿島郡滝尾町地内
 工事期日 昭和59年8月着工～昭和60年2月竣工
 一般事項 本工事は特記仕様書、設計図及び石川県工務部管轄設備「建築工事特記仕様書」指定材料表、「配筋標準図」、「衛生設備特別天蓋仕様書」、「機械設備工事天蓋仕様書」その他関係法規に基づき、入念に施工し、疑義が生じた際は速やかに書類にて監督係員に提出し、その指示に従うものとする。
 本工事に必要な機器承認図、施工図は現場施工に先立ち、監督係員の承認を得るものとし、本工事に關する諸官庁、公庁への届出、許可申請等は全て請負者が代行し、費用を負担するものとする。

工事概要 本工事はFRP製合併処理槽(44.0%、BOD値30PPM以下)を設置するものであり、諸規定条令に適合したもので専門業者の責任施工とする。
 竣工後3ヶ月間の維持管理を無償にて行うものとする。

設計基準 1) 処理対象人員
 生徒 540人 × 1/4 = 135人
 職員 28人 × 1/4 = 7人
 合計 142人
 2) 計画汚水量
 生徒 540人 × 60 1/人日 × 10⁻³ = 32.4 m³
 職員 28人 × 110 1/人日 × 10⁻³ = 3.08 m³
 給食 568食 × 15 1/人日 × 10⁻³ = 8.52 m³
 合計 44.0 %

3) 流入水質

$$\frac{32.4 \text{ m}^3 \times 200 \text{ PPM} + 8.52 \text{ m}^3 \times 400 \text{ PPM}}{44.0 \text{ m}^3} = 238.73 \text{ PPM} \approx 239 \text{ PPM}$$

4) 流入水質及び流出水質

	流入水	放流水	除去率
BOD値	239 PPM	30 PPM	87.5 %
SS値	250 PPM	60 PPM	76 %

5) 処理方式 建設省告示 第1292号 第3のニ (接触曝気方式)

6) 汚水の排除方式 分流式

7) 各種設計仕様

	mg/l	mg/m ³	mg/m ³
日平均汚水量	44.0	1.834	0.031
時間最大汚水量		8.250	0.138
移行汚水量		2.750	0.046

(排水時間 8hとする)

1) 砂たまり 汚水中に含まれる夾雑物を沈殿除去する
 必要容量 時間最大汚水量の1分間滞留とする
 $0.138 \text{ m}^3 \times 1 \text{ 分} = 0.138 \text{ m}^3$

2) 流目スクリーン 砂たまりの流出側に設け汚水中の夾雑物を除去する。又スクリーン下部には空気室を設ける。
 川エランス 50mm
 材質 304L
 台数 1基

3) 流入ポンプ槽 流入管高が低い場合汚水ポンプにて揚水する。
 必要容量 時間最大汚水量の10分以上とする。
 $0.138 \text{ m}^3 \times 10 \text{ 分} = 1.38 \text{ m}^3$

4) 流量調整槽 汚水の流量変動を緩和して一定の変動以下に抑制する等に設ける。
 必要容量

$$V = \left(\frac{Q}{T} - \frac{K \times Q}{24} \right) \times T$$

■ 特記事項

V: 必要容量 m³
 T: 排水時間 h
 Q: 日平均汚水量 m³/日
 K: 流量調整比

$$V = \left(\frac{44.0 \text{ m}^3}{8 \text{ h}} - \frac{1.5 \times 44 \text{ m}^3}{24 \text{ h}} \right) \times 8 \text{ h} = 22.0 \text{ m}^3 \text{ 以上}$$

必要空気量 槽の有効容量1m³当たり0.5m³/m³の空気を供給する。

本接触曝気槽 流入汚水は(ばら攪拌により)充分な溶存酸素を供給され、接触材に付着した生物膜とくろみとを接触することによって浄化される。

流入汚水量 44.0 %
 流入BOD 239 PPM = 239 g/m³
 流入BOD量 44.0 % × 239 g/m³ × 10⁻³ = 10.516 kg
 BOD負荷 0.3 kg/m³以下
 必要容量 BOD負荷より 10.516 kg ÷ 0.3 kg/m³ = 35.054 m³
 流入汚水量の2/3より 44.0 % × 2/3 = 29.334 m³
 必要有効容量 BOD負荷より 10.516 kg ÷ 0.5 kg/m³ = 21.032 m³
 接触曝気槽有効容量の2/3より 35.054 m³ × 2/3 = 21.032 m³
 必要空気量 実容量1m³に対して2.0%とすると
 接触曝気槽 接触曝気槽実容量に対し55%以上とする。
 はく離汚泥戻送 ポンプにて汚泥を接触曝気槽へ移送する。

1) 一次液槽 活性汚泥はく離した生物膜によるSS(浮遊物質)を二次液分離し清澄水を得る。
 上澄水は越流せきより溢れし汚泥は汚泥溜槽貯留槽へ移送する。
 必要容量 日平均汚水量の1/3以上とする
 $44.0 \text{ m}^3 \times 1/3 = 14.67 \text{ m}^3$

水面積負荷 12 m²/m³以下
 必要水面積 44.0 m³ ÷ 12 m²/m³ = 3.667 m²
 越流負荷 45 m³/m²以下
 必要越流長さ 44.0 m³ ÷ 45 m³/m² = 0.978 m

2) 消毒槽 必要容量 移行汚水量の15分以上の接触時間とする。
 $0.046 \text{ m}^3 \times 15 \text{ 分} = 0.690 \text{ m}^3$
 塩素注入率 日平均汚水量に対し10%とする。
 $44.0 \text{ m}^3 \times 10 \text{ g/m}^3 = 440 \text{ g} = 0.440 \text{ kg}$
 塩素系消毒剤仕様 次亜塩素酸カルシウム製剤
 必要容量 (有効塩素量 70.0%)
 $440 \text{ g} \div 0.7 = 628.57 \text{ g}$

3) 排水ポンプ槽 必要容量 移行汚水量の20分程度とする。
 $0.046 \text{ m}^3 \times 20 \text{ 分} = 0.92 \text{ m}^3$

4) 汚泥溜槽貯留槽 汚水処理過程において発生した余剰汚泥を溜留貯留する等に設ける。
 除去BOD量 10.516 kg × 0.875 = 9.2015 kg
 余剰汚泥発生率 1.0 kg SS/kg 除去BOD
 余剰汚泥発生率 99 %
 余剰汚泥発生量 9.2015 kg × 1 × $\frac{100}{100-99} \times 10^{-3} = 0.9202 \text{ m}^3$
 濃縮汚泥量 濃縮汚泥含水率 98 %とする
 $0.9202 \text{ m}^3 \times \frac{100-99}{100-98} = 0.4601 \text{ m}^3$

必要容量 余剰汚泥の2日分、濃縮汚泥の7日分とする。
 $0.9202 \text{ m}^3 \times 2 \text{ 日} + 0.4601 \text{ m}^3 \times 7 \text{ 日} = 3.0611 \text{ m}^3 \text{ 以上}$

■ 内部設備仕様

	出力	台数	駆動方法	型式
1) 送風機	200V 1.5 kW	2	24hr連続運転	水中ポンプ
2) 調整用ポンプ	200V 0.4 kW	1	移行ポンプに連動	"
3) 流入ポンプ	200V 0.75 kW	2	自動短時間運転	炭素型
4) 移行ポンプ	200V 0.4 kW	2	"	"
5) 排水ポンプ	200V 0.4 kW	2	"	"
6) 微細目スクリーン	200V 0.1 kW	1	移行ポンプに連動	"

5) 汚泥装置 汚泥タンク型 FRP製
 容量 30ℓ
 汚泥剤 シリコン落液型
 注入量 有効成分を日平均汚水量に対して2PPMとする。

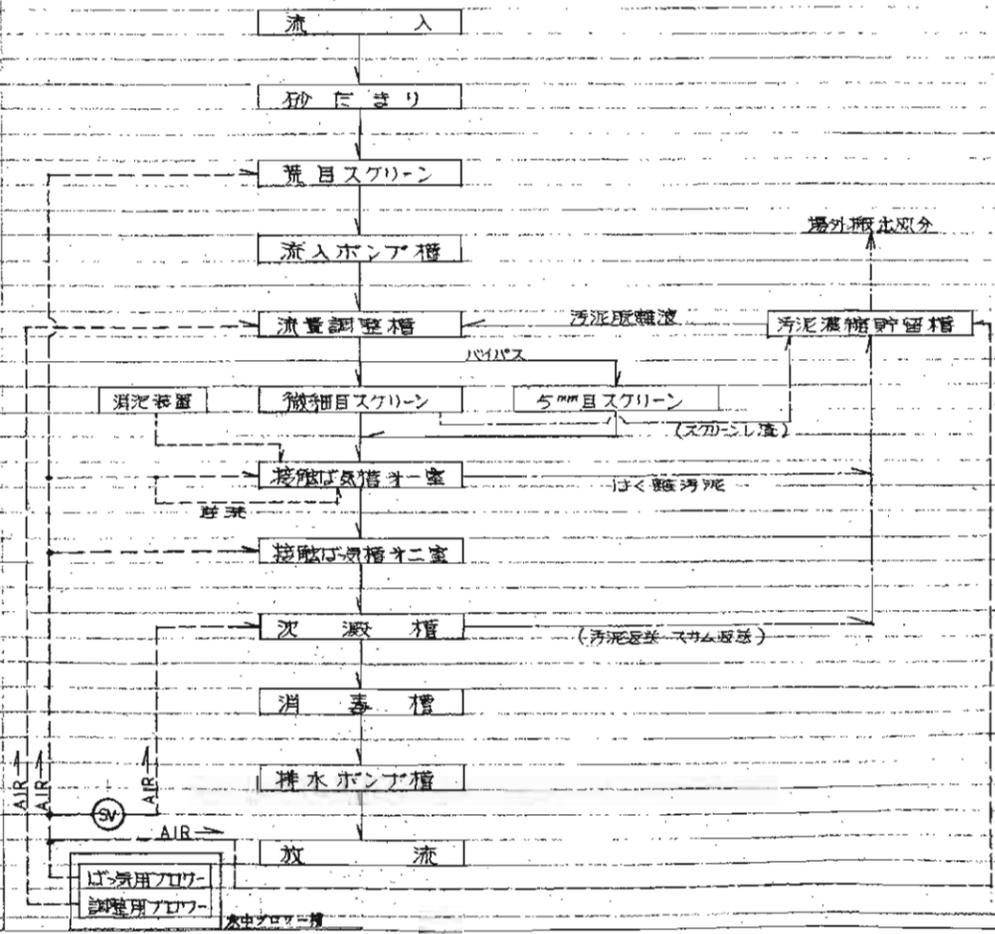
8. 工事内容
- I 土工事
 - 山留なし、オープンカット、法面勾配 60°とする。
 - 残土は場外搬出処分とする。
 - 埋戻しは購入土とする。(山砂)
 - II 杭打工事
 - なし。
 - III 躯体工事
 - コンクリート工事 JASS-5 鉄筋コンクリート工事標準仕様による。
 - 有筋コンクリート強度 FC 210 kg/cm^2
 - 捨コンクリート強度 FC 135 kg/cm^2
 - 鉄筋工事 SD-30 規格品とする。
 - IV 配管工事
 - 鋼管 JIS G 3442
 - 塩化ビニル管 JIS K 6741
 - V 電気工事
 - 本工事は自立機及び二次側の配線、配管の一切を行う。
 - 制御機は屋内自立型とする。
 - VI 機器据付工事
 - 機器の据付調整まで責任をもちて行うものとする。

9. その他
- ・フェッカープレート・マンホールは、タール工ボキシ塗りし全て銀付とする。
 - ・フェッカープレート厚は、6.0mmとする。
 - ・流入管径は、GL-1800mmとし、放流はポンプアップとする。
 - ・スラブ天端は、GL±0とする。

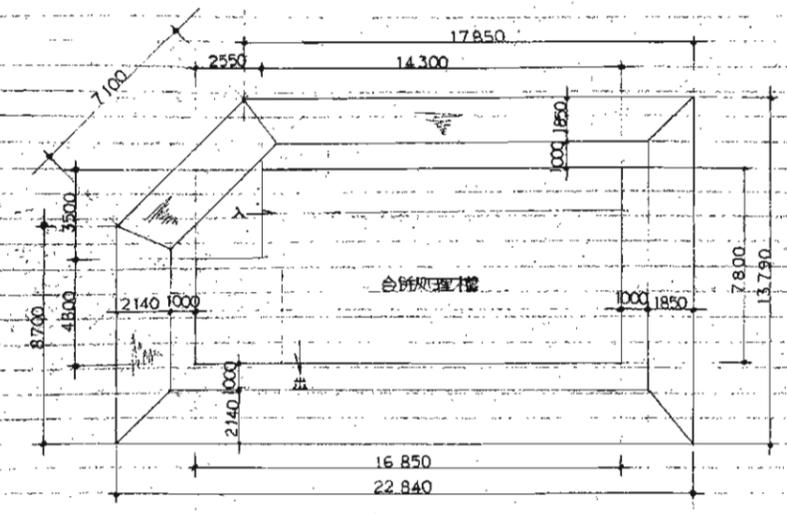
維持管理用備品リスト

バケツ	18ℓ用 (ホリ)	2ヶ
ゴムホース	10mmリール付	1巻
スコップ	角刃 (8.1)	2本
ビシヤク		1ヶ
デッキブラシ		1本
メスシリンダー	1000cc	1ヶ

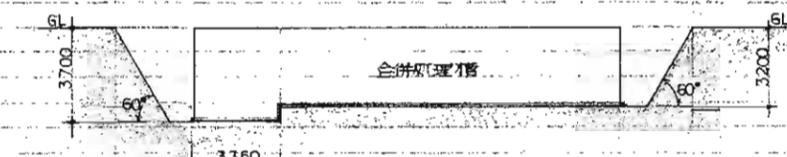
10. フロート

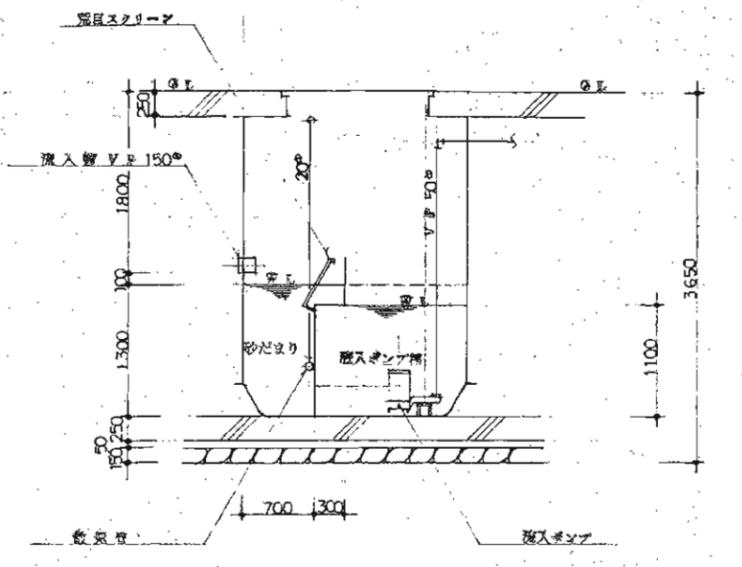
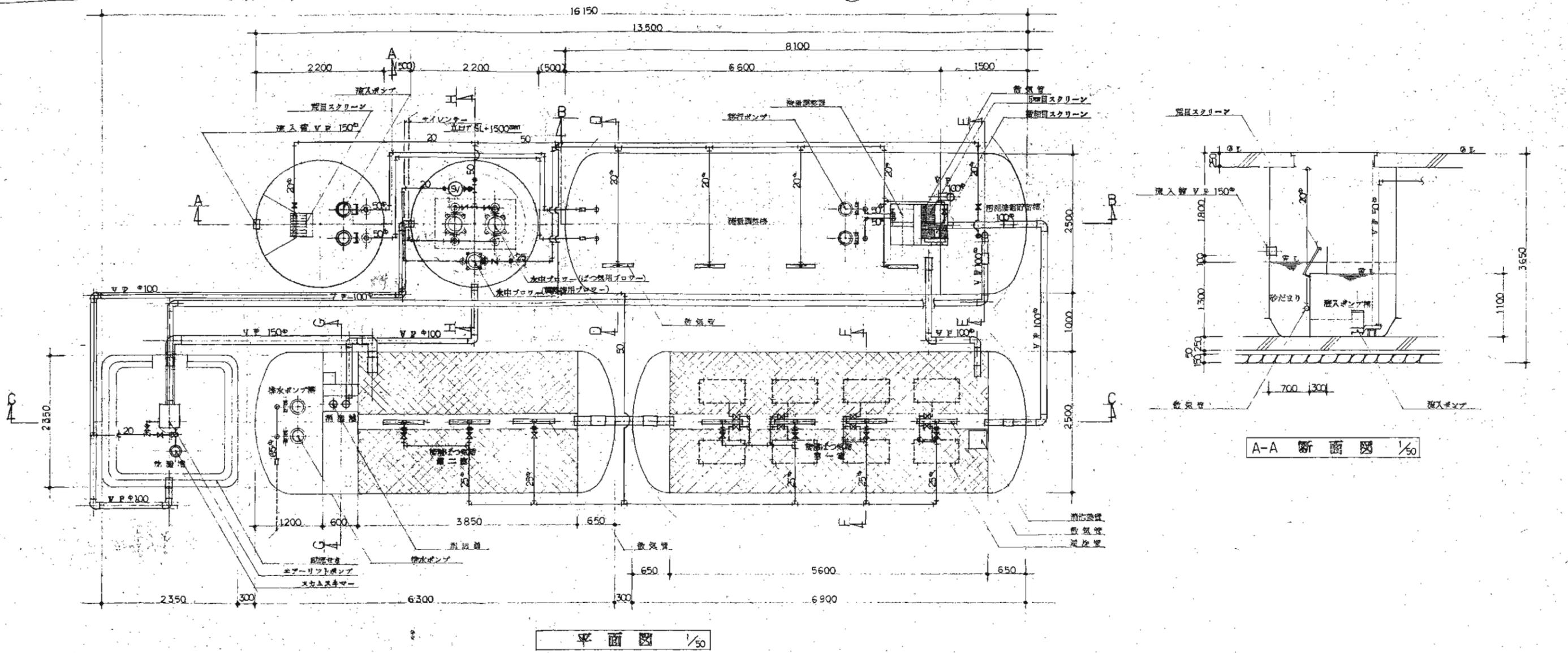


平面図 1/200

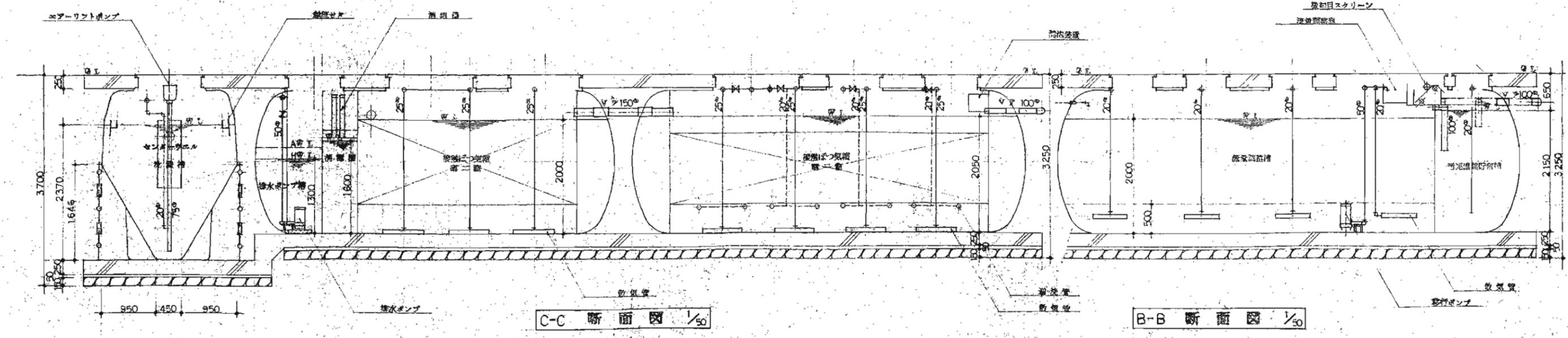


断面図 1/200



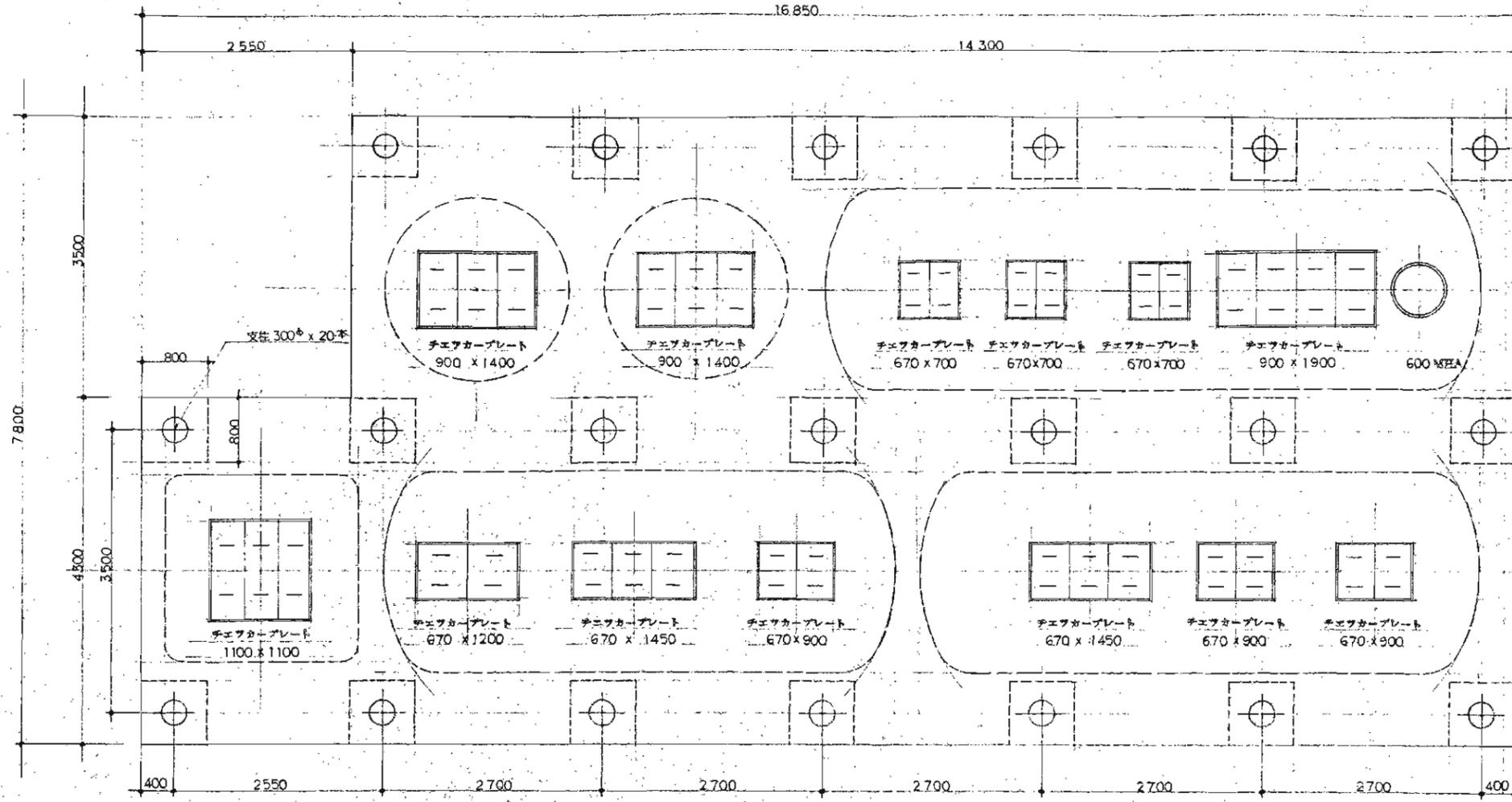


A-A 断面図 1/50



C-C 断面図 1/50

B-B 断面図 1/50



スラブ平面図 1/50 - スラブ上は区画線を行なう。幅150mm厚15mm、突線(青色)

設計仕様

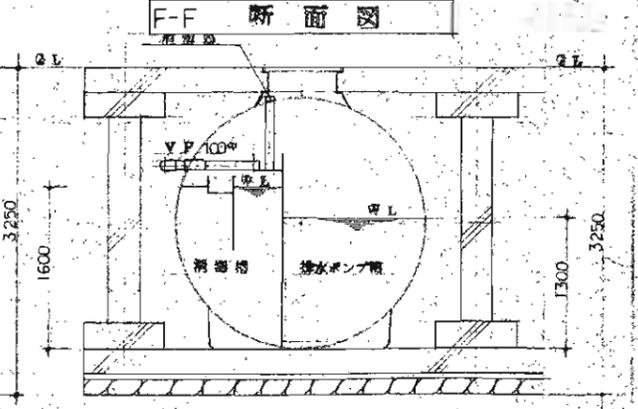
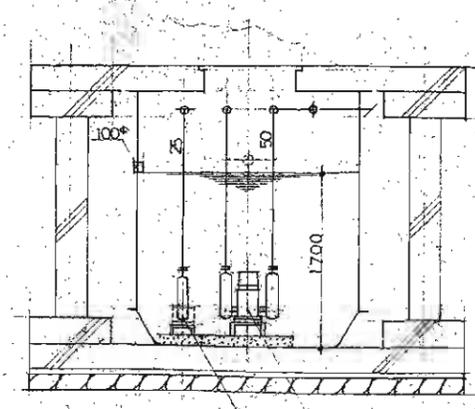
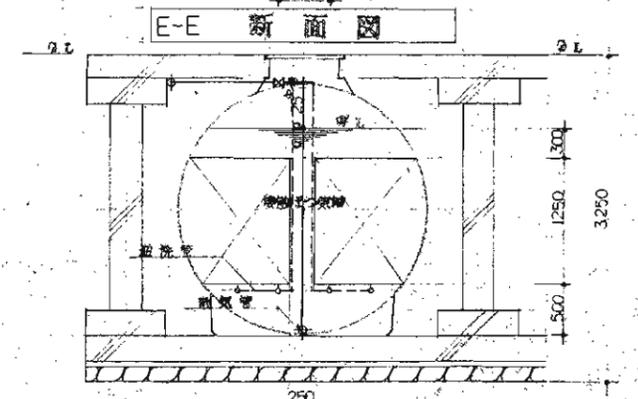
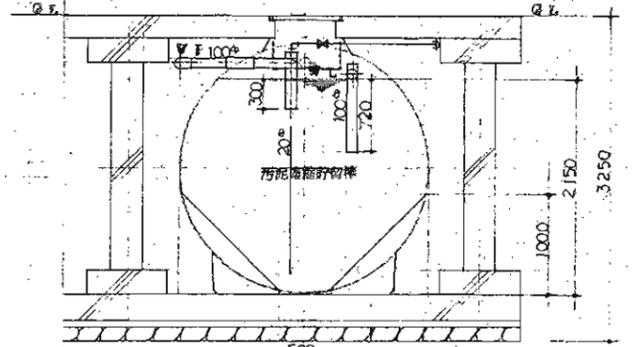
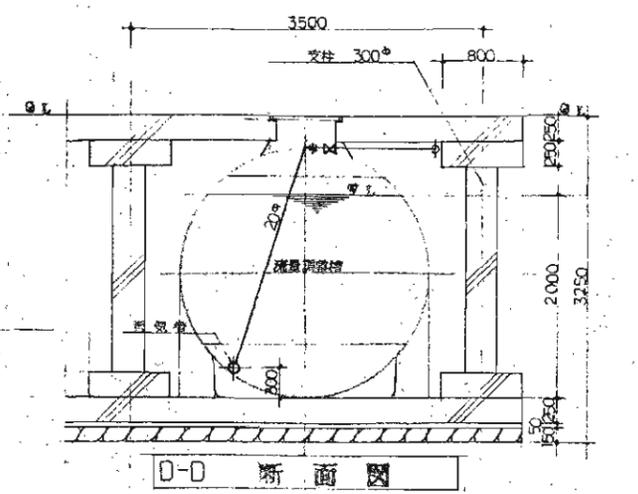
処理対象人員	142	人
日本給排水	44	名
流入水水质	RDD 239 ppm	S S 250 ppm
流出水水质	RDD 30 ppm	S S 60 ppm

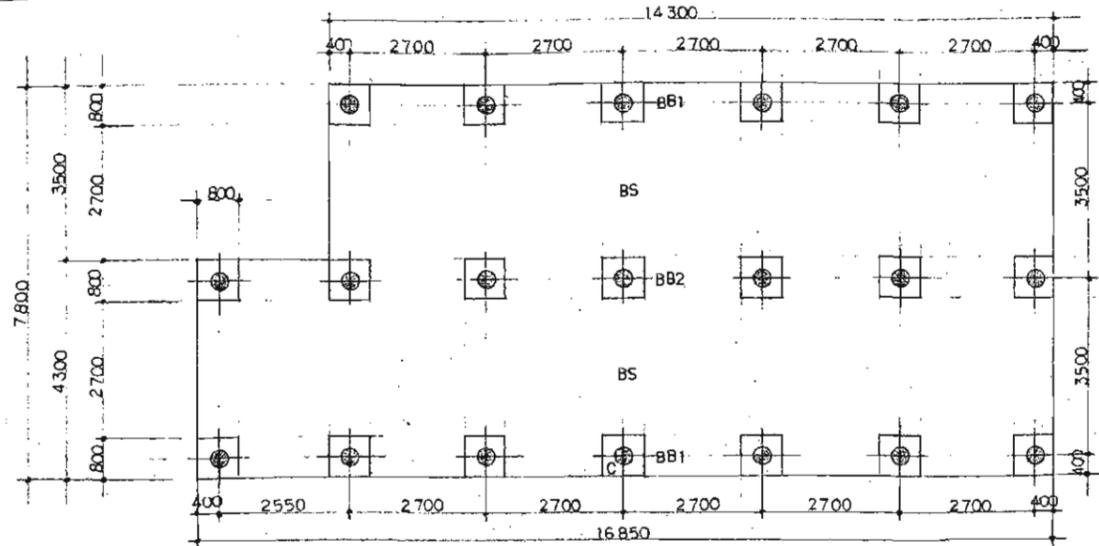
容積表

貯り	0.674	m ³
流入ポンプ槽	2.608	m ³
攪拌槽	22.509	m ³
脱脂槽 第一室	24.081	m ³
脱脂槽 第二室	16.081	m ³
洗滌槽	6.750	m ³
消毒槽	1.822	m ³
排水ポンプ槽	2.290	m ³
汚泥溜り	5.334	m ³

機器仕様

ばっけ用ブロー	50A x 1.55 m ² x 0.2 m ³ x 1.5 kW	2	台
攪拌用ブロー	25A x 0.30 m ² x 0.2 m ³ x 0.4 kW	1	台
流入ポンプ	60A x 0.36 m ² x 4.0 m ³ x 0.75 kW	2	台
排水ポンプ	50A x 0.20 m ² x 4.0 m ³ x 0.4 kW	2	台
脱脂目スクリーン	25 mm x 25 mm x 0.1 kW	1	台
排水ポンプ	50A x 0.20 m ² x 6.0 m ³ x 0.4 kW	2	台



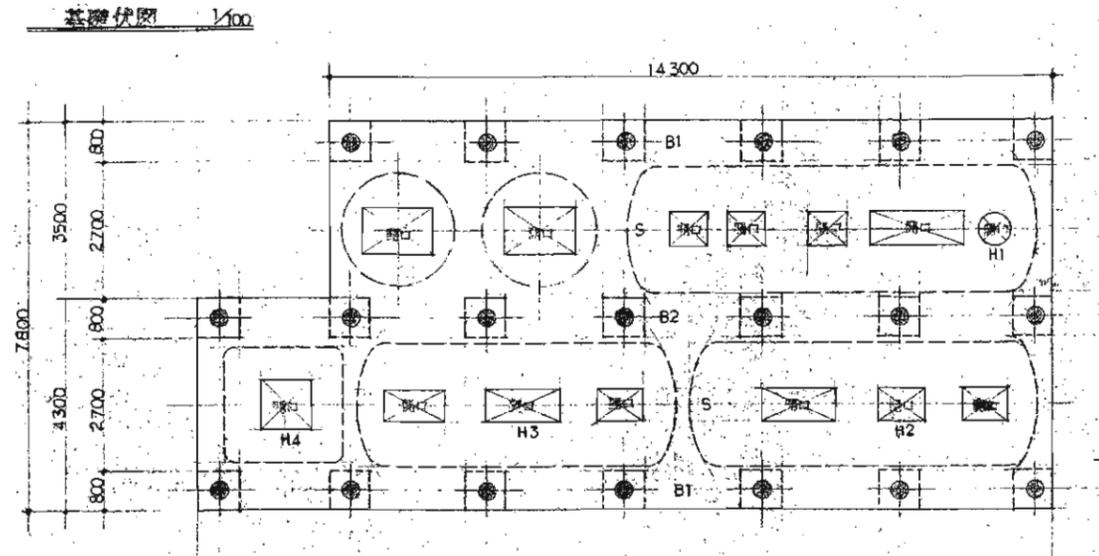


梁断面リスト 1/40

	B1	B2	BB1	BB2
全断面				
上端筋	5 - D16	9 - D16	5 - D16	7 - D16
下端筋	5 - D16	9 - D16	5 - D16	7 - D16
スローアップ	D10 - 200@	D10 - 200@	D10 - 200@	D10 - 200@

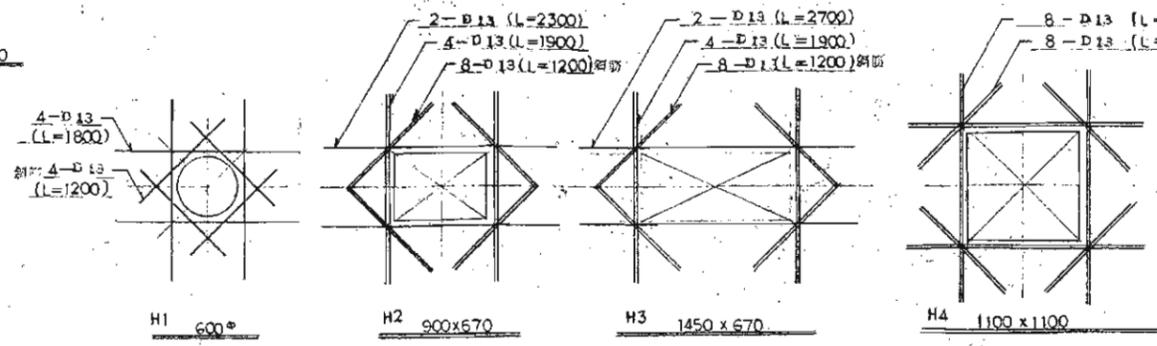
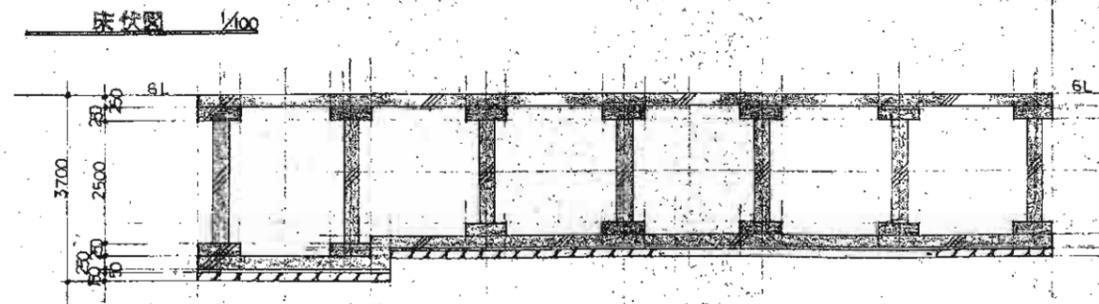
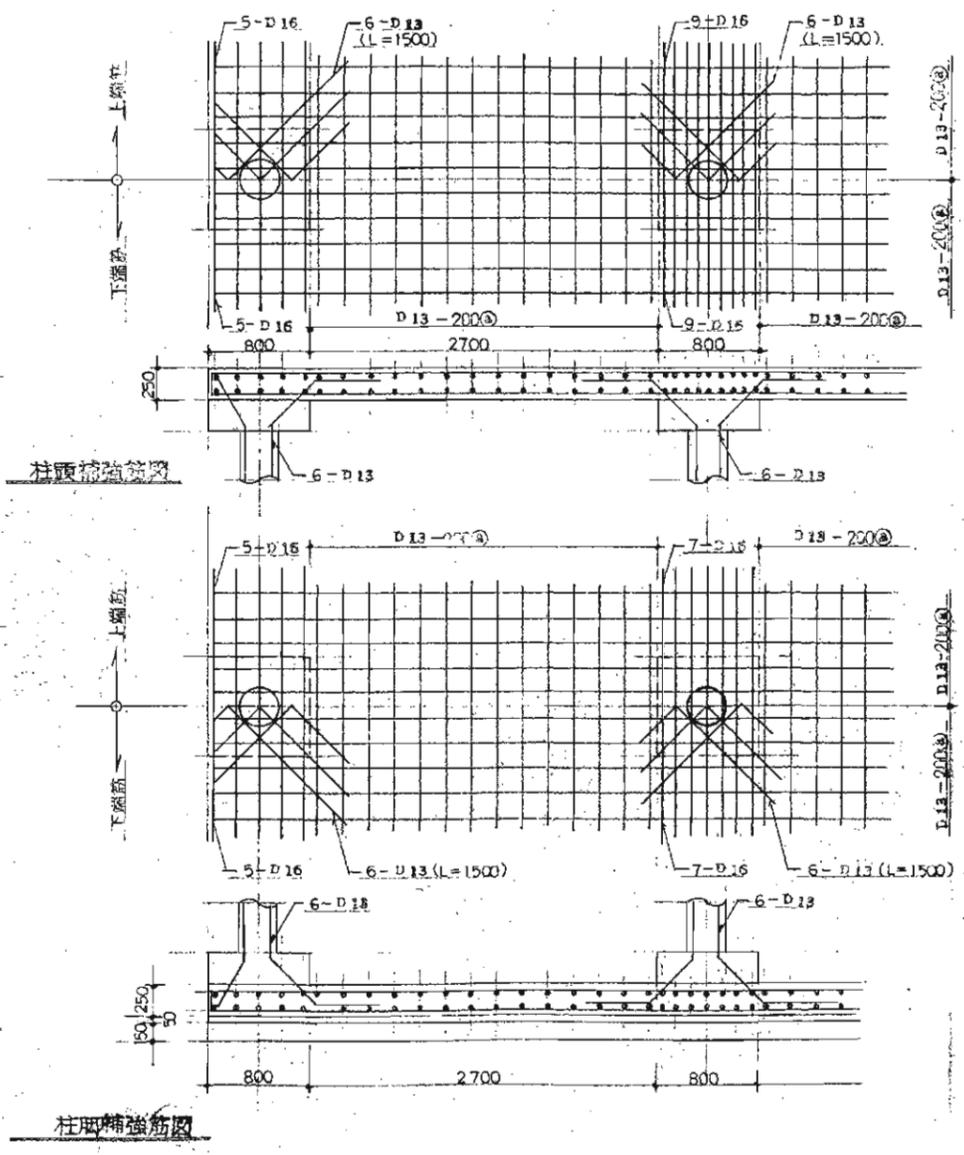
支柱断面リスト 1/10

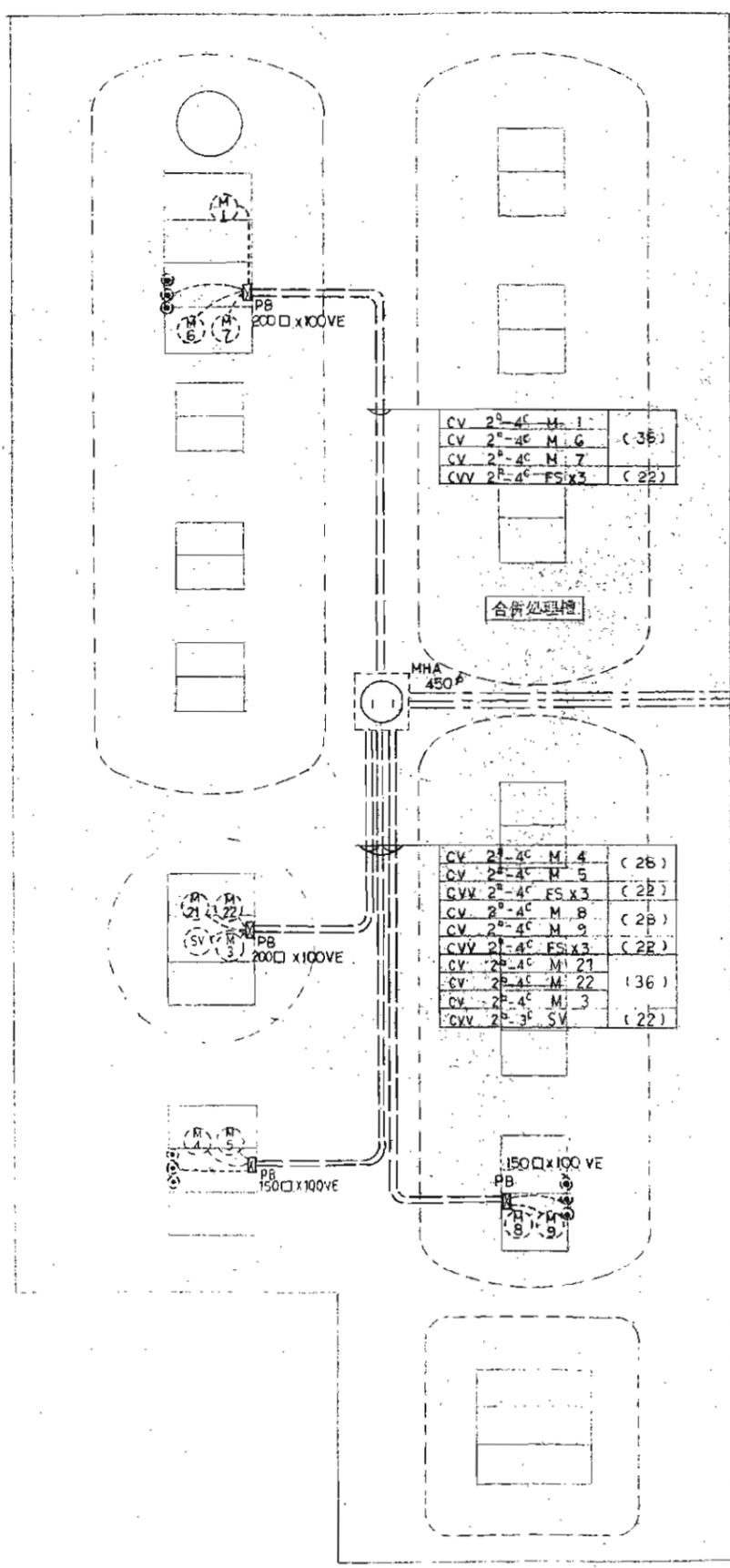
	C
全断面	
主筋	6 - D13
ブープ	D10 - 200@



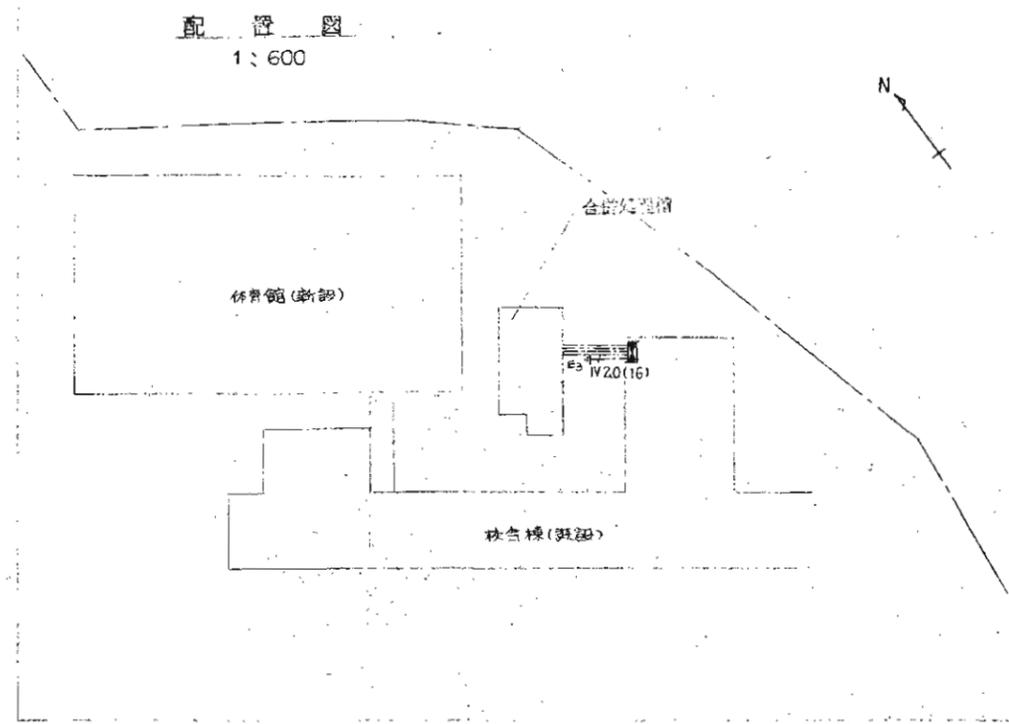
スラブ断面リスト 1/40

	BS	S
全断面		
全断面		





動力配線図 1:50



配置図 1:600

CV 2 ^φ -4 ^c M.1	(36)
CV 2 ^φ -4 ^c M.6	(36)
CV 2 ^φ -4 ^c M.7	(36)
CVV 2 ^φ -4 ^c FSx3	(22)

CV 2 ^φ -4 ^c M.4	(26)
CV 2 ^φ -4 ^c M.5	(26)
CVV 2 ^φ -4 ^c FSx3	(22)
CV 2 ^φ -4 ^c M.8	(26)
CV 2 ^φ -4 ^c M.9	(26)
CVV 2 ^φ -4 ^c FSx3	(22)
CV 2 ^φ -4 ^c M.21	(36)
CV 2 ^φ -4 ^c M.22	(36)
CV 2 ^φ -4 ^c M.3	(36)
CVV 2 ^φ -3 ^c SV	(22)

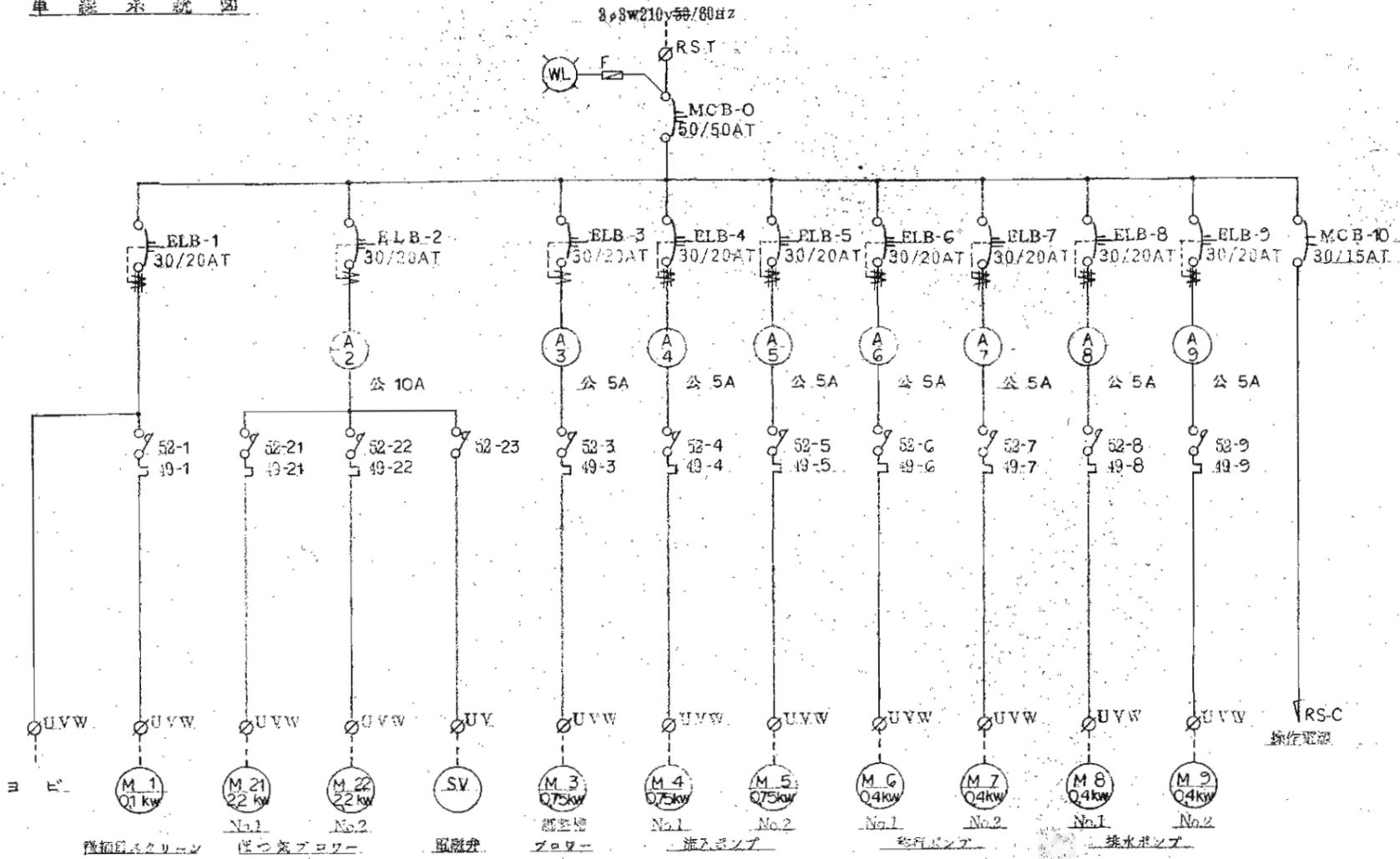
Aケーブルリスト

CV 2 ^φ -4 ^c x5	(54)
CVV 2 ^φ -4 ^c x3	(36)
CV 2 ^φ -4 ^c x5	(54)
CV 2 ^φ -3 ^c	(54)

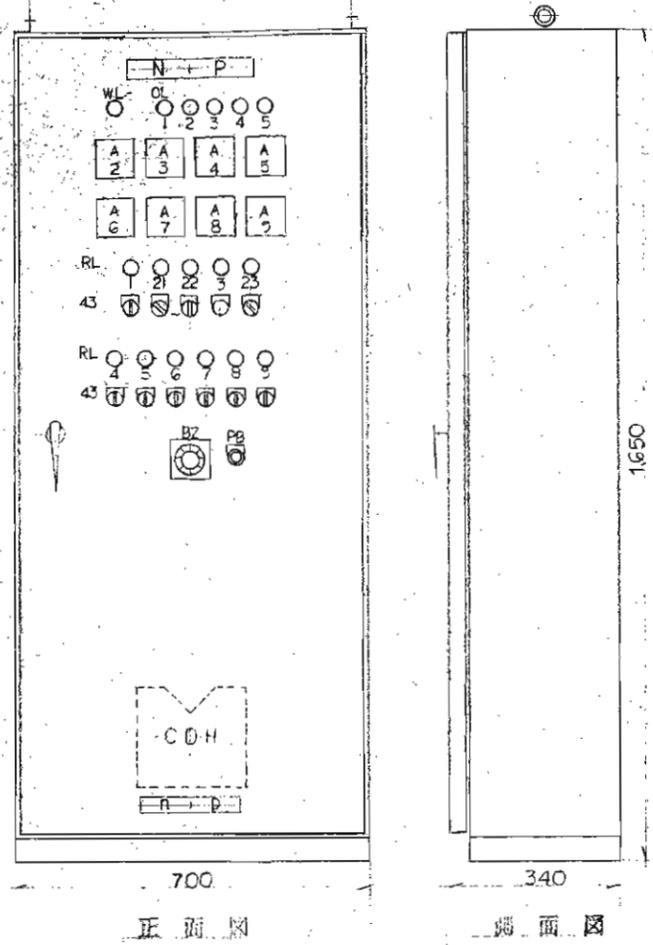
M 1	湯沸器スクリーン	0.1 kw
* 21	No.1 ぼつ気ブロー	2.2 馬力
* 22	No.2 ぼつ気ブロー	2.2 馬力
* 3	給湯機ブロー	0.75 馬力
* 4	No.1 流入ポンプ	0.75 馬力
* 5	No.2 流入ポンプ	0.75 馬力
* 6	No.1 排水ポンプ	0.4 馬力
* 7	No.2 排水ポンプ	0.4 馬力
* 8	No.1 排水ポンプ	0.4 馬力
* 9	No.2 排水ポンプ	0.4 馬力
SV	蓄電池	—

明記ケーブル径ハ (H1V2) スル

単線系統図

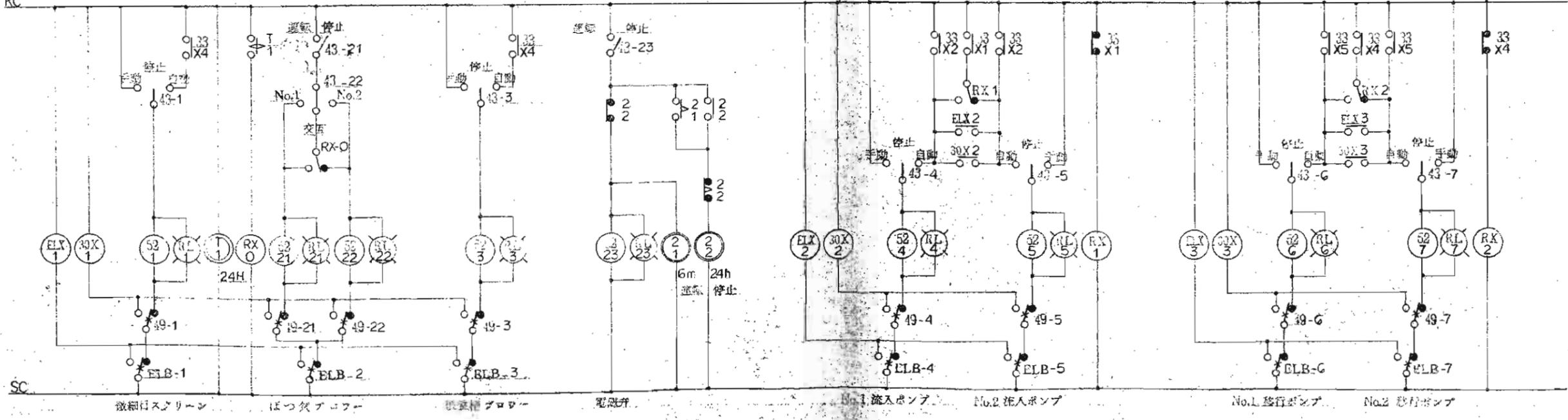


函体寸法図 1:10



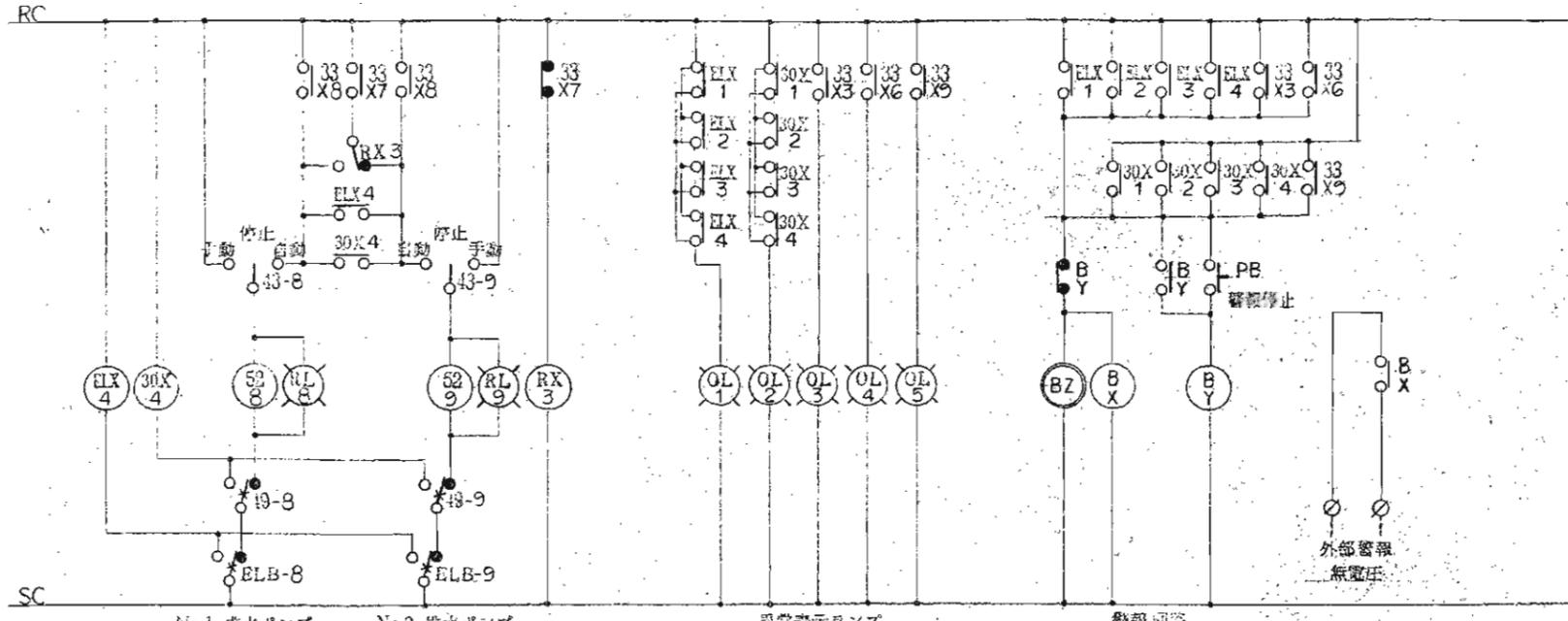
C.P.L.一覧	
WL	主電源
OL 1	漏電
2	過負荷
3	流入槽減水
4	調整機減水
5	排水槽減水
RL 1	送風目スクリーン
21	No.1 ばつ気ブローヤ
22	No.2 ばつ気ブローヤ
23	風機弁
3	調整機ブローヤ
4	No.1 流入ポンプ
5	No.2 流入ポンプ
6	No.1 送行ポンプ
7	No.2 送行ポンプ
8	No.1 排水ポンプ
9	No.2 排水ポンプ
函体仕様	
前面板	2.3 鋼板
函体板	2.0 鋼板
取付板	2.3 鋼板
塗装色	5Y 7/1

操作回路図

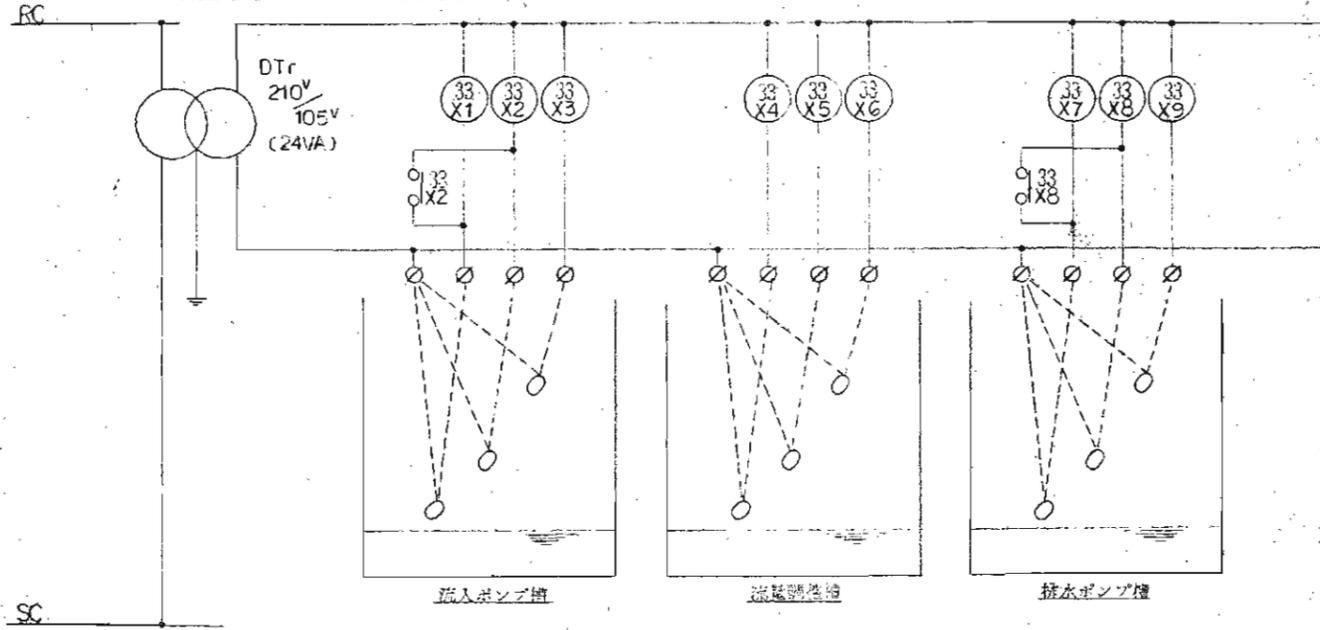


特記事項

操作回路図



No.1 排水ポンプ No.2 排水ポンプ 異常表示ランプ 警報回路



流入ポンプ槽 流延調整槽 排水ポンプ槽

鹿島町立滝尾小学校

体育館・食堂棟建設工事

(暖房・換気設備工事)



建築設計・監理

株式会社 **創新建築設計事務所**

金沢市増泉4丁目9番35号 電話42-2838番(代)

特記仕様書

工事名称 鹿島町立滝原小学校体育館 食堂棟建設工事 冷暖房換気設備工事

工事場所 白川町鹿島郡鹿島町井田地内

工期 昭和59年8月 日着工 昭和60年2月 日竣工

特別共通仕様書

- 設計書の優先順位
1. 現場説明書・質疑回答書
 2. 特記仕様書
 3. 設計図
 4. 特別共通仕様書
 5. 共通仕様書
- 本工事に使用する仕様書は、建設大臣官庁官庁官庁官庁官庁「仕様設備工事共通仕様書」その他関連法規による。
- 設計書に疑義のある場合は、監理員と協議する。

- 検査及び材料
1. 石川県設備材料一覧表による。
 2. 上記一覧表のうち、同じ材料は他社のものと混合しないので一社に統一する。
 3. 主要材料は発注前に使用予定材料一覧表を提出して、監理員の承諾を受ける。
 4. 主要材料については、発注前に製作図を提出して、監理員の承諾を受ける。

- 発注材料の処理
1. 引渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、関係法令に従い適切に処理する。
 2. 引渡しを要するものは、指示された場所に整理のうえ、調査を請求して監理員に引渡す。

工事日誌及び写真

工事の進捗、分層着工、材料の検査などの状況を示す日誌と、工事状況を示す写真(コンクリート打設前のスラブインサート状況) 完成後点検できない主要部分および監理員が必要と認め指示する部分の写真(写真1部)を、毎月15日および月末までのものをそれぞれまとめ、同日より3日以内に提出する。

完成写真

主要施設の完成状況が判別できる程度とし、カラー写真(4セキ以上)を3部提出する。

下請業者

下請業者の決定については、工事着手前に「下請人通知書」を提出して監理員の承諾を受ける。

完成図

竣工図及び施工図は、3部提出すること(完成図書共) 竣工図は概算1部提出。

官公庁への手続

関係官公庁への諸手続等は、請負業者の負担にて速やかに行う。

経費の負担

1. 工事の施工に必要な一切の仮設費及雑費等は設計図書に明記のある場合の外は請負者の負担とする。

敷地状況の確認

着工に先立ち地下に埋設されたガス管、電線管、電話ケーブル、地中管、給排水管及び架設物がないか関係機関の協力を得て確認し、報告すると共に事故を未然に防ぐよう留意すること。

特記仕様書

- 工事種目
1. 暖房換気設備工事
 2. 配管設備工事
 3. 換気設備工事

工事内容

1. 暖房換気設備工事
 - 1. 2階の食堂に床下暖房ファンボクサーを設置し各室の暖房を行う。ファンボクサーの温水は厨房に設置するガス製無形式ボイラーにて循環送水を行う。又休室等はルムエアコンを設置し冷暖房を行う。
 - 2. 換気は各室に天井換気口設置し各所に換気を行う。又厨房は排気ファンにて換気を行う。

材 料 の 種 類

給 水 補 給 水 管	硬質塩化ビニルライオン管(黒)	JNWA-K-116VA
温 水 消 火 栓 ガス 管	配管用鉄鋼管(白)	JIS-G-3452
暖 房 管 ホト 70 管		
注 水 注 射 水 圧 送 管	硬質塩化ビニル管	JIS-K-6741 (VP)
ガ ス (地 中 埋 設)	ポリプロピレン被覆鋼管	JIS-G-3469 (PLP)
給 湯 管	配管用鋼管	JBM-A-0002

- 4) ダクト類
- ス 井 換 気 用 ダクト アルミフレキシブルダクト & スパイラルダクト
 - 厨 房 ダクト 亜鉛引板板 JIS-G-3302

- 5) 弁 類
- 給 水 弁 JIS-5 50mm ネジ式ゲート弁
 - ク JIS-10 50mm ネジ式
 - ク JIS-10 50mm ネジ式 マレブル弁

保 温 防 露

温 水 給 湯 配 管 (イン ボ イ)	ロックウール・鉄線・アスファルト20g・鉄線・防水麻布・アスファルトプライマー
ク ク ク (屋 外 露 出)	ク ク ク ク 原 漆 ・ 綿 布
給 水 排 水 消 火 栓 (イン ボ イ)	アスファルト・鉄線・ロックウール・鉄線・アスファルト20g・鉄線・防水麻布・アスファルトプライマー
ク ク ク (屋 外 露 出)	ク ク ク ク 原 漆 ・ 綿 布
給 水 (屋 外 露 出)	フェルト・アスファルト・鉄線・アスファルト20g・鉄線・亜鉛板
ク 消 火 栓 (地 中 埋 設)	コーキング材・防食テープ巻

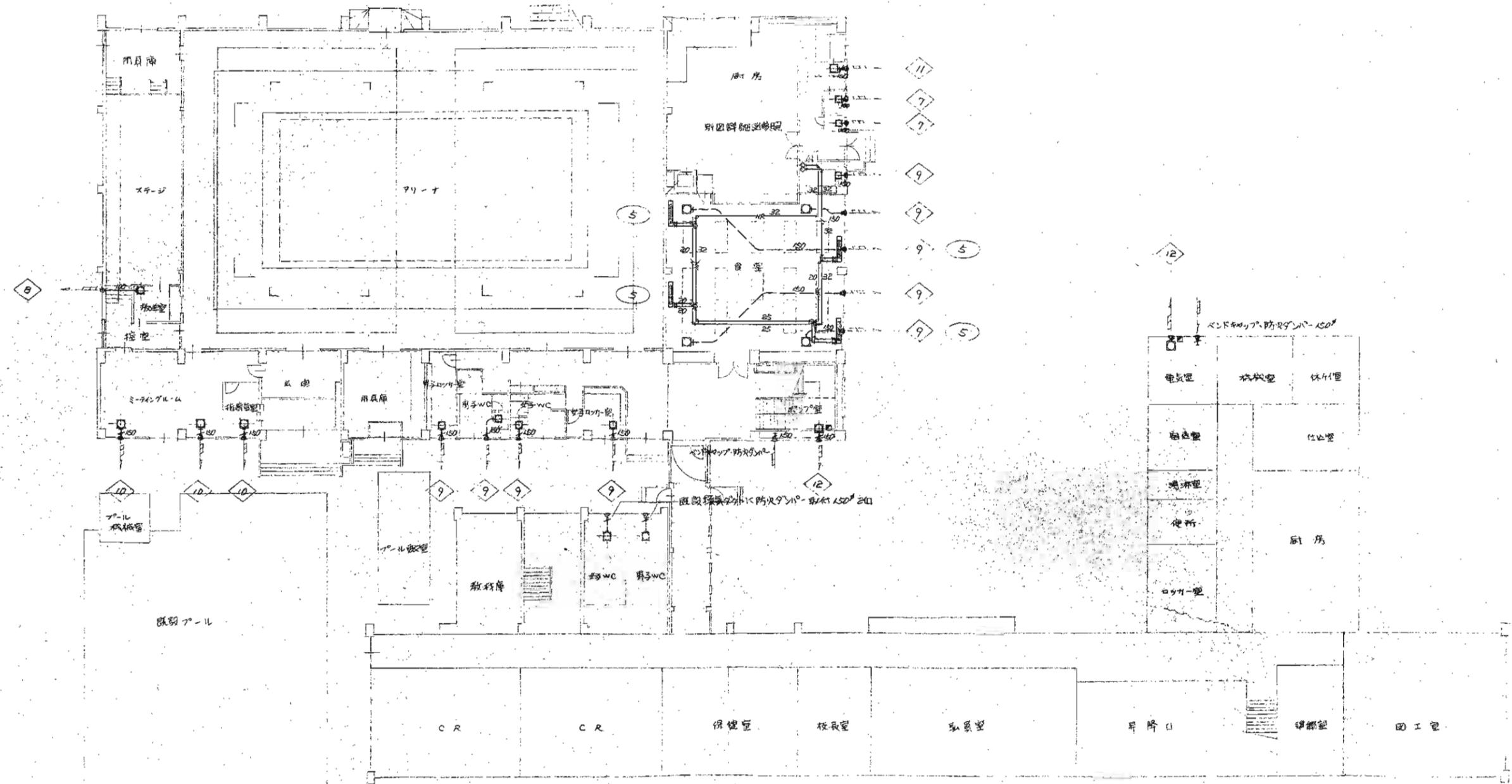
そ の 他

本設計書中に明記なきも当然必要と思われる箇所には、保温断熱圧力断、空気抜き、防振継手等を取付けるものとする。

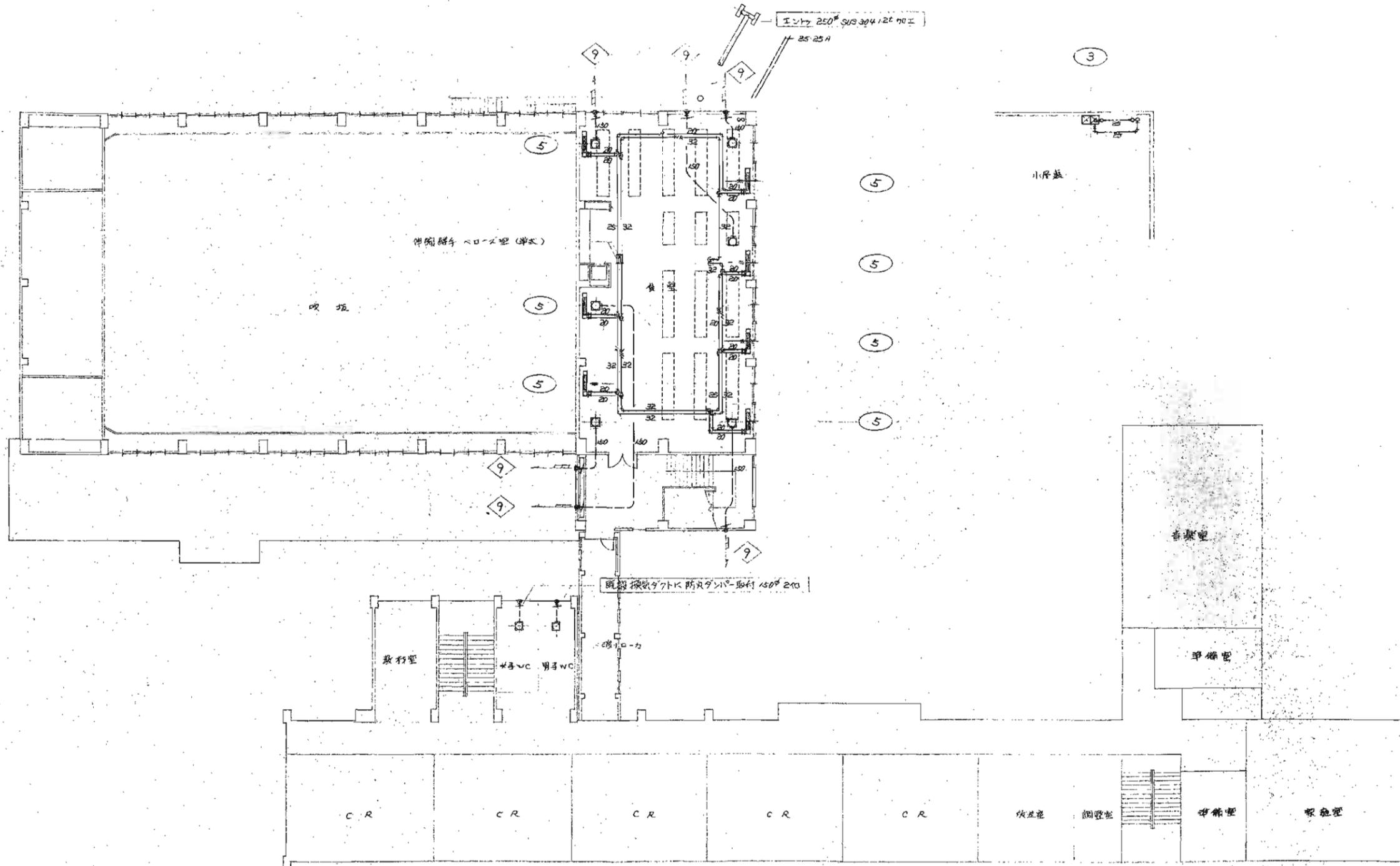
又換気配管には名称、口径等を書き入れ、弁類には名称、口径を取付けるものとする。

管束時、ダクト、保護層等は全て共通仕様書通りとする。

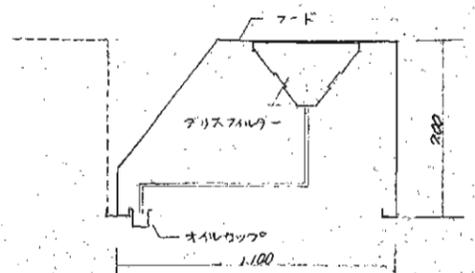
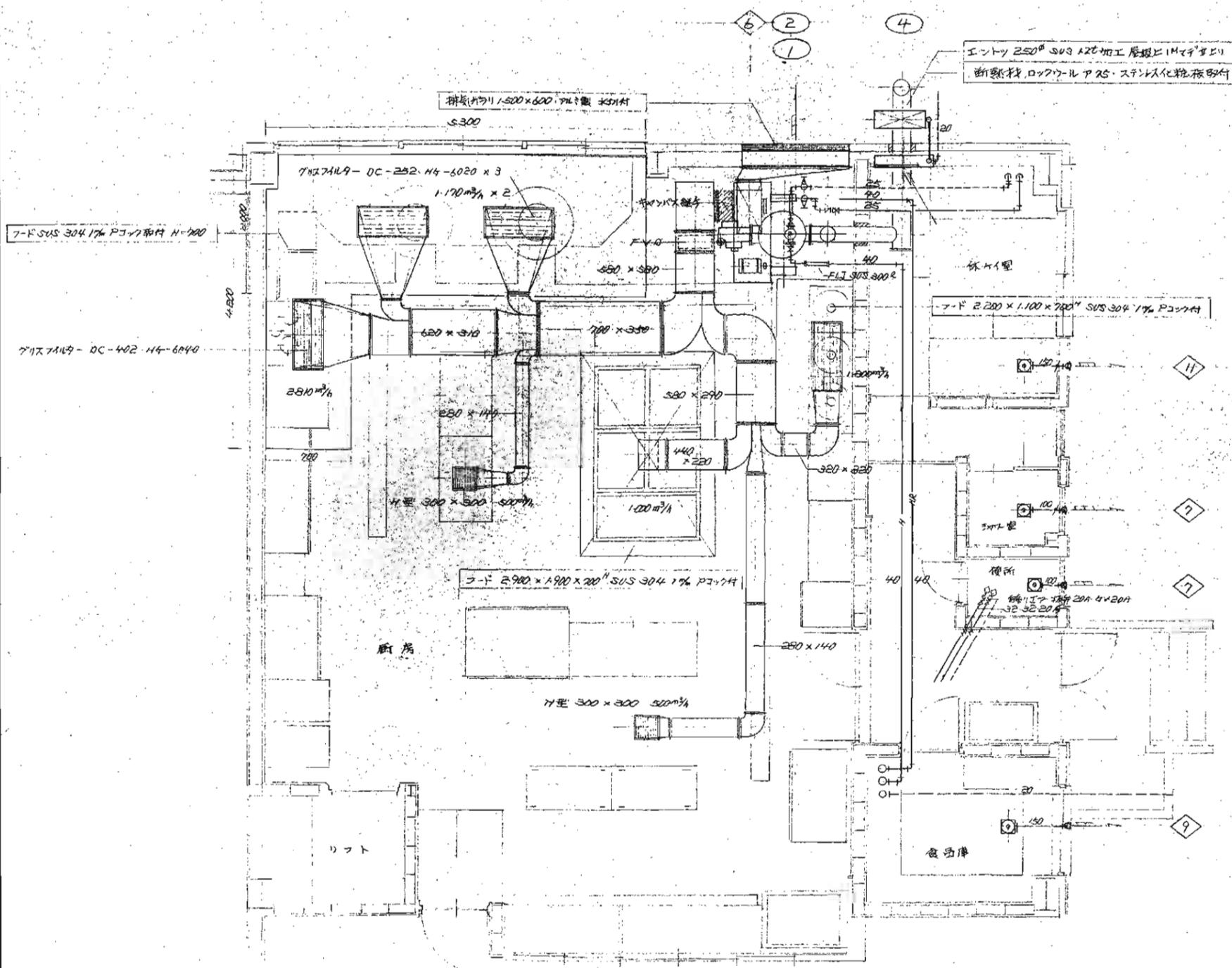
全体工事は、5つの分層着工と7822の改修工事等があり、即ち図面は入札に用いた上記工事(建築、配管、電気等)



1 階 平 面 図



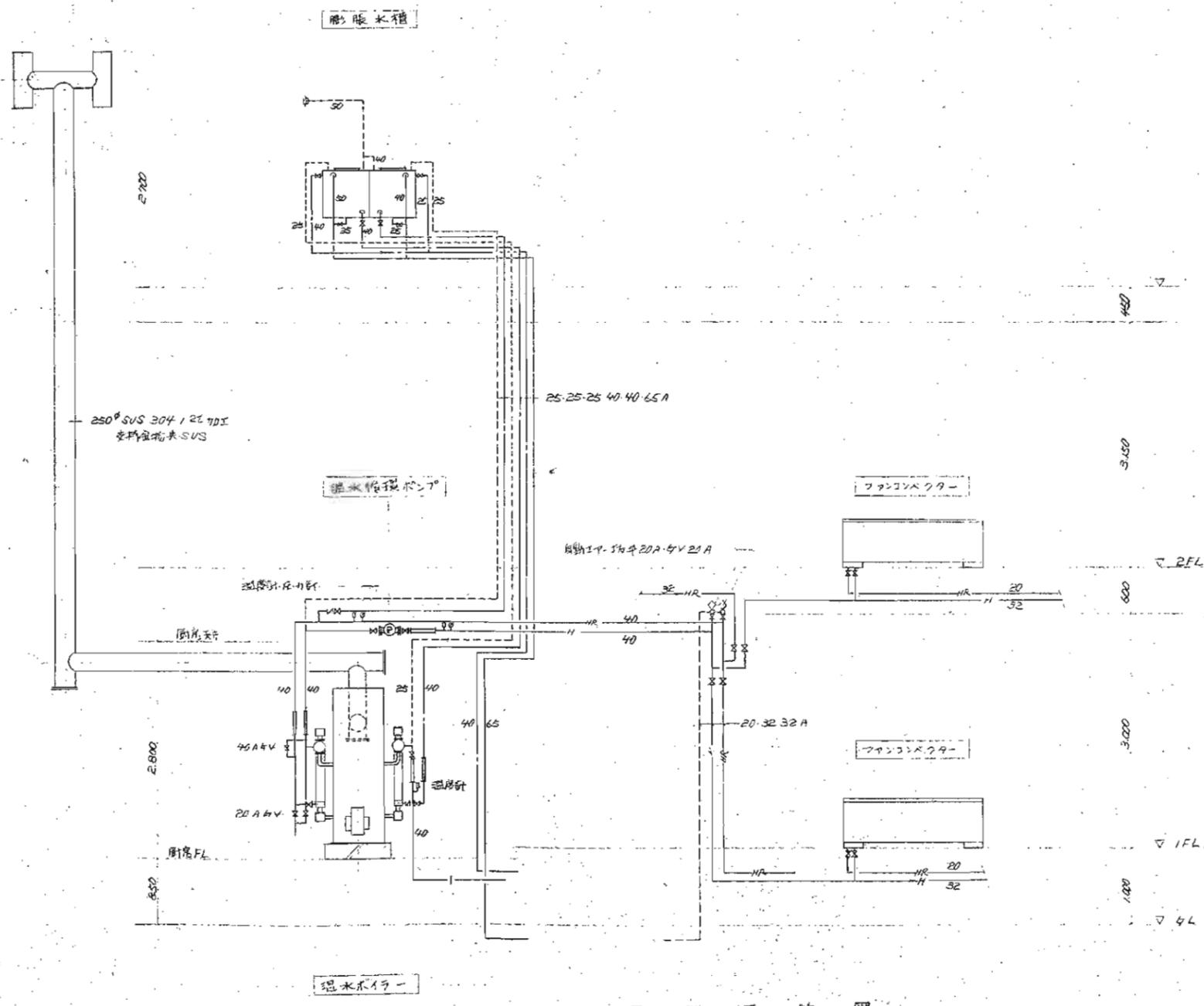
2 階 平 面 図



厨房換気計算

$V = 40 \times 12.9 \times (\text{ガス換気量})$
ガス回収機 $225 \text{ m}^3/\text{h} \times 2 = 4.5 \text{ m}^3/\text{h}$
ガス炊飯器 $0.28 \text{ m}^3/\text{h} \times 6 = 3.48 \text{ m}^3/\text{h}$
ガスグリル $1.2 \text{ m}^3/\text{h}$
ガスファンヒーター $2.16 \text{ m}^3/\text{h}$
コンベクションファン $2.78 \text{ m}^3/\text{h}$
合計 $4.5 + 3.48 + 1.2 + 2.16 + 2.78 = 13.92 \text{ m}^3/\text{h}$
$V = 40 \times 12.9 \times 13.92 = 6,924.72 \text{ m}^3/\text{h}$
$6,925 + 500 + 500 + 1,000 = 8,925 \text{ m}^3/\text{h} \approx 149 \text{ m}^3/\text{min}$
$43 \times 149 \text{ m}^3/\text{min} \times 25 \text{ mm} \text{径} \times 2.8 \text{ m}$

平面配置図



暖房能力仕様表

記号	名称	仕様	種	体	台数	合計
1	温水ボイラー	無圧開放式 鋼板製 見掛け容量 150,000 Kcal/h 暖房 100,000 Kcal/h 給湯 50,000 Kcal/h LPガス 消費量 80 m ³ /h 圧力 3 [#] 200V 1.6 kW ON/OFF制御 感温器 1 [#] 100V コンタクト 1.4=200			1	1
2	温水循環ポンプ	ライン型 40 [#] x 150 mm x 10 m x 0.75 kW 3 [#] 200V			1	1
3	膨張水櫃	鋼板製 1,200 x 600 x 600 [#] 中性板板 内部工本 樹脂 外部板に2重塗り 保温ロックウール25 鉛板巻OP アンブルアジャスト(樹脂下着)			1	1
4	IL-4エアコン	壁掛ヒートポンプ式 セパレート型 設置91 [#] 冷房能力 2,240 Kcal/h 暖房能力 3,700 Kcal/h 圧力 3 [#] 200V 電源 1 [#] 100V 圧縮機 0.75 kW 屋外機 コンタクト 1.4=200 梁台 H=500 防露パッド付(梁台は樹脂下着)			1	1
5	ファンコンベクター	床置き型 600 [#] 71 [#] 暖房能力 6,600 Kcal/h 温水温度 70℃ 水量 12.8 l/min 空気温度 20℃ 风量中速			11	11
6	排気ファン	片吸出しシロッコ 天井排気型 #3 x 149 mm x 25 mm厚 x 2.2 kW 3 [#] 200V アンブルアジャスト(樹脂下着)			1	1
7	天井換気扇	樹脂型 V-10ZS2 风量 60 m ³ /h 片吸出し型			2	2
8	?	V-15ZS2 120 [#]			1	1
9	?	V-18ZS2 288 [#]			4	11
10	?	V-20ZS4 366 [#]			3	3
11	?	V-18ZXS-42 270 [#]			1	1
12	?	露出型 V-20ZL 384 [#]			2	2
13	温度スイッチ	FS-3A 1 [#] 100V 樹脂温度範囲 0~30℃			2	2
14	防火ダンパー	P-130U 方形 厚肉付形 樹脂製 鋼板製 16 [#]			1	1
15	?	P-180U			7	7
					8	22

暖房配管図

特記事項